

令和7年度 設計内訳書

工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事

工事場所 花巻市 若葉町 地内

工事概要

鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階建て 床面積=6,031.36㎡

- ・1階及び2階トイレ 改修
- ・1階休憩スペース及び倉庫改修

単価適用年月：令和7年8月版（令和7年9月1日以降入札公告適用）

週休2日工事（発注者指定型）
月単位週休2日工事（執務並行改修 月4週8休）

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

[illegible]

[illegible][illegible]

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
文化会館 トイレ1廻り	1	式		
文化会館 トイレ2廻り	1	式		
文化会館 トイレ3廻り	1	式		
文化会館 トイレ4廻り	1	式		
文化会館 トイレ5、6廻り	1	式		
文化会館 トイレ7廻り	1	式		
文化会館 トイレ薬屋廻り	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

6

文化会館						
名 称		数 量	単位	金 額	備 考	
直接仮設		1	式			
建具改修		1	式			
内装改修		1	式			
発生材処理		1	式			
計						

電気設備工事 科目別内訳

7

文化会館						
名 称		数 量	単位	金 額	備 考	
電灯設備		1	式			
情報表示設備		1	式			
拡声設備		1	式			
誘導支援設備		1	式			
火災報知設備		1	式			
発生材処理		1	式			
計						

機械設備工事 科目別内訳

8

文化会館 トイレ1廻り						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
換気設備		1		式		
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
給湯設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

機械設備工事 科目別内訳

9

文化会館 トイレ2 廻り						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
換気設備		1		式		
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
給湯設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

機械設備工事 科目別内訳

10

文化会館 トイレ3廻り						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
換気設備		1		式		
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

機械設備工事 科目別内訳

11

文化会館 トイレ 4 廻り						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
換気設備		1		式		
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

機械設備工事 科目別内訳

文化会館 トイレ5、6廻り						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
換気設備		1		式		
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

機械設備工事 科目別内訳

文化会館 トイレ7廻り						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
換気設備		1		式		
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

文化会館 トイレ楽屋廻り						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
衛生器具設備		1		式		
給水設備		1		式		
排水設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

建築工事 中科目別内訳

15

文化会館					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
内装改修	サイン	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

16

文化会館					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
電灯設備	コンセント分岐	1	式		
計					
情報表示設備	時刻表示	1	式		
計					
拡声設備		1	式		
計					
誘導支援設備	トイレ等呼出	1	式		
計					
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

17

文化会館 トイレ1廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

18

文化会館 トイレ2廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

19

文化会館 トイレ3廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

20

文化会館 トイレ4廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

21

文化会館 トイレ5、6廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

22

文化会館 トイレ7廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

文化会館 トイレ楽屋廻り					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

文化会館		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0001
養生		1	式			別紙 00-0002
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0003
内部足場		1	式			別紙 00-0004
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0005
計						

文化会館		建具改修			撤去	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
木製戸撤去	枠共 集積共	37	m ²			
アルミ製戸撤去	枠共 集積共	3.1	m ²			
銅製戸撤去	枠共 集積共	8.5	m ²			
トイレブース撤去	集積共	104	m ²			
ガラス撤去	集積共	7.4	m ²			
計						

文化会館		建具改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鋼製軽量建具						
新1-LSD1		2	か所			
新1-LSD5		1	か所			
小計						
トイレブース						
新1-TB1		1	か所			
新1-TB2		1	か所			
新1-TB3		1	か所			
新1-TB4		1	か所			
新2-TB1		1	か所			
新2-TB2		1	か所			
新2-TB3		1	か所			
新2-TB4		1	か所			
新3-TB1		1	か所			
新3-TB2		1	か所			

文化会館		建具改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
新4-TB1		1	か所			
新4-TB2		1	か所			
新4-TB3		1	か所			
新5-TB1		1	か所			
新5-TB2		1	か所			
新5-TB3		1	か所			
新5-TB4		1	か所			
新6-TB1		1	か所			
新6-TB2		1	か所			
新6-TB3		1	か所			
新6-TB4		1	か所			
改7-TB1		1	か所			
改7-TB2		1	か所			
小計						
木製建具						

文化会館		内装改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
床						
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	2.5	m ³			
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	34.6	m ²			
床タイル撤去	集積共	232	m ²			
せっ器質タイル撤去		3	m ²			
ビニル床シート撤去	集積共	50.8	m ²			
ビニル床タイル撤去	石綿含有 集積共	8.8	m ²			
カーペット撤去	集積共	6.9	m ²			
床・縁甲板 フローリング 撤去	集積共	0.9	m ²			
畳撤去	一畳 集積共	6	枚			
床組撤去	ころばし 集積共	13.7	m ²			
和便器撤去部 周囲ハツリ		31	か所			
床見切り材撤去	SUS 集積共	3	m			
ステンレスノスリッパ 撤去	集積共	5.3	m			
木製幅木撤去	集積共	28.3	m			

文化会館		内装改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
ビニル幅木撤去	一般 集積共	12.8	m			
壁						
CB撤去	コンクリートブレイカ 集積共	14.2	m ³			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	6.2	m ³			
壁下地撤去	集積共	7.5	m ²			
壁タイル撤去	下地モルタル共 集積共	218	m ²			
壁タイル撤去	下地モルタル共 集積共 下地残し	440	m ²			
壁モルタル・プaster 撤去	集積共	21.4	m ²			
壁加工撤去	集積共	85.1	m ²			
天井						
天井合板・ボード 撤去	一重張り 一般 集積共	277	m ²			
天井合板・ボード 撤去	一重張り 石綿含有 集積共	53.6	m ²			
天井加工撤去	集積共	69.7	m ²			
天井下地撤去	集積共	331	m ²			
廻り縁撤去	集積共	380	m			

文化会館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
床						
コンクリートスラブ 新設		1	式			別紙 00-0006
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	20.6	m ²			
床セパレータ材	厚10mm セメント系 ホンダ車	279	m ²			
床 下地調整	既存仕上材撤去部など	77.3	m ²			
既製床組	H=300 パーテイクボード 厚20mm共	29.4	m ²			
木製床組み	階段下地	2.3	m ²			
ビニル床シート	抗菌性 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法 -	231	m ²			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法 -	135	m ²			
構造用合板	厚12	29.4	m ²			
既存側溝 コンクリート充填	250×120	0.4	m ³			
和便器撤去部 床補修	275×650程度 コンクリート充填 鉄筋補強共	28	か所			
洋便器撤去部 床補修	φ100程度 コンクリート充填	11	か所			
床下点検口	600×600 気密タイプ アルミ製 取合い部分補修共	1	か所			
小計						

文化会館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
幅木・壁						
ビニル幅木	高さ60	174	m			
シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 10×10	208	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	171	m ²			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	57.5	m			
軽量鉄骨壁下地	50形 下地張りなし @300	3.2	m ²			
壁下地補修	既存仕上材撤去部など	5.5	m ²			
壁 シーリング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 RC、CB直張り 下地張り -	40.2	m ²			
壁 シーリング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 下地張り -	159	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 RC、CB直張り 継目処理 -	64.9	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 継目処理 -	149	m ²			
壁 化粧けい酸 カルシウム板張り	厚6 不燃 目地:シーリング	164	m ²			
壁 マシン化粧板	厚3 不燃 目地:シーリング	39.3	m ²			
壁 ビニルクロス貼り	1000番台	214	m ²			
壁 水性アクリルシリコン塗装	クリアー コンクリート・モルタル面	414	m ²			

文化会館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
小計						
天井						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @225 インサート別途	66.3	m ²			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	127	m ²			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 1.5m以上3.0m未満 下地張りなし @300 インサート別途	140	m ²			
天井 せっこうボード 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 継目処理	112	m ²			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トリガー 突付け	66.3	m ²			
天井 スレートボード張り	75板(F) 厚さ6 突付け	155	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	415	m			
小計						
その他						
E P - G 塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	鉄部	57	m			
膳板	ホースフォーム 150×19	32.6	m			
膳板	ホースフォーム 260×19	1.5	m			
膳板	ホースフォーム 360×19	3.8	m			

[illegible]

文化会館		内装改修	サイン			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
A. ビクトサイン	200×300 ステンレス HL 突出型 UV印刷	3	か所			
B. ビクトサイン	200×300 ステンレス HL 平付型 UV印刷	7	か所			
C. ビクトサイン	200×200 アクリル 突出型 UV印刷	6	か所			
D. サインボード	300×2000 アクリル 平付型 カーインクジェット印刷	2	か所			
E. 案内サイン	700×600 ステンレス HL 平付型 UV印刷	1	か所			
F. 室名札	240×75 アクリル+ダイナミックシート 平付型	1	か所			
G. 室名サイン	マスキングフィルム 扉貼り付け	1	か所			
H. ビクトサイン	100×100 マスキングフィルム 扉貼り付け	3	か所			
計						

文化会館		発生材処理	運搬			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材積込		1	式			別紙 00-0007
発生材運搬		1	式			別紙 00-0008
計						

文化会館		発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材処分	有筋コンクリート類	18.2	t			
発生材処分	無筋コンクリート類	20.3	t			
発生材処分	木材類	13.6	t			
発生材処分	金属くず類	1.3	t			
発生材処分	ガラス・陶磁器くず類	15.2	t			
発生材処分	廃プラスチック類	0.2	t			
発生材処分	廃石膏ボード類	1.9	t			
発生材処分	繊維くず類	0.2	t			
発生材処分	石綿含有建材類	0.5	t			
産業廃棄物税		18	t			
計						

文化会館		電灯設備		コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	53	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	177	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	70	個			
1種金属線び(MM1) 附属品	A形(25.4mm) 天井引出アダプタ	64	個			
1種金属線び(MM1)	B型(40.4mm)	6	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	14mm2	4	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm2- 3C 管内	190	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm2- 3C ビット・天井	540	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm2- 3C FEP内(PF・CD)	43	m			
EM-CEケーブル	5.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEケーブル	5.5mm2- 3C ビット・天井	7	m			
EM-CEケーブル	5.5mm2- 3C FEP内(PF・CD)	1	m			
EM-CEケーブル	8mm2- 3C 管内	4	m			
EM-CEケーブル	8mm2- 4C 管内	1	m			
EM-CEケーブル	22mm2- 3C ビット・天井	4	m			

文化会館		情報表示設備		時刻表示		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スリットボックス	2	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A形(25.4mm) 天井引出アダプタ	2	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	1	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ビッド・天井	6	m			
フラッシュプレート (金属製)	丸型 プランク	2	個			
取外し・再取付		1	式			別紙 00-0010
撤去		1	式			別紙 00-0011
計						

文化会館		拡声設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C ビッド・天井	103	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C FEP内(PF・CD)	5	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	3	個			
スピーカー	SC6Hi-1(3) V0	3	個			
スピーカー	SC6Hi-1(3) V3	21	個			
アッテネータ	5W S(金属製)	3	個			
躯体貫通補修		1	式			別紙 00-0012
撤去		1	式			別紙 00-0013
計						

文化会館		誘導支援設備		トイレ等呼出		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
ねじなし電線管 (E)	露出配管 19mm	12	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管(塗装有) 19mm	7	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	2	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	6	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スリットボックス	4	個			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用スリットボックス	2	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A形(25.4mm) 天井引出アダプタ	3	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	1	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ビット・天井	6	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C 管内	19	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C ビット・天井	41	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C FEP内(PF・CD)	2	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 6C 管内	2	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 6C ビット・天井	3	m			
600Vボリフロン絶縁耐燃性ボリフロンケーブル扁平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	3	m			

文化会館		誘導支援設備		トイレ等呼出		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製アクトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
アルボックス SS形 防水(錆止め塗装)	200× 200× 100	1	個			
アルボックス SS形 (指定色塗装)	200× 200× 100	2	個			
トイレ呼出表示器		1	台			
呼出押ボタン	リモ付	2	個			
廊下表示灯	角形 プザー付	2	個			
復旧押ボタン		2	個			
躯体貫通補修		1	式			別紙 00-0014
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0015
取外し・再取付		1	式			別紙 00-0016
計						

文化会館		火災報知設備		自動火災報知		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-AEケーブル	1.2 mm ² -4C ビッド・天井	18	m			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	3	個			
光電式煙感知器	2種 非蓄積型 露出	4	個			
撤去		1	式			別紙 00-0017
計						

文化会館		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0018
発生材処分		1	式			別紙 00-0019
計						

機械設備工事 細目別内訳

54

文 化 会 館 ト イ レ 1 廻 り		排水設備					
名 称	摘 要	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 40A	4		m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 50A	8		m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 65A	8		m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 75A	14		m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 100A	7		m			
汚水水中ポンプ	80A×500L/min×8m 三相-200V-3.7KW 2台1セット	1		組			
ラインク`逆止弁	10K(フランジ) 80A	2		個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 50A	2		個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 65A	2		個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	2		個			
低位通気弁	50A	1		個			
ミドル通気弁	洗面器用	1		個			
はつり工事		1		式			別紙 00-0025
計							

機械設備工事 細目別内訳

55

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

56

文化会館 トイレ1 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
パッケージ型空調機撤去	2700n3/H	1	台			
シーリングファン形吹出口 撤去	(C2、CA、CD、E2、EA、ED) 直径200mm以下 再使用しない	4	個			
吸込口撤去	(GV、GVS) 0.1㎡以下 再使用しない	2	個			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	2	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	3	組			
小便器撤去	洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	3	組			
小便器用ハタケ撤去		1	個			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	4	枚			
手すり撤去		4	個			
長方形タテ撤去	亜鉛鉄板 0.5mm 再使用しない	23	㎡			
長方形タテ撤去	亜鉛鉄板 0.6mm 再使用しない	10	㎡			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 20A	19	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 25A	7	m			

機械設備工事 細目別内訳

57

文化会館 トイレ1 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 32A	3	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 40A	2	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	2	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	1	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 80A	4	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 100A	1	m			
保温材撤去		1	式			別紙 00-0026
計						

機械設備工事 細目別内訳

58

文化会館 トイレ1 廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属 スクラップ	1	式			別紙 00-0027
産業廃棄物処分費	陶磁器 埋立	1	式			別紙 00-0028
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0029
産廃税		1	式			別紙 00-0030
計						

機械設備工事 細目別内訳

59

文化会館 トイレ2 廻り		換気設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共板フラジ 工法ダクト	インサート有 0.5mm(～450mm)	5	m ²			
スリット形吸込口	GV 200 300	2	個			
計						

機械設備工事 細目別内訳

60

文化会館 トイレ2廻り		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS498BCK	5	組			
小便器	UFS900R	2	組			
洗面器	L210C	3	組			
化粧鏡	YM3580AC	4	枚			
L型手すり	T112CL9	2	個			
小便器用手すり	T112CU22	1	個			
計						

機械設備工事 細目別内訳

61

文化会館 トイレ2廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	23	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	5	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 機械室・便所 40A	1	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PD) 改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	1	m			
キャッチ水栓	TKS05301J	1	個			
仕切弁 (管端防食ｺ)	5K(ねじ・給水用) 25A	2	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0031
はつり工事		1	式			別紙 00-0032
保温工事		1	式			別紙 00-0033
防食工事		1	式			別紙 00-0034
土工事		1	式			別紙 00-0035
計						

62

機械設備工事 細目別内訳

63

花 卷 市

機械設備工事 細目別内訳

64

文化会館 トイレ2 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
吸込口撤去	(GV、GVS) 0.1㎡以下 再使用しない	2	個			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	2	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	4	組			
小便器撤去	洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	3	組			
小便器用ハタタキ撤去		1	個			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	5	組			
鏡撤去	再使用しない	5	枚			
長方形ダクト撤去	亜鉛鉄板 0.5mm 再使用しない	3	㎡			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 20A	12	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 25A	7	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 32A	2	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 40A	3	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	7	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	6	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 80A	5	m			

機械設備工事 細目別内訳

65

文化会館 トイレ2 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 100A	14	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	4	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	1	m			
掃除口撤去	COA80	1	個			
掃除口撤去	COA100	4	個			
保温材撤去		1	式			別紙 00-0039
計						

機械設備工事 細目別内訳

66

文化会館 トイレ2 廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属 スクラップ	1	式			別紙 00-0040
産業廃棄物処分費	陶磁器 埋立	1	式			別紙 00-0041
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0042
産廃税		1	式			別紙 00-0043
計						

機械設備工事 細目別内訳

67

文化会館 トイレ3 廻り		換気設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共板フレンジ 工法メ'ト	インサート有 0.5mm(～450mm)	5	m ²			
共板フレンジ 工法メ'ト	インサート有 0.6mm(451～750mm)	1	m ²			
スリット形吸込口	GV 200 400	1	個			
スリット形吸込口	GV 200 500	1	個			
計						

68

機械設備工事 細目別内訳 69

花卷市

機械設備工事 細目別内訳

70

文化会館 トイレ3 廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所 40A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所 50A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所 75A	7	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所 100A	19	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所 50A	3	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所 65A	7	m			
床上掃除口(非防水形)	COA 100A	5	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0047
はつり工事		1	式			別紙 00-0048
計						

機械設備工事 細目別内訳

71

文化会館 トイレ3 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
吸込口撤去	(GV、GVS) 0.1m以下 再使用しない	3	個			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	2	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	4	組			
小便器撤去	洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	6	組			
小便器用ハイタンク撤去		1	個			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
鏡撤去	再使用しない	4	枚			
長方形タイル撤去	亜鉛鉄板 0.5mm 再使用しない	5	m ²			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 20A	4	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 25A	8	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 32A	1	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 40A	8	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 50A	2	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 65A	1	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	6	m			

機械設備工事 細目別内訳

72

文化会館 トイレ3廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	8	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 80A	8	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 100A	18	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	7	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	2	m			
掃除口撤去	COB80	1	個			
掃除口撤去	COB100	4	個			
保温材撤去		1	式			別紙 00-0049
計						

機械設備工事 細目別内訳

73

文化会館 トイレ3廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属 スクラップ	1	式			別紙 00-0050
産業廃棄物処分費	陶磁器 埋立	1	式			別紙 00-0051
産業材運搬費		1	式			別紙 00-0052
産廃税		1	式			別紙 00-0053
計						

74

機械設備工事 細目別内訳

75

花 卷 市

機械設備工事 細目別内訳

76

文化会館 トイレ4廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 20A 機械室・便所	43	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 25A 機械室・便所	7	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 32A 機械室・便所	8	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 65A 機械室・便所	1	m			
仕切弁 (管端防食マ)	5K(ねじ・給水用) 32A	2	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0054
はつり工事		1	式			別紙 00-0055
保温工事		1	式			別紙 00-0056
計						

機械設備工事 細目別内訳

77

文化会館 トイレ4廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 40A	7	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 50A	6	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 65A	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 75A	8	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 100A	30	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 125A	2	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 50A	5	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 75A	3	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	機械室・便所 65A	7	m			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	3	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 125A	1	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0057
はつり工事		1	式			別紙 00-0058
計						

機械設備工事 細目別内訳

78

文化会館 トイレ4廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
吸込口撤去	(GV、GVS) 0.1m以下 再使用しない	4	個			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	3	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	7	組			
小便器撤去	洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	7	組			
小便器用パイプ撤去		2	個			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	8	組			
掃除流し撤去	ﾊﾞｯｸ付き掃除流し 再使用しない	1	組			
鏡撤去	再使用しない	8	枚			
長方形ﾀﾞﾏ撤去	亜鉛鉄板 0.5mm 再使用しない	10	m ²			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 20A	20	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 25A	12	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 32A	6	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 40A	1	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 50A	2	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 65A	2	m			

機械設備工事 細目別内訳

79

文化会館 トイレ4廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	8	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	10	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	1	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 80A	3	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 100A	35	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 125A	2	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	5	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	2	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 80A	8	m			
掃除口撤去	COB100	3	個			
掃除口撤去	COB125	1	個			
保温材撤去		1	式			別紙 00-0059
計						

機械設備工事 細目別内訳

80

文化会館 トイレ4 廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属 スクラップ	1	式			別紙 00-0060
産業廃棄物処分費	陶磁器 埋立	1	式			別紙 00-0061
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0062
産廃税		1	式			別紙 00-0063
計						

機械設備工事 細目別内訳

81

文化会館 トイレ5、6 廻り		換気設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スリット形吸込口 取外、再取付費	0.1m2以下	3	個			
共板フランジ 工法'外	ワザ-ト有 0.5mm(～450mm)	10	m ²			
スリット形吸込口	GV 200 300	2	個			
計						

機械設備工事 細目別内訳

82

文化会館 トイレ 5、6 廻り		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS498BCK	13	組			
バリアアートイレバック	UADAKO1L1A1ANN2W	1	組			
小便器	UFS900R	5	組			
洗面器	L210C	7	組			
掃除流し	SK22A	1	組			
化粧鏡	YM3580AC	9	枚			
化粧鏡	YM6090A	1	枚			
L型手すり	T112CL9	6	個			
小便器用手すり	T112CU22	2	個			
バビシート	YKA24S	1	個			
計						

機械設備工事 細目別内訳

83

文化会館 トイレ 5、6 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 20A 機械室・便所	43	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 25A 機械室・便所	10	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 32A 機械室・便所	8	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 50A 機械室・便所	1	m			
仕切弁 (管端防食剤)	5K(ねじ・給水用) 25A	2	個			
仕切弁 (管端防食剤)	5K(ねじ・給水用) 32A	2	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0064
はつり工事		1	式			別紙 00-0065
保温工事		1	式			別紙 00-0066
計						

機械設備工事 細目別内訳

84

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	40A	17	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	50A	10	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	65A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	75A	15	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	100A	21	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	125A	5	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	40A	2	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管(VP)改修	機械室・便所	65A	16	m			
床上掃除口(非防水形)	COA 50A		1	個			
床上掃除口(非防水形)	COA 65A		1	個			
床上掃除口(非防水形)	COA 100A		4	個			
床上掃除口(非防水形)	COA 125A		1	個			
配管分岐費			1	式			別紙 00-0067
はつり工事			1	式			別紙 00-0068
保温工事			1	式			別紙 00-0069

機械設備工事 細目別内訳

85

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

86

文化会館 トイレ 5、6 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
吸込口撤去	(GV、GVS) 0.1m以下 再使用しない	2	個			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	5	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	8	組			
小便器撤去	洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	8	組			
小便器用ハタキ撤去		3	個			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	11	組			
掃除流し撤去	ハック付き掃除流し 再使用しない	1	組			
鏡撤去	再使用しない	11	枚			
手すり撤去		2	個			
ペーパーシート撤去		1	個			
長方形ダクト撤去	亜鉛鉄板 0.5mm 再使用しない	9	m ²			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 20A	35	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 25A	14	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 32A	10	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 40A	1	m			

機械設備工事 細目別内訳

87

文化会館 トイレ 5、6 廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 50A	4	m			
給水管撤去	亜鉛銅鋼管 便所 65A	1	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	17	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	12	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	1	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 80A	8	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 100A	27	m			
排水管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 125A	5	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 32A	2	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 50A	9	m			
通気管撤去	塩ビ被覆銅管 便所 65A	10	m			
掃除口撤去	COB80	2	個			
掃除口撤去	COB100	4	個			
掃除口撤去	COB125	1	個			
保温材撤去		1	式			別紙 00-0070

88

[illegible]

89

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

90

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

91

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

92

文化会館 トイレ7 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 20A 機械室・便所	15	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 40A 機械室・便所	1	m			
仕切弁 (管端防食コ)	5K(ねじ・給水用) 20A	2	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0075
はつり工事		1	式			別紙 00-0076
保温工事		1	式			別紙 00-0077
計						

機械設備工事 細目別内訳

93

文化会館 トイレ7 廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	機械室・便所 40A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	機械室・便所 65A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	機械室・便所 75A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	機械室・便所 100A	7	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	機械室・便所 50A	9	m			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	2	個			
配管分岐費		1	式			別紙 00-0078
はつり工事		1	式			別紙 00-0079
保温工事		1	式			別紙 00-0080
計						

96

機械設備工事 細目別内訳

97

花 卷 市

機械設備工事 細目別内訳

98

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

99

[illegible]

100

機械設備工事 細目別内訳

101

花 卷 市

建築工事 別紙明細

102

文化会館		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0001
墨出し(内部改修)	複合改修	463	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0002
養生(内部改修)	複合改修	463	m ²			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0003
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	463	m ²			
計						

建築工事 別紙明細

103

文化会館		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
内部足場		1	式			別紙 00-0004
内部仕上足場 (解体)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	463	m ²			
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	463	m ²			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0005
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	2階建	926	m ²			
計						

文化会館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コンクリートスラブ 新設		1	式			別紙 00-0006
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10	0.13	t			
鉄筋加工組立	床版 -	0.13	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	0.13	t			
差し筋アンカー	D10	107	本			
花巻管内 生コンクリート	花巻 JIS A5308 呼び強度21 S15 粗骨材25 -	2.5	m3			
コンクリート打設手間	防水保護コンクリート 人力打設 S15～S18	2.5	m3			
計	-					

文化会館		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材積込		1	式			別紙 00-0007
発生材積込み	有筋コンクリート類	7.6	m3			
発生材積込み	無筋コンクリート類	23.4	m3			
発生材積込み	木材類	29.3	m3			
発生材積込み	金属くず類	7	m3			
発生材積込み	ガラス・陶磁器くず類	9.5	m3			
発生材積込み	廃プラスチック類	4	m3			
発生材積込み	廃石膏ボード類	2.5	m3			
発生材積込み	繊維くず類	0.6	m3			
発生材積込み	石綿含有建材類	0.5	m3			
計						

文化会館		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0008
発生材運搬	有筋コンクリート類	7.6	m3			
発生材運搬	無筋コンクリート類	23.4	m3			
発生材運搬	木材類	29.3	m3			
発生材運搬	金属くず類	7	m3			
発生材運搬	ガラス・陶磁器くず類	9.5	m3			
発生材運搬	廃プラスチック類	4	m3			
発生材運搬	廃石膏ボード類	2.5	m3			
発生材運搬	繊維くず類	0.6	m3			
発生材運搬	石綿含有建材類	0.5	m3			
計						

文化会館		電灯設備		コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
撤去		1	式			別紙 00-0009
1種金属線び(MMI)撤去	A型(25.4mm)再使用しない	32	m			
1種金属線び(MMI)附属品撤去	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス再使用しない	12	個			
600V絶縁電線撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	206	m			
600V絶縁ケーブル撤去	2.0mm- 3C 管内再使用しない	43	m			
600V絶縁ケーブル撤去	2.0mm- 3C ビット・天井再使用しない	130	m			
位置ボックス 撤去	再使用しない	6	個			
コンセント撤去	大角形2P15A×2再使用しない	24	個			
コンセント撤去	大角形2P15A×2(接地端子付)再使用しない	14	個			
コンセント撤去	3P20A×1(接地極付)再使用しない	1	個			
開閉器箱撤去	MCCB3P 30AF × 1個再使用しない	1	個			
電力量計撤去	単相2線 30A取付板を含む再使用しない	1	個			
電灯盤撤去	L-1E再使用しない	1	面			
計						

文化会館		情報表示設備		時刻表示		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
取外し・再取付		1	式			別紙 00-0010
アラーム時計 取外し・再取付	壁掛型 角300程度	1	個			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0011
アラーム時計 撤去	壁掛型 角300程度 再使用しない	2	個			
計						

文化会館		拡声設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
躯体貫通補修		1	式			別紙 00-0012
機械はつり(ダイヤ ブロッカーによる 配管用貫通口) 計	100～150mm 25mm	6	か所			
撤去		1	式			別紙 00-0013
薄鋼電線管 撤去	(C19) 再使用しない	24	m			
600V絶縁電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	71	m			
スピーカー 撤去	天井埋込形 再使用しない	3	個			
スピーカー 撤去	壁掛形 再使用しない	1	個			
アッテネーター 撤去	再使用しない	2	個			
計						

文化会館		誘導支援設備		トイレ等呼出		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
躯体貫通補修		1	式			別紙 00-0014
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口)計	100～150mm 25mm	8	か所			
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0015
金属短管貫通処理(壁・床共用)計	(25)	3	か所			
取外し・再取付		1	式			別紙 00-0016
コネクタ取外し・再取付計	壁付 2P15A×2	1	個			

文化会館		火災報知設備		自動火災報知		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去		1	式			別紙 00-0017
薄鋼電線管撤去	(C19) 再使用しない	16	m			
600V絶縁電線撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	64	m			
スポット形感知器撤去	定温式 1種 防水 再使用しない	3	個			
光電式煙感知器撤去計	2種 非蓄積型 露出 再使用しない	3	個			

電気設備工事 別紙明細

112

文化会館		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0018
とりこわし 発生材運搬		1	式			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0019
発生材処理	銅スクラップ 1号銅線(有価物)	21.6	kg			
サゲット処理費	銅スクラップ 1号銅線(有価物)用	38.75	kg			
発生材処分	鉄スクラップ 古鉄B(有価物)	0.05	t			
発生材処分	廃プラスチック類(最終処分)	33.56	kg			
計						

機械設備工事 別紙明細

113

文化会館 トイレ1 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0020
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ 計	配管分岐 40A 保温有	1	か所			
はつり工事		1	式			別紙 00-0021
機械はつり(ダイヤ ブドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 32mm	15	か所			
機械はつり(ダイヤ ブドカッターによる 配管用貫通口) 計	100～150mm 38mm	1	か所			

機械設備工事 別紙明細

114

文化会館 トイレ1 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0022
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 20A	24.1	m			
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 25A	2	m			
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 32A	3.9	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 20A	21.4	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 25A	7.5	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A	2.8	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 40A	5.4	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カバー 40A	2.5	m			
計						
防食工事		1	式			別紙 00-0023
鋼管(地中) 防食	ペトリル系防食テープ巻 40A	1.2	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

115

文化会館 トイレ1 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工事		1	式			別紙 00-0024
根切り(人力)		0.12	m3			
山砂		0.07	m3			
埋戻し	人 力 根切り土	0.05	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	0.07	m3			
計						

116

機械設備工事 別紙明細

117

花 卷 市

機械設備工事 別紙明細

118

文化会館 トイレ1 廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属 スクラップ	1	式			別紙 00-0027
産廃処分費	金属 スクラップ	0.47	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器 埋立	1	式			別紙 00-0028
産廃処分費	陶磁器 埋立	252	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0029
とりこわし 発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0030
産廃税		0.25	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

119

文化会館 トイレ2 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0031
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 40A 保温有	1	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 25A 保温有	1	か所			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0032
機械はつり(パイプ バンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 32mm	10	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0033
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 20A	20.1	m			
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 25A	4.5	m			
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 40A	0.3	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 20A	2.4	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

120

文化会館 トイレ2廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
防食工事		1	式			別紙 00-0034
銅管(地中)防食	ペトリル系防食テープ巻 20A	1.1	m			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0035
根切り(人力)		0.16	m3			
山砂		0.09	m3			
埋戻し	人 力 根切り土	0.07	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	0.09	m3			
計						

機械設備工事 別紙明細

121

文化会館 トイレ2廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0036
配管分岐(銅管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温無	1	か所			
配管分岐(銅管類) ・手間のみ	配管分岐 100A 保温無	3	か所			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0037
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 63mm	3	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 75mm	2	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 125mm	5	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 150mm	2	か所			
計						

122

機械設備工事 別紙明細

123

花 卷 市

機械設備工事 別紙明細

124

文化会館 トイレ2廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属スクラップ	1	式			別紙 00-0040
産廃処分費	金属スクラップ	0.27	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器埋立	1	式			別紙 00-0041
産廃処分費	陶磁器埋立	199.5	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0042
とりこわし発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0043
産廃税		0.2	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

125

文化会館 トイレ3廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0044
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 40A 保温有	1	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温有	1	か所			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0045
機械はつり(パイプ バンドカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 32mm	15	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

126

文化会館 トイレ3 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0046
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イ° シャフト内 アルミガ ラスクロス 20A	29.6	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イ° シャフト内 アルミガ ラスクロス 25A	4.5	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イ° シャフト内 アルミガ ラスクロス 32A	0.5	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イ° シャフト内 アルミガ ラスクロス 40A	0.7	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イ° シャフト内 アルミガ ラスクロス 50A	2.7	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イ° シャフト内 アルミガ ラスクロス 65A	0.9	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

127

文化会館 トイレ3 廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0047
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温無	1	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 100A 保温有	1	か所			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0048
機械はつり(ダ イメ ンド カッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 63mm	4	か所			
機械はつり(ダ イメ ンド カッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 75mm	5	か所			
機械はつり(ダ イメ ンド カッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 125mm	6	か所			
機械はつり(ダ イメ ンド カッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 150mm	5	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

128

文化会館 トイレ3廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温材撤去		1	式			別紙 00-0049
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 20A 再使用しない	3.7	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 25A 再使用しない	7.9	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A 再使用しない	1.1	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 40A 再使用しない	7.6	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 50A 再使用しない	2.3	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 65A 再使用しない	0.7	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A 再使用しない	5.6	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 50A 再使用しない	8.1	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 80A 再使用しない	7.7	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 100A 再使用しない	18.2	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

129

文化会館 トイレ3廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属スクラップ	1	式			別紙 00-0050
産廃処分費	金属スクラップ	0.38	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器埋立	1	式			別紙 00-0051
産廃処分費	陶磁器埋立	240	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0052
とりこわし発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0053
産廃税		0.24	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

130

文化会館 トイレ4 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0054
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 20A 保温有	1	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温有	1	か所			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0055
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 32mm	22	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0056
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イグ シャフト内 アルミガラスクロス 20A	43.4	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イグ シャフト内 アルミガラスクロス 25A	7.2	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イグ シャフト内 アルミガラスクロス 32A	7.8	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ イグ シャフト内 アルミガラスクロス 65A	1.2	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

131

文化会館 トイレ4 廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0057
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 80A 保温無	1	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 100A 保温有	1	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 125A 保温有	1	か所			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0058
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 63mm	6	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 75mm	7	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 125mm	9	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

132

文化会館 トイレ4廻り		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温材撤去		1	式			別紙 00-0059
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 20A 再使用しない	20.1	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 25A 再使用しない	12	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A 再使用しない	6.2	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 40A 再使用しない	0.8	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 50A 再使用しない	2.1	m			
給水管 保温撤去	ボリスレン 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 65A 再使用しない	2.3	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A 再使用しない	7.8	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 50A 再使用しない	9.8	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 65A 再使用しない	1.1	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 80A 再使用しない	2.9	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 100A 再使用しない	34.9	m			
排水管 保温撤去	グラスケール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 125A 再使用しない	1.5	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

133

文化会館 トイレ4廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属スクラップ	1	式			別紙 00-0060
産廃処分費	金属スクラップ	0.63	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器埋立	1	式			別紙 00-0061
産廃処分費	陶磁器埋立	393	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0062
とりこわし発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0063
産廃税		0.39	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

134

文化会館 トイレ 5、6 廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0064
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ 計	配管分岐 65A 保温有	1	か所			
はつり工事		1	式			別紙 00-0065
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口) 計	100～150mm 32mm	29	か所			
保温工事		1	式			別紙 00-0066
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 20A	43.1	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 25A	9.8	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A	7.5	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスクロス 50A	0.6	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

135

文化会館 トイレ 5、6 廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0067
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温無	3	か所			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ 計	配管分岐 125A 保温有	1	か所			
はつり工事		1	式			別紙 00-0068
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 63mm	9	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 75mm	6	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 100mm	2	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 125mm	14	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 150mm	3	か所			
機械はつり(ダイモ ンドカッターによる 配管用貫通口) 計	100～150mm 175mm	1	か所			

136

機械設備工事 別紙明細

137

花 卷 市

機械設備工事 別紙明細

138

文化会館 トイレ5、6廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属スクラップ	1	式			別紙 00-0071
産廃処分費	金属スクラップ	0.71	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器埋立	1	式			別紙 00-0072
産廃処分費	陶磁器埋立	508.5	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0073
とりこわし発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0074
産廃税		0.51	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

139

文化会館 トイレ7廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0075
配管分岐 (銅管類)	配管分岐 20A 保温有	1	か所			
・手間のみ						
配管分岐 (銅管類)	配管分岐 40A 保温有	1	か所			
・手間のみ						
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0076
機械はつり(ダクトカッターによる配管用貫通口)	100～150mm 32mm	7	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0077
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 20A	14.5	m			
給水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスクロス 40A	0.2	m			
計						

140

機械設備工事 別紙明細

141

花 卷 市

機械設備工事 別紙明細

142

文化会館 トイレ7 廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属スクラップ	1	式			別紙 00-0082
産廃処分費	金属スクラップ	0.16	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器埋立	1	式			別紙 00-0083
産廃処分費	陶磁器埋立	109	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0084
とりこわし発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0085
産廃税		0.11	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

143

文化会館 トイレ楽屋廻り		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0086
配管分岐 (銅管類)	配管分岐 25A 保温無	2	か所			
・手間のみ計						
防食工事		1	式			別紙 00-0087
銅管(地中)防食	ペントラ系防食テープ巻 20A	3.3	m			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0088
根切り(人力)		0.54	m3			
山砂		0.3	m3			
埋戻し	人 力 根切り土	0.24	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	0.3	m3			
計						

機械設備工事 別紙明細

144

文化会館 トイレ楽屋廻り		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管分岐費		1	式			別紙 00-0089
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ 計	配管分岐 100A 保温無	2	か所			
土工事		1	式			別紙 00-0090
根切り(人力)		0.64	m3			
山砂		0.35	m3			
埋戻し	人 力 根切り土	0.29	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	0.35	m3			
計						

機械設備工事 別紙明細

145

文化会館 トイレ楽屋廻り		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費	金属 スクラップ	1	式			別紙 00-0091
産廃処分費	金属 スクラップ	0.03	t			
計						
産業廃棄物処分費	陶磁器 埋立	1	式			別紙 00-0092
産廃処分費	陶磁器 埋立	26	kg			
計						
産廃材運搬費		1	式			別紙 00-0093
とりこわし 発生材運搬		1	式			
計						
産廃税		1	式			別紙 00-0094
産廃税		0.03	t			
計						

令和 7 年度

花巻市文化会館トイレ等改修工事

施工条件明示(特記仕様書)

当初設計

生涯学習部生涯学習課

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容									
I. 摘要範囲												
	- 本特記仕様書は、 花巻市文化会館トイレ等改修工事 (以下「本工事」という。)に適用する。 - 本特記仕様書、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(以下「標準仕様書」という。))及び他特記仕様書に記載のない事項については、発注者の指示による。											
II. 工程関係												
1 工期		有										
	- 本工事の工期は、以下による。 <table border="1"> <tr> <td>全体工期</td> <td>362 日間</td> <td>※全体工期＝余裕期間＋実工期</td> </tr> <tr> <td>うち余裕期間</td> <td>60 日間</td> <td>※工期の始期日を含めて数えた日数とする。</td> </tr> <tr> <td>うち実工期</td> <td>302 日間</td> <td>※工事開始日を含めて数えた日数とする。</td> </tr> </table> - 実工期には、作業日数、準備日数、後片付け日数のほか休工期(土曜日、日曜日、祝祭日、天候による休工期、連休等)を含むものである。 ※参考 連休等 - ゴールデンウィーク 4月29日から5月5日 7日間 - お盆休暇 8月13日から8月16日 4日間 - お正月休暇 12月29日から1月3日 6日間 - 実工期のうち、設計工程上見込んでいる降雨(降雪含む)による休日日数 - 実工期のうち、設計工程上見込んでいる休日日数以外の作業不能日数等 (作業不能理由:)			全体工期	362 日間	※全体工期＝余裕期間＋実工期	うち余裕期間	60 日間	※工期の始期日を含めて数えた日数とする。	うち実工期	302 日間	※工事開始日を含めて数えた日数とする。
全体工期	362 日間	※全体工期＝余裕期間＋実工期										
うち余裕期間	60 日間	※工期の始期日を含めて数えた日数とする。										
うち実工期	302 日間	※工事開始日を含めて数えた日数とする。										
2 概成工期 (概成工期とは、標準仕様書に定めるものをいう。)		無										
3 債務負担工事		有	本工事は、 2 年債務である。									
4 「余裕期間の設定」の有無		無										
	- 本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事である。 - 本工事の余裕期間及び実工期の始期日(工事開始日)は以下のとおりとする。 <table border="1"> <tr> <td>余裕期間: 契約書に定める工期の開始日から</td> <td>60 日間</td> </tr> <tr> <td>工事開始日: 契約書に定める工期の始期日から</td> <td>60+1 日目</td> </tr> </table> - 余裕期間内は、現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。 - 工事実績情報サービス(コリンズ)は、実工期にて登録するものとし、工事開始日(変更後の工事開始日含む。)後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録申請するものとする。 - 工事請負契約書別記第3条の規定に基づく工程表には、余裕期間も含めた全体工期を記載するものとする。 - 工事請負契約書別記第4条の規定に基づく契約保証の期間は、全体工期を満たすものとし、契約締結の日から全体工期の終期日までを対象とするものとする。 - 工事請負契約書別記第10条の規定に基づく、現場代理人及び主任技術者等の通知については、工事開始日までに通知するものとする。 - 工事請負契約書別記第16条第2項の規定に基づく、工事用地の管理は、工事開始日の前日までは、発注者の責任において行うものとし、受注者に資材の搬入や仮設物の設置等を行わせてはならないものとする。 - 工事開始日の前日までの期間に施工体制及び建設資材の確保が図られる場合等は、受発注者協議により、工事開始日を変更することができるものとする。 - 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017255/1010910.html 《岩手県トップページ》県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>技術関連等>【建築工事関係】「余裕期間」の設定について》			余裕期間: 契約書に定める工期の開始日から	60 日間	工事開始日: 契約書に定める工期の始期日から	60+1 日目					
余裕期間: 契約書に定める工期の開始日から	60 日間											
工事開始日: 契約書に定める工期の始期日から	60+1 日目											
5 週休2日工事の対象		有										
	- 本工事は、岩手県県土整備部週休2日工事実施要領に定める 「週休2日工事(発注者指定型)【月単位の4週8休】」である。 - 実施にあたっては、「岩手県県土整備部週休2日工事実施要領」に基づき行うこと。 - 週休2日に取り組んだ受注者については、県のホームページ等で公表する。 - 詳細については、以下のホームページ「岩手県県土整備部週休2日工事実施要領」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1020285/1020291.html 《岩手県トップページ》県土づくり>建設業>建設業の働き方改革>建設工事>いわてのi-Construction(アイ・コンストラクション)>工事における担い手確保対策(週休2日工事ほか)											

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容
6	他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合は、影響を受ける部分及び内容並びに他の工事の内容及び開始又は完了の時期	有	花巻市文化会館受変電設備及び照明改修工事 工事期間:令和7年10月頃～令和8年9月頃 工事内容:受変電設備改修・防災倉庫移設 照明器具LED化・直流電源装置更新
7	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合は、制限される施工内容、施工時期、施工時間及び施工方法	有	以下のトイレは、令和8年3月中旬までに完成させること。 トイレ3(男女共)・トイレ7(男女共)・楽屋トイレ(男女共)
8	当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合は、制約を受ける内容及びその協議内容並びに成立見込み時期	無	
9	関係機関、自治体、施設管理者等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合は、影響を受ける部分及び内容	無	
10	工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合は、その項目及び調査期間。又は、地下埋設物等の移設が予定されている場合は、その移設期間	無	
11	工事一時中止の措置	有	
	- 工事請負契約書別記第20条に基づき、工事を一時中止する場合の取扱いは、国土交通省大臣官房官庁営繕部作成「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」中の「工事一時中止ガイドライン」によることとする。 - 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild/tk4_000041.html 《国土交通省トップページ>政策・仕事>官庁営繕>「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」について》		
12	熱中症予防対策に伴う施工効率の低下等を理由とした工期の延長変更について	有	
	- 受注者は、工事請負契約書別記第21条に基づき、工事発注時に際して見込む作業不能日数と著しく乖離した場合は、工期の延長変更を請求することができる。 - 発注者は、上記請求を受けた場合、環境省が公表している施工箇所の最寄りの観測地点の暑さ指数(WBGT)を確認のうえ、作業日における猛暑時間(8時～17時を対象として、暑さ指数(WBGT)が31℃以上の時間帯をいう。)を踏まえて工期延長日数を算定する。 - 上記により難しい場合は、監督職員と協議のうえ決定するものとする。		
13	その他		
Ⅲ. 施策関係			
1	下請契約対象の限定	有	
	- 社会保険等に未加入である建設業許可業者を下請負人(二次以下の下請負人を含む。)とすることを原則として禁止する。 - 正当な理由なく社会保険等未加入建設業者を下請負人とした場合、次の措置を実施する。 ① 工事成績評定の減点 ② 受注者への指名停止措置 - 詳細は以下のホームページによる。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/tetsuzuki/1010858.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設業法の諸手続き(許可、経審等)>【お知らせ】県営建設工事における社会保険等未加入対策の取組強化について》		
2	県外業者との下請契約締結報告書及び建設資材調書	有	
	- 県外業者との下請契約締結報告書及び建設資材調書は、以下のホームページ「(農林水産部・県土整備部所管)岩手県営建設工事請負契約書附属条件の一部改正について」により、様式をダウンロードし、必要事項の入力を行うものとする。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017255/1010908.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>技術関連等>(農林水産部・県土整備部所管)岩手県営建設工事請負契約書附属条件の一部改正について》 - 県外業者との下請契約締結報告書及び建設資材調書の提出は、紙又は電子データを発注者に提出するものとする。 - 電子データを作製することが困難な場合は、電子データの提出は必要ないものとする。ただし、その場合は事前に発注者の承諾を得ること。		

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示項目	明 示 事 項	適 用 有 無	内 容									
3	情報共有システム(ASP)の利用について	有	- 本工事は、情報共有システムを利用できるものとする。 - 情報共有システムとは、監督職員及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することで業務の効率化を図るものをいう。情報共有システムを利用する場合は、契約後、別紙1により協議すること。 - 情報共有システムの利用については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1086473.html 《岩手県トップページ》県土づくり＞建設業＞建設業の働き方改革＞建設工事＞情報共有システム(ASP)の利用(営繕工事)》									
4	新技術等の活用の推進について	無	- 施工に先立ち、本工事内容について十分把握の上、設計図書で指定された工法及び技術を除き、新技術情報提供システム(NETIS)や岩手県新技術等活用促進事業等を利用して、新技術等の活用を積極的に推進するものとし、活用する新技術等がある場合は監督職員に報告するものとする。 - 新技術等の活用により、設計図書の記載事項の変更が必要となる場合は、監督職員と協議するものとする。 - 新技術等の活用にあたり、監督職員から施工実態調査の実施を指示された場合は、これを行うものとする。 - なお、調査結果については、工事名・受注者名を公表する場合がある。 - 岩手県新技術等活用促進事業の詳細については、以下のホームページ「岩手県新技術等活用促進事業」を参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/shingijutsu/1010856.html 《岩手県トップページ》県土づくり＞建設業＞新技術・経営革新＞新技術等活用促進事業》									
5	再生資源利用認定製品	無	- 以下の資材を利用する場合は、再生資源利用認定製品を利用するよう努めるものとする。 - 詳細については、以下のホームページ「岩手県再生資源利用認定製品」を参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kankyou/seisaku/nintei/index.html 《岩手県トップページ》くらし・環境＞環境＞環境政策＞岩手県再生資源利用認定製品》 <table><tr><th>資材名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	資材名	規 格	備 考						
資材名	規 格	備 考										
6	設計変更について	有	- 設計変更については、工事請負契約書別記第18条～第24条及び公共建築工事標準仕様書1.1.8～1.1.10に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部作成「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」によることとする。 - 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk4_000041.html 《国土交通省トップページ》政策・仕事＞官庁営繕＞「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」について》									
7	現場環境改善(快適トイレの設置の試行)	無	- 受注者は、現場に快適トイレを設置することを原則とする。 - 快適トイレの標準仕様及び積算方法は、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1072803.html 《トップページ》県土づくり＞建設業＞建設業の働き方改革＞建設工事＞快適トイレの導入(営繕工事)》 - 快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本条項は対象外とする。									
8	デジタル工事写真の黒板情報電子化について	有	- 本工事は、デジタル工事写真の黒板情報電子化を利用することができる。 - 詳細については、以下のホームページ「デジタル工事写真の黒板情報電子化」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1086476.html 《岩手県トップページ》県土づくり＞建設業＞建設業の働き方改革＞建設工事＞デジタル工事写真の黒板情報電子化(営繕工事)》									
9	BIM活用工事	無	- 本工事は、受発注者の生産性向上を目的として3次元モデルを活用する「BIM活用」工事である。 - 詳細については、別添「EIR」及び以下のホームページ「岩手県営繕事業におけるBIM活用実施要領」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020278/1086005/index.html 《岩手県トップページ》県土づくり＞建設業＞建設業の働き方改革＞コンサル業＞営繕事業におけるBIM活用》									
10	法定外の労災保険の付保	有	本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。									

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示項目	明示事項	適用の有無	内容
	11 営繕工事の建設現場における遠隔臨場に関する試行対象工事 遠隔臨場試行対象工事(受注者希望型) ・ 本工事は、遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等による映像と音声の双方向通信を使用して、監督職員の立会い等を実施)の試行対象工事である。 ・ 詳細については、以下のホームページ「営繕工事の建設現場における遠隔臨場に関する試行要領」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1072804.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設業の働き方改革>建設工事>営繕工事の建設現場の遠隔臨場について》	有	
	12 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事 ・ 本工事は、受注者が希望するCCUSを活用した工事(以下「CCUS活用工事」という。)の対象である。 ・ 詳細については、以下のホームページ「岩手県県土整備部建設キャリアアップシステム活用工事実施要領(以下「要領」という。))」を参照すること。 ・ 適用の有無が「無」の場合でも、CCUS活用工事の実施を希望する場合は、要領第4第3項に基づく協議により、CCUS活用工事を実施できる場合があること。 ・ https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1058795.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設業の働き方改革>建設工事>建設キャリアアップシステム活用工事》	無	
	13 総合評価落札方式競争入札において建設キャリアアップシステムの活用を提案する場合の取扱い ・ 本工事が総合評価落札方式競争入札による発注で、受注者が技術提案評価項目Aで「当該工事における建設キャリアアップシステムの活用」を「活用する」として申請し評価点を得ている場合、受注者は「総合評価落札方式技術評価基準 別紙1(評価基準及び配点(A)(以下「評価基準別紙1」)に定める内容を実施すること。 ・ やむを得ない理由として発注者が認めた場合を除き、履行が確認されなかった場合は工事成績評定における技術提案履行確認を「不履行」として扱う。 ・ 詳細については、以下のホームページに掲載する「評価基準別紙1」の「6留意事項(建設キャリアアップシステムの取組)」を参照すること。 ・ https://www.pref.iwate.jp/kensei/nyuusatsu/kouji/1010493/kiteishu/1-2-03700.html 《岩手県トップページ>県政情報>入札・コンペ・公募情報>県営建設工事入札>県営建設工事入札各種資料>県営建設工事入札契約規程集>1-2-03700 総合評価落札方式競争入札技術評価基準》	無	
	14 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策 ・ 本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(以下「加速化対策」という。)に関する工事である。 ・ 対象が「有」の場合は、工事中の標示施設について以下のホームページを参考に「加速化対策」である旨を明示すること。 ・ https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017255/1061453.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>技術関連等>国土強靱化5か年加速化対策工事における標示施設の設置》	無	
IV. 検査関係			
	1 監督職員の立会のうえ施工すべき工種がある場合は、その工種及び立会時期	有	適宜(施工計画書により協議すること)
	2 検査員の中間技術検査を受ける工種がある場合は、その工種及び工事段階	無	
	3 検査員の指定部分検査を受ける工種がある場合は、その工種及び工事段階	有	適宜(施工計画書により協議すること)
V. 用地関係			
	1 施工のための仮用地等として施工者に、県有地等を使用させる場合は、その場所、範囲、時期、期間、仕様条件、復旧方法等	無	
	2 その他		
VI. 公害関係			
	1 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止)のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合は、その内容	無	
	2 工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合、又は、電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合は、事前・事後等調査の区分とその調査時期、未然に防止するために必要な調査方法、範囲等	無	
	3 その他		

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容												
Ⅶ. 安全対策関係															
1	交通安全施設等を指定する場合は、その内容、期間	無													
2	鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法、作業時間等に制限がある場合は、その内容	無													
3	落石、雪崩、土砂崩落等に対する防護施設が必要な場合は、その内容	無													
4	交通誘導員の配置を指定する場合は、配置場所、配置者数、編成等	無													
5	有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として、換気設備等が必要な場合は、その内容	無													
6	その他														
Ⅷ. 工事用道路関係															
1	一般道路を搬入、搬出路として使用する場合	—													
(1)	工事用資機材等の搬入経路、使用期間、使用時間帯等に制限がある場合は、その経路、期間、時間帯等	無													
(2)	搬入、搬出路の使用及び使用後の処置が必要である場合は、その処置内容	無													
2	仮道路を設置する場合は、その仕様と設置期間及び工事終了後の処置	無													
3	その他														
Ⅸ. 仮設関係															
1	仮土留、仮橋、足場等の仮設を他の工事に引渡す場合及び引き継いで使用する場合は、その内容、引渡期間、条件等	無													
2	仮設の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合は、その構造、工法及びその施工範囲	有	仮設計画図参照												
3	仮設の設計条件を指定する場合は、その内容	無													
4	その他														
X. 建設副産物関係															
1	土砂の搬入元(工事を除く)を指定する場合は、その箇所名、地先名及び搬入量	無													
- ストックヤード等からの土砂の搬入の有無 搬入元及び搬入量は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>箇所名</th><th>地先名</th><th>搬入量(地山)</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>m3</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>m3</td><td></td></tr> </tbody> </table> - 具体的な箇所は別添「位置図」のとおり 受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。				箇所名	地先名	搬入量(地山)	備考			m3				m3	
箇所名	地先名	搬入量(地山)	備考												
		m3													
		m3													
2	他工事からの建設発生土の搬入を予定する場合は、その搬入元工事名、搬入予定期間及び搬入量	無													
- 建設発生土の搬入予定工事の有無 本工事では、以下の工事からの建設発生土の搬入を予定する。 詳細については、監督職員の指示を受けること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>搬入元工事名</th><th>搬入予定期間</th><th>搬入量 (盛土換算数量)</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td>令和 年 月 から</td><td>m3</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>令和 年 月 から</td><td>m3</td><td></td></tr> </tbody> </table> - 受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。				搬入元工事名	搬入予定期間	搬入量 (盛土換算数量)	備考		令和 年 月 から	m3			令和 年 月 から	m3	
搬入元工事名	搬入予定期間	搬入量 (盛土換算数量)	備考												
	令和 年 月 から	m3													
	令和 年 月 から	m3													

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容																								
	3 建設発生土の搬入先(工事を除く)を指定する場合は、その箇所名、地先名及び搬出量	無																									
	・ ストックヤード等への建設発生土の搬出の有無 搬出先及び搬出量は以下のとおり。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>箇所名</th><th>地先名</th><th>搬出量 (地山)</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>m3</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>m3</td><td></td></tr> </tbody> </table>	箇所名	地先名	搬出量 (地山)	備考			m3				m3															
箇所名	地先名	搬出量 (地山)	備考																								
		m3																									
		m3																									
	・ 具体的な箇所は別添「位置図」のとおり 受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。																										
	4 他工事への建設発生土の搬出を予定する場合は、その搬出先工事名、搬出予定期間及び搬出量	無																									
	・ 建設発生土の搬出予定工事の有無 本工事では、以下の工事へ建設発生土の搬出を予定する。 詳細については、監督職員の指示を受けること。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>搬出先工事名</th><th>搬出予定期間</th><th>搬出量 (盛土換算数量)</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td>令和 年 月 から 令和 年 月</td><td>m3</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>令和 年 月 から 令和 年 月</td><td>m3</td><td></td></tr> </tbody> </table>	搬出先工事名	搬出予定期間	搬出量 (盛土換算数量)	備考		令和 年 月 から 令和 年 月	m3			令和 年 月 から 令和 年 月	m3															
搬出先工事名	搬出予定期間	搬出量 (盛土換算数量)	備考																								
	令和 年 月 から 令和 年 月	m3																									
	令和 年 月 から 令和 年 月	m3																									
	・ 受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。																										
	5 資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務																										
	・ 本工事に土砂の搬入又は本工事から建設発生土を搬出する場合、下記に記す資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。 ・ 受領書の交付 受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。 ・ 再生資源利用計画を作成する上での確認事項等 受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続状況や、搬出先が盛土規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。 また、確認結果は、再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。 ・ 発生土の運搬を行う者に対する通知 受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、再生資源利用促進計画に記載した事項(搬出先の名称及び所在地、搬出量)と上記確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。 ・ 発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等 発注者は、発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。																										
	6 発生する建設廃棄物の最終処分場を指定する場合は、副産物名、受入場所及び受入時間帯	無																									
	・ 指定廃棄物の処理の有無 工事の施工により発生する指定廃棄物は、以下の場所に搬入する。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>廃棄物名</th><th>受入施設名</th><th>受入場所</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	廃棄物名	受入施設名	受入場所	備考																						
廃棄物名	受入施設名	受入場所	備考																								
	7 その他																										
	・ 再生資源化施設及び建設廃棄物受入施設については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。 なお、受注者が上記施設とは異なる施設で処理する場合においても設計変更の対象としない。 ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項については、この限りではない。																										

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容
XI. 工事支障物件等			
1	地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合は、支障物件名、管理者、位置、移設時期、工事方法、防護等	無	
2	地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合は、その工事内容、期間等	無	
3	その他		
XII. 排水関係			
1	排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合は、その工法、処理の方法、放流先、予定される排水量、水質基準及び放流費用	無	
2	水替・流入防止施設が必要な場合は、その内容、期間	無	
3	その他		
XIII. 薬剤注入関係			
1	薬液注入を行う場合は、設計条件、工法区分、材料種類、範囲、削孔数量、削孔延長及び注入量、注入圧等	無	
2	周辺環境に与える影響の調査が必要な場合は、その内容	無	
3	その他		
XIV. その他			
1	工事現場発生品がある場合は、その品名、数量、現場内での再使用の有無、引き渡し場所等	無	
2	支給材料及び貸与品がある場合は、その品名、数量、品質、規格又は性能、引渡場所、引渡期間等	無	
3	関係機関・自治体等との近接協議に係る条件及びその内容等	無	
4	架設工法を指定する場合は、その施工方法及び施工条件	無	
5	工事用水及び工事用電力等を指定する場合は、その内容	無	
6	新技術・新工法・特許工法を指定する場合は、その内容	無	
7	部分使用を行う必要がある場合は、その箇所及び使用時期	無	
8	「現場代理人の兼務の適用」の有無	無	- 本工事は、現場代理人の兼務に関する取扱い(令和3年3月8日付け出総第341号。以下「兼務に関する取扱い」という。)に基づき、2件の工事で現場代理人を兼務できる対象であり、工事請負契約書別記第10条第3項に基づき現場代理人について工事現場における常駐を要しないものとする。 - 詳細については、以下のホームページ「建設業法施行令の改正に伴う技術者等の取り扱いの変更について(令和7年8月20日)」を参照すること。 https://www.city.hanamaki.iwate.jp/business/nyusatsu_keiyaku/1019912/oshirase/1017702.html 《花巻市トップページ>産業・就労・ビジネス>入札・契約・検査>契約検査係からのお知らせ>契約検査係からのお知らせ(令和7年4月14日更新)>建設業法施行令の改正に伴う技術者等の取り扱いの変更について(令和7年8月20日)》
9	「主任技術者及び監理技術者の兼務の適用」の有無	無	- 本工事は、県営建設工事における技術者等の兼務について(令和7年1月21日付け出総第205号)に基づき、2件の工事で主任技術者及び監理技術者を兼務できる対象である。 - 詳細については、以下のホームページ「建設業法施行令の改正に伴う技術者等の取り扱いの変更について(令和7年8月20日)」を参照すること。 https://www.city.hanamaki.iwate.jp/business/nyusatsu_keiyaku/1019912/oshirase/1017702.html 《花巻市トップページ>産業・就労・ビジネス>入札・契約・検査>契約検査係からのお知らせ>契約検査係からのお知らせ(令和7年4月14日更新)>建設業法施行令の改正に伴う技術者等の取り扱いの変更について(令和7年8月20日)》 - なお、主任技術者については、建設業法第26条第3項及び建設業法施行令第27条第1項に定める請負代金の額に満たない工事においては専任を要しないことから、本項目の対象の有無にかかわらず複数の工事を管理することができる。

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示項目	明示事項	適用の有無	内容
	10 「工事請負契約締結後における単価適用年月変更」の有無	有	- 本工事は、「工事請負契約締結後における単価適用年月変更」対象工事である。 - 本工事は、特定の資材の価格や労務が短期間に高騰し、積算時点で設定している設計単価と工事請負契約締結時点での資材価格に差が生じている可能性があることから、当初契約締結後に単価適用年月を変更し、設計単価を変更することが可能な対象工事である。 - 対象となる単価は、資材単価、労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 - 受注者は、単価適用年月の変更を請求する場合は、当初契約締結日から14日以内に別紙様式により発注者に請求するものとする。 - 受注者から単価適用年月の変更の請求があった場合は、発注者は、基準日時点で設計単価を所管する建設技術振興課が通知(設定)している最新の積算単価表の設計単価に変更するものとする。 - 設計単価の変更に伴う契約変更(第1回)は、原則として単価適用年月の変更のみとし、契約数量、契約図面及び仕様書等は変更しないものとする。 - 単価適用年月の変更を請求した場合においても、岩手県営建設工事請負契約書別記第25条第1項から第4項(いわゆる「全体スライド」)、第5項(いわゆる「単品スライド」)、第6項(いわゆる「インフレスライド」)の規定に基づく請負代金額の変更及び「遠隔地からの資材調達に要する輸送費についての運用」と併用できるものとする。 - 適用除外工事は以下のとおり。 ① 請求日時点で出来高が発生している工事。 ② その他発注者が適用除外と認めた工事。 - 詳細については、「工事請負契約締結後における単価適用年月変更の運用基準(建築・電気設備・機械設備)」のとおりであり、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017258/1010941.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>東日本大震災特例等>【建築工事関係・拡大運用】工事請負契約締結後における単価適用年月変更について》
	11 「労働者確保に要する共通費の実績変更」の有無	無	- 本工事は、「労働者確保に要する共通費の実績変更」対象工事である。 - 不足する労働者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、受注者が負担する「共通仮設費(積上式)のうち仮設建物費(宿舍等)」、「共通仮設費(積上式)のうち労働者に係る送迎費」及び「現場管理費(率式)のうち労務管理費」の以下に示す費用(以下「実績変更対象費」という。)について、契約締結後に受注者の支出実績を踏まえて契約変更することができるものとする。 ① 共通仮設費(積上式):労働者送迎費、仮設建物費(宿泊費、借上費) ② 現場管理費(率式):労務管理費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事・通勤等に要する費用) - 受注者は、労働者確保に要する共通費の実績変更(以下「共通費の実績変更」という。)を請求する意思がある場合は、発注者に対し実績変更対象費(見込額)の提出を求めるものとする。 - 受注者は、「共通費の実績変更」を請求する場合は、実績報告書(様式1)及び実績変更対象費に実際支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書などをいう。)を監督職員に提出し、「共通費の実績変更」の内容について協議するものとする。 なお、実績報告書及び証明書類の提出期限等については、監督職員と協議のうえ決定するものとする。 - 受注者の責めによる工事工程の遅れ等、受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、「共通費の実績変更」の対象としない。 - 発注者は、「共通費の実績変更」をする場合は、実績変更対象費に実際支払った額のうち、証明書類において確認された費用について、下記に示す方法により積算変更時の設計額を算出するものとする。 ① 共通仮設費(積上式):積算基準により算出した共通仮設費に加算 ② 現場管理費(率式):「実績変更対象費に実際支払った額のうち、証明書類において確認された費用から積算基準により算出した現場管理費に含まれる実績変更対象費(率分)を差し引いた費用」を積算基準により算出した現場管理費に加算 - 受注者は、工事請負契約書別記第21条に基づき、工事発注時に際して見込む作業不能日数と著しく乖離した場合は、工期の延長変更を請求することができる。 - 受注者は、「共通費の実績変更」に係る契約変更について疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 - 上記により難しい場合は、監督職員と協議のうえ決定するものとする。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017258/1010943.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>東日本大震災特例等>(建築関係)労働者確保に要する共通費の実績変更の運用基準の改定について》

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

明示 項目	明 示 事 項	適用の 有 無	内 容
	12 「遠隔地からの資材調達に要する輸送費」の有無	無	・ 本工事は、東日本大震災津波等に伴う復旧・復興工事が本格化するなか、特定の資材の供給不足が生じる恐れがあり、受注者が不足する資材を遠隔地から調達せざるを得ないことが想定されるため、それに要する輸送費を契約変更で計上できるものとする。 ・ 対象となる資材は、生コンクリート、石材とする。 ・ 輸送費の算出は、工事場所から資材製造地区境までの距離に応じた輸送費を契約変更で計上する。 ・ 輸送した資材は、資材製造地区の設計単価による契約変更とする。 ・ 輸送費を契約変更で計上するには、受注者は発注者に事前に必要事項を通知して了解を得ることとし、了解を得た場合に限り、実績に応じて輸送費を請求できるものとする。 ・ 輸送費に係る契約変更を請求した場合においても、岩手県営建設工事請負契約書別記第25条第1項から第4項(いわゆる「全体スライド」)、第5項(いわゆる「単品スライド」)、第6項(いわゆる「インフレスライド」)の規定に基づく請負代金額の変更及び「工事請負契約締結後における単価適用年月変更の運用」と併用できるものとする。 ・ 適用除外工事は以下のとおり。 ① 受注者が、輸送費を請求する意志を、事前に書面により発注者に通知していない工事。 ② その他発注者が適用除外と認めた工事。 ・ 詳細については、「遠隔地からの資材調達に要する輸送費についての運用基準」のとおりであり、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017258/1010942.html 《岩手県トップページ＞県土づくり＞建設業＞建設技術関連＞設計・積算・入札＞東日本大震災特例等＞(建築関係)遠隔地からの資材調達に要する輸送費について》
	13 その他		

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、その内容欄にその旨を明示すること。

花巻市文化会館トイレ等改修工事

【図面目録】

番号	図面内容	縮尺		番号	図面内容	縮尺		番号	図面内容	縮尺		番号	図面内容	縮尺	
		A1	A3			A1	A3			A1	A3			A1	A3
【建築】								【電気】				【機械】			
A-01	改修工事 特記仕様書（１）	-	-	A-26	【既存】 展開図 [トイレ３]	1/ 50	1/100	E-01	電気設備工事 特記仕様書	-	-	M-01	機械設備工事 特記仕様書	-	-
A-02	改修工事 特記仕様書（２）	-	-	A-27	【改修】 平面詳細図 [トイレ３]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	E-02	【改修】 コンセント分岐 １階平面図	1/150	1/300	M-02	配置・附近見取図	1/500	1/1000
A-03	改修工事 特記仕様書（３）	-	-	A-28	【改修】 展開図 [トイレ３]	1/ 50	1/100	E-03	【改修】 コンセント分岐 ２階平面図	1/150	1/300	M-03	【改修】 １階平面図	1/150	1/300
A-04	改修工事 特記仕様書（４）	-	-	A-29	【既存】 平面詳細図 [トイレ４]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	E-04	【改修】 情報表示・拡声・誘導支援・火災報知設備 １階平面図	1/150	1/300	M-04	【改修】 ２階平面図	1/150	1/300
A-05	改修工事 特記仕様書（５）	-	-	A-30	【既存】 展開図 [トイレ４]	1/ 50	1/100	E-05	【改修】 拡声・誘導支援設備 ２階平面図	1/150	1/300	M-05	【既存・改修】 空調・換気設備 トイレ１廻り詳細図	1/50	1/100
A-06	配置・附近見取図	1/500	1/1000	A-31	【改修】 平面詳細図 [トイレ４]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	E-06	【既存】 コンセント分岐 １階平面図	1/150	1/300	M-06	【既存・改修】 換気設備 トイレ２廻り詳細図	1/50	1/100
A-07	【既存】 １階（FL-2200）平面図	1/150	1/300	A-32	【改修】 展開図 [トイレ４]	1/ 50	1/100	E-07	【既存】 コンセント分岐 ２階平面図	1/150	1/300	M-07	【既存・改修】 換気設備 トイレ３廻り詳細図	1/50	1/100
A-08	【既存】 １階平面図	1/150	1/300	A-33	【既存】 平面詳細図 [トイレ５、６、多目的トイレ２]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	E-08	【既存】 情報表示・拡声・火災報知設備 １階平面図	1/150	1/300	M-08	【既存・改修】 換気設備 トイレ４廻り詳細図	1/50	1/100
A-09	【既存】 ２階平面図	1/150	1/300	A-34	【既存】 展開図（１） [トイレ５、多目的トイレ２]	1/ 50	1/100					M-09	【既存・改修】 換気設備 トイレ５、６廻り詳細図	1/50	1/100
A-10	【既存】 ３階平面図	1/150	1/300	A-35	【既存】 展開図（２） [トイレ６]	1/ 50	1/100					M-10	【既存・改修】 換気設備 トイレ７廻り詳細図	1/50	1/100
A-11	【改修】 １階平面図	1/150	1/300	A-36	【改修】 平面詳細図 [トイレ５、６、多目的トイレ２]	1/ 50 1/100	1/100 1/200					M-11	【既存・改修】 衛生設備 器具表	-	-
A-12	【改修】 ２階平面図	1/150	1/300	A-37	【改修】 展開図（１） [トイレ５、多目的トイレ２]	1/ 50	1/100					M-12	【既存・改修】 衛生設備 トイレ１廻り詳細図（１）	1/50	1/100
A-13	【既存】 平面詳細図 [トイレ１、多目的トイレ１廻り]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	A-38	【改修】 展開図（２） [トイレ６]	1/ 50	1/100					M-13	【既存・改修】 衛生設備 トイレ１廻り詳細図（２）	1/50	1/100
A-14	【既存】 展開図（１）[トイレ１、多目的トイレ１廻り]	1/ 50	1/100	A-39	【既存】 平面詳細図 [トイレ７、楽屋トイレ]	1/ 50 1/100	1/100 1/200					M-14	【既存・改修】 衛生設備 トイレ２廻り詳細図	1/50	1/100
A-15	【既存】 展開図（２）[トイレ１、多目的トイレ１廻り]	1/ 50	1/100	A-40	【既存】 展開図 [トイレ７]	1/ 50	1/100					M-15	【既存・改修】 衛生設備 トイレ３廻り詳細図	1/50	1/100
A-16	【改修】 平面詳細図 [トイレ１、多目的トイレ１廻り]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	A-41	【改修】 平面詳細図 [トイレ７、楽屋トイレ]	1/ 50 1/100	1/100 1/200					M-16	【既存・改修】 衛生設備 トイレ４廻り詳細図	1/50	1/100
A-17	【改修】 展開図（１）[トイレ１、多目的トイレ１廻り]	1/ 50	1/100	A-42	【改修】 展開図 [トイレ７]	1/ 50	1/100					M-17	【既存・改修】 衛生設備 トイレ５、６廻り詳細図	1/50	1/100
A-18	【改修】 展開図（２）[トイレ１、多目的トイレ１廻り]	1/ 50	1/100	A-43	天井伏図（１）	1/150	1/300					M-18	【既存・改修】 衛生設備 トイレ７、楽屋トイレ廻り詳細図	1/50	1/100
A-19	【既存】 平面詳細図 [トイレ２廻り]	1/ 50 1/100	1/100 1/200	A-44	天井伏図（２）	1/150	1/300								
A-20	【既存】 展開図（１） [トイレ２廻り]	1/ 50	1/100	A-45	サイン符号図	1/150	1/300								
A-21	【既存】 展開図（２） [トイレ２廻り]	1/ 50	1/100	A-46	サイン詳細図	1/ 5 1/ 20	1/ 10 1/ 40								
A-22	【改修】 平面詳細図 [トイレ２廻り]	1/ 50 1/100	1/100 1/200												
A-23	【改修】 展開図（１） [トイレ２廻り]	1/ 50	1/100												
A-24	【改修】 展開図（２） [トイレ２廻り]	1/ 50	1/100												
A-25	【既存】 平面詳細図 [トイレ３]	1/ 50 1/100	1/100 1/200												

図面枚数 73枚（表紙共）

岩手県花巻市西大通り二丁目8 番19号



髙橋建築設計事務所

工事名

花巻市文化会館トイレ等改修工事

特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

花巻市若葉町三丁目16番地22号

(用途地域：第二種住居地域 防火地域：法第22条区域)

2. 敷地面積

10,271.00㎡

3. 工事種別

改修工事

4. 工事規模

RC造 4階建て（地上3階＋地下1階）

（延床面積＝6,031.36㎡）

5. 工事範囲

内装改修

上記に伴う電気設備工事

上記に伴う機械設備工事

II. 改修工事仕様

1. 共通仕様

図面、特記仕様書及び現場説明事項に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準」という。）による。
ただし、改修標準に規定されている項目以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「標準仕様書」という。）による。

（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記仕様は、◎印の付いたものを適用する。
◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
◎印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記仕様書に記載の「」内表示番号は、改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）「」内表示番号は、構仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（5）「G」印は、「図等による環境物品等の調達の推進に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月閣議決定）」に定める判断の基準を満たす物品を示す。

2. 特記仕様

（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記仕様は、◎印の付いたものを適用する。
◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
◎印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記仕様書に記載の「」内表示番号は、改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）「」内表示番号は、構仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（5）「G」印は、「図等による環境物品等の調達の推進に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月閣議決定）」に定める判断の基準を満たす物品を示す。

章

項

目

特記事項

1. 各章共通事項

① 適用基準

図面、本特記仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による
○ 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部
本設計図書における「標準詳細図」他は、次の基準を指す。
建築工事標準詳細図（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
○ 適用する [1.1.4]
引渡しを要するもの [1.3.12]
※ なし
・ あり（種類： 処理方法： ）
特別管理産業廃棄物
※ なし
・ あり（ ）
※ 上記以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用・減量化等を図るものとし、処理方法等は監督員と協議する。
現場において再利用を図るもの（ ）
※ 現場における分別・保存材は、分別する。
・ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場（中間処理施設経由を含む）に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
④ 施工管理技術者 [1.3.2]
※ 施工管理技術者は、工事に相応した能力を有するものとし、資格等の能力を証明する資料を提出する。
5. 電気保安技術者 [1.3.3]
・ 適用する
⑥ 技能士 [1.6.2]

防水工事

防水施工

石工事
タイル工事
木工事
屋根・とい工事
金属工事
左官工事
建具工事
カーテンウォール工事
塗装工事
内装工事
排水工事
舗装工事
植栽工事

石材施工
タイル張り
建築大工
建築板金
スレート施工
内装仕上げ施工
左官
サッシ施工
ガラス施工
自動ドア施工
カーテンウォール施工
塗装
内装仕上げ施工
表装
配管
路面標示施工
造園

・ 石張り作業
・ タイル張り作業
・ 大工工事作業
・ 内外装板金作業
・ スレート工事作業
○ 鋼製下地工事作業
○ 左官作業
・ ビル用サッシ施工作業
・ ガラス工事作業
・ 自動ドア施工作業
・ 金属製カーテンウォール工事作業
○ 建築塗装作業
○ プラスチック系床仕上げ工事作業
・ カーベット系床仕上げ工事作業
○ ボード仕上げ工事作業
・ 壁装作業
・ 建築配管作業
・ 溶融ペイントハンドマーカー工事作業
・ 溶融ペイントマシンマーカー工事作業
・ 造園工事作業

2. 仮設

① 監督員事務所

・ 設ける
（規模及び仕上げの程度並びに設置する備品の種類・数量等は現場説明書による）
○ 設けない
構内既存の施設
・ 利用できる（・有償・無償） ○ 利用できない
構内既存の施設
・ 利用できる（・有償・無償） ○ 利用できない
・ 防音パネル
・ 防音シート
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ※ 図示
内部足場 ○ 設置する（※ 脚立、足場板等・ ） [2.2.1][表2.2.1]
・ 設置しない
外部足場 ・ 設置する（・枠組足場・単管足場・ ）
・ 設置しない
防護シートによる養生・行う（・工事に必要な範囲・ ）
材料、撤去材等の運搬方法
種類： A種・ B種・ C種・ D種・ E種
○ 種： 利用可能なエレベーター（ ）
○ 種： 利用可能な階段（ ）
・ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
養生の方法等 [2.3.1]
○ 既存部分
○ 既存資材、既存設備等
養生の方法（※ ビニルシート等・ ）
・ 既存ブラインド、カーテン等
養生の方法（・ ビニルシート等・ ）
保管場所（・ 図示・ ）
・ 備品、机、ロッカー等の移動（・ 図示・ ）
既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・ 図示 [2.3.2]
仮設間仕切りの種類と材質等 [表2.3.1]

種類	下地	仕上材（厚さ mm）	塗装	充填
・ A種	・ 木	・ せっこうボード（9.5mm）	・ 無し	グラスウール 厚さ mm
・ B種	※ 軽量鉄骨	・ 合板（9mm）	・ 片面	
※ C種	・ 単管	・ 防炎シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上	塗装	備考
※ 木製	※ 合板張り程度	・ 無し	
・	・	・ 片面	

3. 防水改修工事

1. 既存防水層等の処置

既存保護層の撤去
・ 行う（範囲・図示・ ） [3.2.3～6]
・ 行わない
既存防水層の撤去
・ 行う（範囲・図示・ ）
・ 行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装除却
・ 行う（・M4AS・M4AS1・M4C・M4D1・L4X）
・ 行わない
既存防水層の下地補修
既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ・ 図示・
改修用2重ドレン
・ 設ける（POAS、POAS1、POD、POD1、POS、POS1、POXの場合）
POS工法及びPOS1工法（機械式固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置
※ 改修標準仕様書3.2.6(4)（ウ）（g）①～③による [3.3.2～5][表3.3.3～10]
屋根保護防水
防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	絶縁用シート	立上り部の保護
・ P2A	・ A-1 ・ A-2 ・ A-3			※ 150g/㎡以上 厚さ0.15mm以上	・ 乾式保護材（※ 図示） ・ コンクリート押え（※ JIS R 1250）
・ P1B	・ B-1 ・ B-2				
・ P2A1	・ A1-1 ・ A1-2 ・ A1-3		【材質】 ※ JIS A 9521による押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層あり） （厚さ）・25mm・50mm	※ フラットヤーンクロス 0g/㎡程度	
・ P1B1	・ B1-1 ・ B1-2				

改質アスファルトルーフィングシート及び部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ ※ 水下 80mm以上
タイル張り ※ 水下 60mm以上
・ 乾式保護材
・ 窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として板状に押出成形し、オートクレープ養生したもの。
・ 窯業系パネルⅠ類（寒冷地仕様）
・ 窯業系パネルⅡ類（一般地仕様）
・ 金属複合版：金属板と樹脂を一体化させたもの。
表面材は不燃 耐衝撃性500g
屋根露出防水
防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ M4C	・ C-1 ・ C-2 ・ C-3 ・ C-4			・	
・ M3D ・ POD	・ D-1 ・ D-2			・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない
・ POD1 ・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ・ D1-2		【材質】 ※ JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材とする。ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号で透湿係数を除くJIS規格に準ずるもの。 （種類）※ 図示 （厚さ）・25mm・	・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない

仕上塗装の種類及び使用量
※ アスファルトルーフィング製造所の指定による
脱気装置の種類及び設置数量
※ アスファルトルーフィング製造所の指定による
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレイン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※ 図示
屋内防水
防水層の種類 [表3.3.1、表3.3.10]

工法	種別	施工箇所	保護層
・ P1E ・ P2E	・ E-1 ・ E-2		・ 設ける ・ 設けない

押さえ金物の材質、形状寸法
※ アルミニウム製、L＝30×15×2.0mm程度
屋上排水溝 ・ 適用する（施工範囲・図示・ ）
・ 適用しない
3. 改質アスファルトシート防水 [3.4.2～3][表3.4.1～3]

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ M4AS ・ M4AS1 ・ M4AS2	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2			・	
・ M3AS ・ POAS	・ AS-T3 ・ AS-T4 ・ AS-J1 ・ AS-J3			・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない
・ M3AS1 ・ M4AS1 ・ POAS1	・ AS1-T1 ・ AS1-J1		【材質】 ※ JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材とする。ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号で透湿係数を除くJIS規格に準ずるもの。 （厚さ）・25mm・50mm	・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない 防湿層・設ける・設けない

仕上塗装の種類及び使用量
※ 改質アスファルトシートの製造所の指定による
脱気装置の種類及び設置数量
※ 改質アスファルトシートの製造所の指定による
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート ・ 設置する ・ 設置しない
押さえ金物の材質、形状寸法 ※ アルミニウム製、L＝30×15×2.0mm程度

4. 防水改修工事

4. 合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上材料 種類 使用量	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ POS ・ SAS	・ S-F1 ・ S-F2 ・ S-M1 ・ S-M2			・ ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない
・ S3S	・ S-F1 ・ S-F2	・ PC2シート下層		・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない
・ M4S	・ S-M1 ・ S-M2			・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない
・ POS1 ・ S3S1 ・ SAS1 ・ M4S1	・ S1-F1 ・ S1-F2 ・ S1-M1 ・ S1-M2		※ 改修標準仕様書表5.2.2(2)(c)・25mm・50mm ※ 改修標準仕様書表5.2.2(2)(c)・25mm・50mm	・製造所の仕様による ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない

屋内防水 防水層の種類
PIS工法の種類

種類	施工箇所	保護層 平場のモルタル塗り 塗り厚さ	立上り部の保護 モルタル塗り
・ S-C1	・	※ 改修標準仕様書表6.15.6(2)(イ)及び(ウ)に準ずる 6.15.6(2)(イ)及び(ウ)に準ずる	※ 改修標準仕様書表6.15.6(2)(イ)及び(ウ)に準ずる ※ 7mm以下

絶縁用シートの材質 ※ 発泡ポリエチレンシート
脱気装置の種類及び設置数量 ※ ルーフィングシート製造所の指定による
接着工法のPCCコンクリート下地の目地処理 ・ 行う（・図示・ ） ・ 行わない
PCCコンクリート部材の入隅部の増張り ・ 行う（・図示・ ） ・ 行わない
PCCコンクリート部材（種別S-F1、S1-F1の場合）の入隅部の増張り
・ 行う（※ 図示） ・ 行わない
機械式固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付けは、建築基準法により定める風圧力に対応した工法 ・ 図示による [3.6.2～3][表3.6.1～2]

工法	種別	施工箇所	仕上材料 種類 使用量	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ POX	・ X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H		・製造所の仕様による ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない
・ L4X	・ X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H		・製造所の仕様による ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない
・ PY1 ・ PY2	※ Y-2 ・				保護層・設ける・設けない

脱気装置の種類及び設置数量 ※ 主材料製造所の仕様による ・ 図示
シーリング [3.1.4][3.7.2～8][表3.7.1]
シーリング改修工法の種類
・ シーリング充填工法
・ シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法 ポンドブレイカー張り ・ 適用する ・ 適用しない
・ エッジ材張り ・ 適用する ・ 適用しない
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

シーリング材の目地寸法
・ 図示による
・ コンクリート打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地は幅20mm以上、深さ10mm以上、ガラス回りは改修標準仕様書5.14.3「ガラス溝の寸法、形状等」による場合を除き幅・深さ共5mm以上とする。それ以外は幅・深さとも10mm以上とする
シーリング材の接着性試験
・ 適用する ※ 簡易接着性試験・引張接着性試験（部位 ）
・ 適用しない
7. と い [3.8.2～3][表3.8.1～4]
といの材質
・ 配管用銅管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管
・ 表面処理鋼板
・ 表面及び裏面の塗装の種類（ ）
・ 耐熱被覆鋼板（製造所： ）
多雪地域の軒どけ取付け間隔 ・ 適用する ・ 適用しない
銅管製といの防露巻き
※ 行う（施工箇所※ 改修標準仕様書表3.8.4による）
防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生作業 ※ 図示
壁横受け金物の材質、形状、取り付け間隔
※ 改修標準仕様書表3.8.2による
ルーフトレイン

種別	材種	張掛幅
・ ろく屋根用（・縦型・横型）	・	・ 100mm以上 ・ 50mm以上
・ バルコニー用	・	・ 100mm以上 ・ 50mm以上
・ バルコニー中継用	・	・ 100mm以上 ・ 50mm以上

ルーフトレインの取付け
※ 改修標準仕様書3.8.3（6）による ・ 図示
8. アルミニウム製笠木 [3.9.2～3][表3.9.1]
部材の種類
（・ 押出し 250形 ・ 押出し 300形 ・ 押出し 350形）
・ 板材折り曲げ形（・ オープン形式 ・ シール形式）
本体幅（ ）mm 板厚（※ 2.0 ）mm
表面処理
種別（改修標準仕様書表5.2.2より） ・ 種
着色 ・ 標準色（ ） ・ 特注色（ ）
既存笠木等の撤去 ・ 行わない
下地補修の工法 ※ 図示
板材折り曲げ形笠木の取付方法
※ 図示
笠木の固定金具の工法
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
※ 図示
9. 防水施工保証書

1-2

7

施工条件

施工順序に制約がある場合 [1.3.5]
その他の施工条件 [1.3.5]
○ 執務並行改修あり（施工業者が執務等に配慮しながら施工を行うことを前提とする） [1.3.5]
工事車両駐車場、資機材置場について [1.3.5]
(a) 原則として、全ての材料について監督員の承諾を受ける。 [1.4.1]
(b) 現場への配慮
※ 改修標準仕様1.4.1による [1.4.1]
改修標準に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。 [1.4.2]
事前調査 [1.5.1]
※ 石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び実質する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。
調査範囲（・ 図示・ ）
質と資料（・ 図示・ ）
・ 分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリントライト、クロソライト及びトリモライト
分析方法

材料名	定性分析 (JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2)	定量分析 (JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4)
	・ 箇所数（ ）	・ 箇所数（ ）

サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示 [1.2.3]
施工図及び施工計画書の提出について [1.2.3]
(a) 施工図及び施工計画書は、各工種において作成し提出する。
(b) 施工図の記載内容及び記載水準は、建設大臣官房官庁営繕部監修「建築・設備工事施工図の描き方（平成元年）」に準ずるものとする。
(c) 本工事に係る施工図及び施工計画書の著作権者の権利は、当該建物における使用に限り発注者に委譲するものとする。
(d) 提出部数は、監督員の指示による。
工事完成時の提出図書 [1.9.1][表1.9.1]
※ 標準仕様書1.9.2及び1.9.3による。
完成図の提出（ ）部 [1.9.2]
提出仕様（・紙ベース・電子データ・ ）
保全に関する資料の提出（ ）部 [1.9.3]
提出仕様（・紙ベース・電子データ・ ）
完成写真
撮影箇所及び提出サイズ、仕様 ※ 監督員の指示による
13 設備工事との取合い
15 施工調査 [1.6.2]
調査範囲 ・ 図示
調査方法 ・ 図示
既存部分の破壊を行った場合の補修方法 [1.6.3]
・ 図示
調査報告書の提出部数 ・ 2部 ・

2

1

監督員事務所

・ 設ける
（規模及び仕上げの程度並びに設置する備品の種類・数量等は現場説明書による）
○ 設けない
構内既存の施設
・ 利用できる（・有償・無償） ○ 利用できない
構内既存の施設
・ 利用できる（・有償・無償） ○ 利用できない
・ 防音パネル
・ 防音シート
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ※ 図示
内部足場 ○ 設置する（※ 脚立、足場板等・ ） [2.2.1][表2.2.1]
・ 設置しない
外部足場 ・ 設置する（・枠組足場・単管足場・ ）
・ 設置しない
防護シートによる養生・行う（・工事に必要な範囲・ ）
材料、撤去材等の運搬方法
種類： A種・ B種・ C種・ D種・ E種
○ 種： 利用可能なエレベーター（ ）
○ 種： 利用可能な階段（ ）
・ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
養生の方法等 [2.3.1]
○ 既存部分
○ 既存資材、既存設備等
養生の方法（※ ビニルシート等・ ）
・ 既存ブラインド、カーテン等
養生の方法（・ ビニルシート等・ ）
保管場所（・ 図示・ ）
・ 備品、机、ロッカー等の移動（・ 図示・ ）
既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・ 図示 [2.3.2]
仮設間仕切りの種類と材質等 [表2.3.1]

種類	下地	仕上材（厚さ mm）	塗装	充填
・ A種	・ 木	・ せっこうボード（9.5mm）	・ 無し	グラスウール 厚さ mm
・ B種	※ 軽量鉄骨	・ 合板（9mm）	・ 片面	
※ C種	・ 単管	・ 防炎シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上	塗装	備考
※ 木製	※ 合板張り程度	・ 無し	
・	・	・ 片面	

3

3

防水改修工事

1. 既存防水層等の処置 [3.2.3～6]
既存保護層の撤去
・ 行う（範囲・図示・ ）
・ 行わない
既存防水層の撤去
・ 行う（範囲・図示・ ）
・ 行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装除却
・ 行う（・M4AS・M4AS1・M4C・M4D1・L4X）
・ 行わない
既存防水層の下地補修
既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ・ 図示・
改修用2重ドレン
・ 設ける（POAS、POAS1、POD、POD1、POS、POS1、POXの場合）
POS工法及びPOS1工法（機械式固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置
※ 改修標準仕様書3.2.6(4)（ウ）（g）①～③による [3.3.2～5][表3.3.3～10]
屋根保護防水
防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	絶縁用シート	立上り部の保護
・ P2A	・ A-1 ・ A-2 ・ A-3			※ 150g/㎡以上 厚さ0.15mm以上	・ 乾式保護材（※ 図示） ・ コンクリート押え（※ JIS R 1250）
・ P1B	・ B-1 ・ B-2				
・ P2A1	・ A1-1 ・ A1-2 ・ A1-3		【材質】 ※ JIS A 9521による押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層あり） （厚さ）・25mm・50mm	※ フラットヤーンクロス 0g/㎡程度	
・ P1B1	・ B1-1 ・ B1-2				

改質アスファルトルーフィングシート及び部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ ※ 水下 80mm以上
タイル張り ※ 水下 60mm以上
・ 乾式保護材
・ 窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として板状に押出成形し、オートクレープ養生したもの。
・ 窯業系パネルⅠ類（寒冷地仕様）
・ 窯業系パネルⅡ類（一般地仕様）
・ 金属複合版：金属板と樹脂を一体化させたもの。
表面材は不燃 耐衝撃性500g
屋根露出防水
防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ M4C	・ C-1 ・ C-2 ・ C-3 ・ C-4			・	
・ M3D ・ POD	・ D-1 ・ D-2			・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない
・ POD1 ・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ・ D1-2		【材質】 ※ JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材とする。ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号で透湿係数を除くJIS規格に準ずるもの。 （種類）※ 図示 （厚さ）・25mm・	・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない

仕上塗装の種類及び使用量
※ アスファルトルーフィング製造所の指定による
脱気装置の種類及び設置数量
※ アスファルトルーフィング製造所の指定による
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレイン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※ 図示
屋内防水
防水層の種類 [表3.3.1、表3.3.10]

工法	種別	施工箇所	保護層
・ P1E ・ P2E	・ E-1 ・ E-2		・ 設ける ・ 設けない

押さえ金物の材質、形状寸法
※ アルミニウム製、L＝30×15×2.0mm程度
屋上排水溝 ・ 適用する（施工範囲・図示・ ）
・ 適用しない
3. 改質アスファルトシート防水 [3.4.2～3][表3.4.1～3]

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ M4AS ・ M4AS1 ・ M4AS2	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2			・	
・ M3AS ・ POAS	・ AS-T3 ・ AS-T4 ・ AS-J1 ・ AS-J3			・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない
・ M3AS1 ・ M4AS1 ・ POAS1	・ AS1-T1 ・ AS1-J1		【材質】 ※ JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材とする。ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号で透湿係数を除くJIS規格に準ずるもの。 （厚さ）・25mm・50mm	・	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける・設けない 防湿層・設ける・設けない

仕上塗装の種類及び使用量
※ 改質アスファルトシートの製造所の指定による
脱気装置の種類及び設置数量
※ 改質アスファルトシートの製造所の指定による
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート ・ 設置する ・ 設置しない
押さえ金物の材質、形状寸法 ※ アルミニウム製、L＝30×15×2.0mm程度

4. 合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.5.2～4][表3.5.1～3]
防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上材料 種類 使用量	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ POS ・ SAS	・ S-F1 ・ S-F2 ・ S-M1 ・ S-M2			・ ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない
・ S3S	・ S-F1 ・ S-F2	・ PC2シート下層		・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない
・ M4S	・ S-M1 ・ S-M2			・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない
・ POS1 ・ S3S1 ・ SAS1 ・ M4S1	・ S1-F1 ・ S1-F2 ・ S1-M1 ・ S1-M2		※ 改修標準仕様書表5.2.2(2)(c)・25mm・50mm ※ 改修標準仕様書表5.2.2(2)(c)・25mm・50mm	・製造所の仕様による ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない

屋内防水 防水層の種類
PIS工法の種類

種類	施工箇所	保護層 平場のモルタル塗り 塗り厚さ	立上り部の保護 モルタル塗り
・ S-C1	・	※ 改修標準仕様書表6.15.6(2)(イ)及び(ウ)に準ずる 6.15.6(2)(イ)及び(ウ)に準ずる	※ 改修標準仕様書表6.15.6(2)(イ)及び(ウ)に準ずる ※ 7mm以下

絶縁用シートの材質 ※ 発泡ポリエチレンシート
脱気装置の種類及び設置数量 ※ ルーフィングシート製造所の指定による
接着工法のPCCコンクリート下地の目地処理 ・ 行う（・図示・ ） ・ 行わない
PCCコンクリート部材の入隅部の増張り ・ 行う（・図示・ ） ・ 行わない
PCCコンクリート部材（種別S-F1、S1-F1の場合）の入隅部の増張り
・ 行う（※ 図示） ・ 行わない
機械式固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付けは、建築基準法により定める風圧力に対応した工法 ・ 図示による [3.6.2～3][表3.6.1～2]

工法	種別	施工箇所	仕上材料 種類 使用量	高日射反射率防水の適用 [G]	備考
・ POX	・ X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H		・製造所の仕様による ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない
・ L4X	・ X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H		・製造所の仕様による ・製造所の仕様による	・	脱気装置・設ける・設けない
・ PY1 ・ PY2	※ Y-2 ・				保護層・設ける・設けない

脱気装置の種類及び設置数量 ※ 主材料製造所の仕様による ・ 図示
シーリング [3.1.4][3.7.2～8][表3.7.1]
シーリング改修工法の種類
・ シーリング充填工法
・ シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法 ポンドブレイカー張り ・ 適用する ・ 適用しない
・ エッジ材張り ・ 適用する ・ 適用しない
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

シーリング材の目地寸法
・ 図示による
・ コンクリート打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地は幅20mm以上、深さ10mm以上、ガラス回りは改修標準仕様書5.14.3「ガラス溝の寸法、形状等」による場合を除き幅・深さ共5mm以上とする。それ以外は幅・深さとも10mm以上とする
シーリング材の接着性試験
・ 適用する ※ 簡易接着性試験・引張接着性試験（部位 ）
・ 適用しない
7. と い [3.8.2～3][表3.8.1～4]
といの材質
・ 配管用銅管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管
・ 表面処理鋼板
・ 表面及び裏面の塗装の種類（ ）
・ 耐熱被覆鋼板（製造所： ）
多雪地域の軒どけ取付け間隔 ・ 適用する ・ 適用しない
銅管製といの防露巻き
※ 行う（施工箇所※ 改修標準仕様書表3.8.4による）
防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生作業 ※ 図示
壁横受け金物の材質、形状、取り付け間隔
※ 改修標準仕様書表3.8.2による
ルーフトレイン

種別	材種	張掛幅
・ ろく屋根用（・縦型・横型）	・	・ 100mm以上 ・ 50mm以上
・ バルコニー用	・	・ 100mm以上 ・ 50mm以上
・ バルコニー中継用	・	・ 100mm以上 ・ 50mm以上

5-2

8. 鋼製軽量建具

性能等級

簡易気密型ドアセット ・適用する（建具符号：・建具表による ・ ）
・適用しない
防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドアセット、断熱サッシ G 断熱性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
耐震ドアセット 面内変形追随性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板
鋼板の厚さ ・改修標準仕様書表5.5.1による
召合せ、縦小口包み板の材質
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出材
性能等級 [5.4.2] [5.6.2～5]
簡易気密型ドアセット ・適用する（建具符号：・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性（表5.3.1）
・S-4（建具符号：・建具表による ・ ）
・S-5（建具符号：・建具表による ・ ）
・S-6（建具符号：・建具表による ・ ）
防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドアセット、断熱サッシ G 断熱性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
耐震ドアセット 面内変形追随性の等級（ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
ステンレス鋼板 ※SUS 304 ・SUS 430J1L ・SUS 443 J1
表面仕上げ ※ H L仕上げ ・鏡面仕上げ
曲げ加工 ※ 普通曲げ ・角出し曲げ [5.7.2]
建具材の含水率 ※A種 ・B種
フラッシュ戸、戸ぶすまの材料のホルムアルデヒド放数量
・F☆☆☆☆
・改修標準仕様書5.7.2（2）（イ）（a）②による
ミディアムデンシティーファイバーボード（MDF）の表裏面
表裏面の状態による区分（・DV・D0・DC）
接着剤による区分（・U・M・P）
曲げ強さによる区分（・30・25・15）
難燃性による区分（・難燃2 ・難燃3）
かまち戸の樹種 ・かまち材（ ）
・鏡板（ ）
ふすま 種別 ・Ⅰ型・Ⅱ型
上張り（押入等の表紙以外） ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニール紙程度
枠及びくづずりの材料 ※建具表による ・
フラッシュ戸のいんろう付き合せ ・採用する ・採用しない
ふすま、戸ぶすまの縁の仕上げ ※建具表による ・
金物の種類及び見え掛り部の材質等
※改修標準表5.8.1及び表5.8.2による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置
・建具表による
マスターキーの製作 ・製作する ・製作しない
・既存のマスターキーに合わせる
鍵箱 ・有り ・無し

12. 自動ドア
開閉装置

[5.9.2～3]
自動ドア 開閉装置の性能 防錆 引戸用検出装置 凍結防止
・SSLD-1 ※改修標準仕様書
・SSLD-2 表5.9.1による
・DSDL-1
・DSDL-2
・適用する
・適用しない
・図示
・光線（反射）センサー
・熱線センサー
・音波センサー
・光電センサー
・電波センサー
・タッチスイッチ（無線式）
・タッチスイッチ（光線式）
・押しボタンスイッチ
・車椅子使用者用便所スイッチ
車椅子使用者便所の開閉スイッチ ・大型（開・閉）押しボタンスイッチ
・非接触スイッチ
戸の開閉方式 ・建具表による
自閉式上吊り引戸装置の性能値 [5.10.3]
※改修標準表5.10.1による
シャッターの種類 [5.11.2～3]
・管理用シャッター 耐風圧強度（ ）pa
・外壁用防火シャッター 耐風圧強度（ ）pa
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
開閉方式の種類 ※電動式（手動併用） ・手動式
安全装置（急降下制御装置又は急降下停止装置）の設置箇所
急降下制御装置又は急降下停止装置 ※建具表による ・
障害物感知装置の設置箇所 ※建具表による ・
危害防止機構の設置箇所 ※建具表による ・
屋内防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構
・設ける ※障害物感知装置（自動閉鎖型）
・可動座板式
・設けない
管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類 ・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
開閉形式 ※手動式 ・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度（ ）pa
スラットの材質 ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっきの付着量（※Z06又はF06 ）
・JIS G 3322（塗装溶融55%Al-Zn重鉛合金めっき鋼板）
めっきの付着量（※AZ90 ）
スラットの形状 ・インターロッキング形
・オーバーラッピング形
障害物感知装置を設けた電動シャッター ※図示

15. 軽量シャッター

[5.11.2～4]
開閉形式 ※手動式 ・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度（ ）pa
スラットの材質 ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっきの付着量（※Z06又はF06 ）
・JIS G 3322（塗装溶融55%Al-Zn重鉛合金めっき鋼板）
めっきの付着量（※AZ90 ）
スラットの形状 ・インターロッキング形
・オーバーラッピング形
障害物感知装置を設けた電動シャッター ※図示

16. オーバーレイ
ドア

17. ガラス

18. ガラスブロック

19. ガラス用
フィルム

セクション材料
による区分

耐風圧
区分(Pa)

開閉方式
による区分

収納形式
による区分

ガイドレール
の材質

※ スチールタイプ
・アルミニウムタイプ
・ファイバーグラス
タイプ

・1250
・1000
・750
・500

※ バランス式
・チェーン式
・電動式

・スタンダード形
・ローヘッド形
・ハイリフト形
・パーチカル形

※溶融亜鉛めっき鋼板
・ステンレス鋼板
（※SUS304、SUS430J1L、
又はSUS443J1）

障害物感知装置を設けた電動タイプ ※図示

[3.7.2] [5.14.2～4] [図5.14.1]
・特記仕様書に無き種類・品質・厚さ等は図示（建具表）による
・フロート板ガラス ※品種、厚さは建具表による
・型板ガラス ※品種、厚さは建具表による
・網入板ガラス及び線入板ガラス
品種、厚さ及び網又は線の形状 ※建具表による
・合わせガラス

品 種	構成種類	球面衝撃はげし特性、ショットバック衝撃特性
※建具表による		・Ⅰ類 ・Ⅱ-Ⅰ類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類

・強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種類	破片の状態及び ショットバック衝撃特性
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	・Ⅰ類 ・Ⅲ類
・型板ガラス	・型板強化ガラス	

・熱線吸収板ガラス

品 種	性能	色 調
・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・1種 ・2種	・ブルー ・グレー ・ブロンズ

・複層ガラス 板ガラスの種類及び厚さの組合せ、複層ガラスの厚さは建具表による

品 種	断熱性の区分	日射取得性・違いによる区分	乾燥気体の種類
・断熱複層ガラス	・T1 ・T2	・T3 ・T4 ・T6	・G ・S
・日射熱遮へい 複層ガラス	・T1 ・T2	・T3 ・T4 ・T6	・G ・S
			・空気 ・アルゴン

・熱線反射板ガラス

品 種	日射遮へい性	耐久性による区分	色 調
・熱線反射ガラス	・1種	A種	・ブルー ・グレー ・ブロンズ ・シルバー
・高性能熱線反射ガラス	・2種 ・3種	・A種・B種 B種	

反射被膜面 ・内面
映像調整 ・行う ・行わない

・倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類	厚さ（mm）	色 調
・フロート倍強度ガラス ・熱線吸収倍強度ガラス		・グレー ・ブルー ・ブロンズ

ガラス留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ（mm）
アルミニウム製	・シーリング材 ・ガasket ・グレイジングチャンネル形	※建具製造所の仕様による
樹脂製	・建築用ガasket ・グレイジングビード	※建具製造所の仕様による
鋼製及び 鋼製軽量	・シーリング材	※建具製造所の仕様による
ステンレス製	・シーリング材	※建具製造所の仕様による

[5.13.5]
表面形状 呼び寸法（mm） 厚さ（mm） 色調 クリヤ 乳白 平積み 曲面積み 目路幅（mm） 伸縮調整目地（mm） 防火性能

正方形	・125×125	・80	・	・	※8～15	外側 ※15以下	※6mm以下ごとに 幅10～25	・図示	※無し ・有り
	・160×160	・95	・125	・	・	内側 ※6以下	・	・	
	・200×200	・95	・125	・	・				
	・320×320	・95	・	・	・				
長方形	・250×125	・80	・	・					
	・320×160	・95	・	・					

壁用金属枠及び補強材 ・設ける（形状 ※図示）
・設けない

骨 材質 ※ステンレス鋼（SUS304）
寸法 ※径5.5mm
形状 ※はしご形状腹筋及び単筋
化粧目地モルタルの色（ ）
金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製
寸法 ・図示
形状 ・図示

シーリング材の種類（ ）
工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・図示による
目地部の骨の補強方法
※ガラスブロック製造所の仕様による ・図示

種類	記号		その他の性能等
・日射調整フィルム G	内貼り用 ・S-C-1	外貼り用 ・S-C-2	
・低放射フィルム	・L E		
・衝撃破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	・G I-1	・G I-2	
・層間変位破壊対応ガラス 飛散防止フィルム	・G D-1		
・ガラス貫通防止フィルム	・S F		

 品質 JIS A 5759による

①改修範囲

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※ 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示
天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修
※ 既存のまま ○図示
ビニル床シート等の除去 ※ 仕上げ材のみ（接着剤とも）
・ 下地モルタルとも（・図示の範囲 ・撤去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※ 改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り
（塗り厚 25mm を超える場合の補強 ※図示）
材料のホルムアルデヒド放数量
※F☆☆☆☆
・ホルムアルデヒド放数量表示がない場合は改修標準仕様書6.5.2（1）（ウ）
（b）による
間伐材等の適用 ・適用する
「製材の日本農林規格」による製材
・下地用製材

②既存床の撤去、
下地補修

③既存壁の撤去、
及び下地補修

④木材

5. 製 材 G

6. 造作用集成材 G

7. 造作用単板
積層材 G

⑥下地用合板等

「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	備考
	・図示	※2級 ・	※A種 ・B種	・適用する ・適用しない	
	・図示	※2級 ・	※A種 ・B種	・適用する ・適用しない	

 ・造作用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	備考
見え掛り面	・図示	※上小節 ・1級	※A種 ・B種	・適用する ・適用しない	
見え掛り面以外	・図示	※小節以上 ・	※A種 ・B種	・適用する ・適用しない	

 ・広葉樹製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	備考
	・図示	※1等 ・	・A種・B種 ※10%以下	・適用する ・適用しない	
	・図示	※1等 ・	・A種・B種 ※10%以下	・適用する ・適用しない	

 ・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	寸法（mm）	材面の品質	防虫処理	含水率	備考
	・図示	（造作材の場合 （※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	・A種・B種 ・	
	・図示	（造作材の場合 （※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	・A種・B種 ・	

 造作用集成材 [6.5.2]
 ・造作用集成材

施工箇所	品名	樹種	寸法（mm）	見付け材面数	見付け材面の 品質
			・図示		※1等 ・2等
			・図示		※1等 ・2等

 ・化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種	寸法（mm）	化粧薄板の 厚さ（mm）	見付け材面数	見付け材面の 品質
	化粧薄板 芯材：	・図示				※1等 ・2等
	化粧薄板 芯材：	・図示				※1等 ・2等

 ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法（mm）	見付け材面の 品質	含水率
	・図示			※15%以下 ・
	・図示			※15%以下 ・

 ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法（mm）	化粧薄板の 厚さ（mm）	見付け材面 の品質	含水率
	化粧薄板： 芯材：	・図示			※15%以下 ・
	化粧薄板： 芯材：	・図示			※15%以下 ・

 造作用単板積層材 [6.5.2]
 ・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	品名	厚さ（mm）	表面の品質 （表面の化粧加工）	防虫処理
	・		・有（加工：・天然木化粧加工・塗装加工） ・無（等級：・1等・2等・3等）	・適用する ・適用しない
	・		・有（加工：・天然木化粧加工・塗装加工） ・無（等級：・1等・2等・3等）	・適用する ・適用しない

⑧接着剤

10. 防蟻、防蟻処理

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ （mm）	表面の品質 （表面の化粧加工）	含水率	防虫処理
		・有（加工：・天然木化粧加工・塗装加工） ・無（ ）	※14％以下 ・	・適用する ・適用しない
		・有（加工：・天然木化粧加工・塗装加工） ・無（ ）	※14％以下 ・	・適用する ・適用しない

 ・CLT（直交集成板） G

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 （使用環境）	樹種名	寸法 （mm）
						・図示
						・図示

 下地用合板等 [6.5.2]
 ・普通合板 G

施工箇所	品名	厚さ （mm）	単板の 樹種名	接着の 程度	表板の品質	防虫処理
		※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ・1等 ・C-D以上 ・	・適用する ・適用しない

 構造用合板 G

施工箇所	品名	等級	単板の 樹種名	板面の 品質	厚さ （mm）	保存処理 の適用	防虫処理	強度等級
		※2級 以上 ・1級		※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・しない	・適用する ・適用しない	・適用する （ ） ・適用しない
		・2級 ・1級				・適用する ・しない	・適用する ・適用しない	・適用する （ ） ・適用しない

 接着の程度 常温湿潤状態となる場所での使用 ※特類 ・
その他の場合 ※1類以上 ・
化粧ばり構造用合板 G

施工箇所	品名	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理
				・1類 ・特類	・適用する （ ） ・

 天然木化粧合板 G

施工箇所	厚さ （mm）	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理
			・1類 ・2類	・適用する （ ） ・

 特殊加工化粧合板 G

施工箇所	品名	厚さ（mm）	接着の 程度	単板の 樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
			・1類 ・2類		・オーバーレイ ・フリント ・塗装	・適用する （ ） ・

 パーティクルボード G (12.2.1)

施工箇所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	難燃性 による区分	厚さ（mm）
	・	※1347	・MR1(M)又は MR2(J)タイプ ・	・	※15 ・

 構造用パネル (12.2.1)

施工箇所	品名	厚さ（mm）
		・
		・

 ミディアムデンシティーファイバーボード（MDF） G

施工箇所	厚さ （mm）	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	接着剤 による区分	難燃性 による区分
	・	・	・	・	・
	・	・	・	・	・

 接着剤（木れんが用接着剤を含む）のホルムアルデヒド放数量
※F☆☆☆☆ [6.5.3～4]
 10. 防蟻、防蟻処理 [6.5.5]
 ・薬剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理
適用部位：（ ）
 ・薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分

図面番号

工事名称
花巻市文化会館トイレ等改修工事

図面名称
改修工事 特記仕様書（3）

縮尺

A — 03

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け（2811）441号
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 T E L (0198) 22-4055

概図
設計年月
2024. 10

管理建築士
1級建築士 第219344号
佐野 保
担当建築士
1級建築士 第331042号
照井 善信

1. 石綿含有建材の除去工事

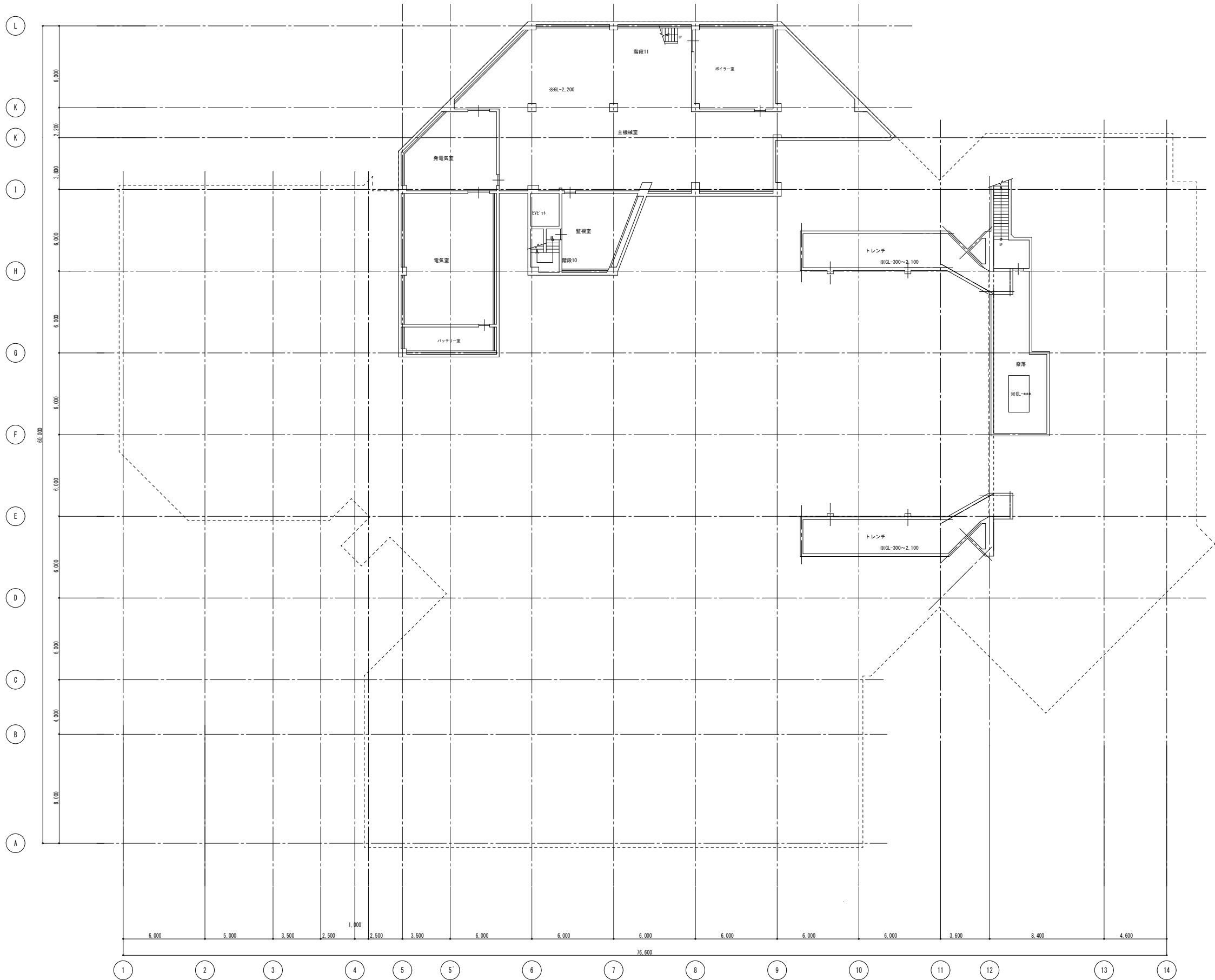
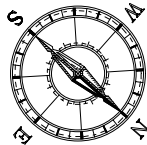
石綿粉じん濃度測定
・適用する ・適用しない
測定時期、場所及び測定点
適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点
（各施工箇所ごと）
・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・計点
・測定2 調査対象室外部の付近 ・計点
・測定3 処理作業室内 ・計点
・測定4 セキュリティゾーン入口 ・計点
・測定5 処理作業中 集じん・排気装置の排出口（処理作業室以外の場合） 出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計点
・測定6 処理作業室外 処理作業室内 ・計点
・施工区画周辺 ・敷地境界
・測定7 処理作業後（シト養生中） 処理作業室内 ・計点
・測定8 処理作業後シート 処理作業室内 ・計点
・測定9 撤去後1週間以降 調査対象室外部の付近 ・計点
測定方法
・自動測定器による測定
測定名称 測定方法
・測定4 粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーマニトラー）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定
・測定5
・JIS K 3850-1に基づいた測定
測定名称 メンブレンフィルタ直径（mm） 試料の吸引流量（l/min） 試料の吸引時間（min）
・測定4 ・測定5 25 5 30
測定 47 10 120
測定 47 10 240
測定
石綿含有建材の処理
・石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・図示
除去工法 ※ 9.1.3(2)（ア）による
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※ 湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・石綿含有保温材の除去
除去対象範囲 ・図示
除去方法 ・破砕して除去 ・手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設）
・石綿含有成形板等の除去
除去対象範囲 ・図示
作業場周辺の養生
・行う（ ・養生シート ・ ）
・行わない
除去した石綿含有成形板等の処分
・石綿含有せっこうボード
※ 埋立処分（管理型最終処分場）
・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板等
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・石綿含有仕上り塗材の除去
除去対象範囲 ・図示
石綿含有仕上り塗材の除去工法
・電気グラインダー工法（ ・湿潤化 ・ ）
・高圧洗浄工法
・
除去した石綿含有仕上り塗材（汚泥）の処理
・埋立処分（管理型最終処分場）
・石綿含有建材除去後の仕上り工事
※ 図示による ・
2. 外断熱改修工事 [G] [9. 2. 2～4]

断熱材
種 類 厚さ（mm）
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 ・ ・
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし） ・ ・
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 ・ ・
・ フェノールフォーム断熱材 ・ ・
・ ロックウール ・ ・
・ グラスウール ・ ・
・
施工箇所 ・ 図示 ・
ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外
外装材 種 類 防火性能 備考
・
・
・
既存外壁の措置
既存外壁仕上り材の撤去 ・ あり ・ なし
下面の清掃 ・ 行う ・ 行わない
欠損部の改修工法 ・ 改修標準仕様書4章 外壁改修工事による ・
工法
不陸等の下地調整 ・ 外装材製造所の仕様による ・
通気層の有無 ・ あり（ mm） ・ なし
断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による ・
外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による ・
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による ・

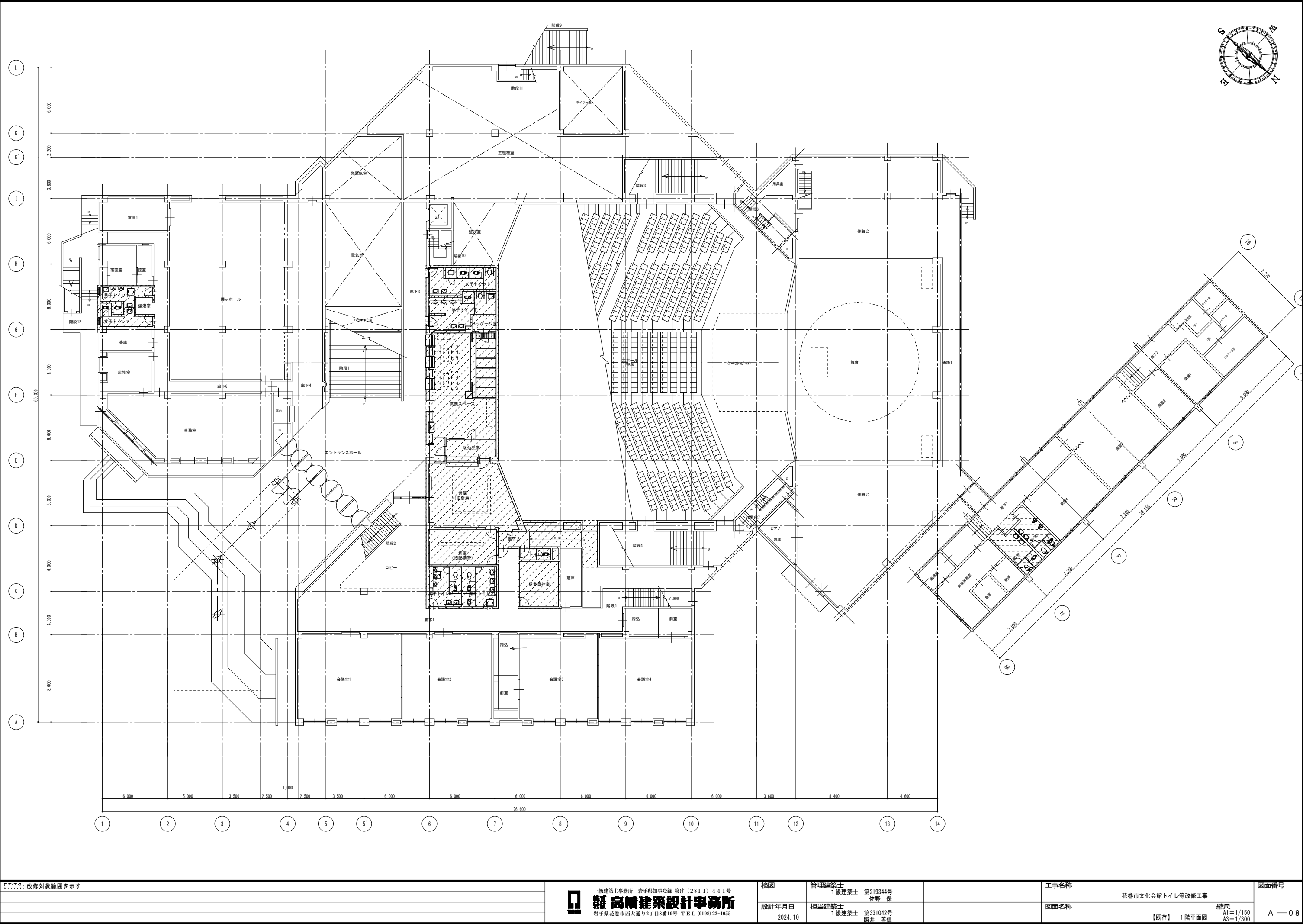
3. 断熱・防露改修工事 [G]

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
・断熱材打込み工法
種 類 厚さ（mm）
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 ・ ・
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし） ・ ・
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 ・ ・
・ フェノールフォーム断熱材 ・ ・
施工箇所 ・ 図示 ・
断熱材現場発泡工法
断熱材の種類（JIS A 9526 建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム）
・ A種1 ・ A種1H
厚さ（mm） ・ 25 ・ 30 ・
施工箇所 ・ 図示 ・
断熱材後張り工法
断熱材の種類（JIS A 9521 発泡プラスチック断熱材）
・（ ）
厚さ（mm） ・
施工箇所 ・ 図示 ・
断熱材に直接ボードの張付けを行う場合の工法
・ 図示による ・
断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネルを使用する場合の工法
・ 図示による ・
4. 屋上緑化改修工事 [G] [9. 4. 1～4]
植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム ・ 適用する ・ 適用しない
芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示 ・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示 ・
（品質・性能）
項目 性能
透水、排水層等構成材の主要材質 合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。
（保水層を有する場合は、保水層共）
透水層 目詰まりにより植物の生育に支障を生じることがなく、
植え込み用土を流出させない構造であること。
排水層 植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び植え込み土壌を支え、流出しない構造をもつこと。
排水層の鉛直方向の排水性能 240L/m²/h以上
耐荷重性能 一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。
排水層の許容圧縮強度 3×10³N/m²の載荷重で破壊・有害なひずみなど異常がないこと。（保水層を有する場合は保水層共）
耐根層 重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。
耐根層保護層 材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根層を保護するものであること。但し、耐根層がこれと同等の性能を有するものと認められる場合は省略することができるものとする。
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 図示による
かん水装置 ・ 設置する（種類 ・ ・ ）
既存保護層の撤去 ・ 行う（ ・ 改修標準仕様書3.2.3による ・ ）
・ 行わない
新植した芝及び地被類の枯保障の期間 ※ 引渡の日から1年
5. 透水性アスファルト舗装改修工事 [G] [9. 5. 2～9]
既存舗装の撤去及び再利用 ※ 図示による ・
路床
路床の材料
種別 材料 厚さ（mm）
・ 盛土 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 図示 ・
・ 建設汚泥から再生した処理土 [G]
・ 凍上抑制層 ・ 再生クラッシャーラン [G] ・ クラッシャーラン ・ 図示 ・
・ 切込み砂利 ・ 砂 ・
・ フィルター層 ・ 砂 ・ 図示 ・
・
路床安定処理 ・ 適用する ・ 適用しない
路床安定処理の方法
・ 添加材料による安定処理 ・
・ 路床安定処理用添加材料
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 [G]
・ フライアッシュセメントB種
・ 生石灰（ ・ 特号 ・ 1号） ・ 消石灰（ ・ 特号 ・ 1号）
添加量 kg（目標CBR ・ 3 以上 ・ ）
目標CBRを満足する添加量の確認方法
・ 安定処理土のCBR試験
試験
砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない
路床土の支持力比（CBR）試験 ・ 行う ・ 行わない
現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない
路床締固め度試験 ・ 行う ・ 行わない

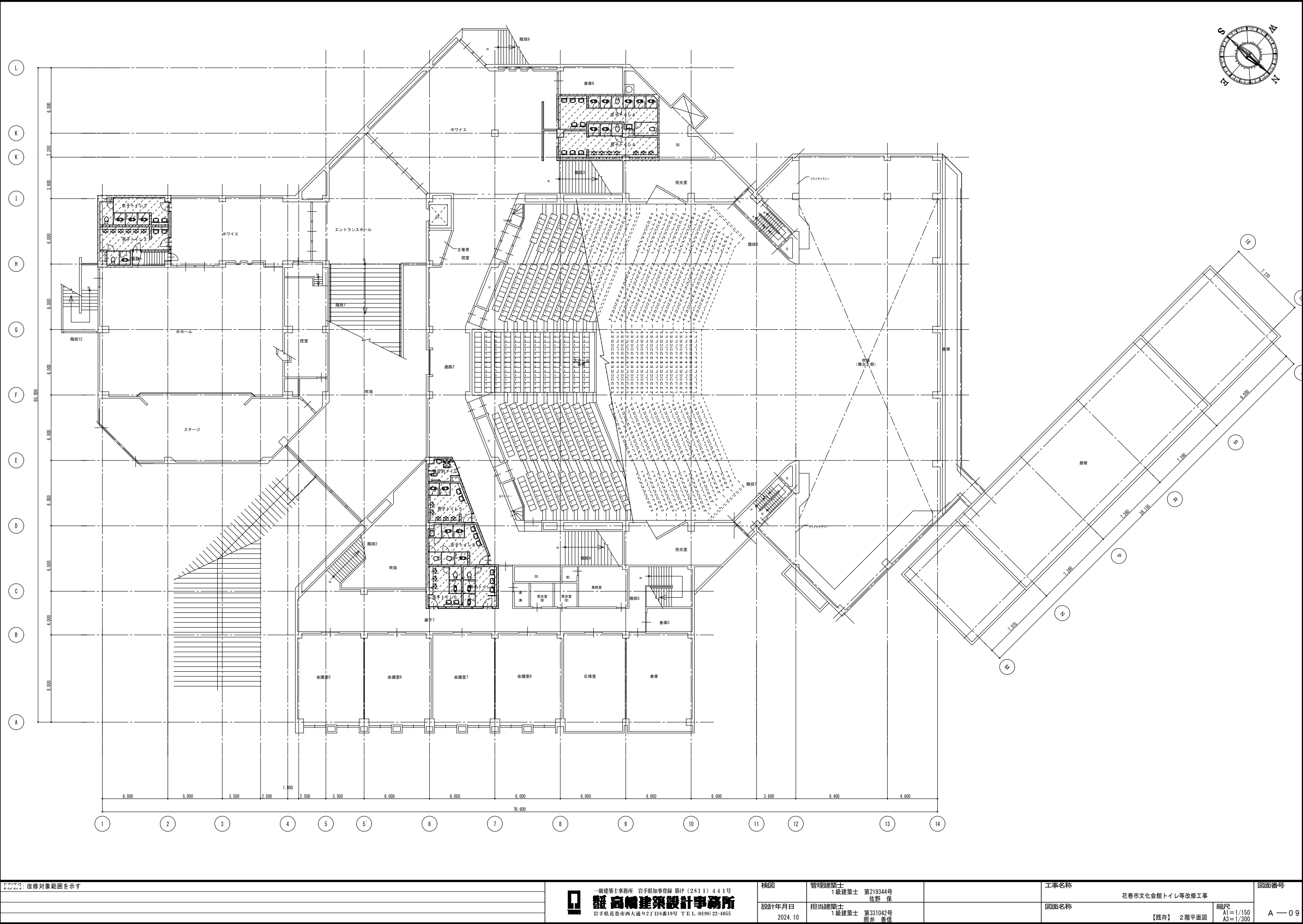
路壁
路壁の厚さ ・ 図示による ・
路盤材料
種 類
砕石 ・ クラッシャーラン
・ 粒度調整砕石
再生材 ・ 再生クラッシャーラン [G]
・ 再生粒度調整砕石 [G]
・ クラッシャーラン鉄鋼スラグ [G]
・ 粒度調整鉄鋼スラグ [G]
・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]
舗装の構成 ・ 図示による
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・ 行う ・ 行わない
舗装の平たん性 ※ 著しい不陸がないもの



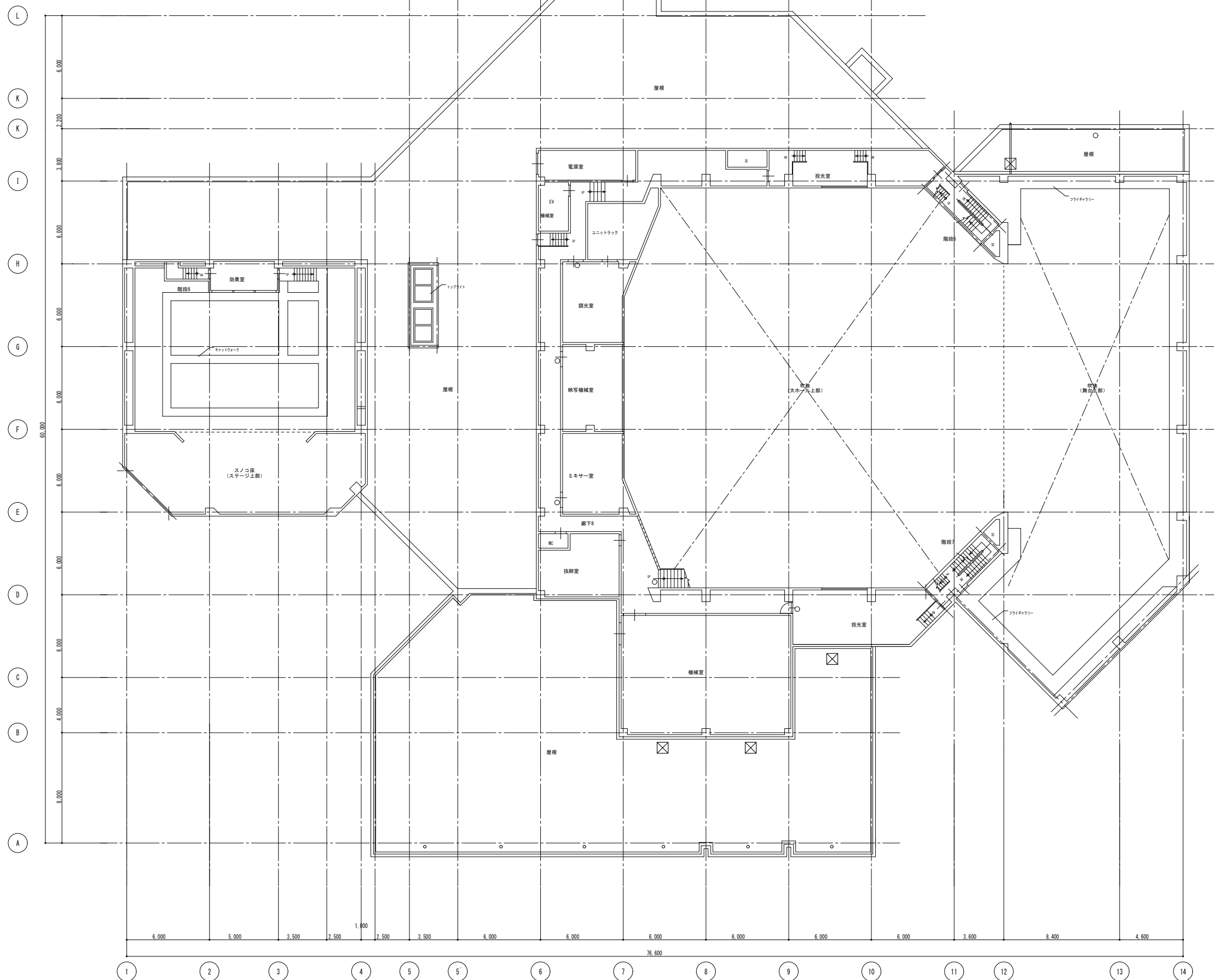
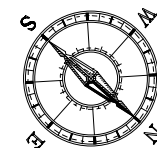
設計者 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055				概図 設計年月日 2024. 10		管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保 担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信		工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事 図面名称 【既存】 1階 (FL-2200) 平面図		図面番号 縮尺 A1=1/150 A3=1/300 A — 07
--	--	--	--	-------------------------	--	---	--	--	--	--



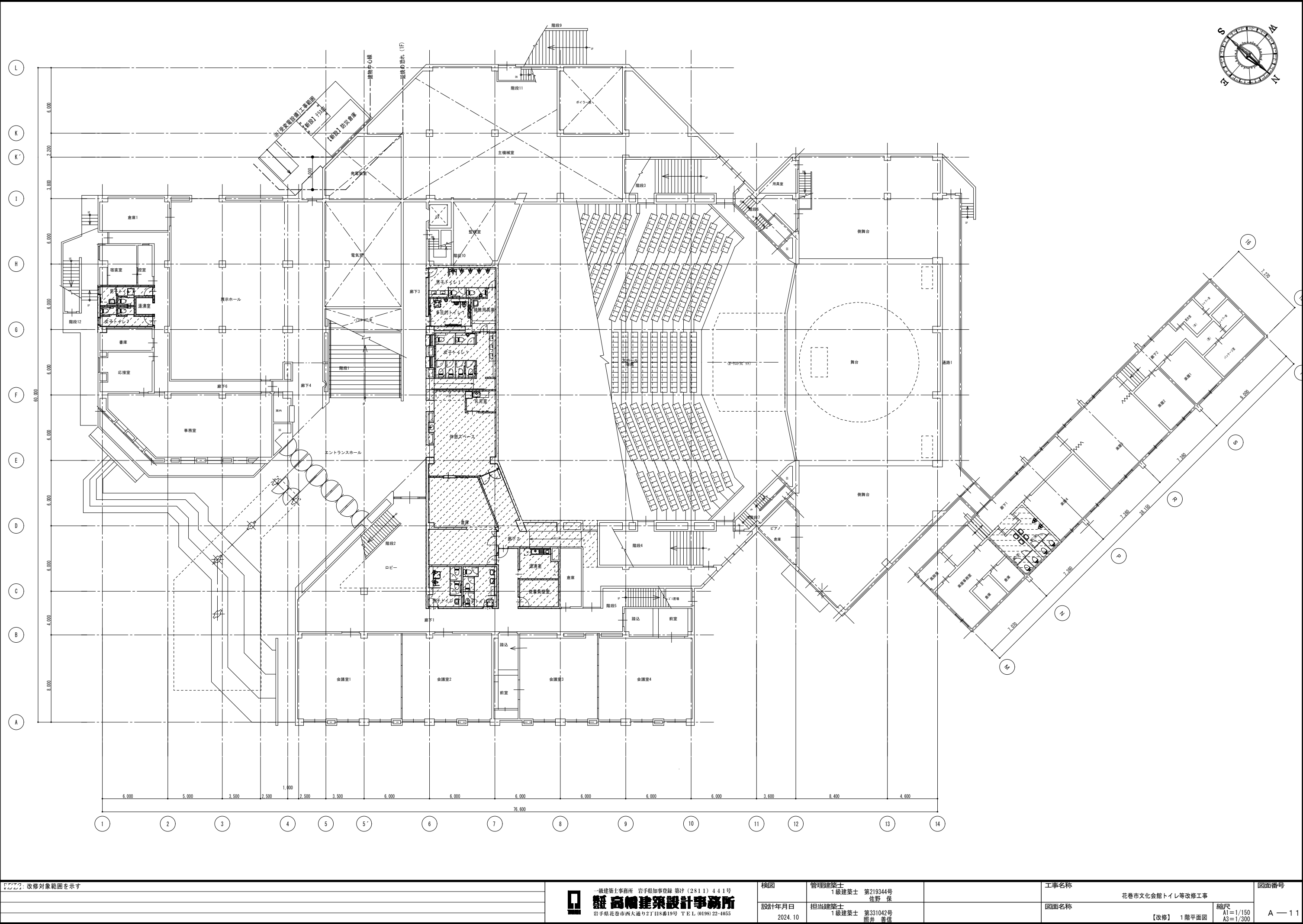
〰〰〰: 改修対象範囲を示す		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 08
			設計年月日	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信		図面名称	縮尺 A1=1/150 A3=1/300		
			2024. 10			【既存】 1階平面図			



〰〰〰: 改修対象範囲を示す		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第(2811)441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 09
			設計年月日	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信		図面名称	縮尺 A1=1/150 A3=1/300		
			2024. 10			【既存】 2階平面図			

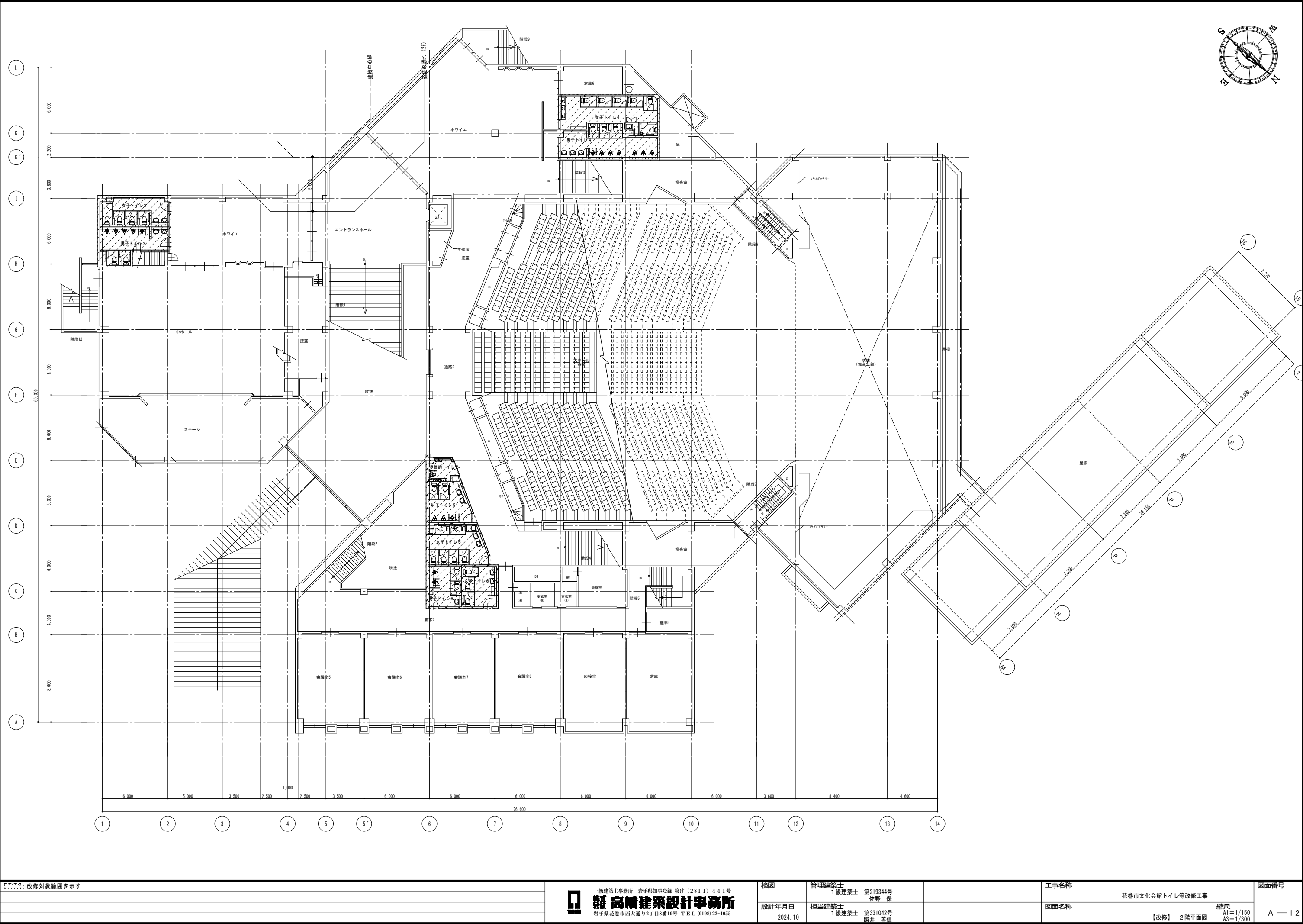


一級建築士事務所 岩手県知事登録 第(2811)441号 髙橋 高橋建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図 設計年月日 2024. 10		管理建築士 第219344号 1級建築士 佐野 保 担当建築士 第331042号 1級建築士 照井 貴信		工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事 図面名称 【既存】 3階平面図		図面番号 縮尺 A1=1/150 A3=1/300 A — 10
---	-------------------------	--	---	--	---	--	--



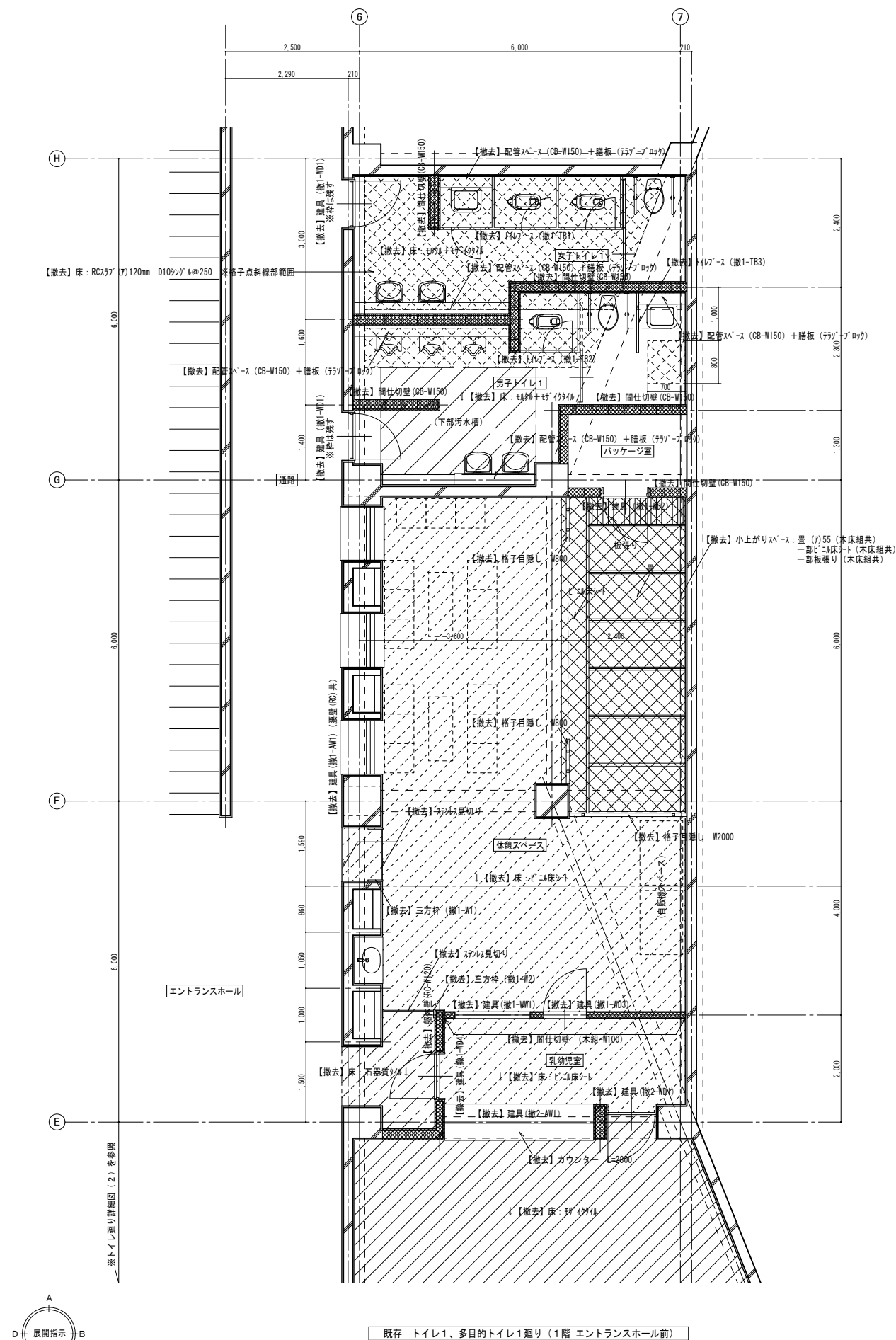
〰〰〰: 改修対象範囲を示す		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 1 1
			設計年月日 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信		図面名称	縮尺 A1=1/150 A3=1/300		
						【改修】 1階平面図			





〰〰〰: 改修対象範囲を示す		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号	
			設計年月日 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信		図面名称 【改修】 2階平面図	縮尺 A1=1/150 A3=1/300	A — 1 2

平面詳細図

$$S=1/50$$


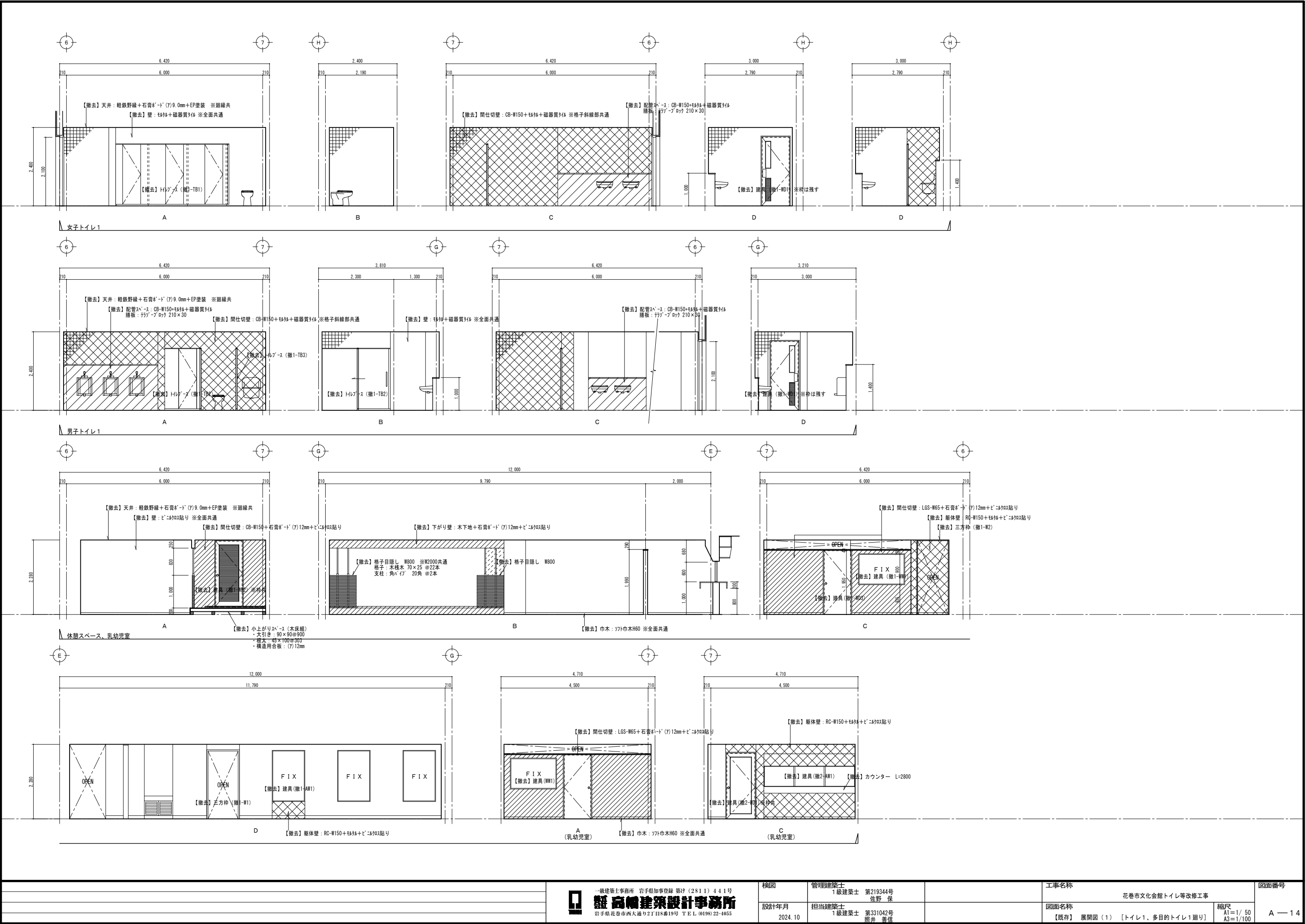
仕上表

室 名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
女子トイレ1	下地：RCスラブ	—	下地：躯体壁(RC)、間仕切壁(CB-W150)、配管スペース(CB-W150)	下地：軽鉄野縁19型 (GH=2400)	塩ビ	膳板：珪藻土・アロハ トイレ・ス
	珪藻土・EP・タイル貼り		珪藻土・磁器質タイル貼り	石膏ボード(7)9.0mm+EP塗装		
男子トイレ1	同上	同上	同上	同上	同上	膳板：珪藻土・アロハ 床下汚水槽 トイレ・ス
	同上		同上	同上		
パッケージ室	下地：RCスラブ	珪藻土	下地：躯体壁(RC)、間仕切壁(CB-W150)	下地：— (GH=3680)	—	
	珪藻土		RC躯体、CB現し	RC躯体現し(2階スラブ下)		
休憩スペース	下地：RCスラブ	木製巾木	下地：躯体壁(RC)、間仕切壁(CB-W150)	下地：軽鉄野縁19型 (GH=2280)	塩ビ	木製格子
	・珪藻土+ビニル床シート貼り ・小上がり：木製床組+畳敷き(一部70cm×70cm)		珪藻土+ビニル床シート貼り	石膏ボード(7)9.0mm+ビニル床シート貼り		
乳児室	下地：RCスラブ	70巾木	下地：躯体壁(RC)、間仕切壁(LGS-W65)	同上	塩ビ	
	珪藻土+ビニル床シート貼り		珪藻土+ビニル床シート貼り	同上		

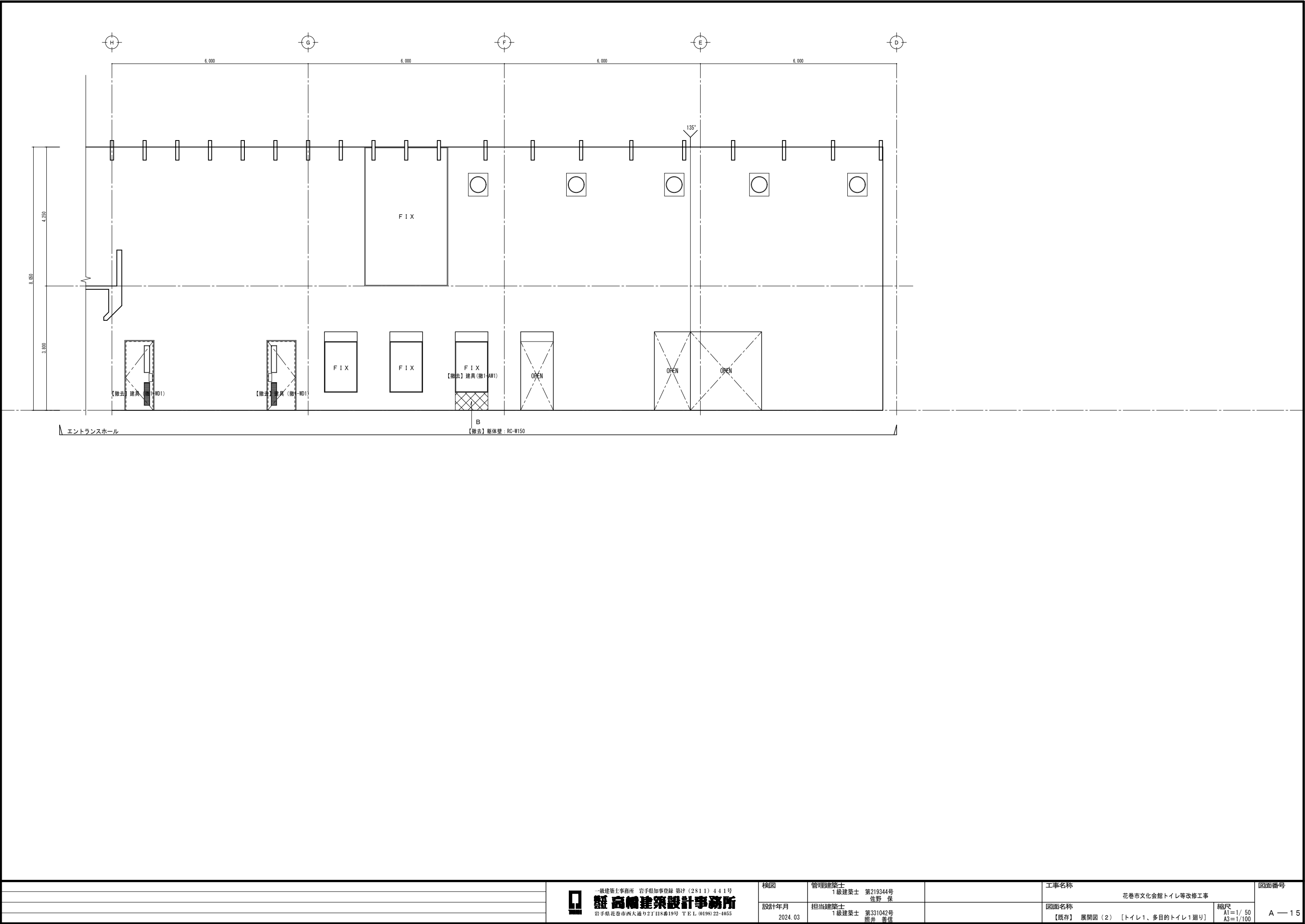
建具表

$$S=1/100$$

符号／箇所	(撤1-WD1) 2箇所	(撤1-WD2) 1箇所	(撤1-WD3) 1箇所	(撤1-WD4) 1箇所	(撤1-W**)
※図					(撤1-W1) W950 × H2100 × 1箇所 (撤1-W2) W900 × H2250 × 1箇所
形態	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	木製三方枠
仕上／見込	※リスタル化粧板フッ素 / 36	※リスタル化粧板フッ素 / 36	※リスタル化粧板フッ素 / 36	※リスタル化粧板フッ素 / 36	
硝子	F4	—	—	F4	
金具	ブラケット、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式	握り玉、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式	握り玉、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式	握り玉、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式	
備考	ｶﾞﾗﾘ	ｶﾞﾗﾘ			
符号／箇所	(撤1-AW1) 1箇所	(撤1-WW1) 1箇所	(撤1-TB1) 1箇所	(撤1-TB2) 1箇所	(撤1-TB3) 1箇所
※図					
形態	FIX窓	FIX窓	トリプル（ステンレス巾木タイプ）	トリプル（ステンレス巾木タイプ）	トリプル（ステンレス巾木タイプ）
仕上／見込	78 / 70	木製 / 70	※リスタル化粧板 / 40	※リスタル化粧板 / 40	※リスタル化粧板 / 40
硝子	FL5	F4	—	—	—
金具	アングル、その他金物一式	アングル、その他金物一式	ステンレス柱、ラッチ錠、78ミッド、78ミッド、附属金具一式	ステンレス柱、ラッチ錠、78ミッド、78ミッド、附属金具一式	ステンレス柱、78ミッド、78ミッド、附属金具一式
備考					



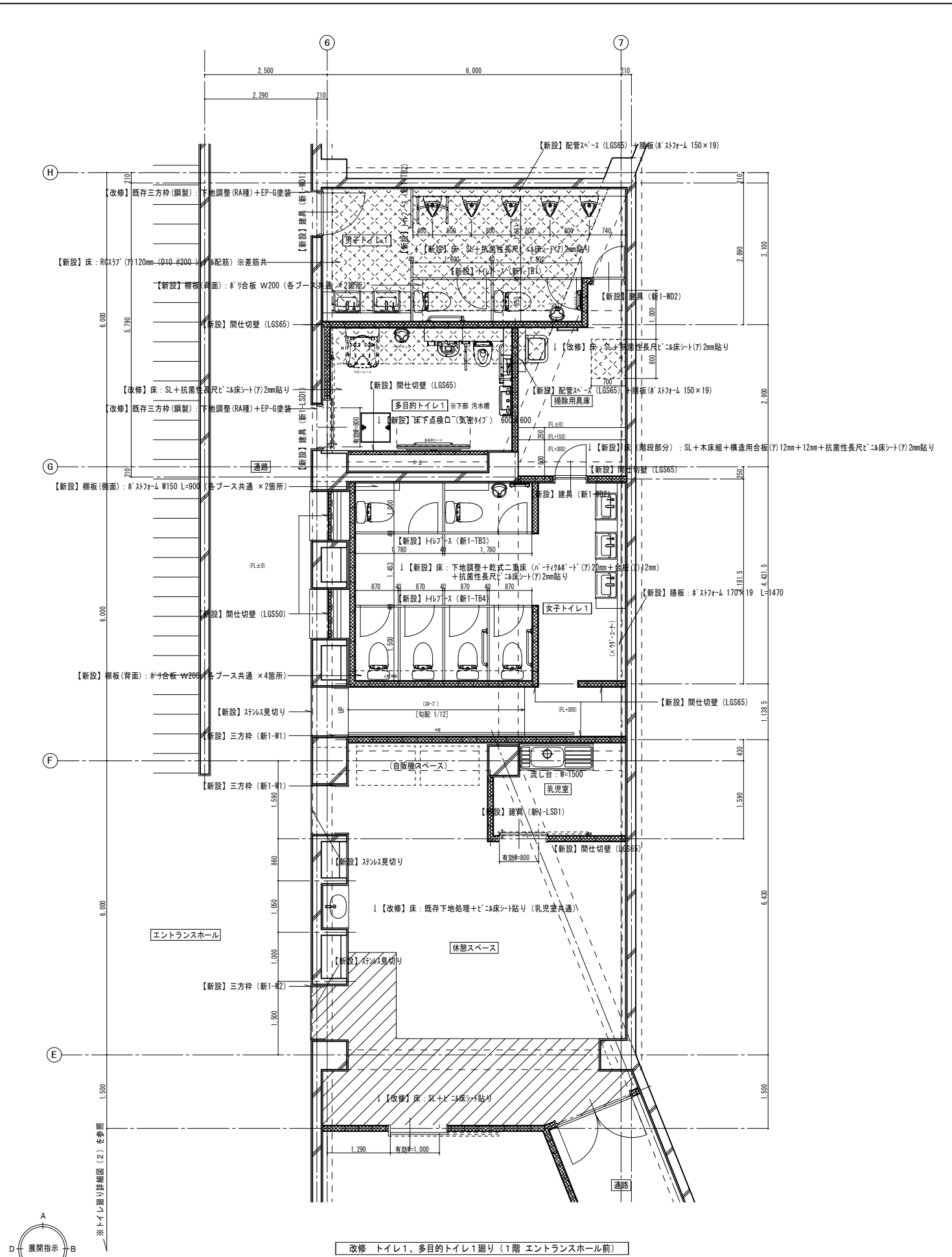
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055				校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 14
				設計年月 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信	図面名称 【既存】 展開図 (1) 【トイレ1、多目的トイレ1廻り】	縮尺 A1=1/ 50 A3=1/100	



		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 髙橋 尚輔建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 15
	設計年月 2024. 03		担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信	図面名称 【既存】 展開図(2) [トイレ1、多目的トイレ1廻り]			
				縮尺 A1=1/ 50 A3=1/100			

平面詳細図

S=1/50



新設間仕切壁（LGS下地）は天井迄とする		

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第2111441号

髙橋建築設計事務所

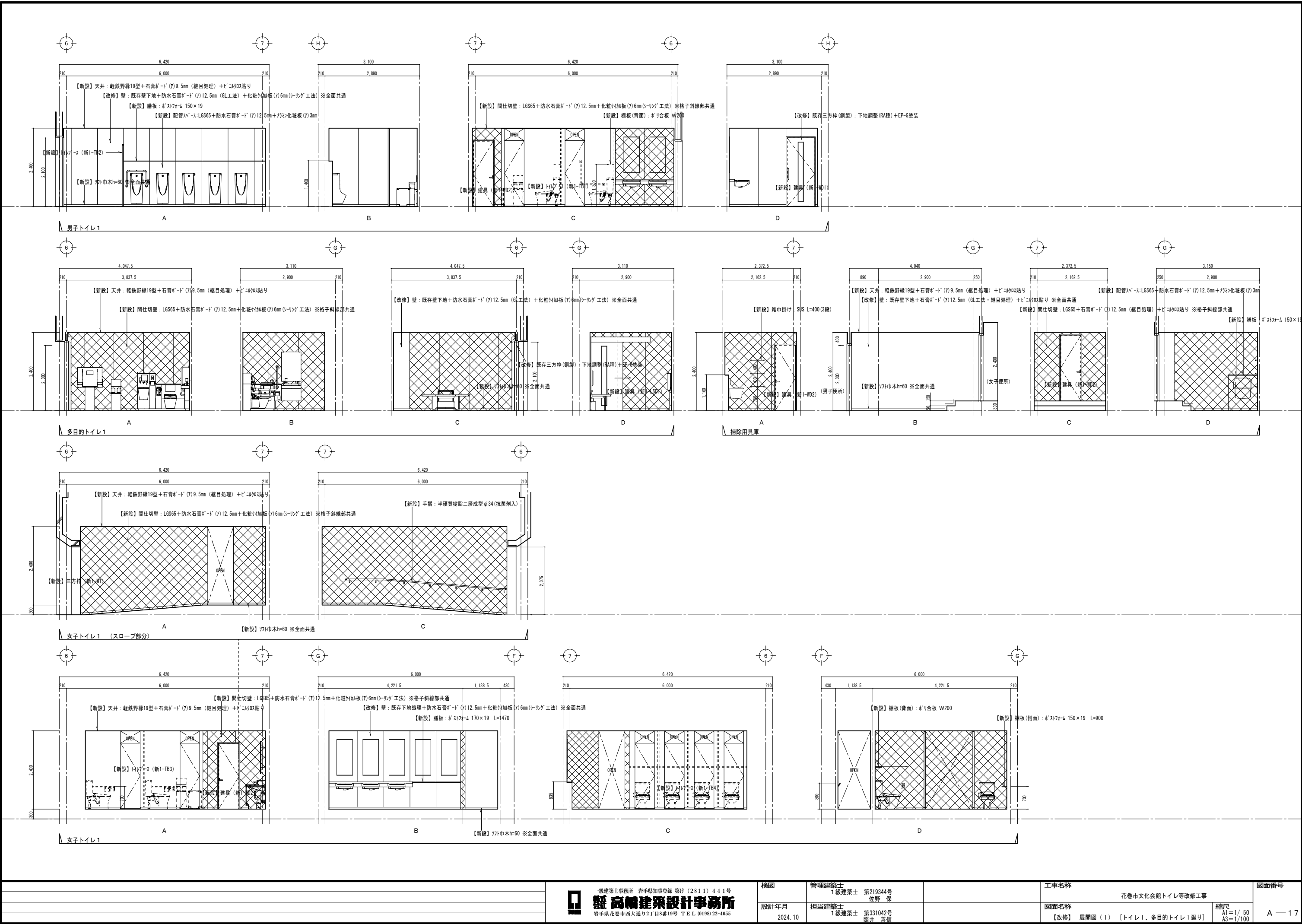
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

仕上表

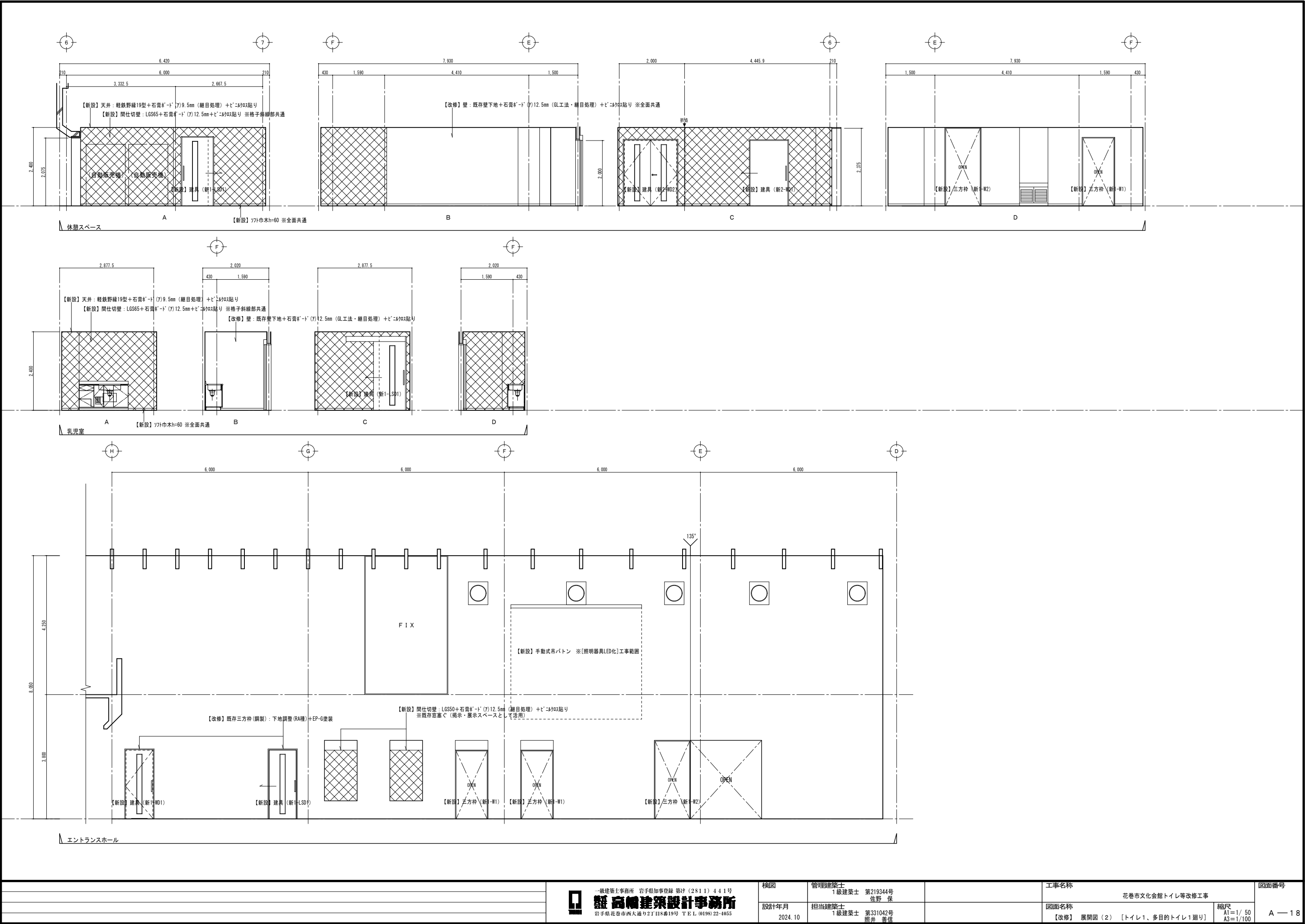
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
男子トイレ1	下地：既存RCスラブ ※一部既存スラブ撤去のうえ新設 SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	77巾巾木 H60	下地：既存躯体壁(RC)、間仕切壁(LGS65)、配管スラブ(LGS65) ・既存躯体壁：既存壁下地+防水石膏ボード(7)12.5mm +化粧珪藻土板(7)6mm(シーリング工法) ・間仕切壁：防水石膏ボード(7)12.5mm +化粧珪藻土板(7)6mm(シーリング工法) ・配管スラブ：防水石膏ボード(7)12.5mm+珪藻土化粧板(7)3mm	下地：軽鉄野縁19型 (OH=2400) 石膏ボード(7)9.5mm(継目処理)+ビニルクロス貼り	塩ビ	膳板：スチロール 150×19 棚板(背面)：スリ合板 W200×2箇所 トイレノース
女子トイレ1	下地：既存RCスラブ 乾式二重床（スチロールボード(7)20mm+合板(7)12mm） +抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	同上	下地：既存躯体壁(RC)、間仕切壁(LGS65) ・既存躯体壁：下地処理+防水石膏ボード(7)12.5mm +化粧珪藻土板(7)6mm(シーリング工法) ・間仕切壁：防水石膏ボード(7)12.5mm +化粧珪藻土板(7)6mm(シーリング工法)	同上	同上	手摺：半硬質樹脂二層成型φ34(抗菌剤入) 棚板(背面)：スリ合板 W200×4箇所 棚板(側面)：スチロール W150 L900×2箇所 トイレノース
多目的トイレ1	下地：既存RCスラブ ※一部既存スラブ撤去のうえ新設 SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	77巾巾木 H300	同上	同上	同上	既存床下水槽 床下点検口（気密タイプ） 600×600
掃除用具庫	下地：既存RCスラブ (FL±0.±300) ・SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り ・階段：SL+木床組+構造用合板(7)12mm+12mm+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	77巾巾木 H60	下地：既存躯体壁(RC)、間仕切壁(LGS65)、配管スラブ(LGS65) ・既存躯体壁：既存壁下地+石膏ボード(7)12.5mm(継目処理) (GL工法) +ビニルクロス貼り ・間仕切壁：石膏ボード(7)12.5mm(継目処理)+ビニルクロス貼り ・配管スラブ：防水石膏ボード(7)12.5mm+珪藻土化粧板(7)3mm	同上	同上	雑巾掛け：SUS L=400(3段) 膳板：スチロール 150×19
休憩スペース	下地：既存RCスラブ ・既存下地処理+ビニル床シート貼り ・SL+ビニル床シート貼り	同上	下地：既存躯体壁(RC)、間仕切壁(LGS65) ・既存躯体壁：既存壁下地+石膏ボード(7)12.5mm(継目処理) (GL工法) +ビニルクロス貼り ・間仕切壁：石膏ボード(7)12.5mm(継目処理)+ビニルクロス貼り	同上	同上	
乳児室	同上	同上	同上	同上	同上	流し台：W=1500

建具表						S=1/100
符号/箇所	(新1-WD1) 1箇所	(新1-WD2) 2箇所	(新1-LSD1) 2箇所	(新1-W)**		
断面						
形態	片開き戸	片開き戸	上吊り片引き戸（三方枠戸袋無しタイプ）	木製三方枠		
仕上/見込	スチロール化粧合板7mm / 36	スチロール化粧合板7mm / 36	化粧鋼板φ7(7)0.6mm / 100(厚：40)			
硝子	7mm樹脂板(7)5mm 型板	—	7mm樹脂板(7)5mm 型板			
金具	引棒、丁番、ドアフィッパ、その他金物一式	レバーハンドル、丁番、ドアフィッパ、サムソール、リフト錠、その他金物一式	引棒、上吊り金具(自開錠機能付)、大型サムソール、非常開装置付表示錠、その他金物一式			
備考	ドアフィッパ、既存三方枠（鋼製）	ドアフィッパ				
符号/箇所	(新1-TB1) 1箇所	(新1-TB2) 1箇所	(新1-TB3) 1箇所	(新1-TB4) 1箇所		
断面						
形態	トイレノース（スチロール巾木タイプ）	トイレノース（スチロール巾木タイプ）	トイレノース（スチロール巾木タイプ）	トイレノース（スチロール巾木タイプ）		
仕上/見込	スチロール化粧合板 / 40	スチロール化粧合板 / 40	スチロール化粧合板 / 40	スチロール化粧合板 / 40		
硝子	—	—	—	—		
金具	スライド錠、引手、非常解錠レバー付、戸当りワッパ、附属金具一式	附属金具一式	スライド錠、引手、非常解錠レバー付、戸当りワッパ、附属金具一式	スライド錠、引手、非常解錠レバー付、戸当りワッパ、附属金具一式		
備考	非常解除機能、盗撮防止仕様（盗撮防止ピン）		非常解除機能、盗撮防止仕様（盗撮防止ピン）	非常解除機能、盗撮防止仕様（盗撮防止ピン）		

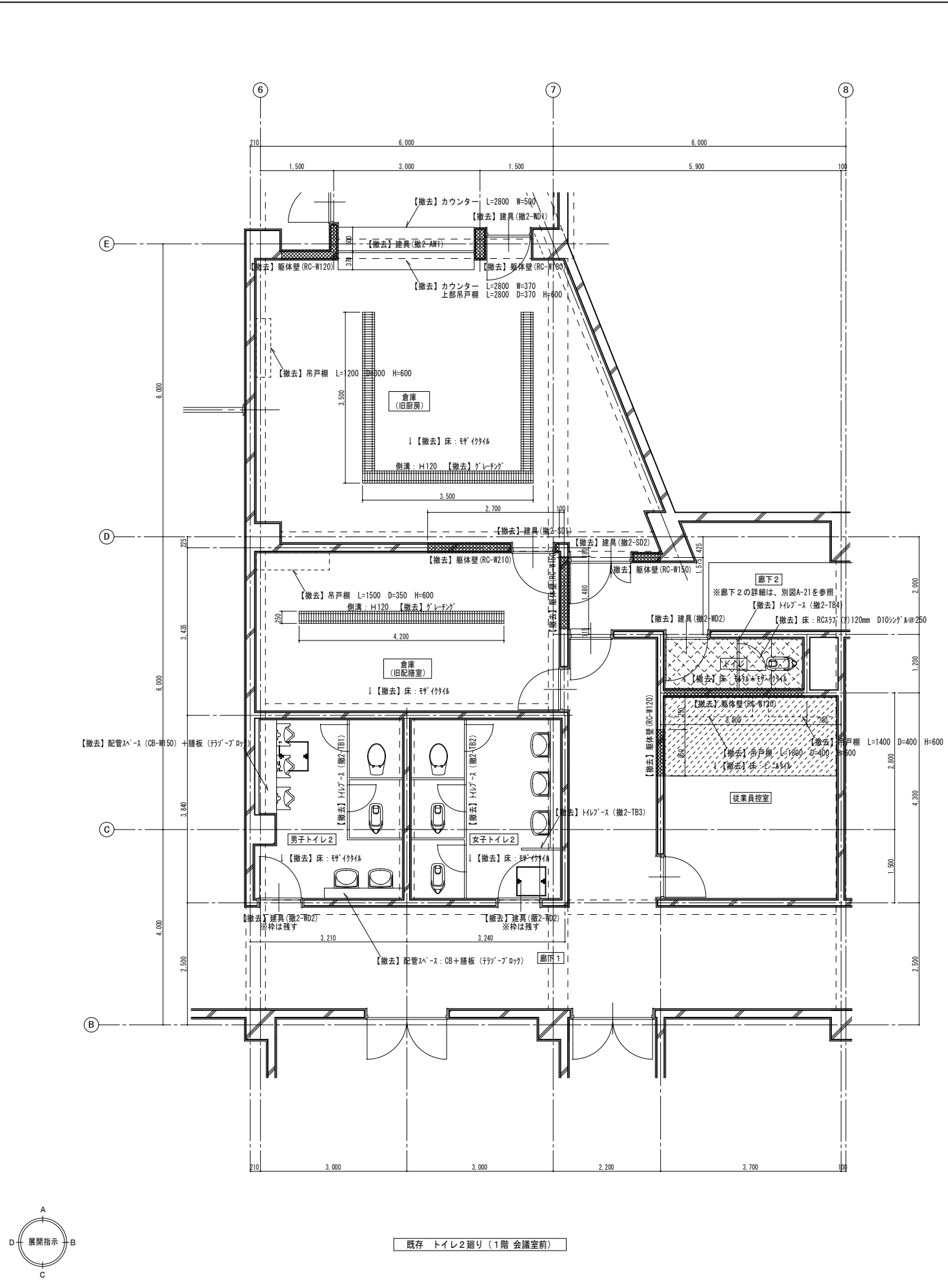
校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保	工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号
設計年月日	2024. 10	担当建築士	1級建築士 第331042号 照井 貴信	
		図面名称	【改修】 平面詳細図 【トイレ1、多目的トイレ1廻り】	縮尺
				A1=1/50, 100 A3=1/100, 200



一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 髙橋建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055				校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 17
				設計年月 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信	図面名称 【改修】 展開図 (1) 【トイレ1、多目的トイレ1通り】	縮尺 A1=1/ 50 A3=1/100	

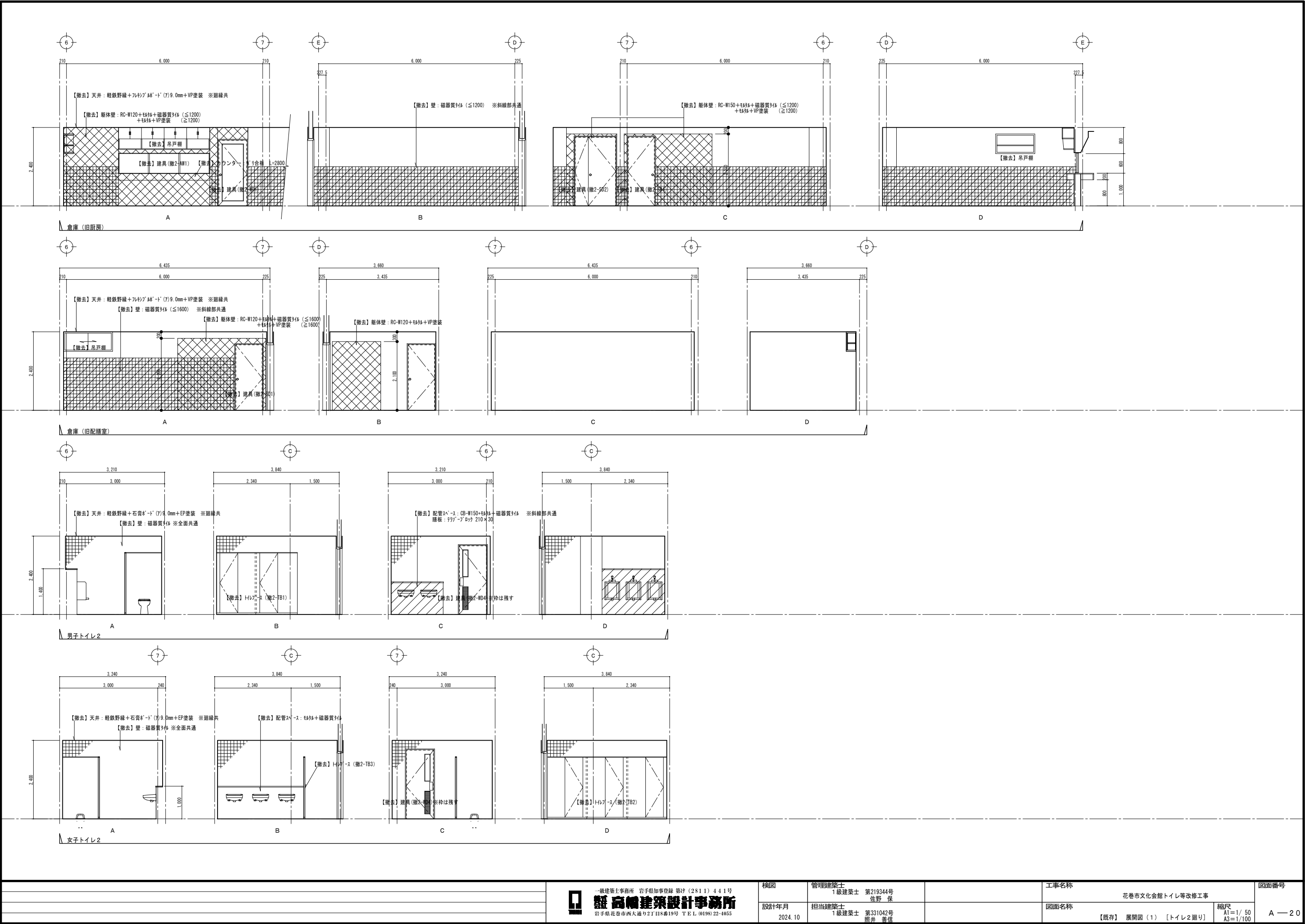


図面番号		図面名称		工事名称		図面番号	
A — 18		【改修】 展開図 (2) [トイレ1、多目的トイレ1通り]		花巻市文化会館トイレ等改修工事		縮尺 A1=1/50 A3=1/100	
設計年月		担当建築士		管理建築士		校図	
2024. 10		1級建築士 第331042号 照井 貴信		1級建築士 第219344号 佐野 保		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け (2811) 441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	
監理建築士事務所		監理建築士		監理建築士		監理建築士事務所	



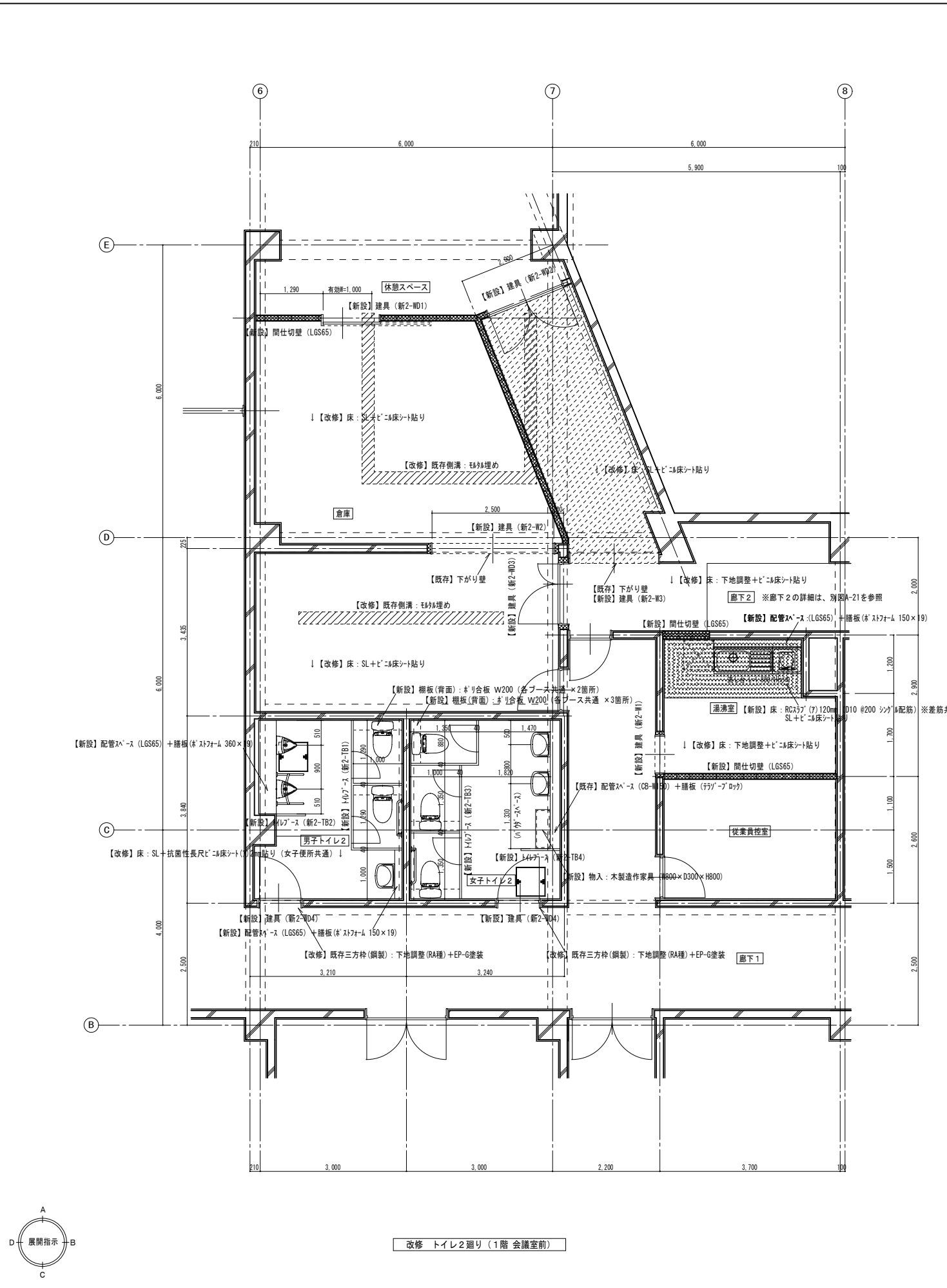
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
倉庫 (旧厨房) 倉庫 (旧配膳室)	下地: RCスラブ モザイクタイル	—	下地: 躯体壁 (RC) モザイク+磁器質タイル モザイク+VP塗装	下地: 軽鉄野縁19型 (OH=2400) ガルバリウム鋼板 (7) 9.0mm [石綿含有] + VP塗装	塩ビ	側溝 (グレーチング): W250 吊戸棚
男子トイレ2	下地: RCスラブ モザイクタイル	同上	下地: 躯体壁 (RC) 配管スペース (CB-W150)、配管スペース (CB-W150) モザイク+磁器質タイル	下地: 軽鉄野縁19型 (OH=2400) 石膏ボード (7) 9.0mm + EP塗装	塩ビ	膳板: フリゲ-ブロー トイレ-ス 床下点検口
女子トイレ2	同上	同上	同上	同上	同上	膳板: フリゲ-ブロー トイレ-ス 床下点検口
トイレ	同上	同上	下地: 躯体壁 (RC) モザイク+磁器質タイル	同上	同上	トイレ-ス
従業員控室	下地: RCスラブ モザイク+ビニルタイル [石綿含有]	70巾木	下地: 躯体壁 (RC) モザイク+EP塗装	同上	同上	
廊下2	下地: RCスラブ モザイク+カーペット モザイク現し	モザイク	下地: 躯体壁 (RC) モザイク+VP塗装	同上	同上	

符号/箇所	(撤2-WD1) 1箇所	(撤2-WD2) 3箇所	(撤2-SD1) 1箇所	(撤2-SD2) 1箇所	(撤2-AW1) 1箇所
姿 図					
形 態	片開き戸	片開き戸	片開き戸	親子開き戸	FIX窓
仕上/見込	スチール化粧板フラッシュ / 36	スチール化粧板フラッシュ / 36	溶融亜鉛メッキ鋼板 (7) 1.6mm / 86	溶融亜鉛メッキ鋼板 (7) 1.6mm / 86	7&M / 40
硝 子	—	F4	—	—	F4
金 具	握り玉、丁番、ドアロック、その他金物一式	ブラケット、丁番、ドアロック、その他金物一式	握り玉、丁番、ドアロック、その他金物一式	握り玉、丁番、ドアロック、その他金物一式	金物一式
備 考		ドアリ			
符号/箇所	(撤2-TB1) 1箇所	(撤2-TB2) 1箇所	(撤2-TB3) 1箇所	(撤2-TB4) 1箇所	
姿 図					
形 態	トイレ-ス (スチール市木タイプ)	トイレ-ス (スチール市木タイプ)	トイレ-ス (スチール市木タイプ)	トイレ-ス (スチール市木タイプ)	
仕上/見込	スチール化粧板 / 40	スチール化粧板 / 40	スチール化粧板 / 40	スチール化粧板 / 40	
硝 子	—	—	—	—	
金 具	スチール笠木、ラッチ錠、7&Mエンド、7&Mミッド、附属金具一式	スチール笠木、ラッチ錠、7&Mエンド、7&Mミッド、附属金具一式	スチール笠木、7&Mミッド、附属金具一式	スチール笠木、ラッチ錠、7&Mエンド、7&Mミッド、附属金具一式	
備 考					



				 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第計（2811）441号 縣 岩手建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 T E L (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号 A — 20
					設計年月 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信		図面名称 【既存】 展開図（1）【トイレ2廻り】	
								縮尺 A1=1/ 50 A3=1/100	

A — 21



新設間仕切壁（LGS下地）は天井迄とする	

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第2811441号

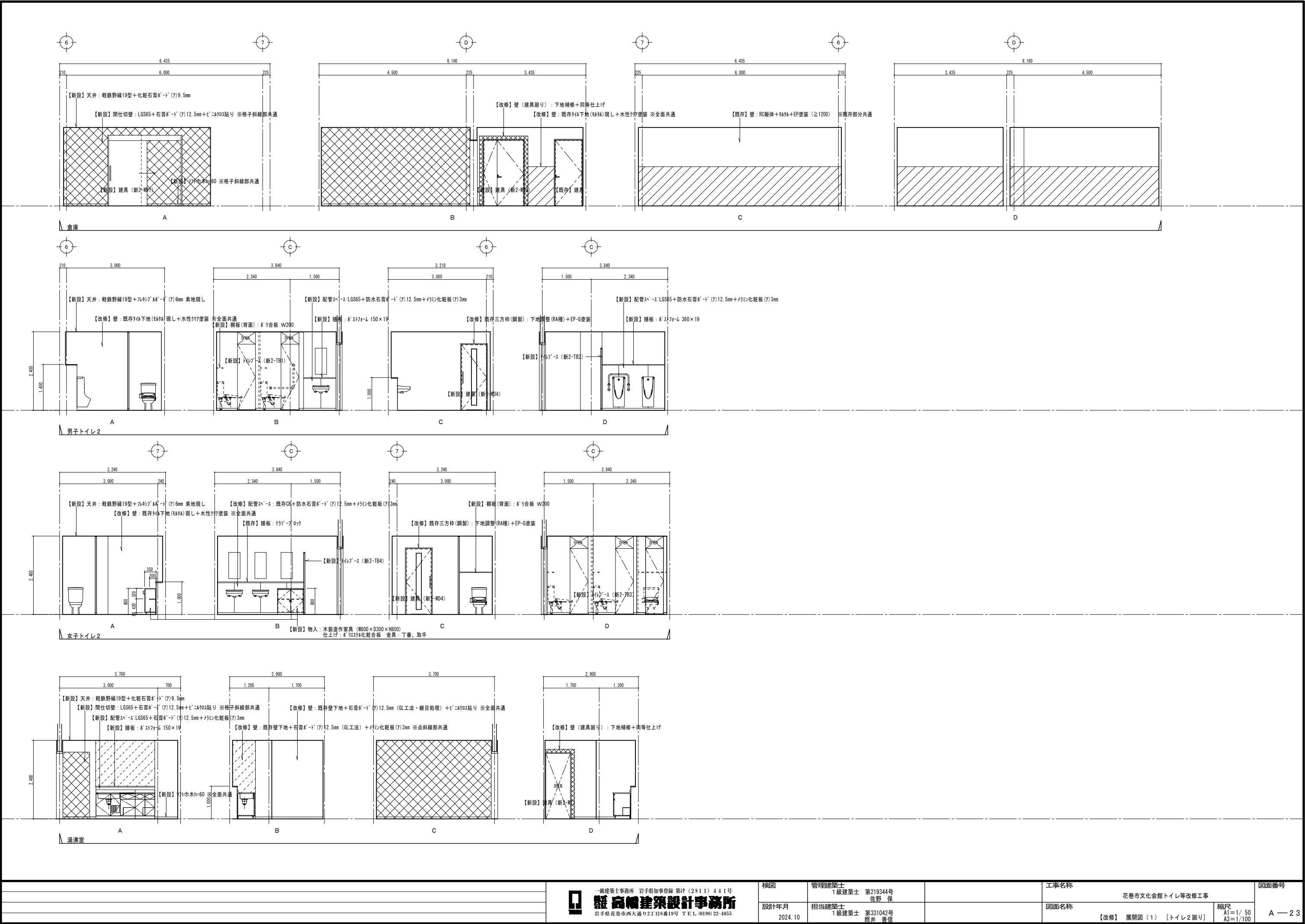
巖 崎 高 橋 建 築 設 計 事 務 所

岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

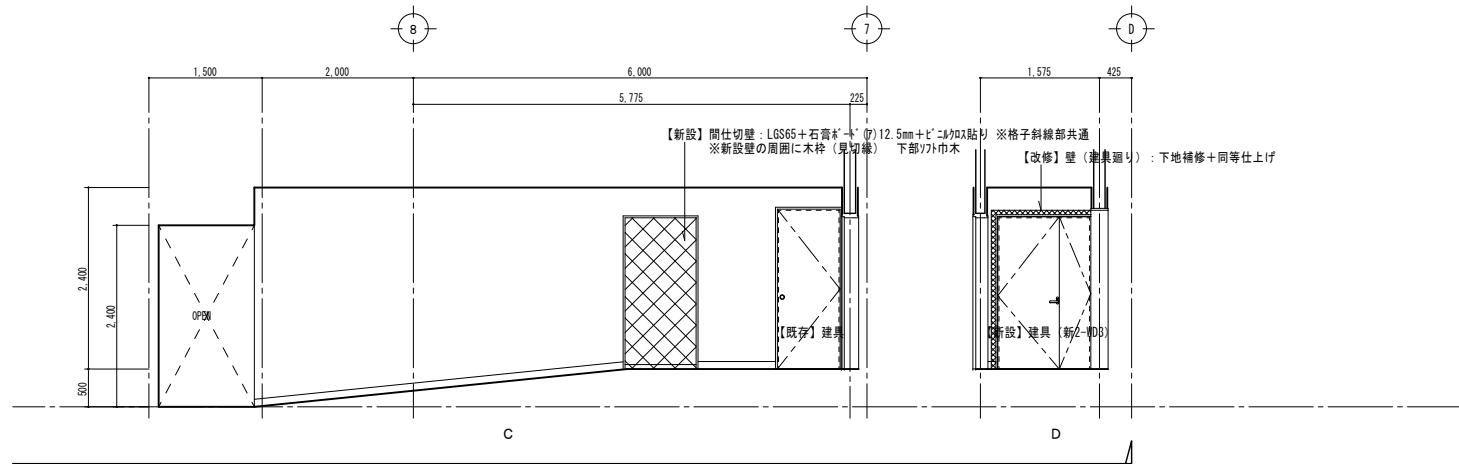
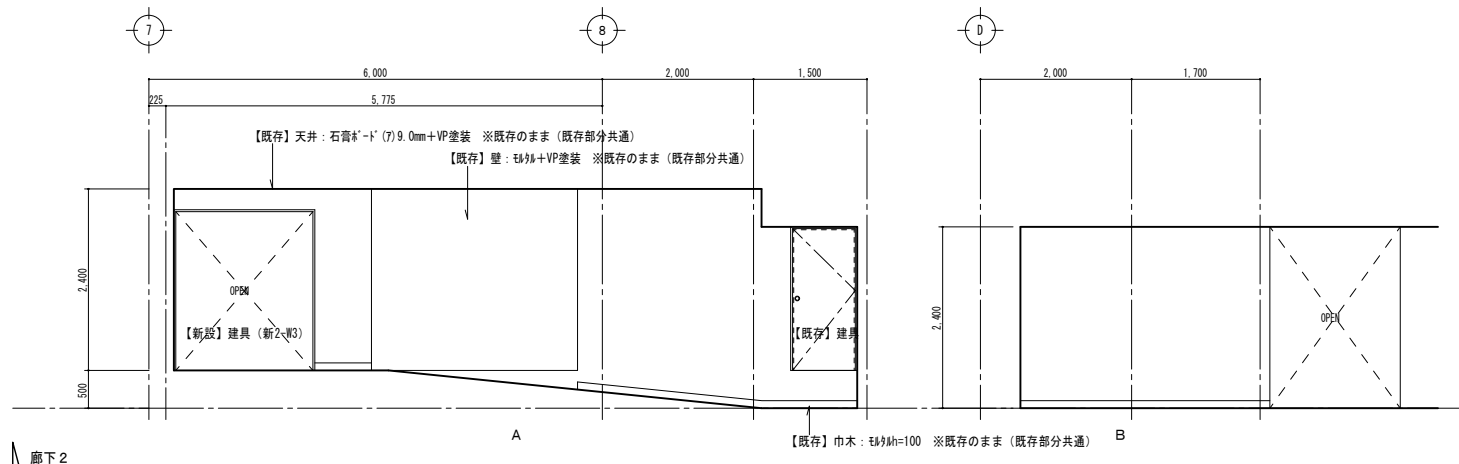
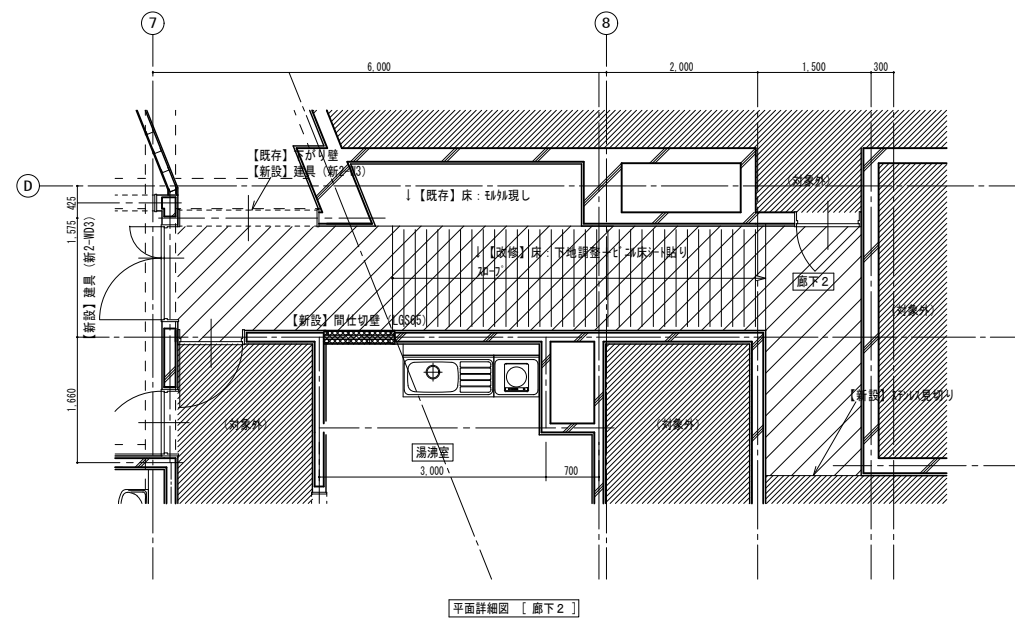
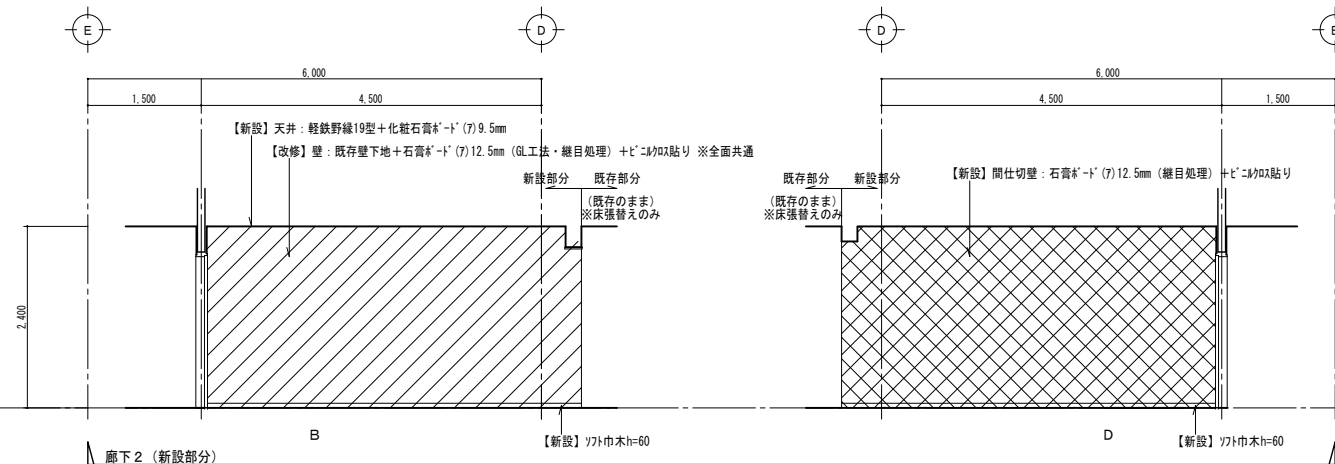
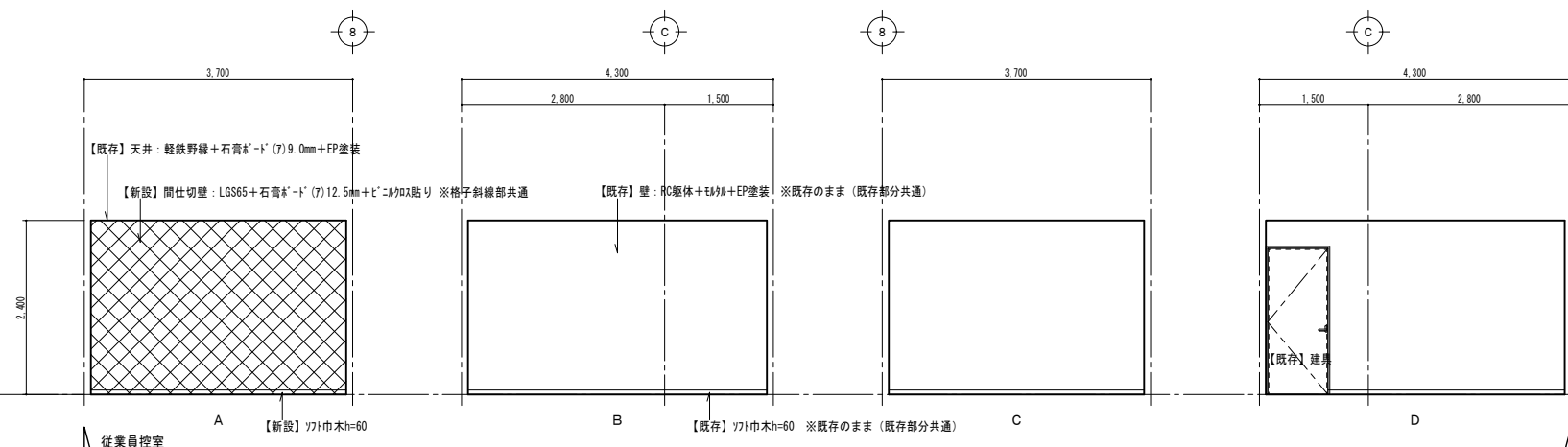
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
倉庫	下地：既存タタ下地（杉材）、既存側溝：杉材埋め SL+ビニル床シート貼り	ソト巾木 H60 ・端部シリング	下地：既存躯体壁（RC）、間仕切壁（LGS65） ・既存躯体壁：既存タタ下地（杉材）現し+水性珪藻土塗装 ・間仕切壁：石膏ボード（7）12.5mm（継目処理）+ビニル珪藻土貼	下地：軽鉄野縁19型 化粧石膏ボード（7）9.5mm	塩ビ	
男子トイレ2	下地：既存タタ下地（杉材） SL+抗菌性長尺ビニル床シート（7）2mm貼り	同上	下地：既存躯体壁（RC）、配管スリーブ（LGS65） ・既存躯体壁：既存タタ下地（杉材）現し+水性珪藻土塗装 ・配管スリーブ：防水石膏ボード（7）12.5mm+珪藻土化粧板（7）3mm	同上 珪藻土珪藻土（7）6mm 素地現し	同上	膳板：タタタタ-L 150×19 膳板：タタタタ-L 360×19 棚板（背面）：タリ合板 W200×2箇所 トイレース 既存床下点検口
女子トイレ2	同上	同上	下地：既存躯体壁（RC）、既存配管スリーブ（CB-W150） ・既存躯体壁：既存タタ下地（杉材）現し+水性珪藻土塗装 ・既存配管スリーブ：防水石膏ボード（7）12.5mm+珪藻土化粧板（7）3mm	同上	同上	膳板：既存タタタタ-L 棚板（背面）：タリ合板 W200×3箇所 トイレース 既存床下点検口
湯沸室	下地：既存RC337 ※一部既存タタ下地撤去のうえ新設 SL+ビニル床シート貼り 下地調整+ビニル床シート貼り	ソト巾木 H60	下地：既存躯体壁（RC）、間仕切壁（LGS65） ・既存躯体壁：既存壁下地+石膏ボード（7）12.5mm（継目処理）+ビニル珪藻土貼 ・間仕切壁：石膏ボード（7）12.5mm（継目処理）+ビニル珪藻土貼	下地：軽鉄野縁19型 化粧石膏ボード（7）9.5mm	同上	流し台：W=1800 膳板：タタタタ-L 150×19
従業員控室	下地：既存RC337 既存のまま	既存のまま ソト巾木 H60	下地：既存躯体壁（RC）、間仕切壁（LGS65） ・既存躯体壁：既存のまま ・間仕切壁：石膏ボード（7）12.5mm（継目処理）+ビニル珪藻土貼	下地：既存のまま	同上	
廊下2	下地：既存RC337 下地調整+ビニル床シート貼り※1 SL+ビニル床シート貼り	ソト巾木 H60 ・端部シリング※1	下地：既存躯体壁（RC）、間仕切壁（LGS65） ・既存躯体壁：既存壁下地+石膏ボード（7）12.5mm（継目処理）+ビニル珪藻土貼 ・間仕切壁：石膏ボード（7）12.5mm（継目処理）+ビニル珪藻土貼	下地：軽鉄野縁19型 既存壁下地※1 化粧石膏ボード（7）9.5mm	既存壁下地※1 塩ビ	※1：既存廊下2部分

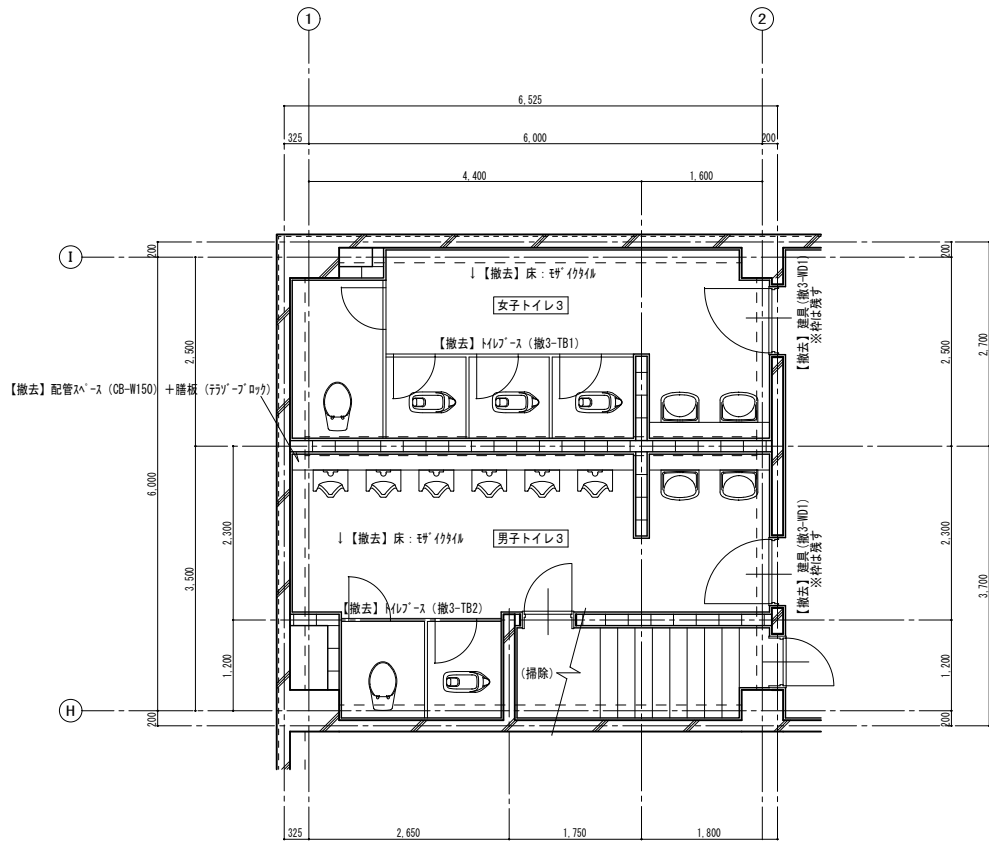
建具表											S=1/100
符号／箇所	(新2-WD1)	1箇所	(新2-WD2)	1箇所	(新2-WD3)	1箇所	(新2-WD4)	2箇所	(新2-W1)	1箇所	
断面図											
形態	上吊り片引き戸		両開き戸		親子開き戸		片開き戸		木製三方枠		
仕上／見込	# リノバ化粧合板7mm / 36		# リノバ化粧合板7mm / 36		# リノバ化粧合板7mm / 36		# リノバ化粧合板7mm / 36				
硝子	—		7mm樹脂板 (7)5mm 型板		—		7mm樹脂板 (7)5mm 型板				
金具	引棒、上吊り金具(自閉機能付)、シリング錠、サムターン、カドローラー、その他金物一式		レバーハンドル、丁番、ドアチャック、シリング錠、サムターン、その他金物一式		レバーハンドル、丁番、ドアチャック、シリング錠、サムターン、その他金物一式		引棒、丁番、ドアチャック、その他金物一式				
備考							アダプト、既存三方枠（鋼製）				
符号／箇所	(新2-TB1)	1箇所	(新2-TB2、TB4)	TB2：1箇所 TB4：1箇所	(新2-TB3)	1箇所					
断面図											
形態	トイレース（ステンレス巾木タイプ）		トイレース（ステンレス巾木タイプ）		トイレース（ステンレス巾木タイプ）						
仕上／見込	# リノバ化粧合板 / 40		# リノバ化粧合板 / 40		# リノバ化粧合板 / 40						
硝子	—		—		—						
金具	スライド錠、引手、非常解放レバー錠、戸当りフック、附属金具一式		附属金具一式		スライド錠、引手、非常解放レバー錠、戸当りフック、附属金具一式						
備考	非常解除機能、盗撮防止仕様（盗撮防止シグ）				非常解除機能、盗撮防止仕様（盗撮防止シグ）						

校図	管理建築士 第219344号 佐野 保	工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号	A — 2 2
設計年月日	2024. 10	担当建築士 第331042号 熊井 貴信	図面名称	【改修】 平面詳細図 【トイレ2廻り】	
				縮尺 A1=1/ 50,100 A3=1/100,200	

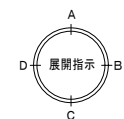


一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055				校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 23
				設計年月 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信	図面名称 【改修】 展開図 (1) [トイレ2廻り]	縮尺 A1=1/ 50 A3=1/100	





既存 トイレ3 (2階 中ホール前)



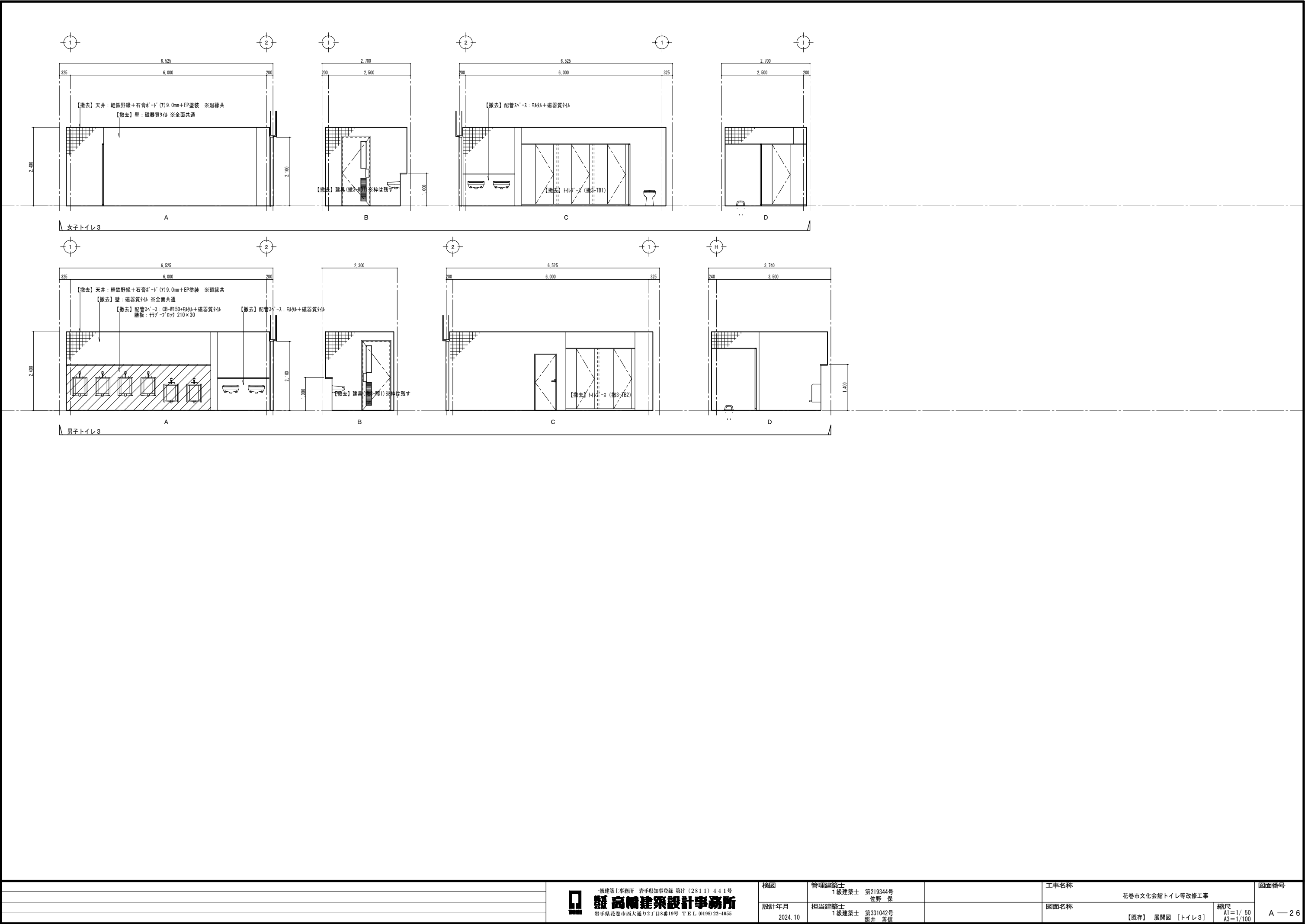
仕上表

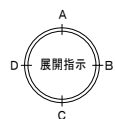
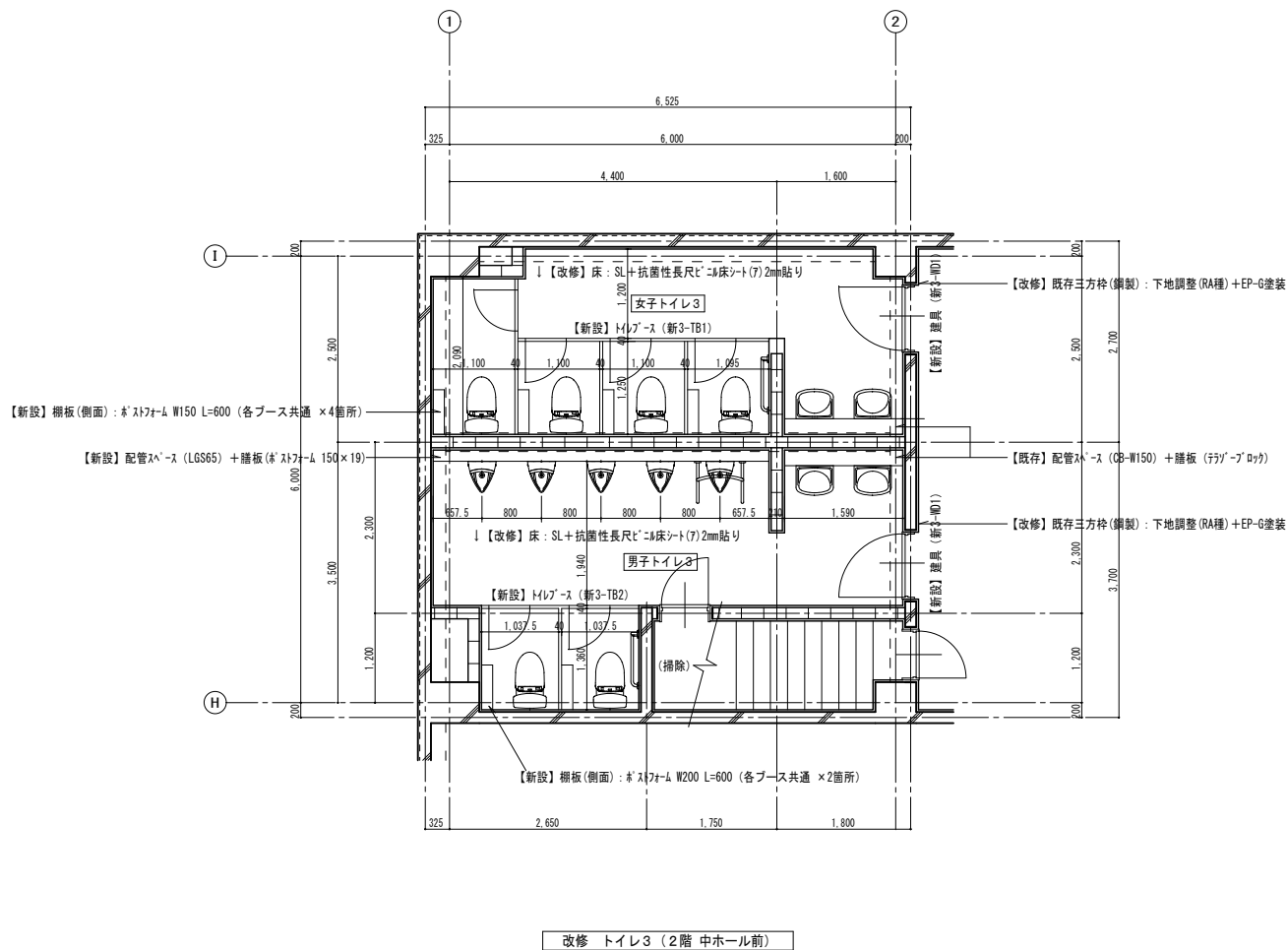
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
男子トイレ3	下地：RCスラブ 仕上げ：セラミックタイル	—	下地：耐震壁(C) 8層仕切壁 (CB-W150)、配管スリーブ (CB-W150) 仕上げ：磁器タイル	下地：軽鉄野縁19型 (CH=2400) 仕上げ：石膏ボード (7) 9.0mm+EP塗装	塩ビ	膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
女子トイレ3	同上	同上	同上	同上	同上	膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース
	同上		同上	同上		膳板：珪藻土ボード トイレース

建具表

S=1/100

符号／箇所	(撤3-WD1)	2箇所			
窓図					
	形態	片開き戸			
仕上／見込	樹脂化粧合板フラスコ / 36				
硝子	F4				
金具	ブラケット、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式				
備考	なし				
符号／箇所	(撤3-TB1)	1箇所	(撤3-TB2)	1箇所	
窓図					
	形態	トイレース (樹脂系木目タイル)	トイレース (樹脂系木目タイル)		
仕上／見込	樹脂化粧合板 / 40		樹脂化粧合板 / 40		
硝子	—		—		
金具	樹脂系タイル、ラッチ錠、7&ミッド、7&ミッド、附属金具一式		樹脂系タイル、ラッチ錠、7&ミッド、7&ミッド、附属金具一式		
備考					

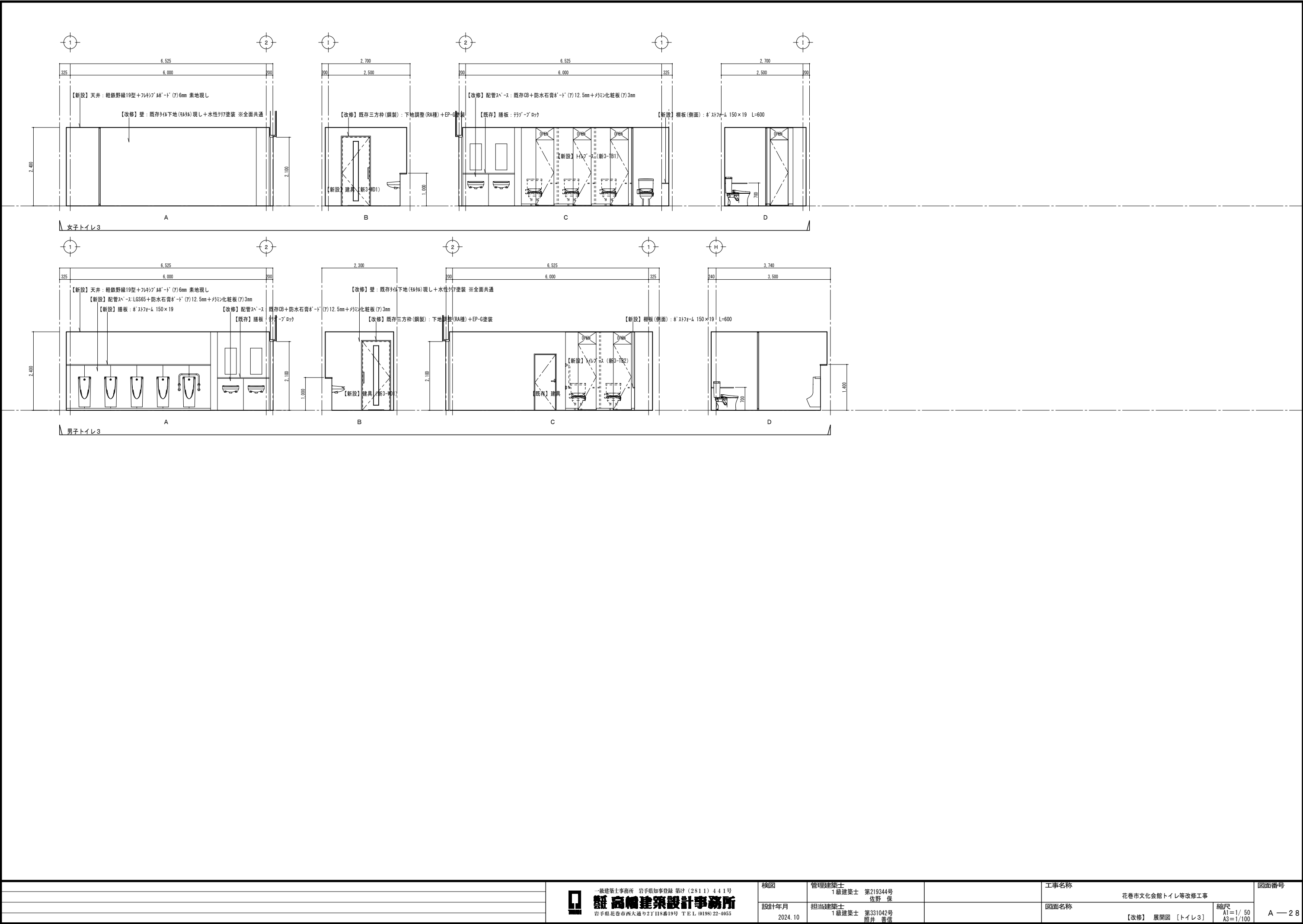


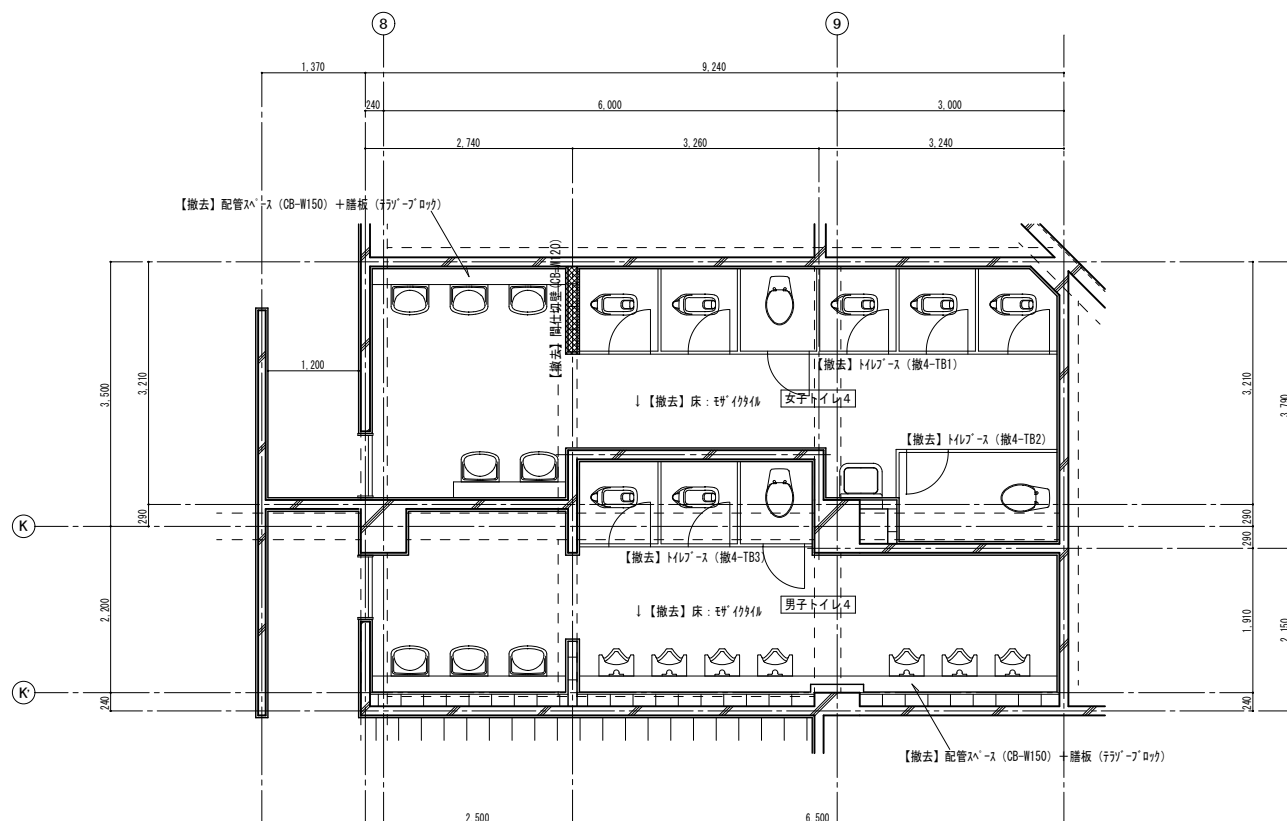


室 名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
男子トイレ3	下地：既存ﾀｲﾙ下地 (ﾀﾙﾙ) ----- SL＋抗菌性長尺ﾋﾞｰﾅ床ｼｰﾄ(ﾌﾟ)2mm貼ﾘ	・ﾌｯﾄ巾木 H60 ・端部ｼｰﾘﾝｸﾞ	下地：既存躯体壁(RC)、既存間仕切壁(GB-W150) 既存配管ｽﾍﾞｰｽ (GB-W150) ｼｰﾙ配管ｽﾍﾞｰｽ (LGS65) ・既存躯体壁：既存ﾀｲﾙ下地 (ﾀﾙﾙ) 現し＋水性ｸﾘｱ塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存ﾀｲﾙ下地 (ﾀﾙﾙ) 現し ・既存配管ｽﾍﾞｰｽ:防水石膏ｶﾞｰﾄﾞ (ﾌﾟ)12.5mm＋ﾀﾞﾐﾝﾈ化化粧板 (ﾌﾟ)3mm ・配管ｽﾍﾞｰｽ:防水石膏ｶﾞｰﾄﾞ (ﾌﾟ)12.5mm＋ﾀﾞﾐﾝﾈ化粧板 (ﾌﾟ)3mm	下地：軽鉄野縁19型 ﾌﾙﾔﾝｸﾞﾙﾙｶﾞｰﾄﾞ (ﾌﾟ)6mm 素地現し	塩ﾋﾞ	膳板：既存ﾀｲﾌﾞｰﾌﾞﾛｯｸ 膳板：ｶﾞｽﾄﾌｧｰﾐ 150×19 棚板(側面)：ｶﾞｽﾄﾌｧｰﾐ W150 L600×2箇所 トｲﾚﾌﾞｰｽ
女子トイレ3	同上 ----- 同上	同上	同上 ----- 同上	同上 ----- 同上	同上	膳板：既存ﾀｲﾌﾞｰﾌﾞﾛｯｸ 棚板(側面)：ｶﾞｽﾄﾌｧｰﾐ W150 L600×4箇所 トｲﾚﾌﾞｰｽ

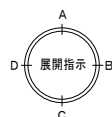
建具表

符号／箇所	(新3-WD1)	2箇所				
姿図						
形態	片開き戸					
仕上／見込	※リサイクル化粧合板7mm / 36					
硝子	7mm樹脂板(7)5mm 型板					
金具	引棒、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式					
備考	アダプトカット、既存三方枠（鋼製）					
符号／箇所	(新3-TB1)	1箇所	(新3-TB2)	1箇所		
姿図						
形態	トレブーヌ（スチルス巾木タイプ）		トレブーヌ（スチルス巾木タイプ）			
仕上／見込	※リサイクル化粧合板 / 40		※リサイクル化粧合板 / 40			
硝子	—		—			
金具	スライドドア引手、非常解放レバー、戸当たり、付属金具一式		付属金具一式			
備考	非常解除機能、盗撮防止仕様（盗撮防止センサ）					



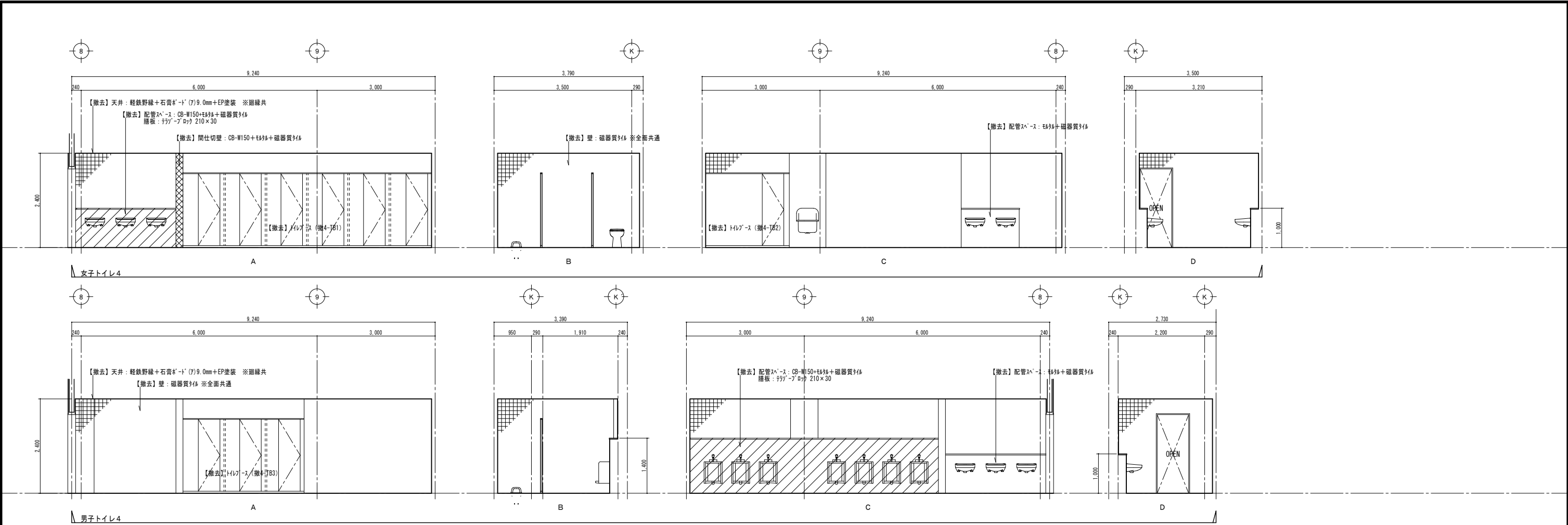


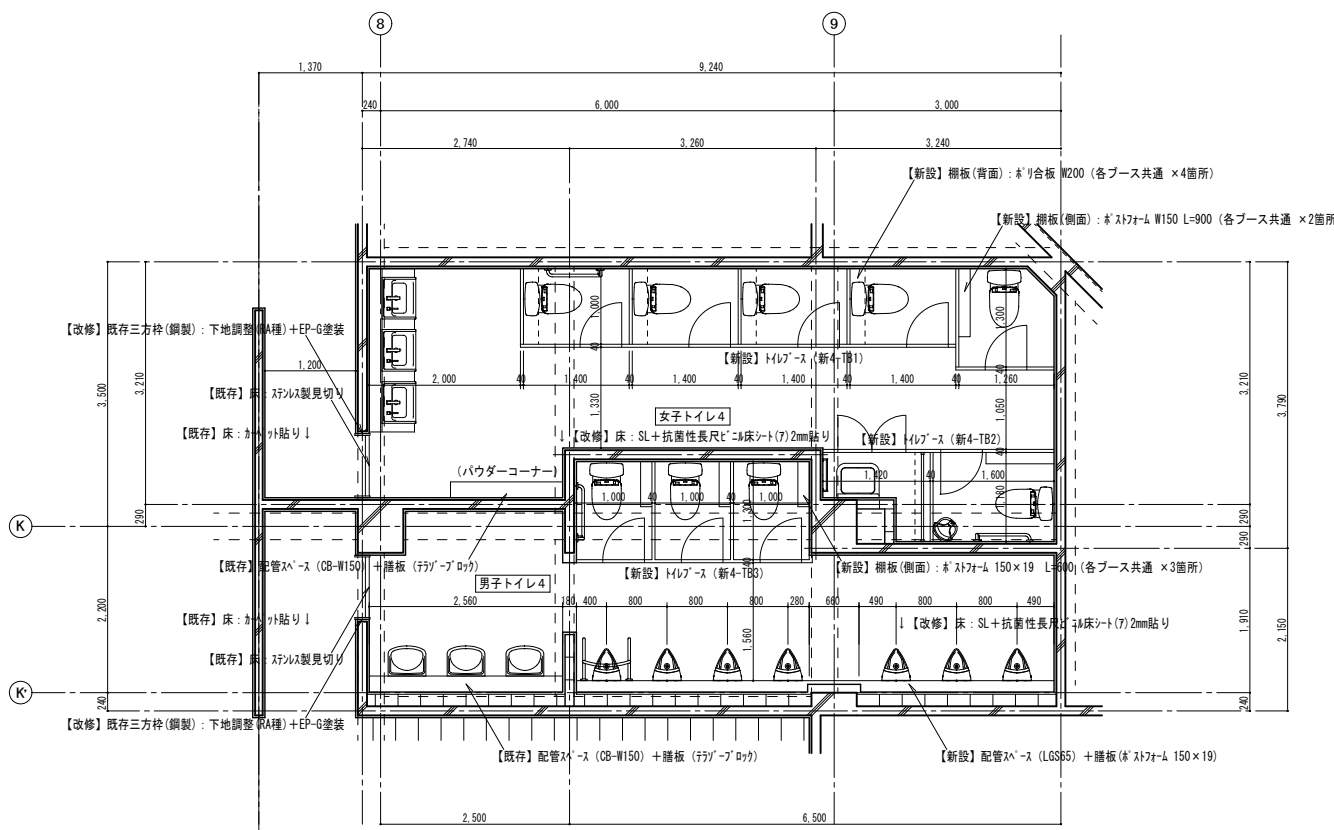
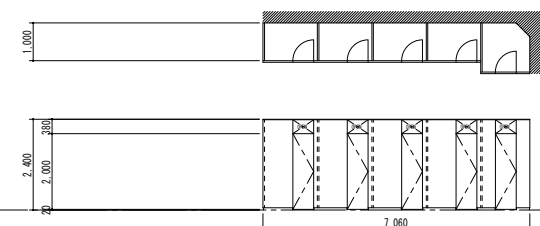
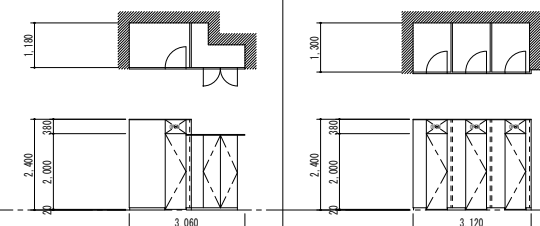
既存 No.4トイレ (2階 ホワイエ)

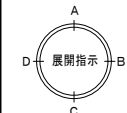


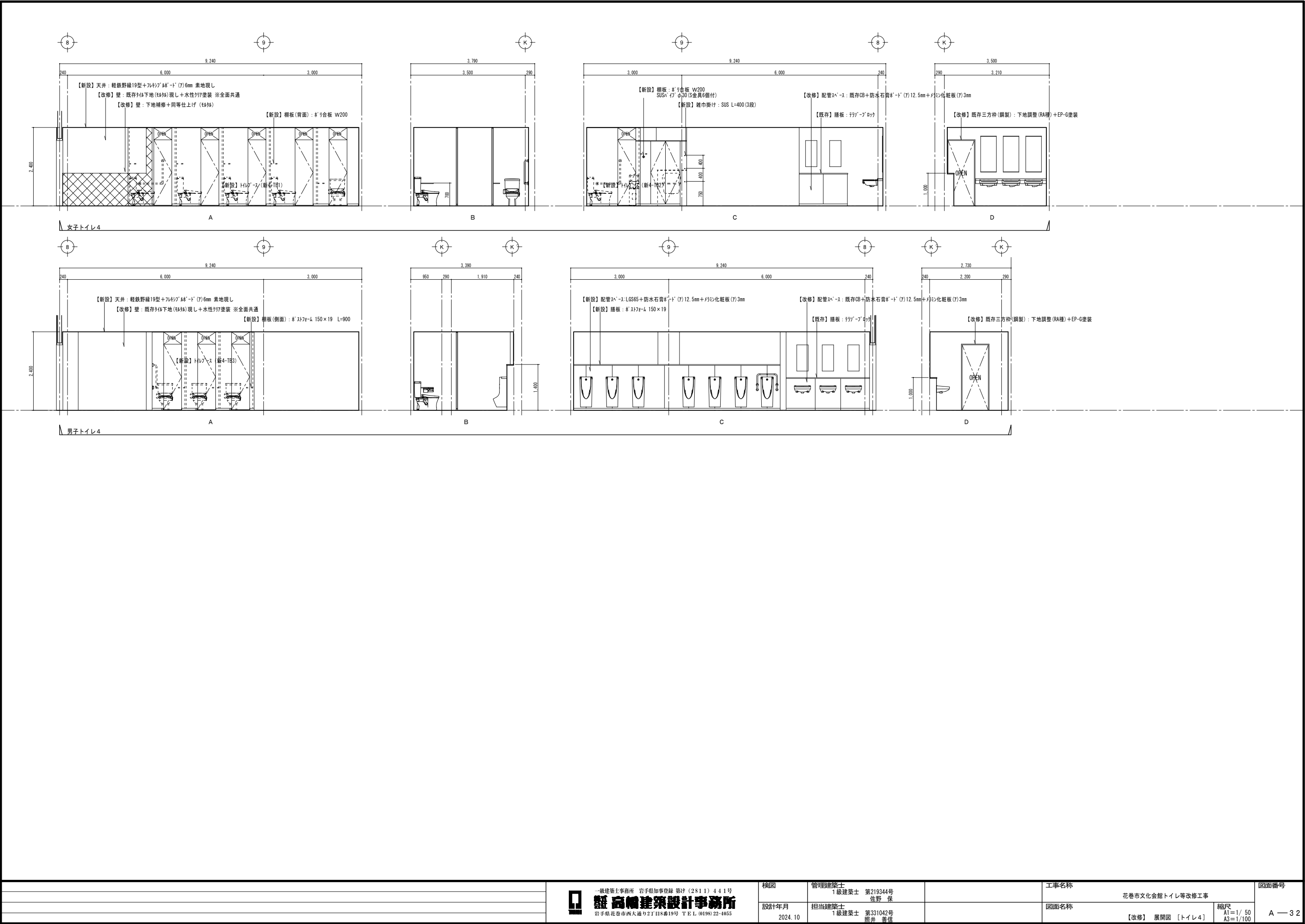
室 名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
女子トイレ4	下地：RCスラブ	—	下地：断热壁②CB断热壁(CB-W120)、配管スレース(CB-W150)	下地：轻鉄野縁19型 (CH=2400)	塩ビ	膳板：珪藻土・フッ素 トリブレス
	モザイクタイル		モザイク磁器タイル	石膏ボード(7)9.0mm+EP塗装		
男子トイレ4	同上	同上	同上	同上	同上	膳板：珪藻土・フッ素 トリブレス
	同上		同上	同上		

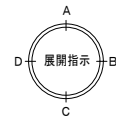
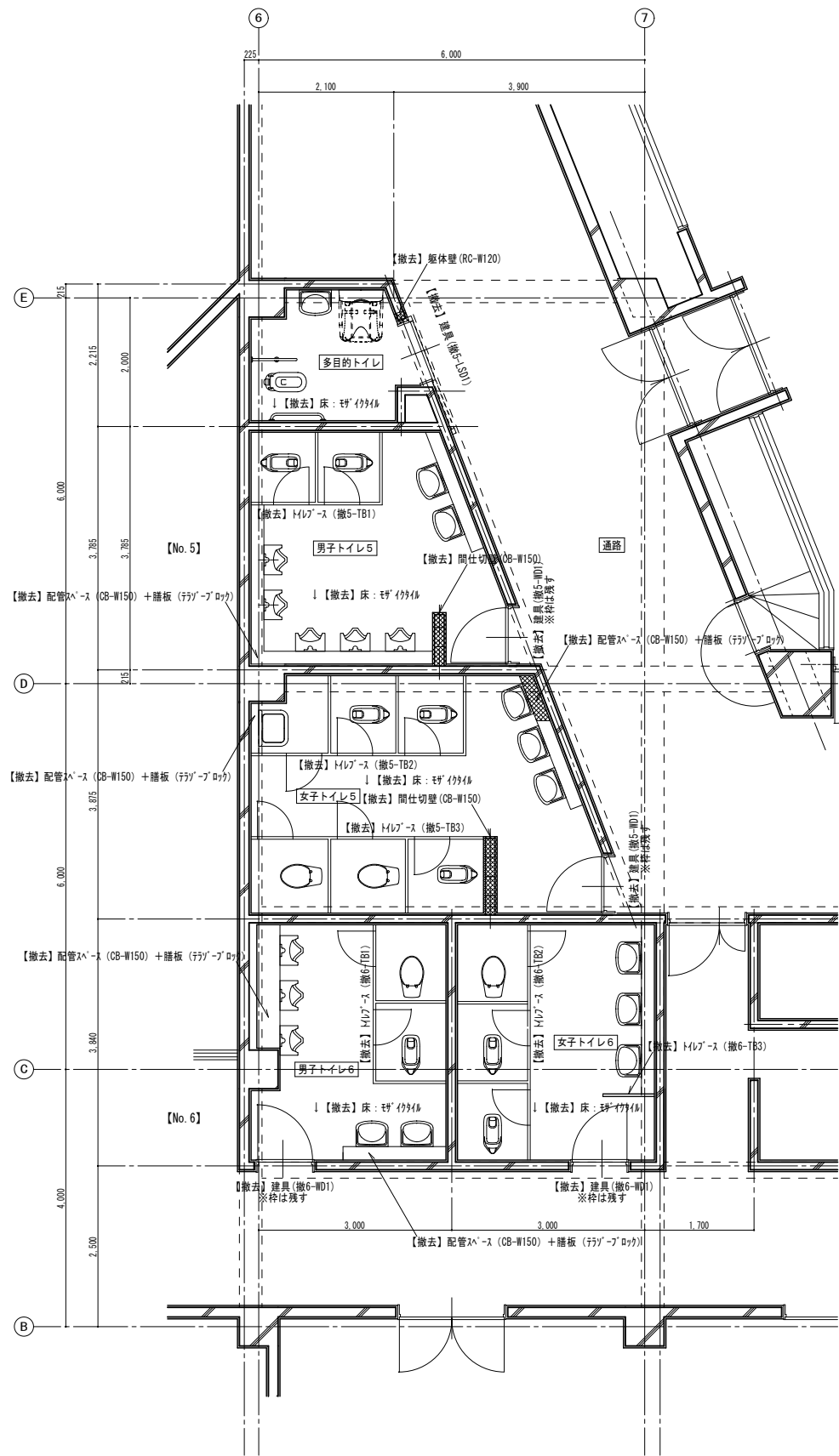
符号／箇所	(撤4-TB1)	1箇所	(撤4-TB2)	1箇所	(撤4-TB3)	1箇所	
姿 図							
形 態	トリブー-ス（ステンレス巾木タイプ）		トリブー-ス（ステンレス巾木タイプ）		トリブー-ス（ステンレス巾木タイプ）		
仕上／見込	※リハ強化複合板 / 40		※リハ強化複合板 / 40		※リハ強化複合板 / 40		
硝 子	－		－		－		
金 具	ステンレス釘、ラッチ錠、7&ミント、7&ミントジ、附属金具一式		ステンレス釘、ラッチ錠、7&ミント、7&ミントジ、附属金具一式		ステンレス釘、ラッチ錠、7&ミント、7&ミントジ、附属金具一式		
備 考							
符号／箇所							
姿 図							
形 態							
仕上／見込							
硝 子							
金 具							
備 考							



平面詳細図		S=1/50		仕上表																																											
 改修 No.4トイレ (2階 ホワイエ)				<table><tr><th>室名</th><th>床</th><th>巾木</th><th>壁</th><th>天井</th><th>廻縁</th><th>備考</th></tr><tr><td>女子トイレ4</td><td>下地：既存タタミ下地 (タタミ) SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り</td><td>・ソフト巾木 H60 ・端部シリング</td><td>下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150) 既存配管パイプス (CB-W150) ・既存躯体壁：既存タタミ下地 (タタミ) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タタミ下地 (タタミ) 現し ・既存配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm</td><td>下地：軽鉄野縁19型 (CH=2400)</td><td>塩ビ</td><td>膳板：既存タタミ→ブロッ 棚板 (背面)：タリ合板 W200×4箇所 棚板 (側面)：タタタタ W150 L900×1箇所 トイレパイプス</td></tr><tr><td>男子トイレ4</td><td>同上 同上</td><td>同上</td><td>下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150) 既存配管パイプス (CB-W150)、配管パイプス (LGS65) ・既存躯体壁：既存タタミ下地 (タタミ) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タタミ下地 (タタミ) 現し ・既存配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm ・配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm</td><td>同上 同上</td><td>同上</td><td>膳板：既存タタミ→ブロッ 膳板：タタタタ W150×19 棚板 (側面)：タタタタ W150 L600×3箇所 トイレパイプス</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考	女子トイレ4	下地：既存タタミ下地 (タタミ) SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	・ソフト巾木 H60 ・端部シリング	下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150) 既存配管パイプス (CB-W150) ・既存躯体壁：既存タタミ下地 (タタミ) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タタミ下地 (タタミ) 現し ・既存配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm	下地：軽鉄野縁19型 (CH=2400)	塩ビ	膳板：既存タタミ→ブロッ 棚板 (背面)：タリ合板 W200×4箇所 棚板 (側面)：タタタタ W150 L900×1箇所 トイレパイプス	男子トイレ4	同上 同上	同上	下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150) 既存配管パイプス (CB-W150)、配管パイプス (LGS65) ・既存躯体壁：既存タタミ下地 (タタミ) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タタミ下地 (タタミ) 現し ・既存配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm ・配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm	同上 同上	同上	膳板：既存タタミ→ブロッ 膳板：タタタタ W150×19 棚板 (側面)：タタタタ W150 L600×3箇所 トイレパイプス																					
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考																																									
女子トイレ4	下地：既存タタミ下地 (タタミ) SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	・ソフト巾木 H60 ・端部シリング	下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150) 既存配管パイプス (CB-W150) ・既存躯体壁：既存タタミ下地 (タタミ) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タタミ下地 (タタミ) 現し ・既存配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm	下地：軽鉄野縁19型 (CH=2400)	塩ビ	膳板：既存タタミ→ブロッ 棚板 (背面)：タリ合板 W200×4箇所 棚板 (側面)：タタタタ W150 L900×1箇所 トイレパイプス																																									
男子トイレ4	同上 同上	同上	下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150) 既存配管パイプス (CB-W150)、配管パイプス (LGS65) ・既存躯体壁：既存タタミ下地 (タタミ) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タタミ下地 (タタミ) 現し ・既存配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm ・配管パイプス：防水石膏ボード (7) 12.5mm+タタミ化粧板 (7) 3mm	同上 同上	同上	膳板：既存タタミ→ブロッ 膳板：タタタタ W150×19 棚板 (側面)：タタタタ W150 L600×3箇所 トイレパイプス																																									
				建具表		S=1/100																																									
符号／箇所		1箇所		1箇所		1箇所																																									
断面																																															
	形態		形態		形態																																										
仕上／見込		仕上／見込		仕上／見込																																											
硝子		硝子		硝子																																											
金具		金具		金具																																											
備考		備考		備考																																											
符号／箇所																																															
断面																																															
形態																																															
仕上／見込																																															
硝子																																															
金具																																															
備考																																															
				校図		管理建築士		工事名称		図面番号																																					
						1級建築士 第219344号 佐野 保		花巻市文化会館トイレ等改修工事																																							
				設計年月日		担当建築士		図面名称																																							
				2024. 07		1級建築士 第331042号 棚井 晋信		【改修】 平面詳細図 【トイレ4】																																							
								縮尺 A1=1/50, 100 A3=1/100, 200																																							



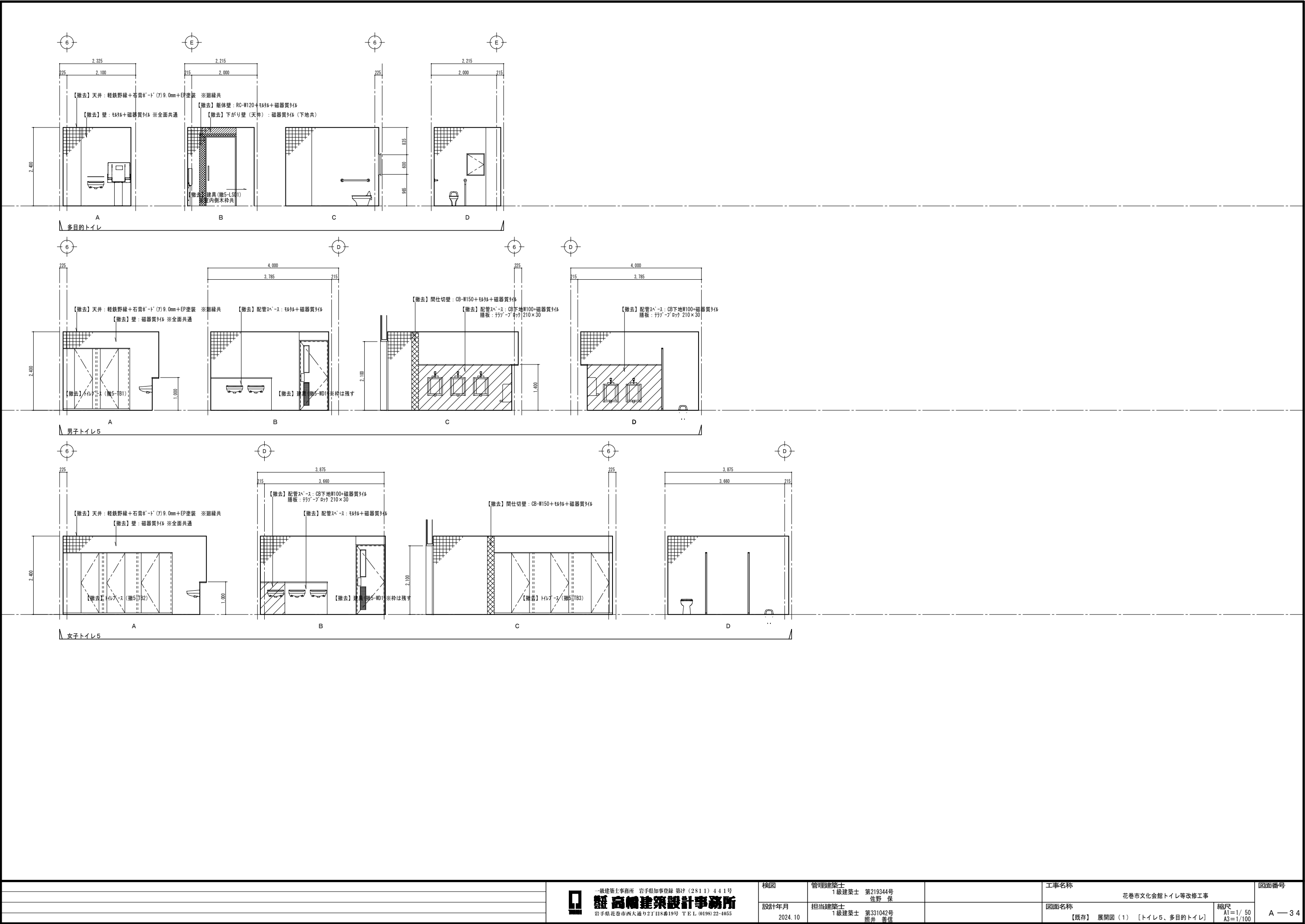


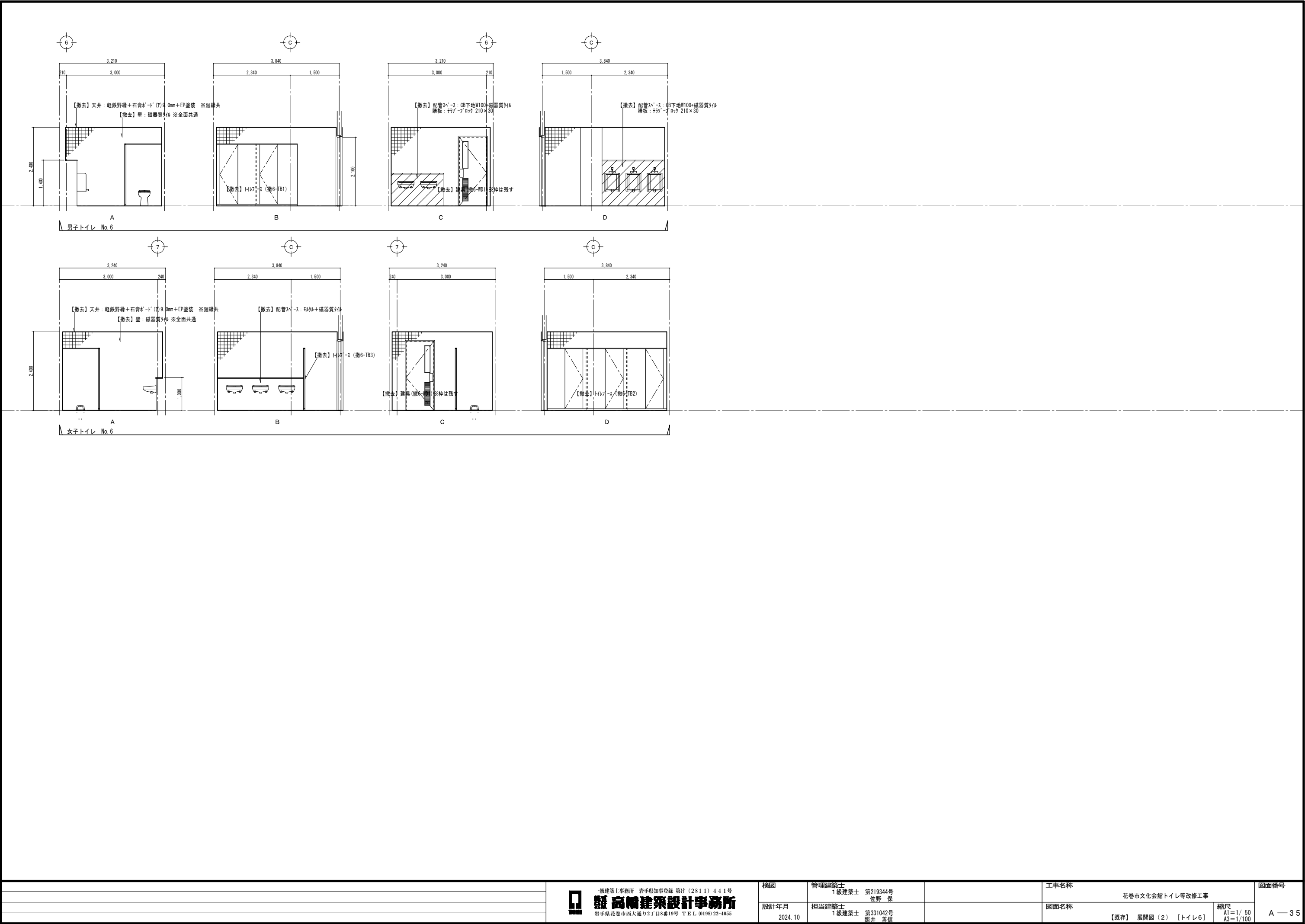


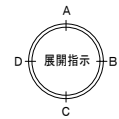
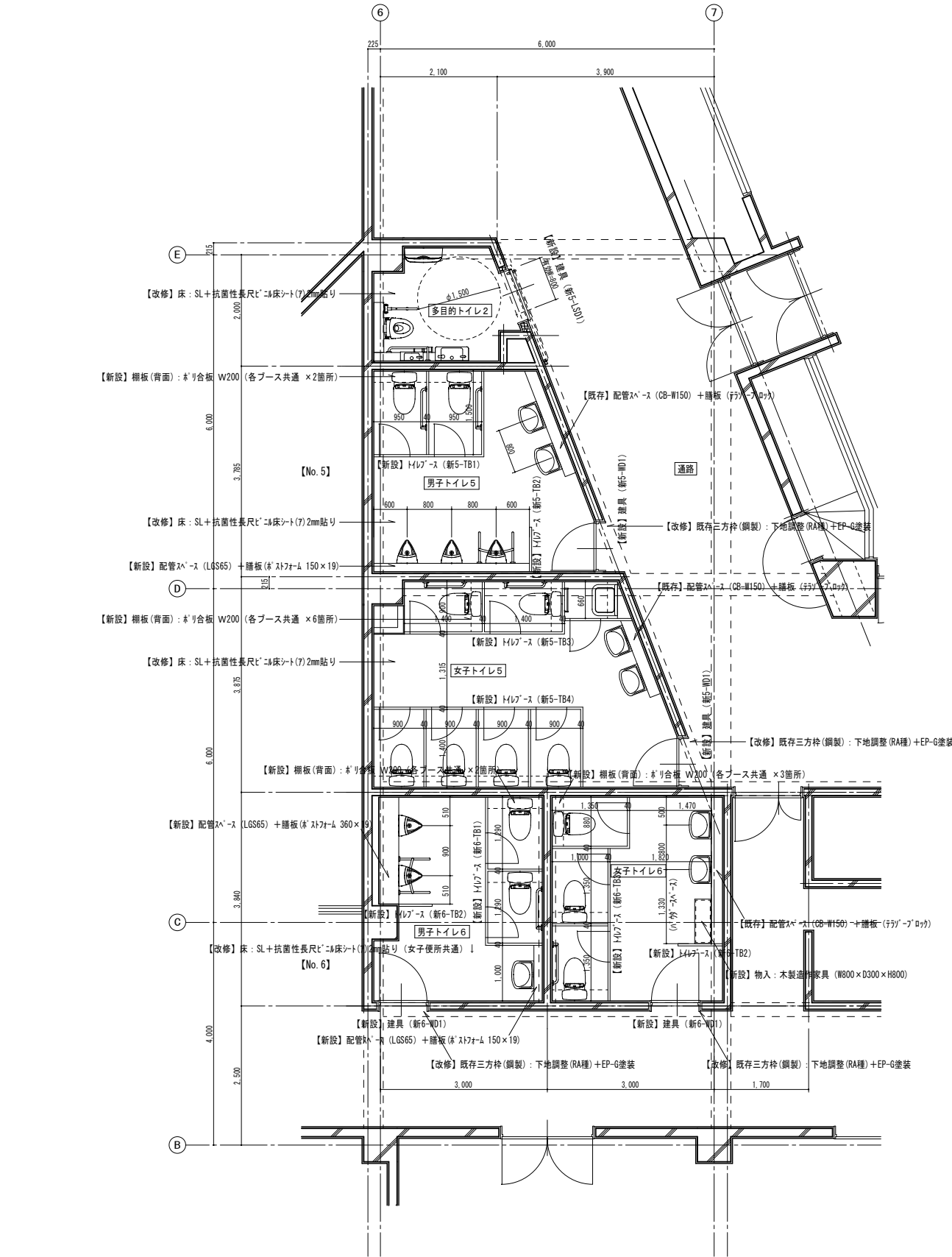
既存 トイレ5、6、多目的トイレ2 (2階 大ホール前)

室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
多目的トイレ	下地：RCスラブ タイル+樹脂イタール	—	下地：断熱壁(CB-W150型) タイル+磁器質タイル	下地：軽鉄野縁19型 (CH=2400) 石膏ボード(7)9.0mm+EP塗装	塩ビ	壁点検口
男子トイレ5	同上	同上	下地：断熱壁(CB断熱切壁(CB-W150)、配管スペース(CB-W150)) タイル+磁器質タイル	同上	同上	膳板：珪藻土ボード トリプルース
女子トイレ5	同上	同上	同上	同上	同上	膳板：珪藻土ボード トリプルース
男子トイレ6	同上	同上	下地：断熱壁(CB断熱切壁(CB-W150)) タイル+磁器質タイル	同上	塩ビ	膳板：珪藻土ボード トリプルース
女子トイレ6	同上	同上	同上	同上	同上	膳板：珪藻土ボード トリプルース

符号/箇所	(撤5-WD1) 2箇所	(撤5-TB1) 1箇所	(撤5-TB2) 1箇所	(撤5-TB3) 1箇所	
姿図					
形態	片開き戸	トリプルース (スチルス市木タイプ)	トリプルース (スチルス市木タイプ)	トリプルース (スチルス市木タイプ)	
仕上/見込	#'リイタ化桎合板7フッス / 36	#'リイタ化桎合板 / 40	#'リイタ化桎合板 / 40	#'リイタ化桎合板 / 40	
硝子	F4	—	—	—	
金具	フッスプレート、丁香、ドフエック、その他金物一式	スチルス笠木、フッス錠、7&ミント、7&ミエツ、附属金具一式	スチルス笠木、フッス錠、7&ミント、7&ミエツ、附属金具一式	スチルス笠木、フッス錠、7&ミント、7&ミエツ、附属金具一式	
備考	#'リ				
符号/箇所	(撤6-WD1) 2箇所	(撤6-TB1) 1箇所	(撤6-TB2) 1箇所	(撤6-TB3) 1箇所	(撤6-LSD1) 1箇所
姿図					
形態	片開き戸	トリプルース (スチルス市木タイプ)	トリプルース (スチルス市木タイプ)	トリプルース (スチルス市木タイプ)	片引き戸
仕上/見込	#'リイタ化桎合板7フッス / 36	#'リイタ化桎合板 / 40	#'リイタ化桎合板 / 40	#'リイタ化桎合板 / 40	化粧鋼板#'タ(7)0.6mm / 100
硝子	F4		—	—	F4
金具	フッスプレート、丁香、ドフエック、その他金物一式	スチルス笠木、フッス錠、7&ミント、7&ミエツ、附属金具一式	スチルス笠木、フッス錠、7&ミント、7&ミエツ、附属金具一式	スチルス笠木、7&ミント、7&ミエツ、附属金具一式	取手、錠付、その他金物一式
備考	#'リ				三方枠



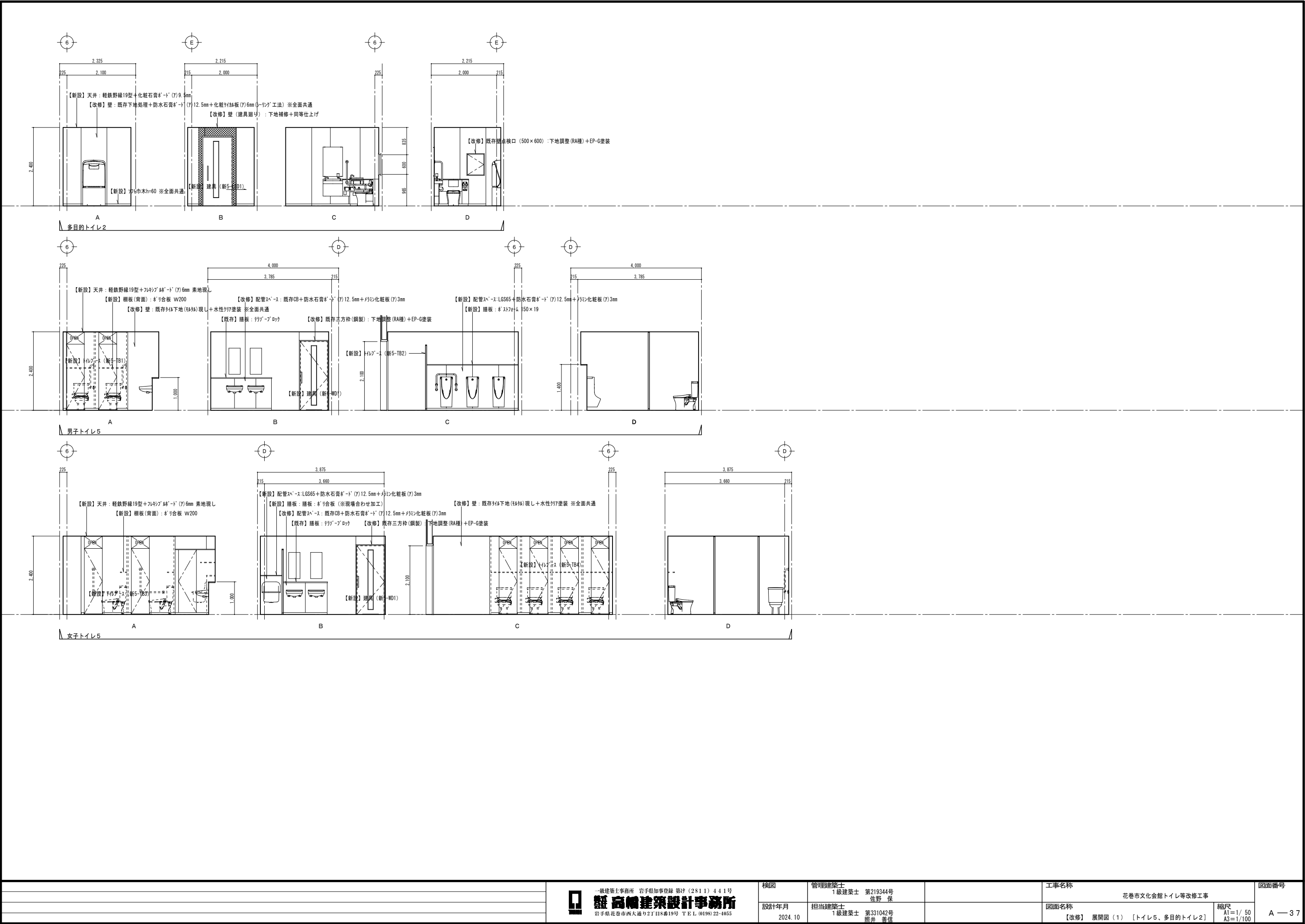


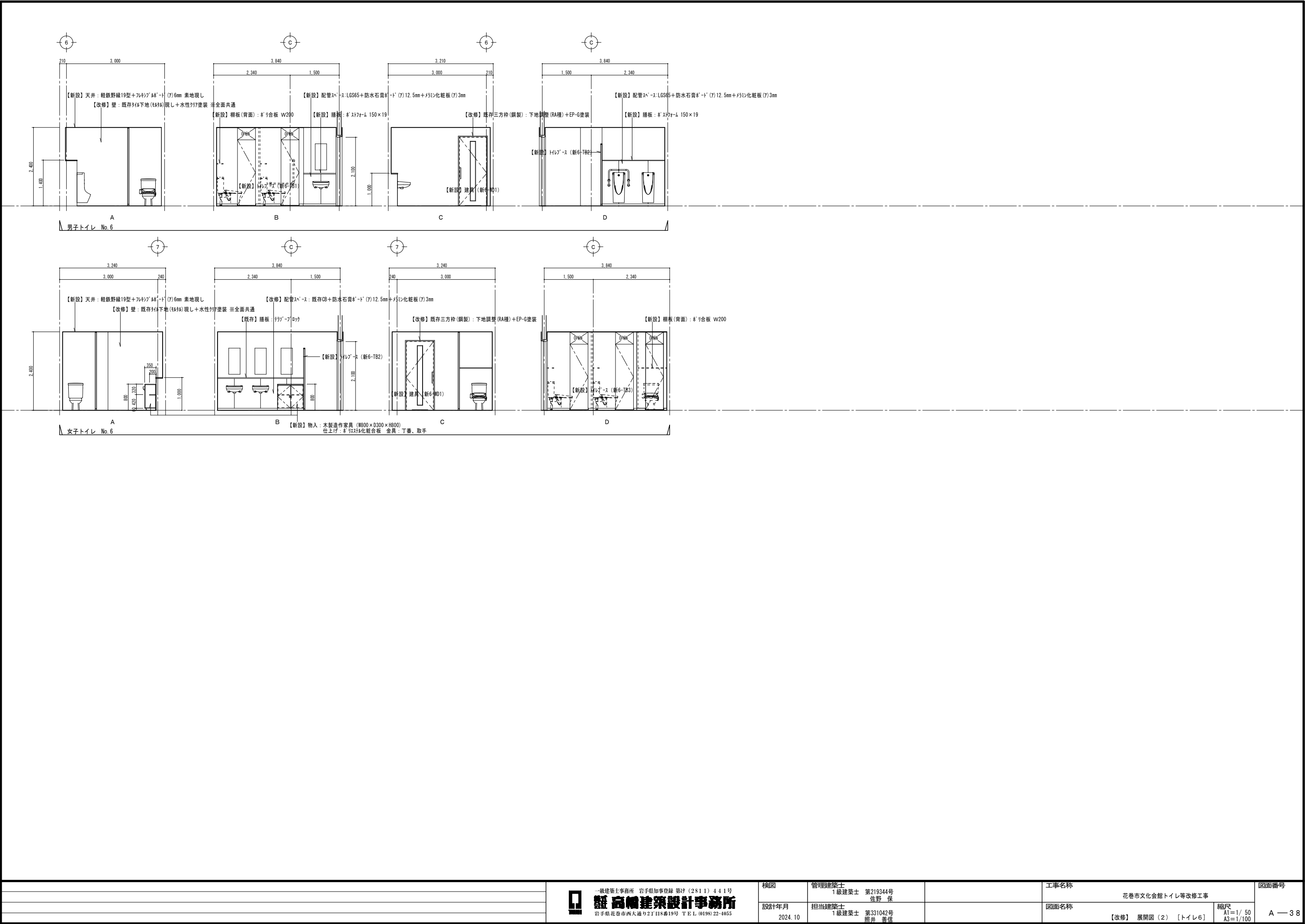


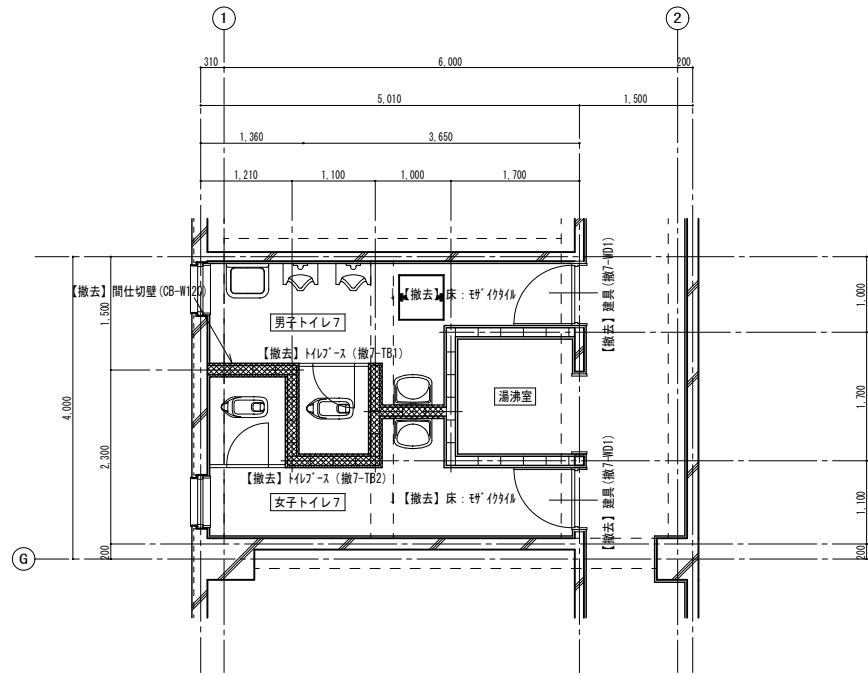
改修 トイレ5、6、多目的トイレ2 (2階 大ホール前)

室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
多目的トイレ2	下地：既存タタ下地 (タタタ) SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	7ト巾木 H60	下地：既存躯体壁(RC) ・既存躯体壁：下地処理+防水石膏ボード(7)12.5mm +化粧タタタ板(7)6mm(シーリング工法)	下地：軽鉄野縁19型 (OH=2400) 化粧石膏ボード(7)9.5mm	塩ビ	既存壁点検口
男子トイレ5	同上	・ソフト巾木 H60 ・端部シーリング	下地：既存躯体壁(RC)、 既存配管スペース(CB-W150)、配管スペース(LGS65) ・既存躯体壁：既存タタ下地(タタタ)現し+水性珪藻土塗装 ・既存配管スペース：防水石膏ボード(7)12.5mm+タタタ化粧板(7)3mm ・配管スペース：防水石膏ボード(7)12.5mm+タタタ化粧板(7)3mm	同上	同上	膳板：既存タタタボード 膳板：タタタタタ 150×19 棚板(背面)：タタタ合板 W200×2箇所 トイレース
女子トイレ5	同上	同上	下地：既存躯体壁(RC)、既存配管スペース(CB-W150) ・既存躯体壁：既存タタ下地(タタタ)現し+水性珪藻土塗装 ・既存配管スペース：防水石膏ボード(7)12.5mm +化粧タタタ板(7)6mm(シーリング工法)	同上	同上	膳板：既存タタタボード 膳板：タタタ合板 (SK部分 ※現場合わせ加工) 棚板(背面)：タタタ合板 W200×6箇所 トイレース
男子トイレ6	同上	同上	下地：既存躯体壁(RC)、配管スペース(LGS65) ・既存躯体壁：既存タタ下地(タタタ)現し+水性珪藻土塗装 ・配管スペース：防水石膏ボード(7)12.5mm+タタタ化粧板(7)3mm	同上	同上	膳板：タタタタタ 150×19 膳板：タタタタタ 360×19 棚板(背面)：タタタ合板 W200×2箇所 トイレース
女子トイレ6	同上	同上	下地：既存躯体壁(RC)、既存配管スペース(CB-W150) ・既存躯体壁：既存タタ下地(タタタ)現し+水性珪藻土塗装 ・既存配管スペース：防水石膏ボード(7)12.5mm+タタタ化粧板(7)3mm	同上	同上	膳板：既存タタタボード 棚板(背面)：タタタ合板 W200×3箇所 トイレース

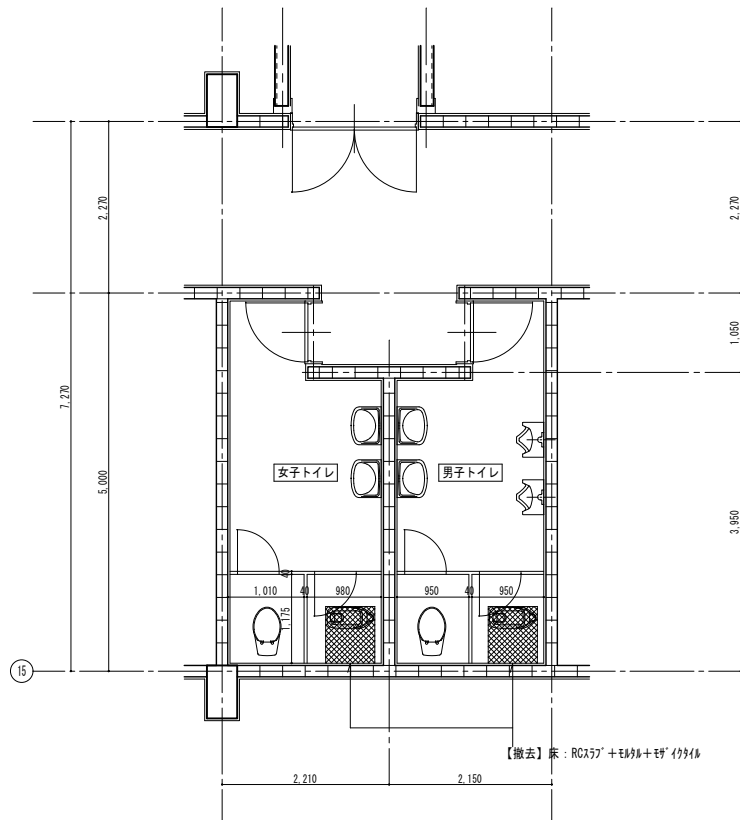
符号/箇所	(新5-WD1)	2箇所	(新5-TB1)	1箇所	(新5-TB2)	1箇所	(新5-TB3)	1箇所	(新5-TB4)	1箇所
姿図										
形態	片開き戸	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)
仕上/見込	タタタ化粧板タタタ / 36	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40
硝子	タタタ樹脂板(7)5mm 型板	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金具	引棒、丁番、ドアロック、その他金物一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式
備考	タタタタタ、既存三方枠(鋼製)	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)
符号/箇所	(新6-WD1)	2箇所	(新6-TB1)	1箇所	(新6-TB2、TB4)	TB2: 1箇所 TB4: 1箇所	(新6-TB3)	1箇所	(新5-LSD1)	1箇所
姿図										
形態	片開き戸	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	トイレース (タタタ巾木タイプ)	上吊り片引き戸 (三方枠戸袋無しタイプ)	上吊り片引き戸 (三方枠戸袋無しタイプ)
仕上/見込	タタタ化粧板タタタ / 36	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	タタタ化粧板 / 40	化粧鋼板タタタ(7)0.6mm / 100 (扉: 40)	化粧鋼板タタタ(7)0.6mm / 100 (扉: 40)
硝子	タタタ樹脂板(7)5mm 型板	—	—	—	—	—	—	—	タタタ樹脂板(7)5mm 型板	タタタ樹脂板(7)5mm 型板
金具	引棒、丁番、ドアロック、その他金物一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	付属金具一式	タタタタタ、引手、非常解放レバー、戸当り、付属金具一式	引棒、上吊り金具(自閉機能付)、大型タタタ、非常開装直付表示錠、その他金物一式	引棒、上吊り金具(自閉機能付)、大型タタタ、非常開装直付表示錠、その他金物一式
備考	タタタタタ、既存三方枠(鋼製)	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)	—	非常解除機能、盗撮防止仕様(盗撮防止ヒンジ)







既存 トイレ7 (1階 管理部門)



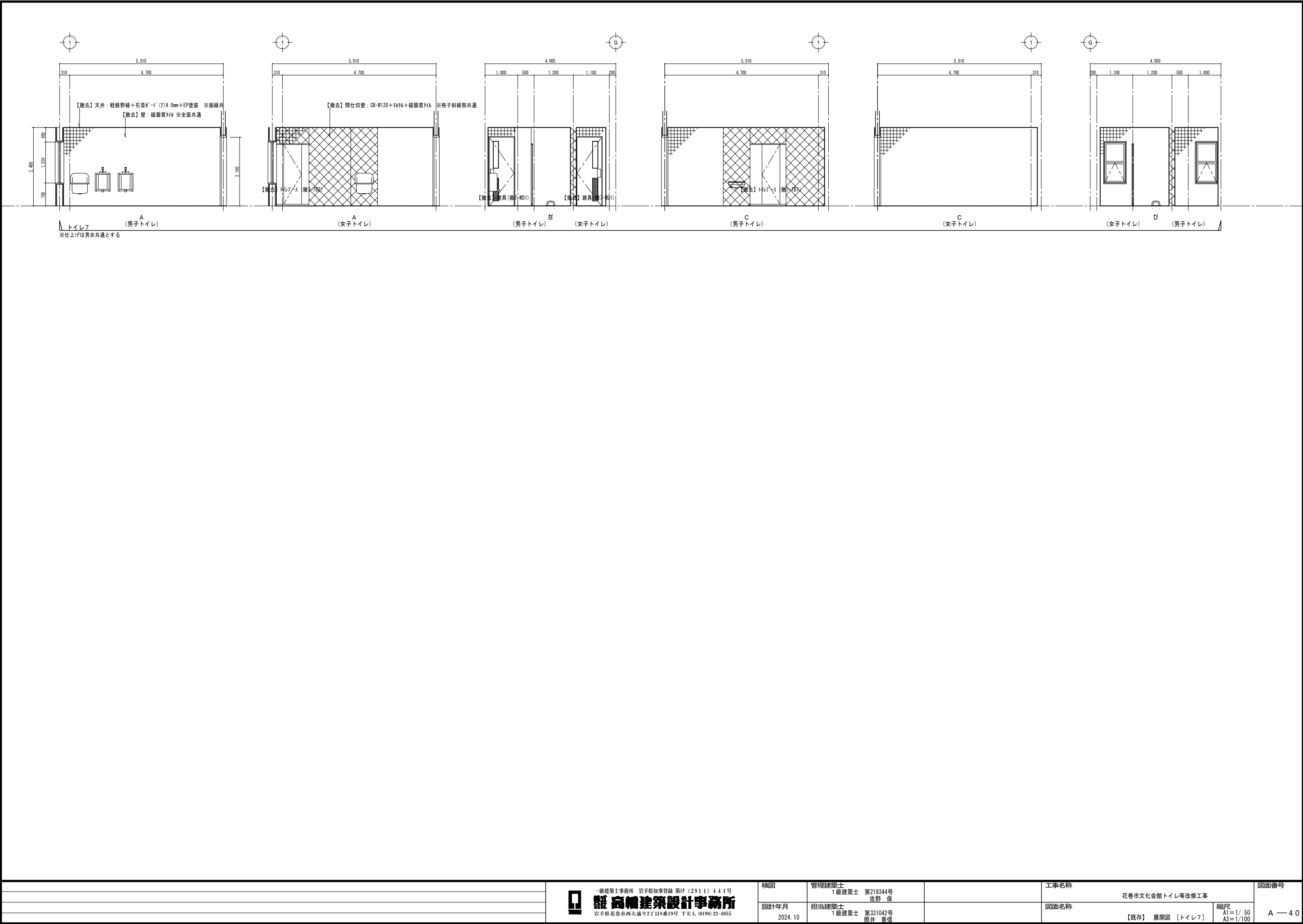
既存 楽屋トイレ

仕上表

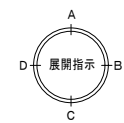
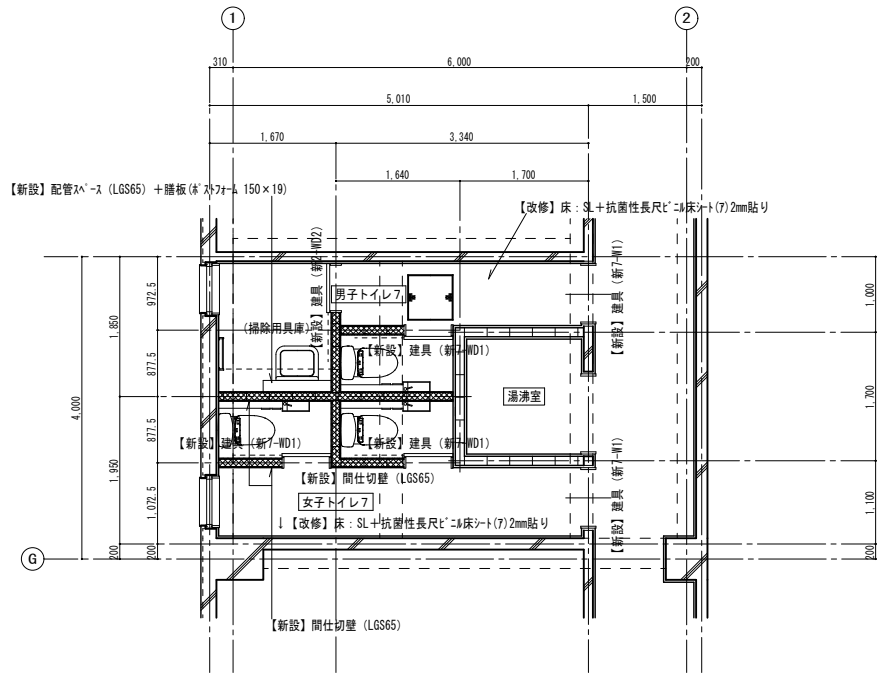
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
男子トイレ7	下地: RCa57' モザイク砂イタイル	—	下地: 断熱壁建C) CB断仕切壁 (CB-W150)、配管スペース (CB-W150) モザイク磁器質タイル	下地: 軽鉄野縁19型 (CH=2400) 石膏ボード (7) 9.0mm+EP塗装	塩ビ	膳板: 珪藻土ボード トイレース 床下点検口
女子トイレ7	同上	同上	同上	同上	同上	膳板: 珪藻土ボード トイレース
楽屋 男子トイレ	同上	同上	同上	同上	同上	膳板: 珪藻土ボード トイレース
楽屋 女子トイレ	同上	同上	同上	同上	同上	膳板: 珪藻土ボード トイレース

建具表

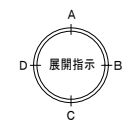
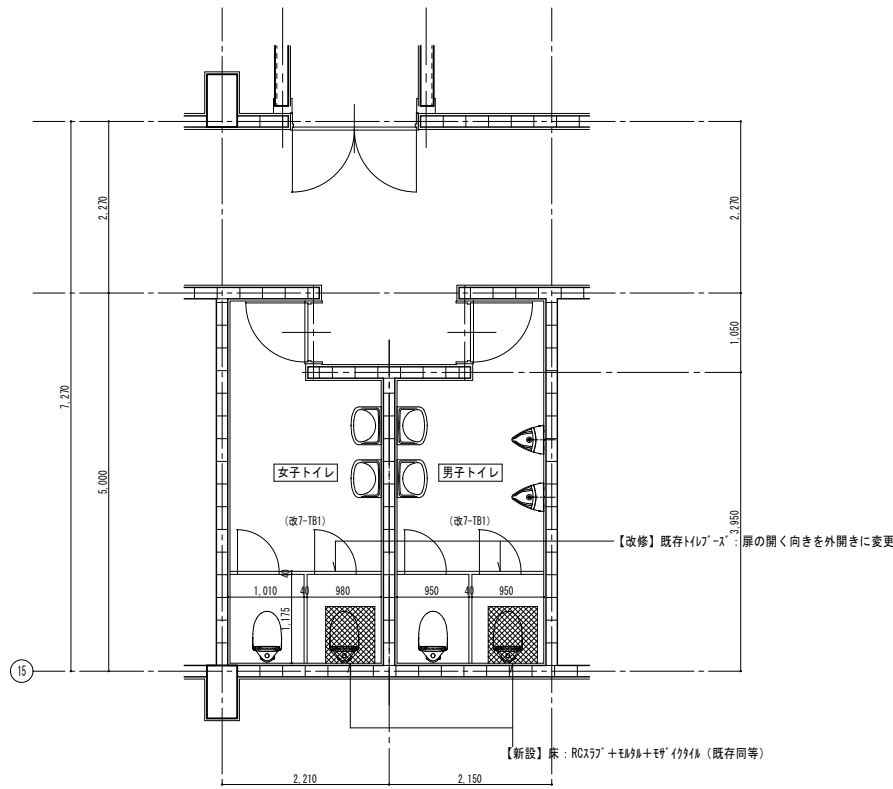
符号/箇所	(撤7-WD1)	2箇所	(撤7-TB1)	1箇所	(撤7-TB2)	1箇所		
姿 図								
形 態	片開き戸		トイレース (スチルス巾木タイプ)		トイレース (スチルス巾木タイプ)			
仕上/見込	スチルス化粧合板フッ素 / 36		スチルス化粧合板 / 40		スチルス化粧合板 / 40			
硝 子	F4		—		—			
金 具	ブラッケット、丁番、ドアキャッチ、その他金物一式		スチルス笠木、フッ素、7&ミッド、7&ミッド、附属金具一式		スチルス笠木、フッ素、7&ミッド、7&ミッド、附属金具一式			
備 考	なし							
符号/箇所								
姿 図								
形 態								
仕上/見込								
硝 子								
金 具								
備 考								



		一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号 髙橋 尚輔建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055	校図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 A — 40
			設計年月 2024. 10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 貴信	図面名称 【既存】 展開図 【トイレ7】	縮尺 A1=1/50 A3=1/100	



改修 トイレ7 (1階 管理部門)

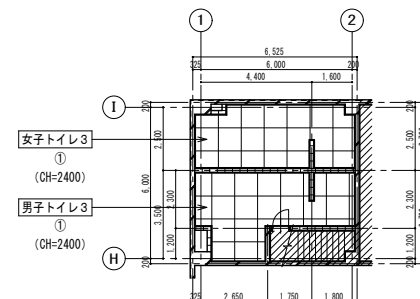
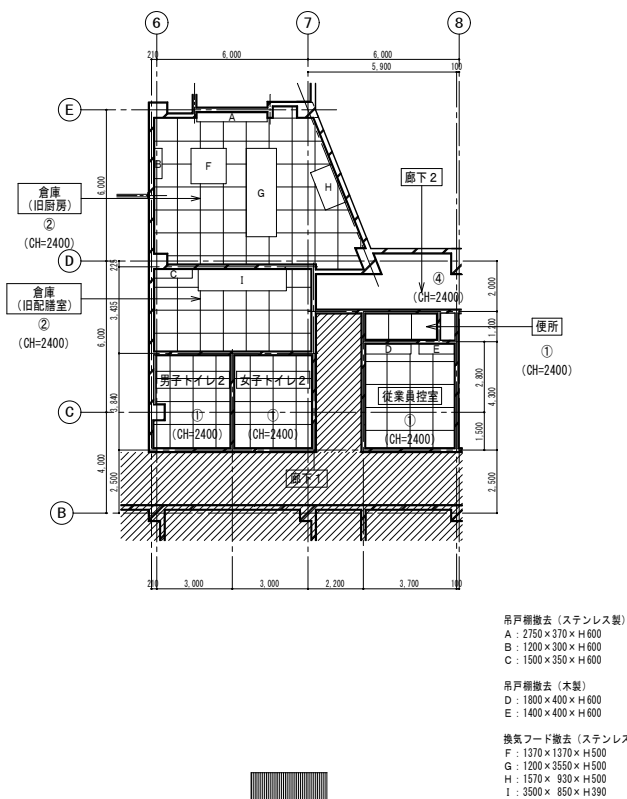
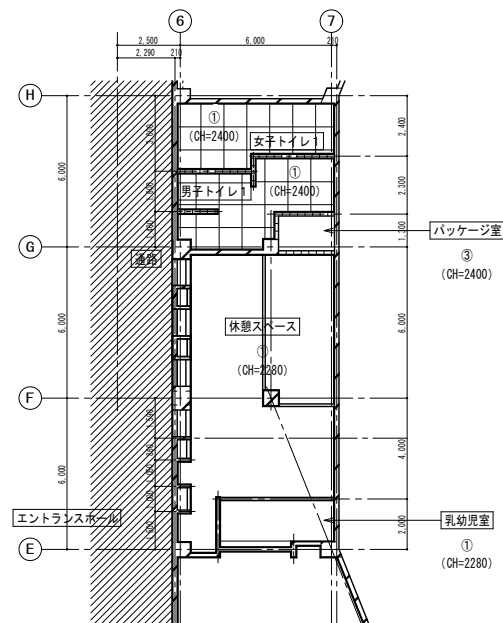
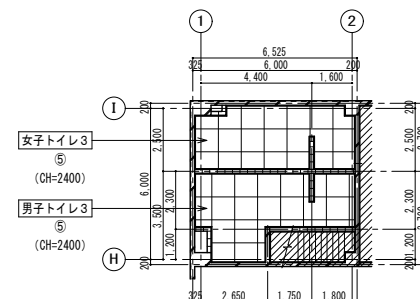
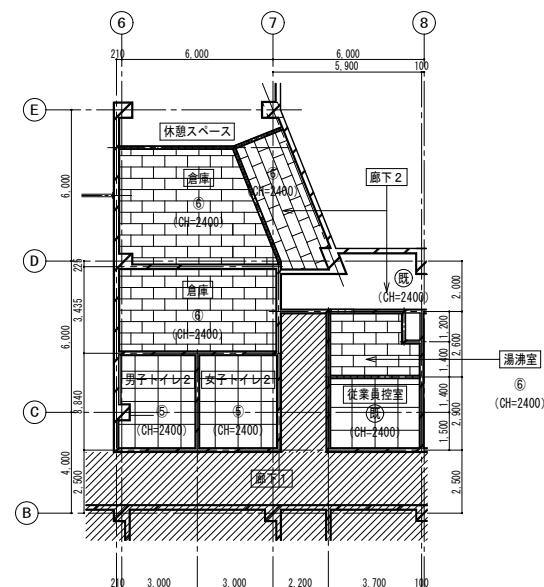
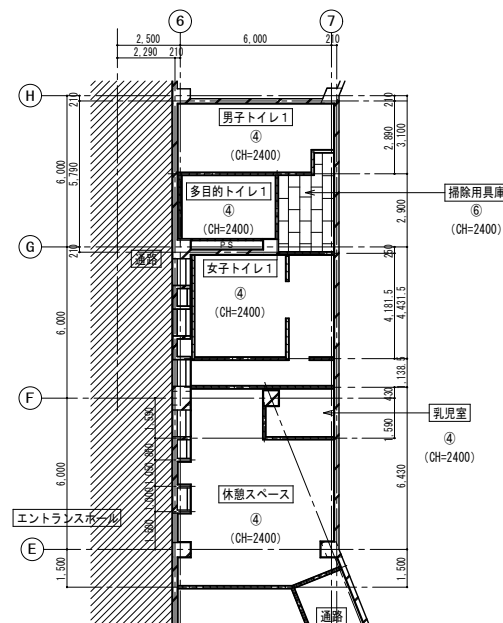


改修 楽屋トイレ

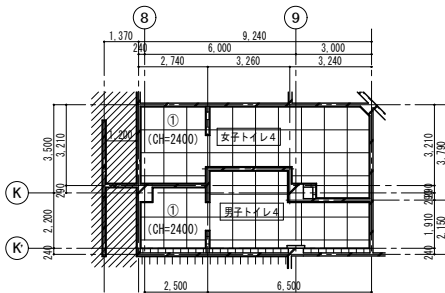
新設間仕切壁 (LGS下地) は天井迄とする

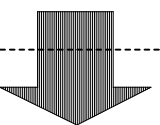
室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
男子トイレ7	下地：既存タイル下地 (タイル) SL+抗菌性長尺ビニル床シート(7)2mm貼り	ソフト巾木 H60 ・端部シリング	下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150)、間仕切壁 (LGS65) ・既存躯体壁：既存タイル下地 (タイル) 現し+水性珪藻土塗装 ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タイル下地 (タイル) 現し ・既存間仕切壁 ^{※1} ：石膏ボード (7) 12.5mm (継目処理) +ビニル珪藻土貼り ・間仕切壁：石膏ボード (7) 12.5mm (継目処理) +ビニル珪藻土貼り	下地：軽鉄野縁19型 (OH=2400) 化粧石膏ボード (7) 9.5mm	塩ビ	膳板：タイルタイル 150×19 既存床下点検口
掃除用具庫	同上	同上	※1 便所ブース内部 (GL工法) 下地：既存躯体壁 (RC)、間仕切壁 (LGS65)、配管スペース (LGS65) ・既存躯体壁：既存タイル下地 (タイル) 現し+水性珪藻土塗装 ・間仕切壁：石膏ボード (7) 12.5mm (継目処理) +ビニル珪藻土貼り ・配管スペース：防水石膏ボード (7) 12.5mm+ポリシ化粧板 (7) 3mm	同上	同上	膳板：タイルタイル 150×19 既存床下点検口
女子トイレ7	同上	同上	下地：既存躯体壁 (RC)、既存間仕切壁 (CB-W150)、間仕切壁 (LGS65) ・既存躯体壁：既存のまま ※既存タイル下地 (タイル) 現し ・既存躯体壁 ^{※1} ：石膏ボード (7) 12.5mm (継目処理) +ビニル珪藻土貼り ・既存間仕切壁：既存のまま ※既存タイル下地 (タイル) 現し ・既存間仕切壁 ^{※1} ：石膏ボード (7) 12.5mm (継目処理) +ビニル珪藻土貼り ・間仕切壁：石膏ボード (7) 12.5mm (継目処理) +ビニル珪藻土貼り	同上	同上	
楽屋 男子トイレ	下地：既存RCスラブ ※一部既存スラブ撤去のうえ新設 ・既存のまま ・新設スラブ：タイル+珪藻土珪藻土 (既存同等)	既存のまま	既存のまま	下地：既存のまま	既存のまま	既存タイルタイル
楽屋 女子トイレ	下地：既存RCスラブ ※一部既存スラブ撤去のうえ新設 ・既存のまま ・新設スラブ：タイル+珪藻土珪藻土 (既存同等)	同上	同上	同上	同上	既存タイルタイル

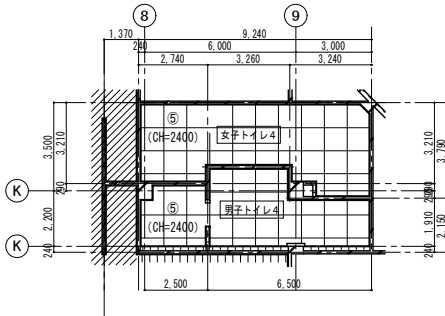
符号/箇所	(新7-WD1) 3箇所	(新7-WD2) 1箇所	(新7-W1) 2箇所		
姿 図					
形 態	片引き戸	片引き戸	木製三方枠		
仕上/見込	タイルタイル化粧板フッ素 / 36	タイルタイル化粧板フッ素 / 36			
硝 子	7mm樹脂板 (7) 5mm 型板	7mm樹脂板 (7) 5mm 型板			
金 具	引手、上吊り金具、表示錠、その他金物一式	引手、上吊り金具、その他金物一式			
備 考					
符号/箇所	(改7-TB1) 1箇所	(改7-TB2) 1箇所			
姿 図					
形 態	トイレブース (スチール巾木タイプ)	既存のまま	トイレブース (スチール巾木タイプ)	既存のまま	
仕上/見込	タイルタイル化粧板 / 40	既存のまま	タイルタイル化粧板 / 40	既存のまま	
硝 子	—	既存のまま	—	既存のまま	
金 具	スチール笠木、ラッチ錠、7mmミッド、7mmミッド、附属金具一式	・既存のまま ・一部既存ラッチ撤去のうえ、新設ラッチ	スチール笠木、ラッチ錠、7mmミッド、7mmミッド、附属金具一式	・既存のまま ・一部既存ラッチ撤去のうえ、新設ラッチ	
備 考					

[illegible][illegible]

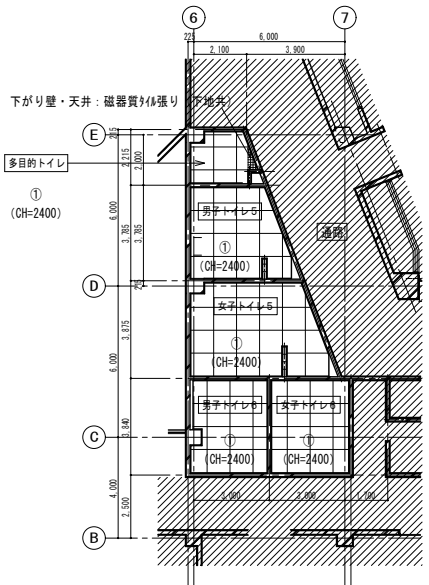
No. 4トイレ（2階 ホワイエ）

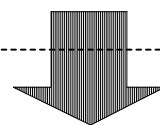


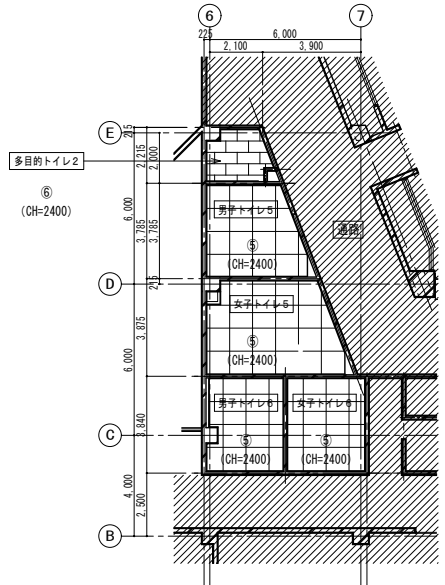




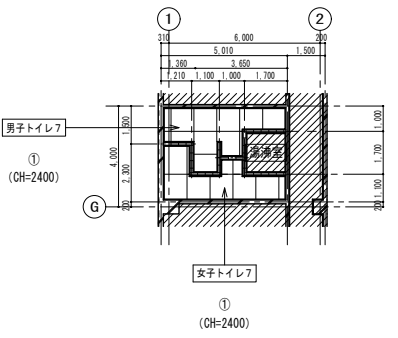
No. 5トイレ, No.6トイレ, 多目的トイレ（2階 大ホール前）

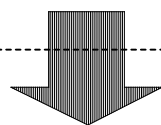


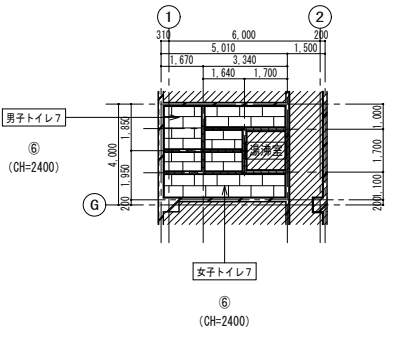




No. 7トイレ（1階 管理部門）







天井仕上表

天井リスト

符号	天井仕上	天井野縁	天井廻縁
①	石膏板・ド' (7) 9.0mm+EP塗装	軽鉄野縁19形	塩ビ製廻り縁
②	フレキシブル板・ド' (7) 9.0mm+VP塗装	軽鉄野縁19形	塩ビ製廻り縁
③	RC板現し	—	—

天井リスト

符号	天井仕上	天井野縁	天井廻縁
④	石膏板・ド' (7) 9.5mm (継目処理) +ビニルクロス貼り	軽鉄野縁19形	塩ビ製廻り縁
⑤	フレキシブル板・ド' (7) 6mm 素地現し	軽鉄野縁19形	塩ビ製廻り縁
⑥	化粧石膏板・ド' (7) 9.5mm	軽鉄野縁19形	塩ビ製廻り縁
⑦	既存のまま	既存のまま	既存のまま

改修

図例：改修対象範囲外を示す

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け（2811）441号

 巖 崎 建 築 設 計 事 務 所

岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

校図

管理建築士 第219344号 佐野 保

設計年月 2024. 10

担当建築士 第331042号 照井 貴信

工事名称

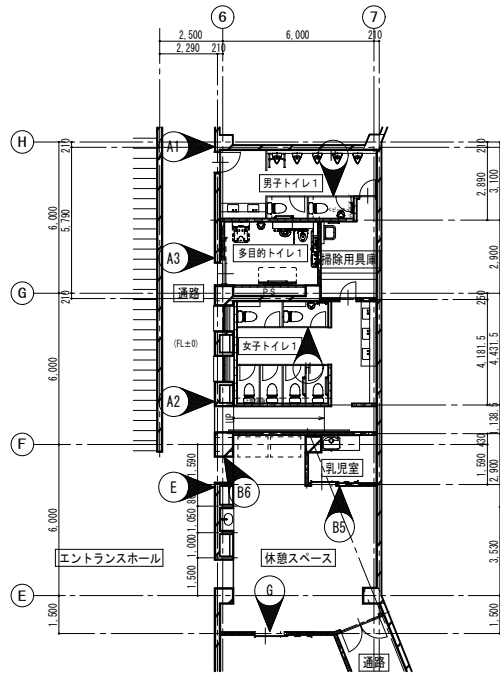
花巻市文化会館トイレ等改修工事

図面名称

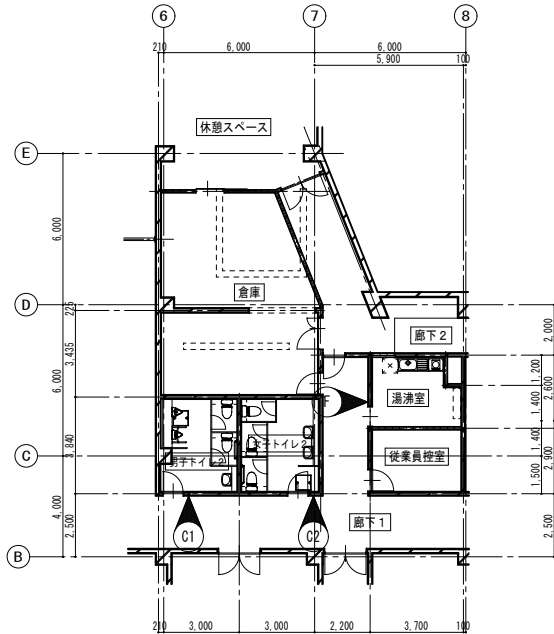
天井伏図（2）

図面番号

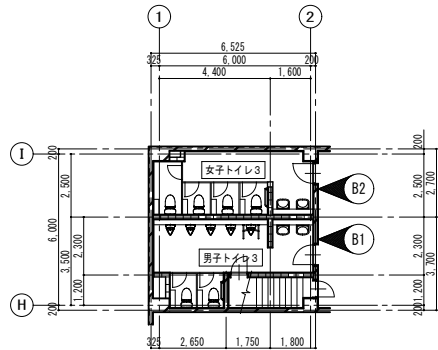
A — 4 4



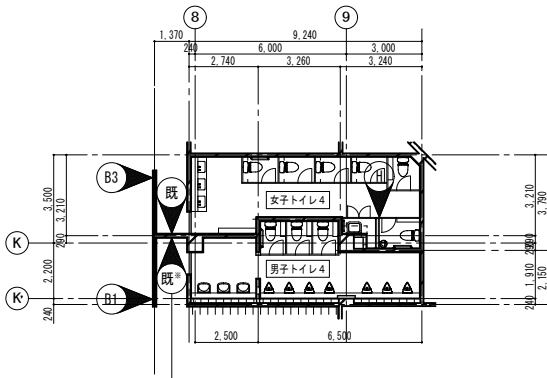
改修 No.1トイレ廻り（1階 エントランスホール前）



改修 No.2トイレ廻り（1階 会議室前）

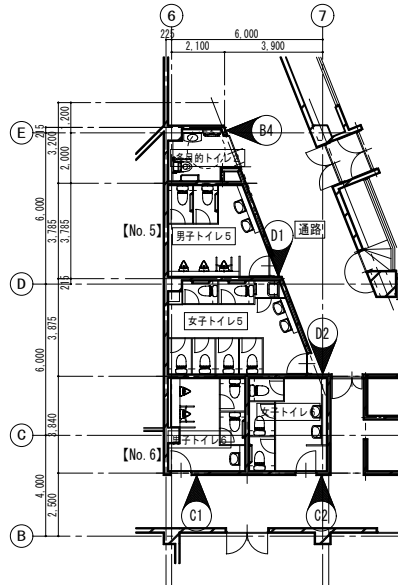


改修 No.3トイレ（2階 中ホール前）

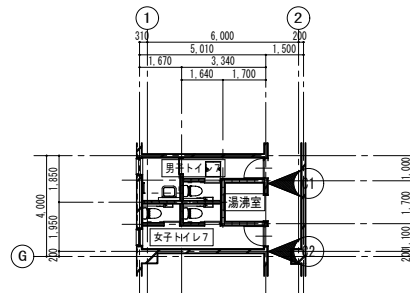


※サイン符号B1の位置にある既存サインを移設

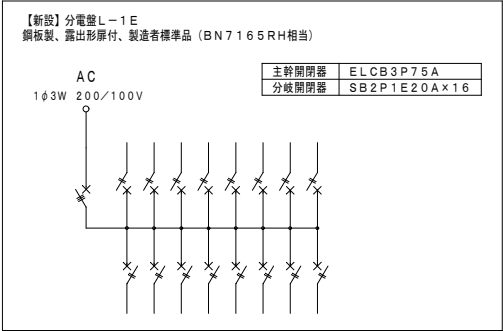
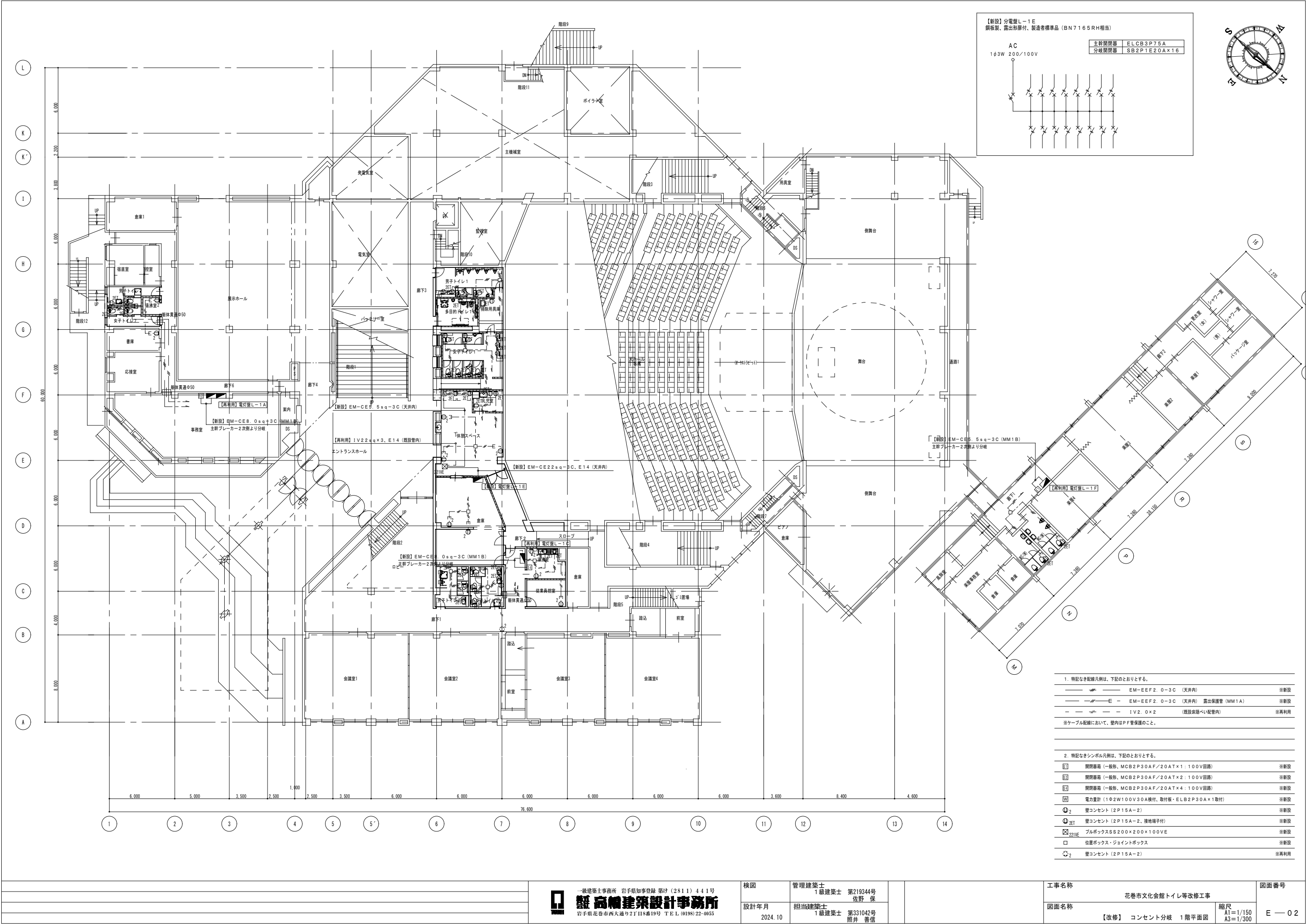
改修 No.4トイレ（2階 ホワイエ）



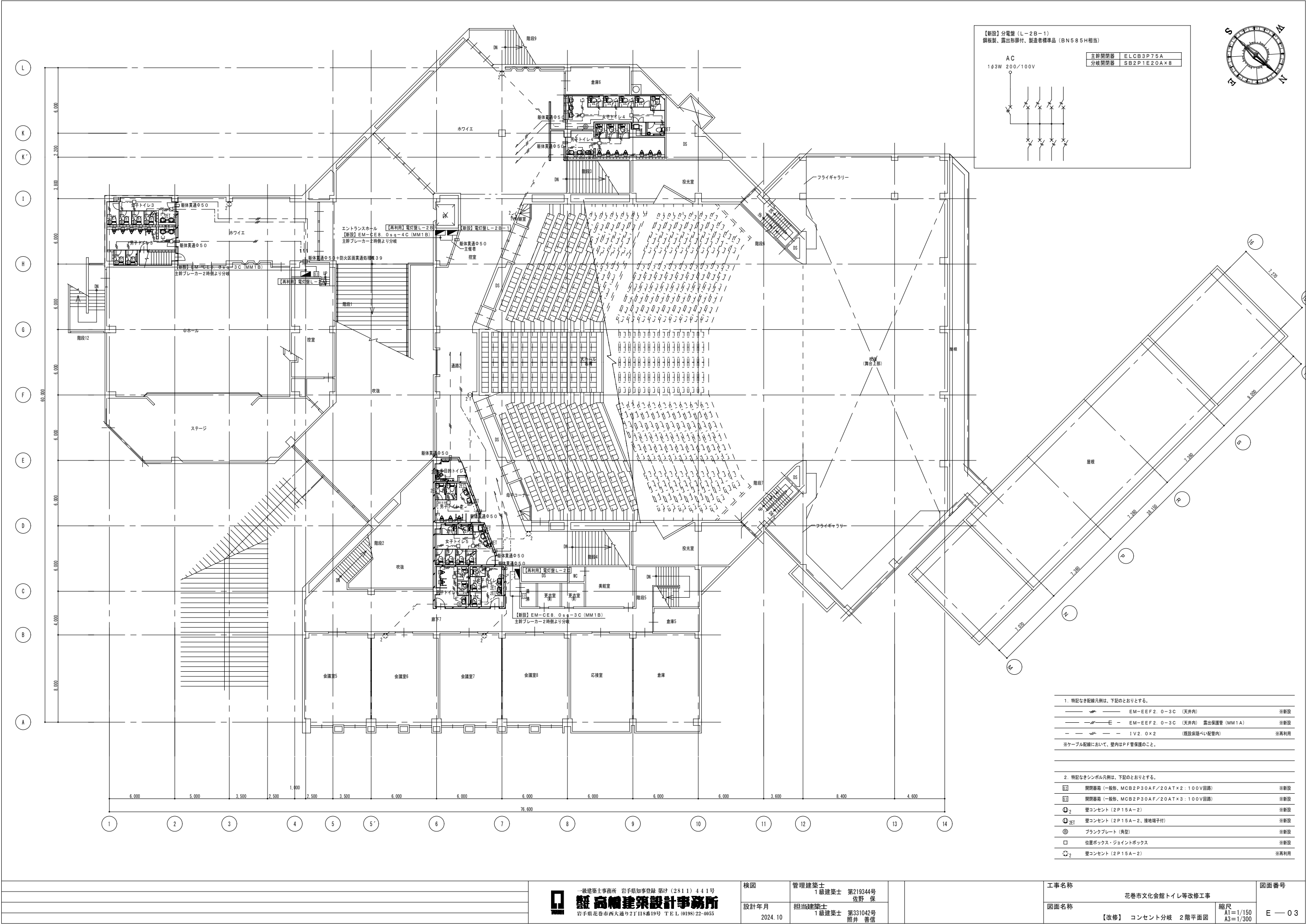
改修 No.5トイレ、No6トイレ、多目的トイレ（2階 大ホール前）



改修 No.7トイレ（1階 管理部門）



1. 特記なき配線凡例は、下記のとおりとする。		
	EM-EFF2, 0-3C (天井内)	※新設
	EM-EFF2, 0-3C (天井内) 露出保護管 (MM1A)	※新設
	1V2, 0x2 (既設床隠れ配管内)	※再利用
※ケーブル配線において、壁内はPF管保護のこと。		
2. 特記なきシンボル凡例は、下記のとおりとする。		
	開閉器箱 (一般形、MCB2P30AF/20AT×1: 100V回路)	※新設
	開閉器箱 (一般形、MCB2P30AF/20AT×2: 100V回路)	※新設
	開閉器箱 (一般形、MCB2P30AF/20AT×4: 100V回路)	※新設
	電力量計 (1φ2W100V30A検付、取付板・ELB2P30A×1取付)	※新設
	壁コンセント (2P15A-2)	※新設
	壁コンセント (2P15A-2、接地端子付)	※新設
	プルボックスSS200×200×100VE	※新設
	位置ボックス・ジョイントボックス	※新設
	壁コンセント (2P15A-2)	※再利用



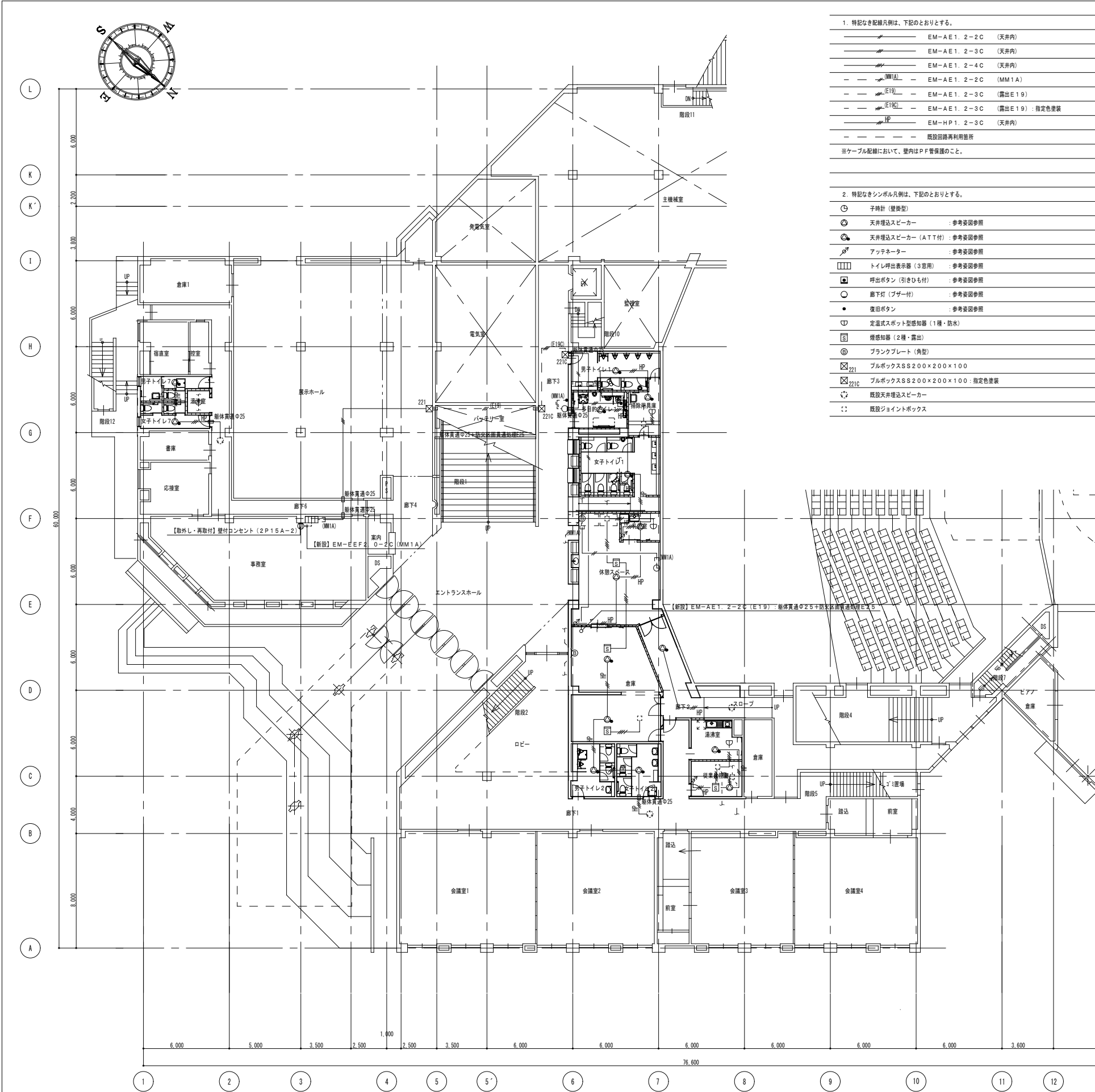
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第2811441号

髙橋建築設計事務所

岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月	2024.10
担当建築士	1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号	E-03
図面名称	【改修】 コンセント分岐 2階平面図	縮尺 A1=1/150 A3=1/300	



1. 特記なき配線凡例は、下記のとおりとする。		
	EM-AE1. 2-2C (天井内)	※新設
	EM-AE1. 2-3C (天井内)	※新設
	EM-AE1. 2-4C (天井内)	※新設
	EM-AE1. 2-2C (MM1A)	※新設
	EM-AE1. 2-3C (露出E19)	※新設
	EM-AE1. 2-3C (露出E19)：指定色塗装	※新設
	EM-HP1. 2-3C (天井内)	※新設
	既設回路再利用箇所	※再利用
※ケーブル配線において、壁内はPF管保護のこと。		
2. 特記なきシンボル凡例は、下記のとおりとする。		
	子供鍵 (壁掛型)	※再取付
	天井埋込スピーカー	※新設
	天井埋込スピーカー (ATT付)	※新設
	アッテネーター	※新設
	トイレ呼出表示器 (3窓用)	※新設
	呼出ボタン (引きひも付)	※新設
	廊下灯 (プザー付)	※新設
	復旧ボタン	※新設
	定温式ポット型感知器 (1種・防水)	※新設
	煙感知器 (2種・露出)	※新設
	ブラנקプレート (角型)	※新設
	ブルボックスSS200×200×100	※新設
	ブルボックスSS200×200×100：指定色塗装	※新設
	既設天井埋込スピーカー	※再利用
	既設ジョイントボックス	※再利用

天井埋込スピーカー

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)
周波数特性	150Hz～20kHz (－20dB)
使用スピーカー	8cmコーンスピーカー
仕上げ	本体：ABS樹脂
パネル	ネット：アルミバンチング 白色
	枠：ABS樹脂 白色

トイレ呼出表示器 (3窓用)

電源電圧	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)
形状	壁取付形
材質	SPCC t1.2
窓数	3窓
表示方式	呼出音と表示点灯

天井埋込スピーカー (ATT付)

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)
周波数特性	150Hz～20kHz (－20dB)
使用スピーカー	8cmコーンスピーカー
仕上げ	本体：ABS樹脂
パネル	ネット：アルミバンチング 白色
音量調節	4段階

呼出ボタン (引きひも付)

形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	自己消火性樹脂
備考	引きひも式、押ボタン式両用

アッテネーター

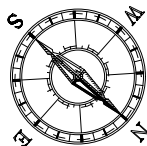
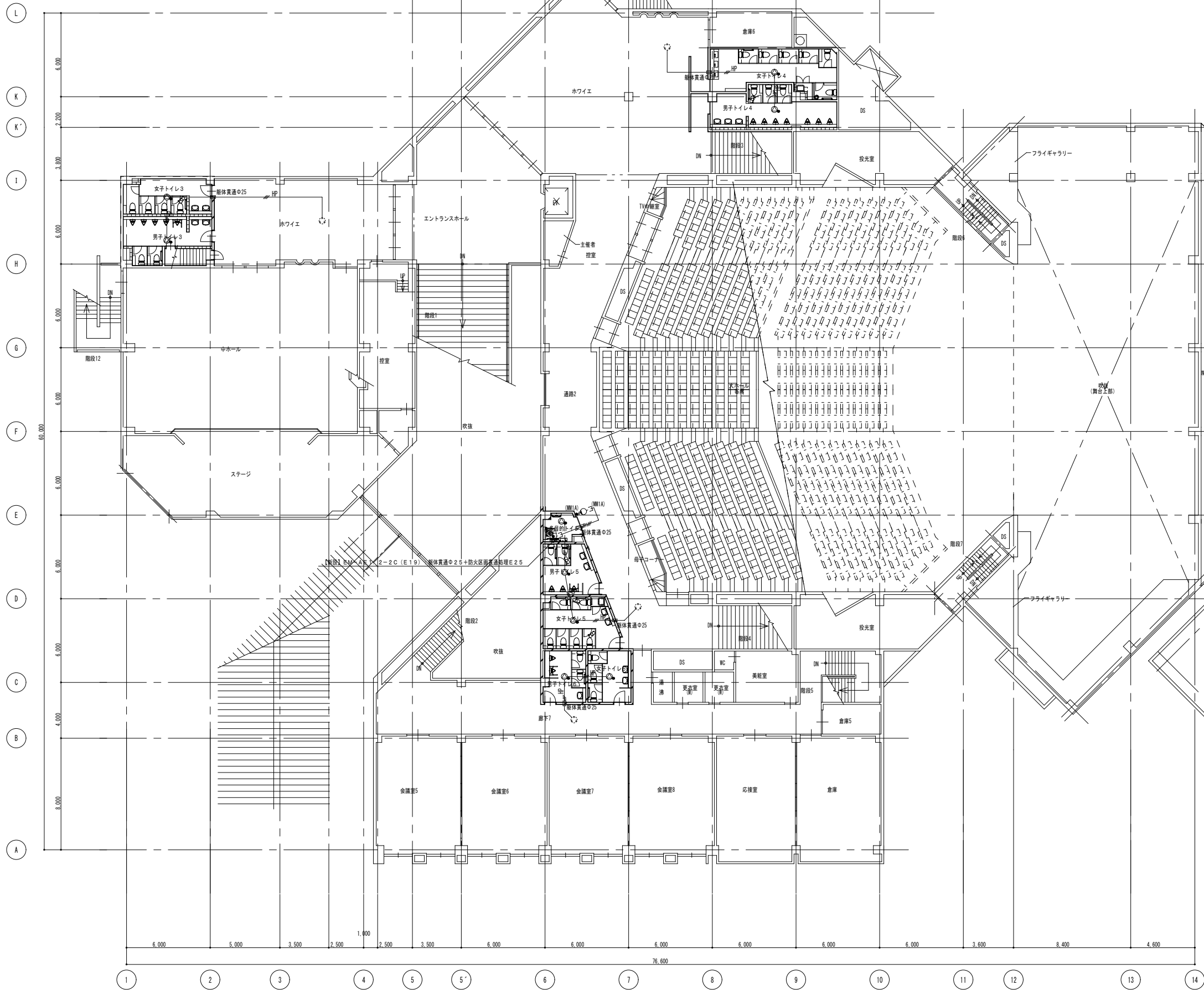
入力容量	0.5W～6W
入力インピーダンス	20kΩ～1.67kΩ
音量調整	5段階
パネル	新金属
適合ボックス	JIS1個用スイッチボックス

廊下灯 (プザー付)

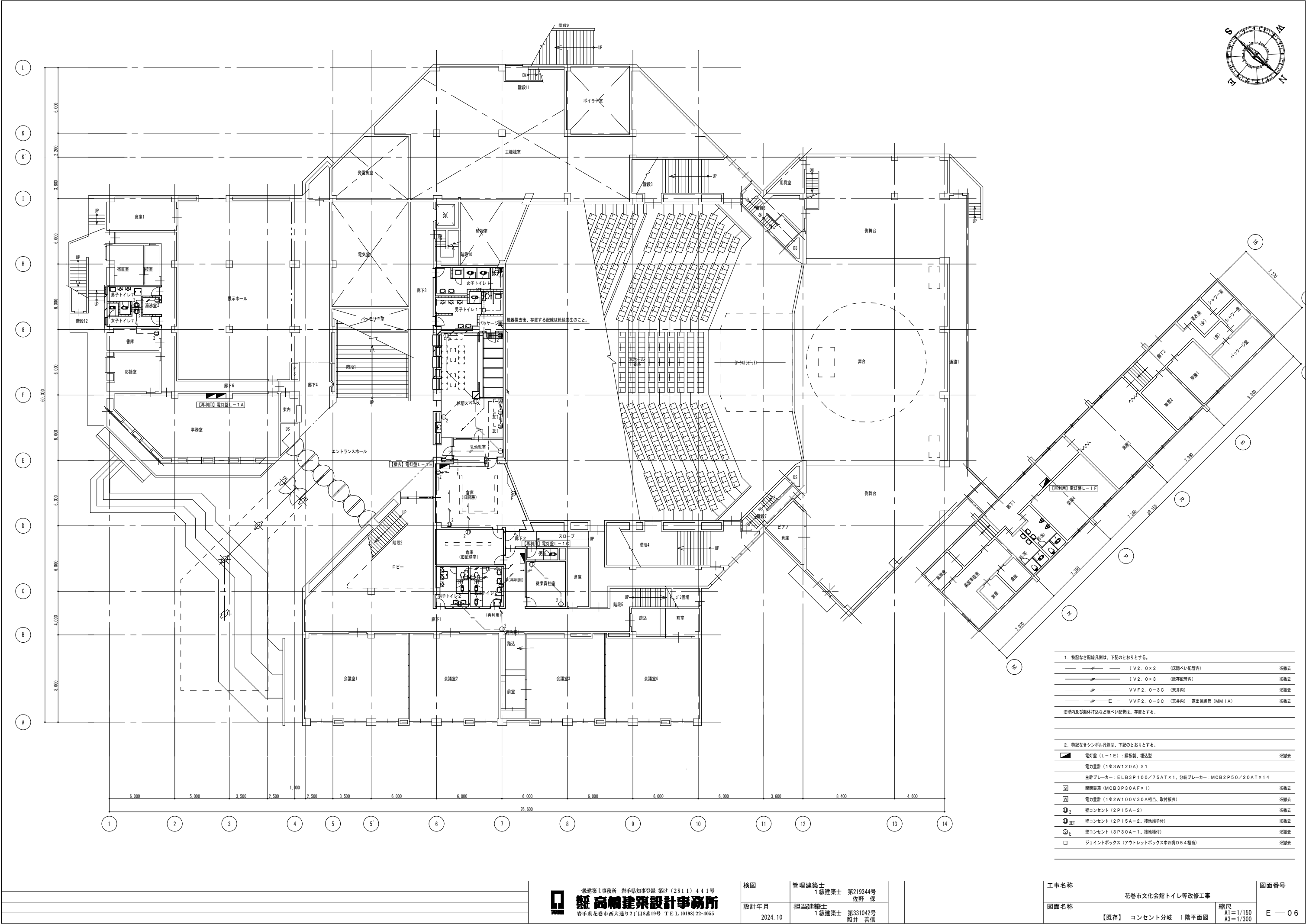
形状	壁埋込型 (JIS2個用スイッチボックス)
材質	樹脂
備考	プザー付

復旧ボタン

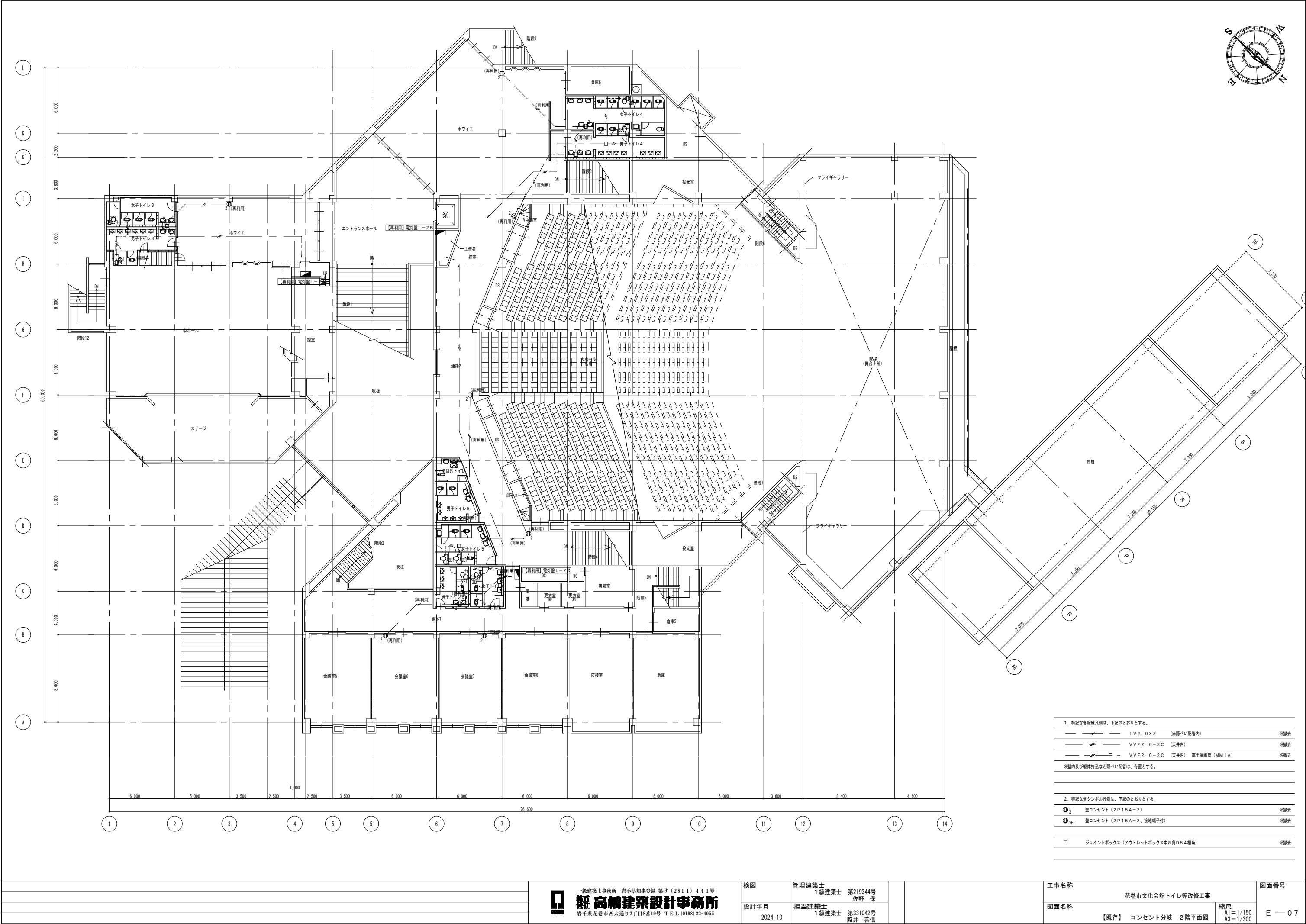
形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	樹脂
備考	非防水形



1. 特記なき配線凡例は、下記のとおりとする。			
	EM-AE 1. 2-6C (天井内)		※新設
	EM-AE 1. 2-2C (MM 1A)		※新設
	EM-HP 1. 2-3C (天井内)		※新設
	既設回路再利用箇所		※再利用
※ケーブル配線において、壁内はP F管保護のこと。			
2. 特記なきシンボル凡例は、下記のとおりとする。			
	天井埋込スピーカー (ATT付) : 参考図面参照		※新設
	呼出ボタン (引きひも付) : 参考図面参照		※新設
	廊下灯 (プザー付) : 参考図面参照		※新設
	復旧ボタン : 参考図面参照		※新設
	既設天井埋込スピーカー		※再利用



1. 特記なき配線凡例は、下記のとおりとする。	
	1V2. 0×2 (床隠ぺい配管内) ※撤去
	1V2. 0×3 (既存配管内) ※撤去
	VVF2. 0-3C (天井内) ※撤去
	VVF2. 0-3C (天井内) 露出保護管 (MM1A) ※撤去
※壁内及び断熱打込など隠ぺい配管は、存置とする。	
2. 特記なきシンボル凡例は、下記のとおりとする。	
	電灯装置 (L-1E) : 鋼板製、埋込型 ※撤去
電力量計 (103W120A) × 1	
主幹ブレーカー : ELB3P100/75AT×1、分岐ブレーカー : MCB2P50/20AT×14	
	開閉器箱 (MCB3P30AF×1) ※撤去
	電力量計 (102W100V30A相当、取付板共) ※撤去
	壁コンセント (2P15A-2) ※撤去
	壁コンセント (2P15A-2、接地端子付) ※撤去
	壁コンセント (3P30A-1、接地端子付) ※撤去
	ジョイントボックス (アウトレットボックス中四角D54相当) ※撤去



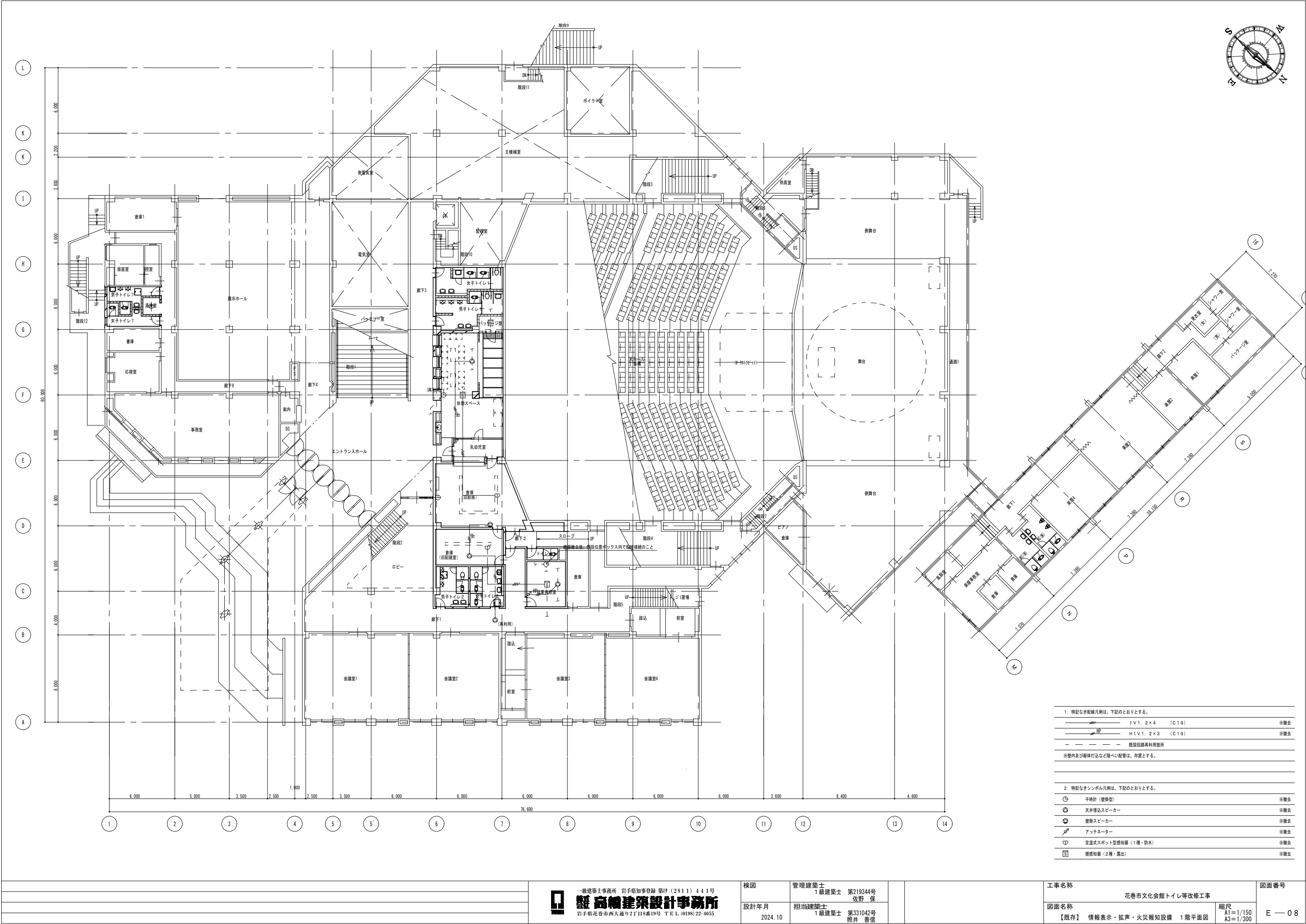
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第2811)441号

岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

岩手県建築設計事務所

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号
図面名称	【既存】 コンセント分岐 2階平面図	縮尺 A1=1/150 A3=1/300
		E — 07



1. 特記なき配線凡例は、下記のとおりとする。		
	1V1. 2×4 (C19)	※撤去
	H1V1. 2×3 (C19)	※撤去
	既設回路再利用箇所	
※室内及び躯体打込など隠ぺい配管は、存置とする。		
2. 特記なきシンボル凡例は、下記のとおりとする。		
	子供計 (壁型型)	※撤去
	天井埋込スピーカー	※撤去
	壁掛スピーカー	※撤去
	アツチネーター	※撤去
	固定スポット型感知器 (1種・防火)	※撤去
	煙感知器 (2種・露出)	※撤去

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

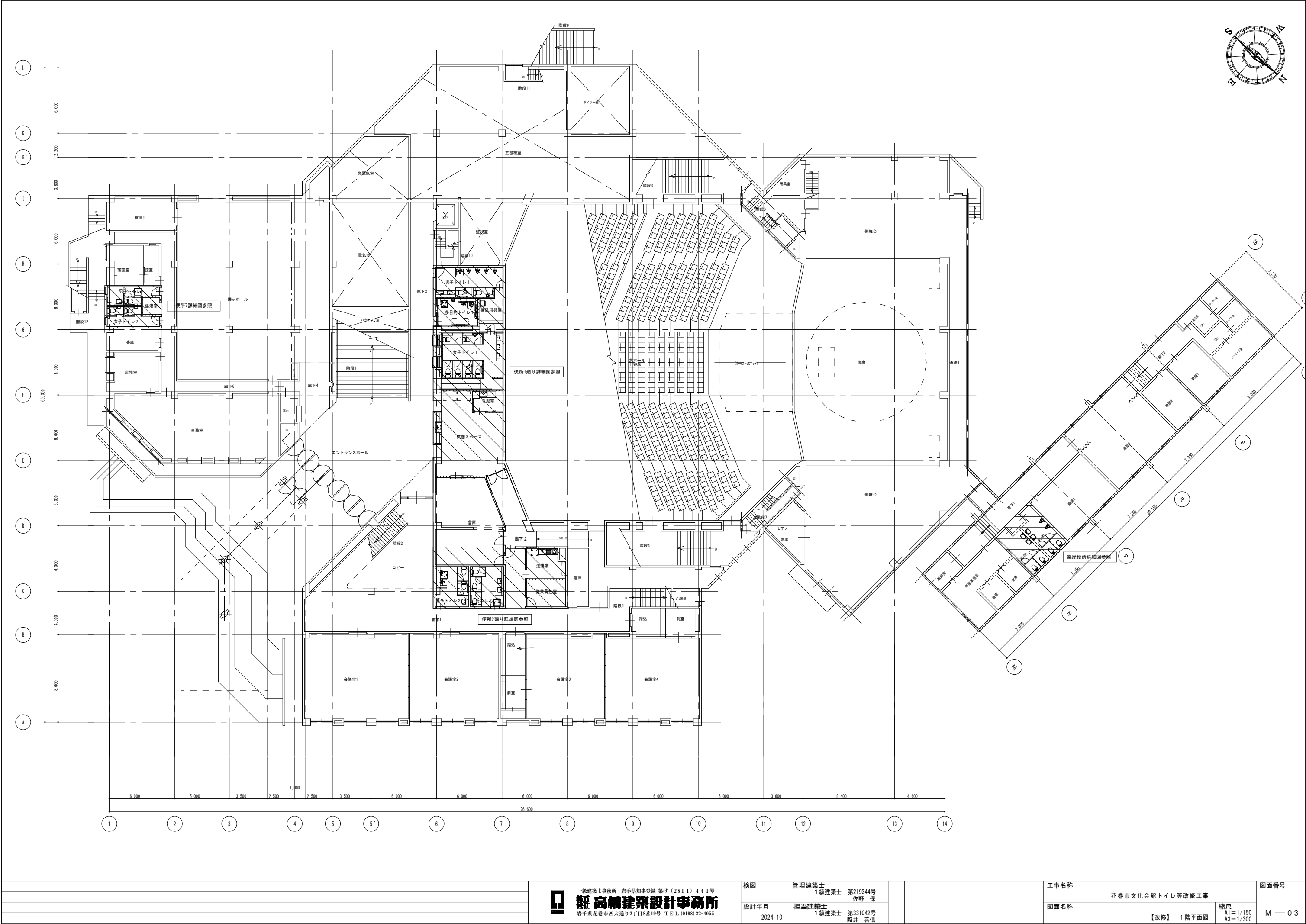
検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称 【既存】 情報表示・拡声・火災報知設備 1階平面図

縮尺 A1=1/150 A3=1/300	図面番号 E — 08
----------------------------	----------------

[illegible]

 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第計（2811）441号 髙橋建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055		換図 設計年月 2024. 10	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保 担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善徳	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事 図面名称 機械設備工事 特記仕様書 縮尺 A1＝ A3＝	図面番号 M — 01
--	--	------------------------	---	---	----------------

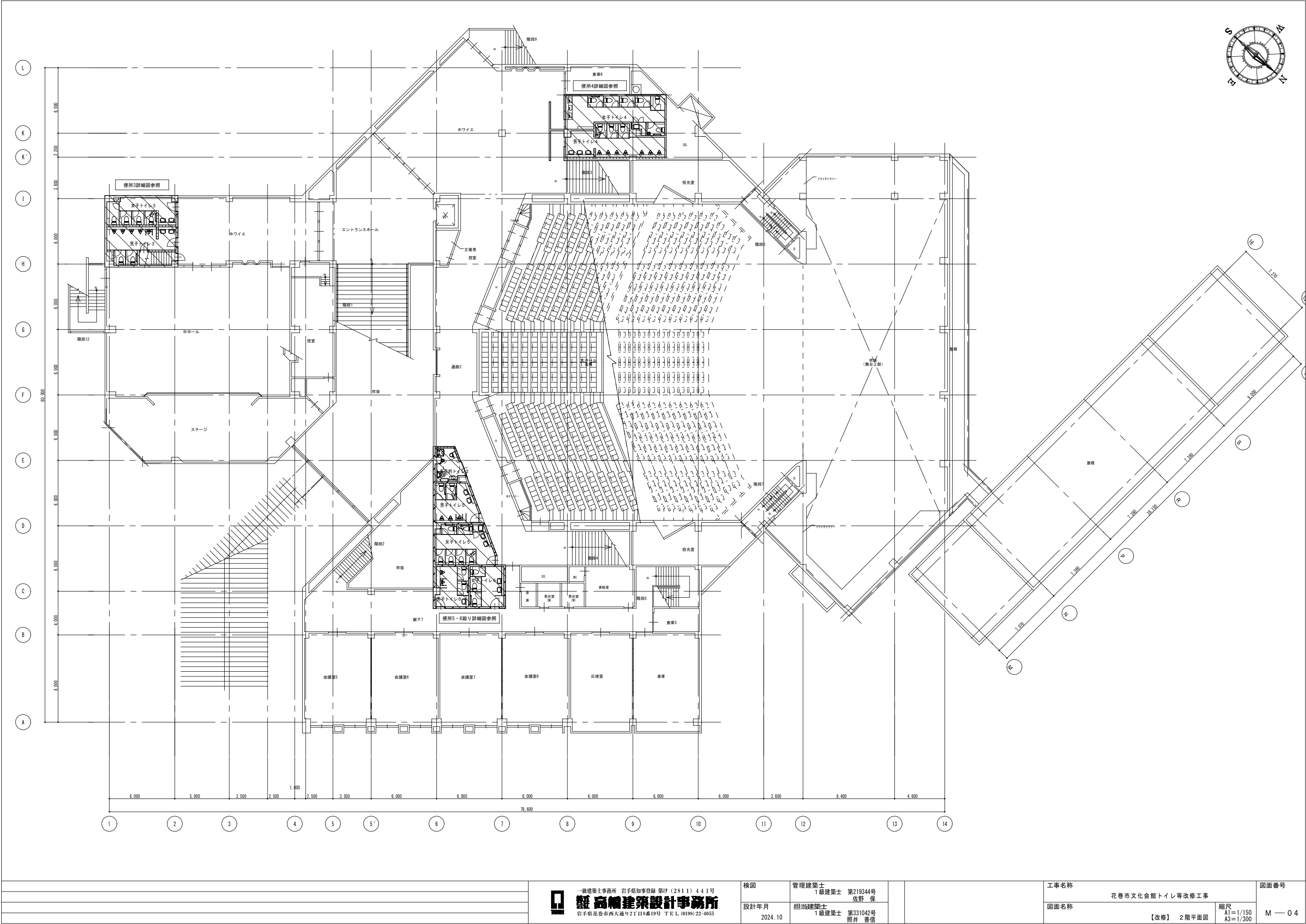




一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号 M — 03
図面名称 【改修】 1階平面図	縮尺 A1=1/150 A3=1/300





一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図
設計年月
2024.10

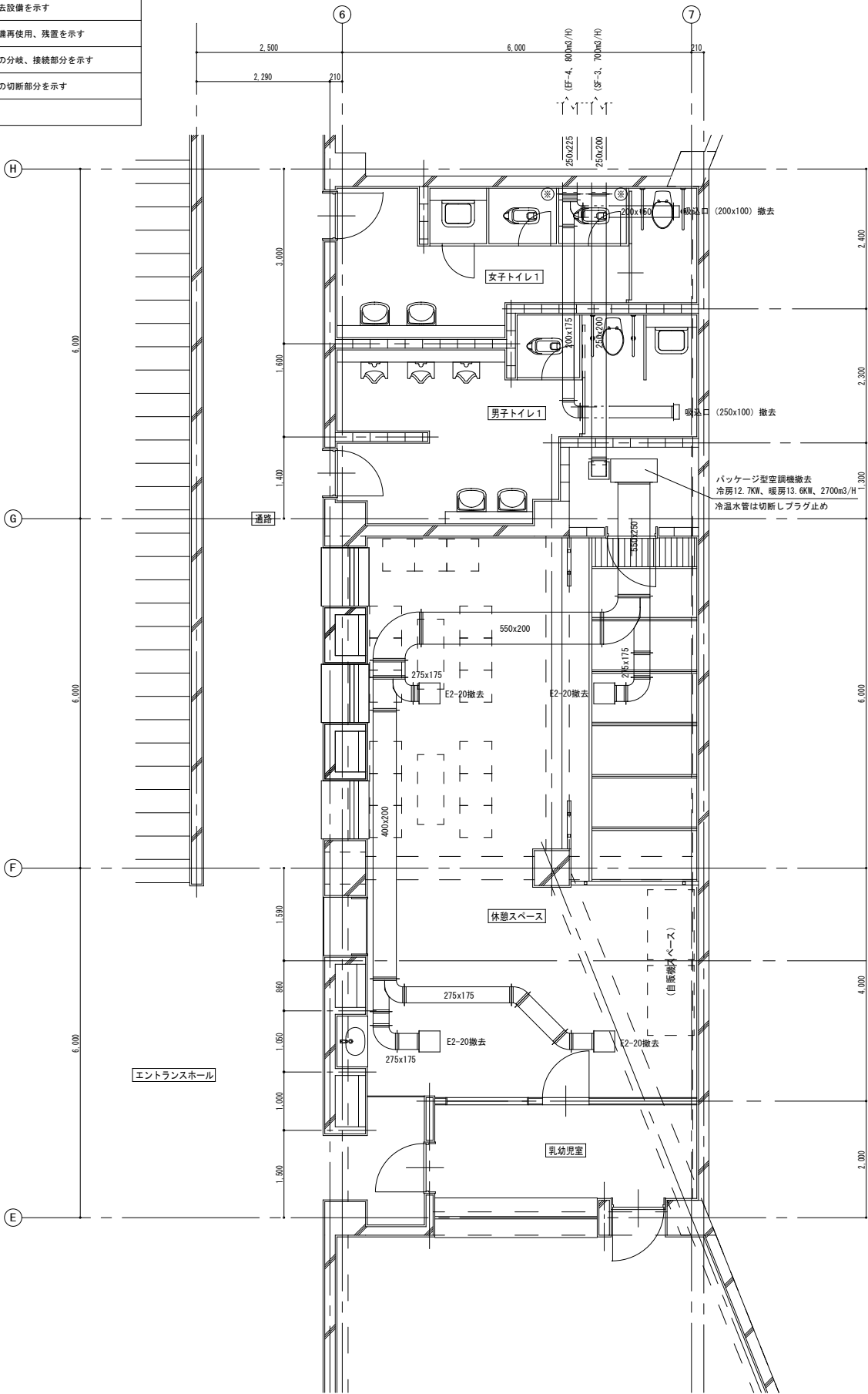
管理建築士
1級建築士 第219344号 佐野 保
担当建築士
1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称	縮尺 A1=1/150 A3=1/300

図面番号	M — 04
------	--------

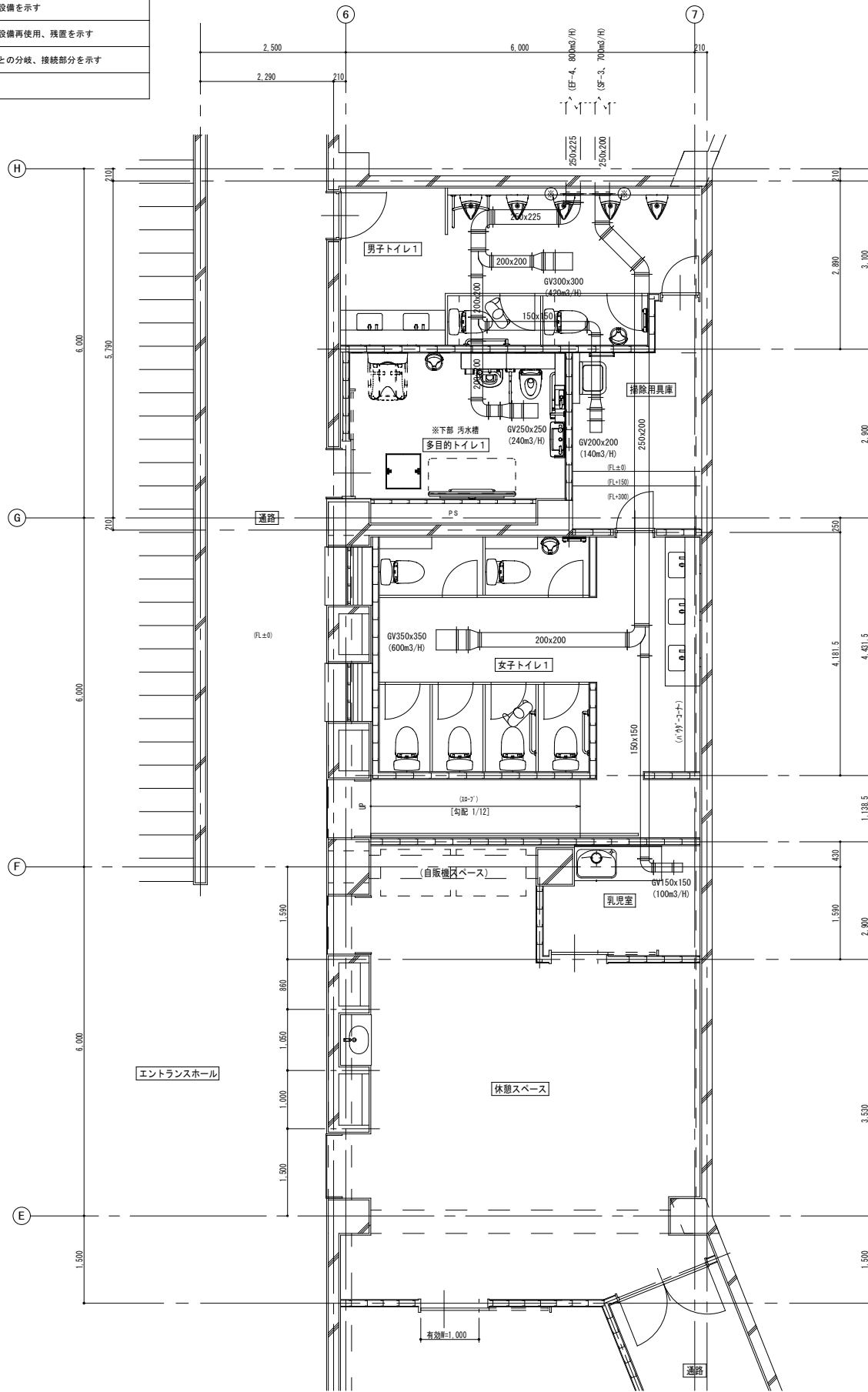
【改修】 2階平面図	
------------	--

凡 例	
	(実線) 既存撤去設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す



既存 トイレ1、多目的トイレ1廻り（1階 エントランスホール前）

凡 例	
	(実線) 新設設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す



改修 トイレ1、多目的トイレ1廻り（1階 エントランスホール前）



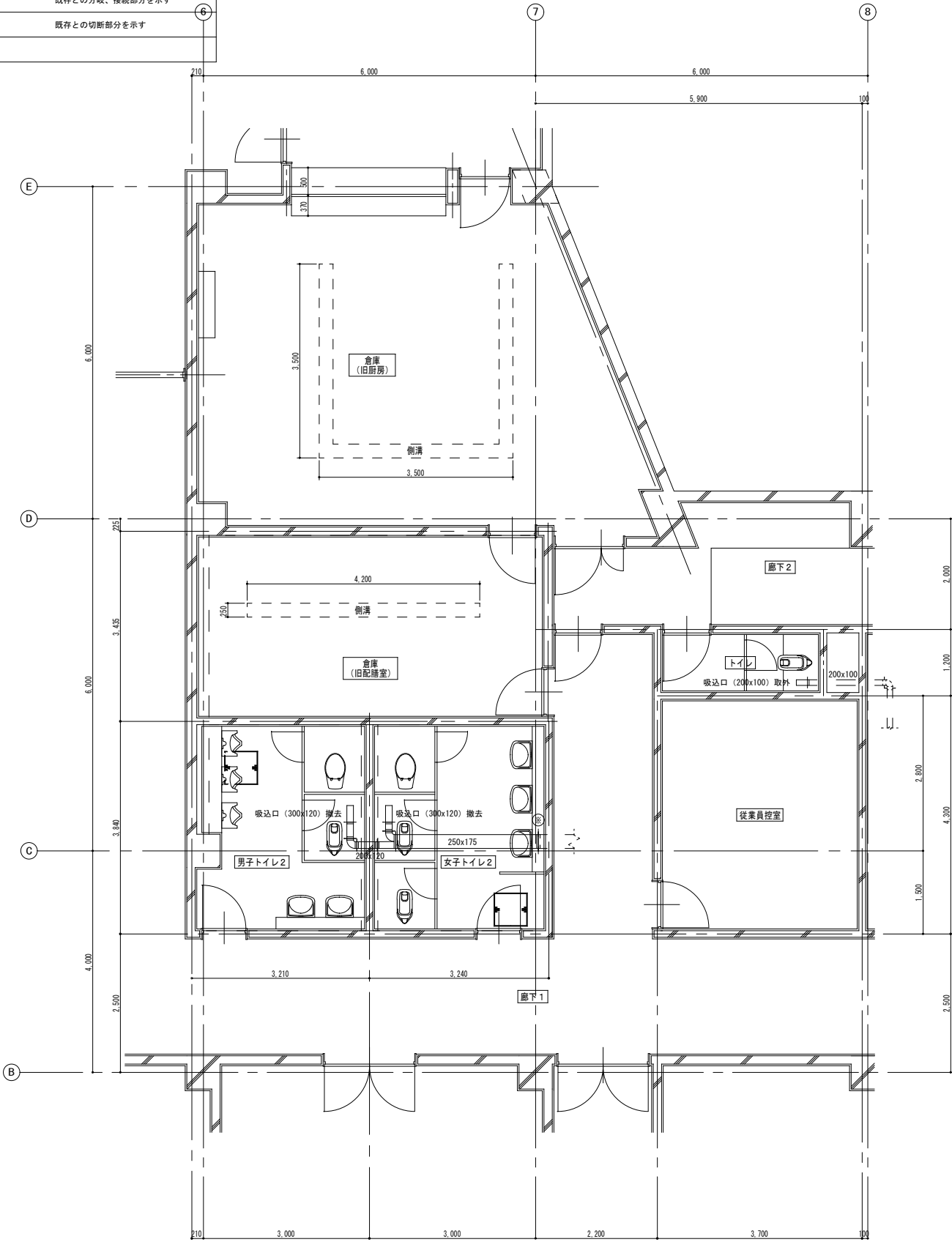
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け（2811）441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 T E L (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称 【既存・改修】 空調・換気設備 トイレ1廻り詳細図

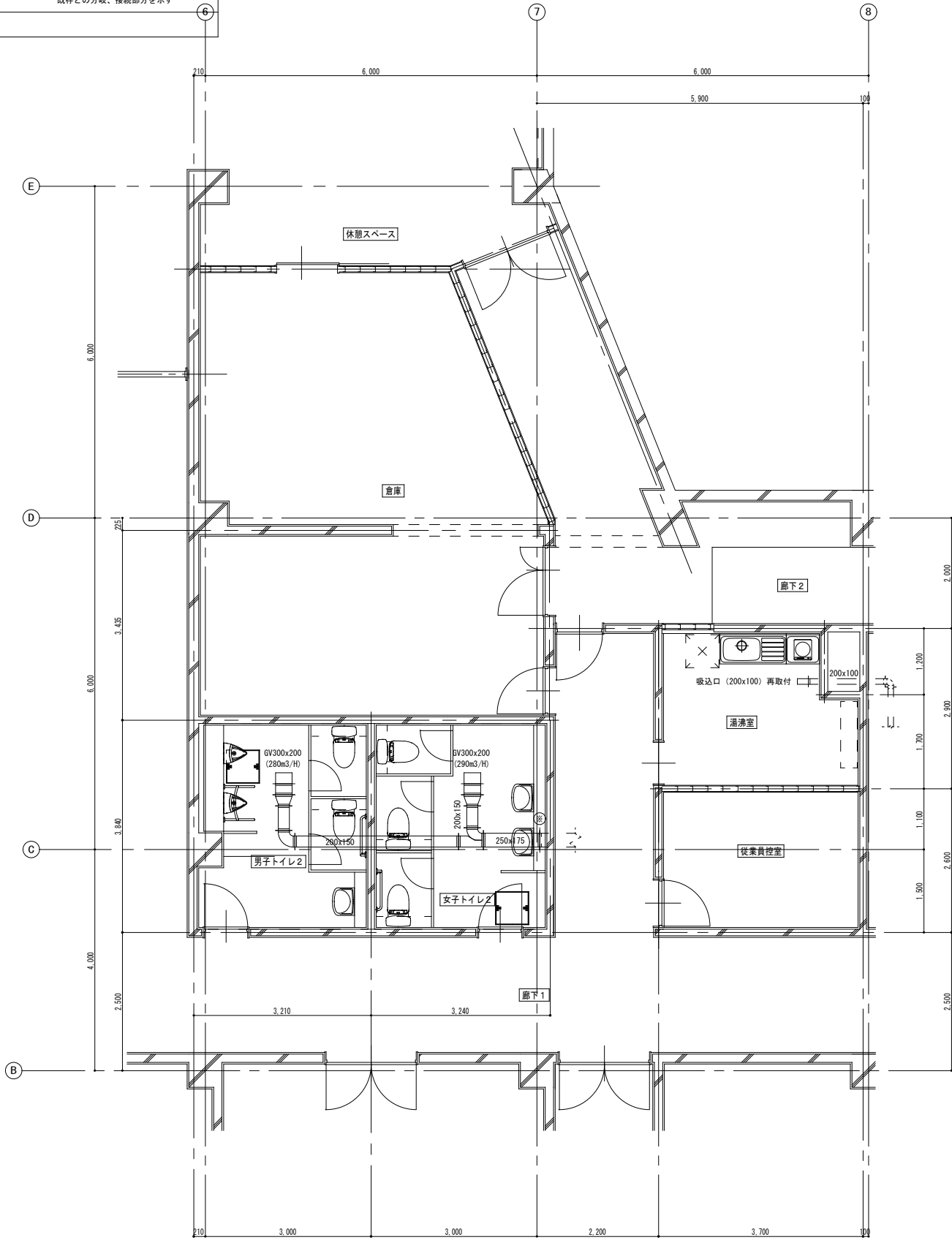
縮尺 A1=1/50 A3=1/100	図面番号 M — 05
---------------------------	----------------

凡 例	
	(実線) 既存取外設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す



既存 トイレ2廻り (1階 会議室前)

凡 例	
	(実線) 既存再取付設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す



改修 トイレ2廻り (1階 会議室前)



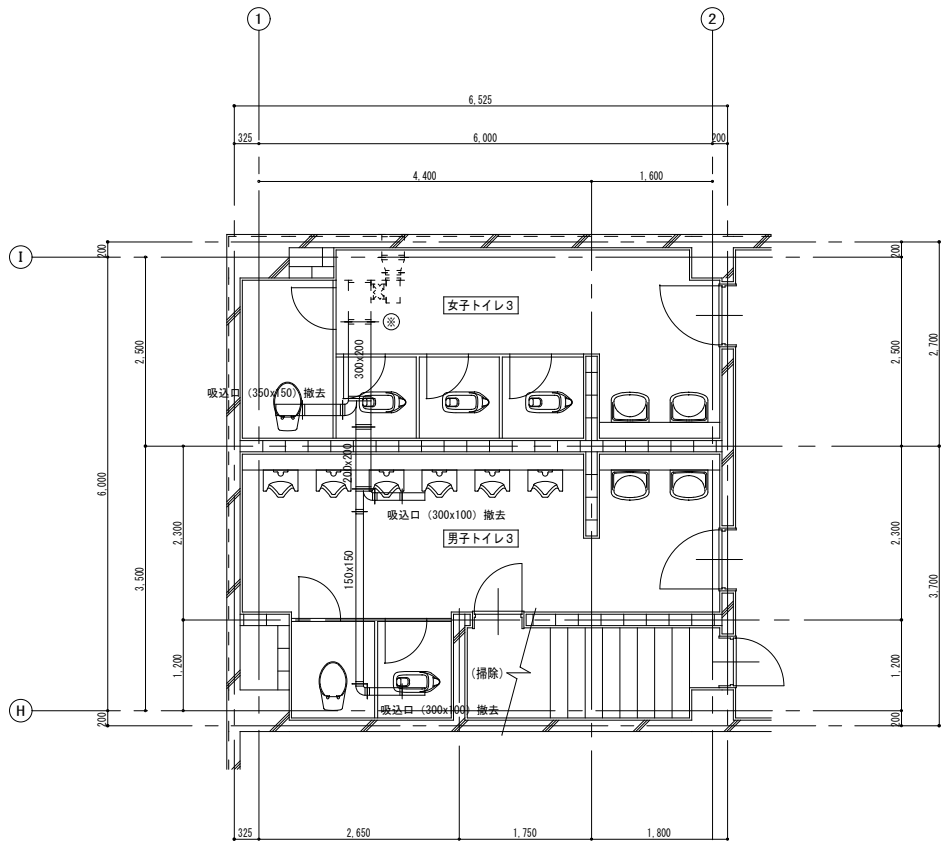
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信
2024.10	

工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称	【既存・改修】 換気設備 トイレ2廻り詳細図

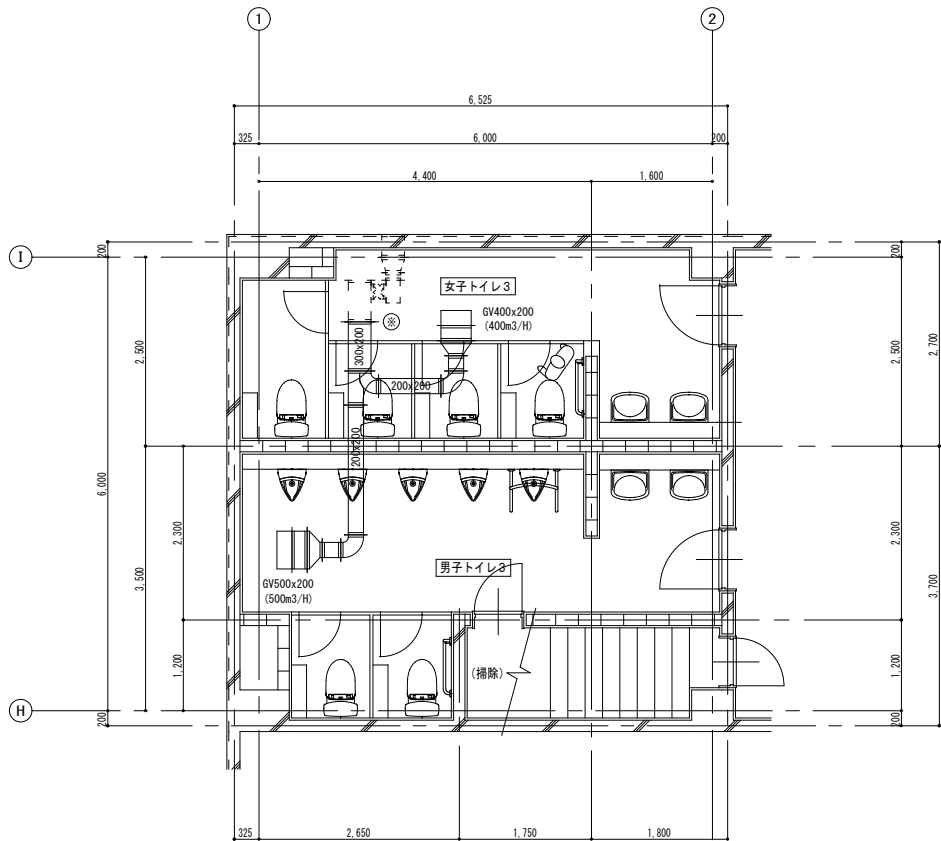
図面番号	M — 06
縮尺	A1=1/50 A3=1/100

凡 例	
 (実線)	既存取外設備を示す
 (破線)	既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す



既存 トイレ3（2階 中ホール前）

 (実線)	既存再取付設備を示す
 (破線)	既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す



改修 トイレ3（2階 中ホール前）

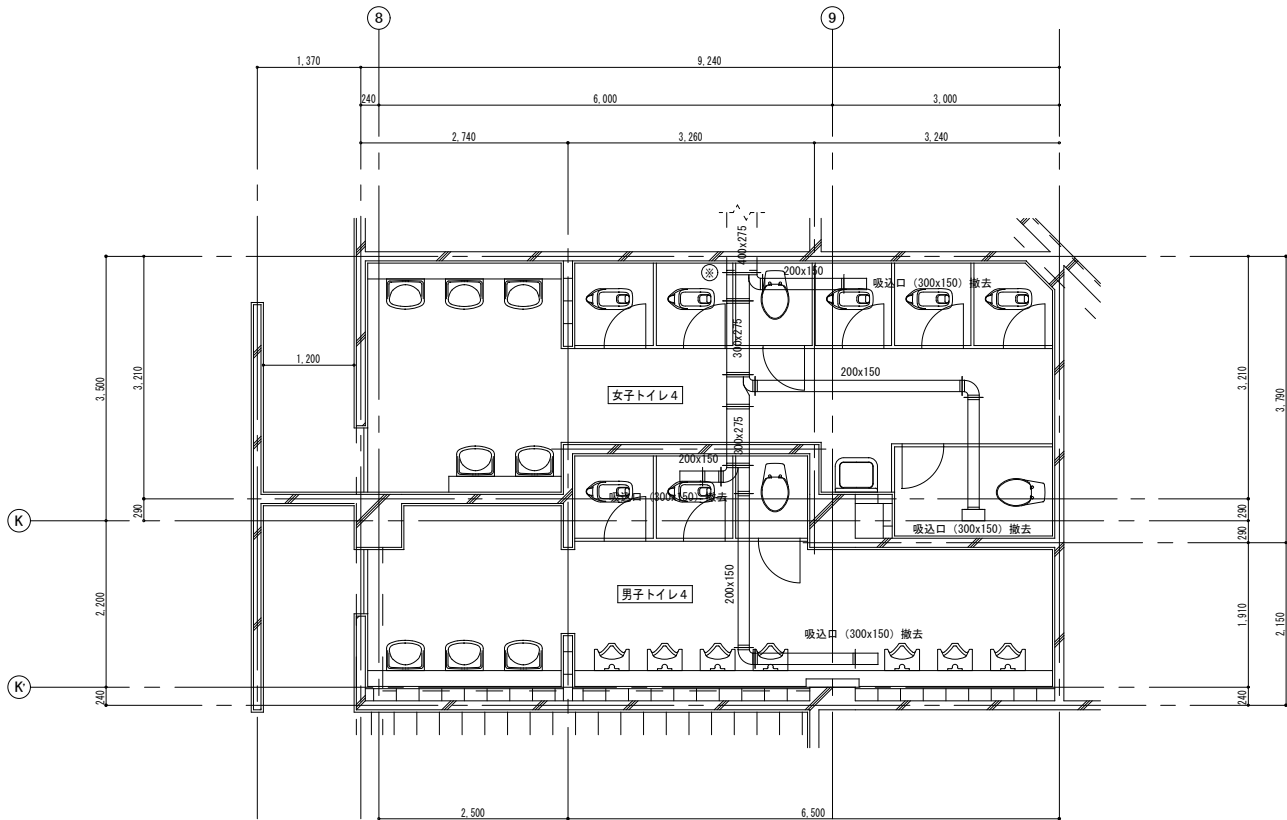


一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け（2811）441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

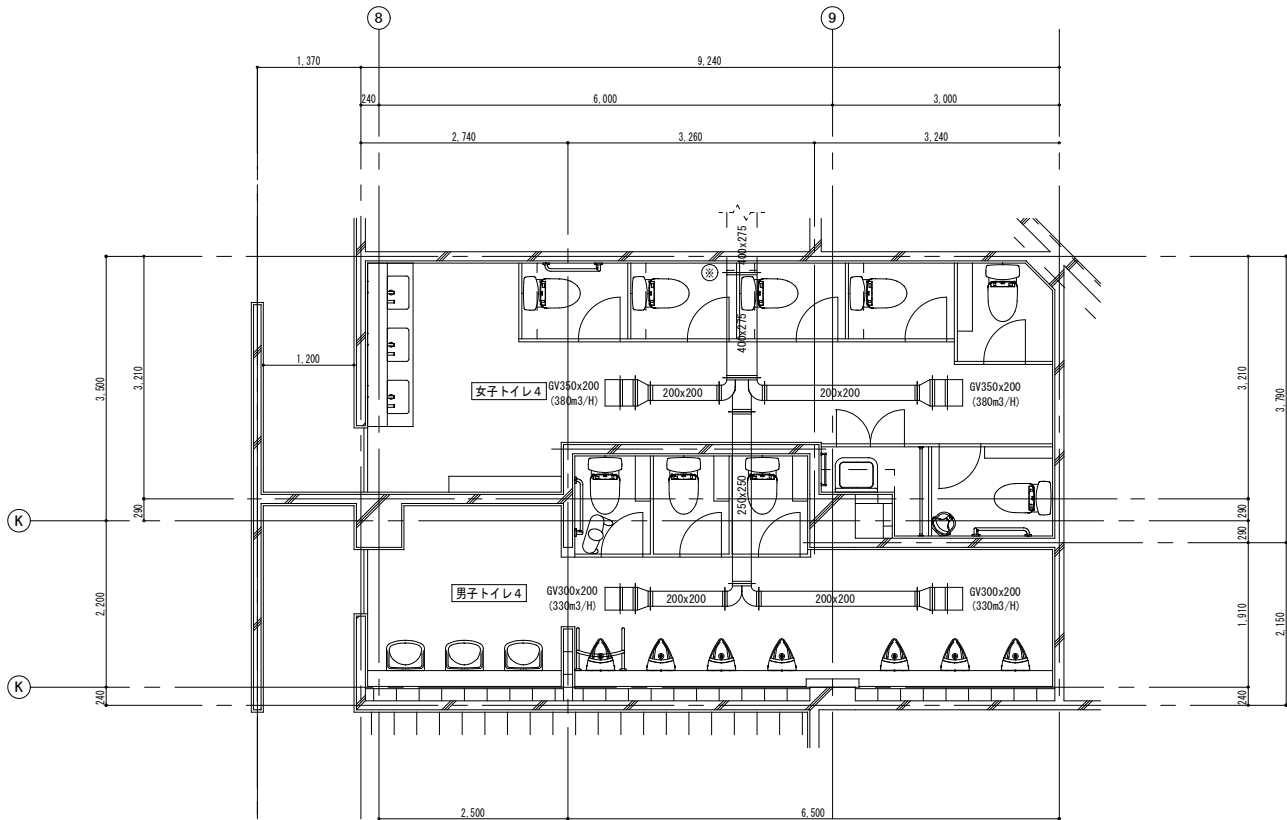
工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号 M — 07
図面名称 【既存・改修】 換気設備 トイレ3廻り詳細図	縮尺 A1=1/50 A3=1/100

凡 例	
	(実線) 既存取外設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す



既存 トイレ4 (2階 ホワイエ)

凡 例	
	(実線) 既存再取付設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す



改修 トイレ4 (2階 ホワイエ)

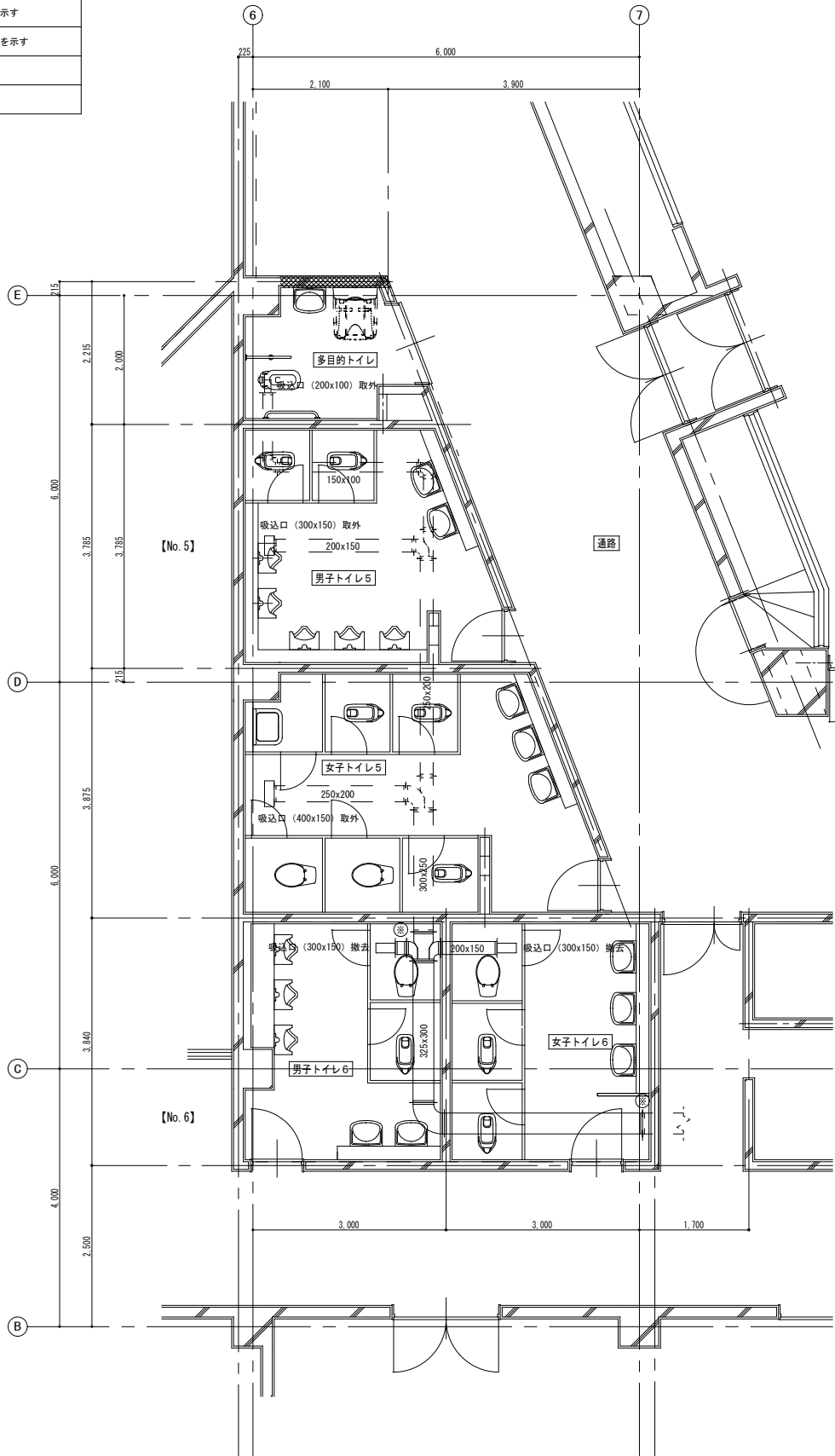


一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

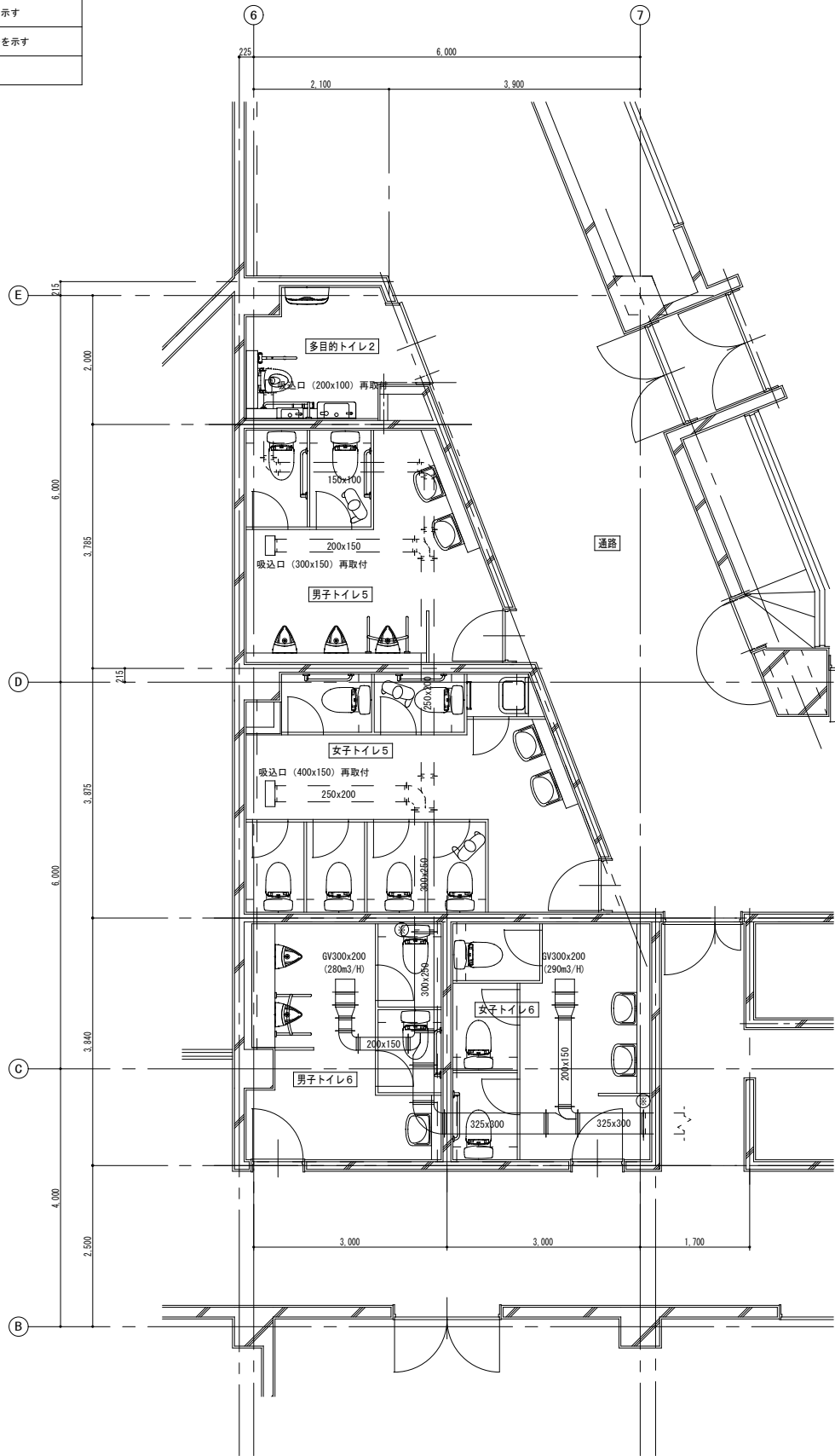
工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号 M — 08
図面名称 【既存・改修】 換気設備 トイレ4 廻り詳細図	縮尺 A1=1/50 A3=1/100

凡 例	
 	(実線) 既存取外設備を示す
 	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗	既存との分岐、接続部分を示す
⊗	既存との切断部分を示す



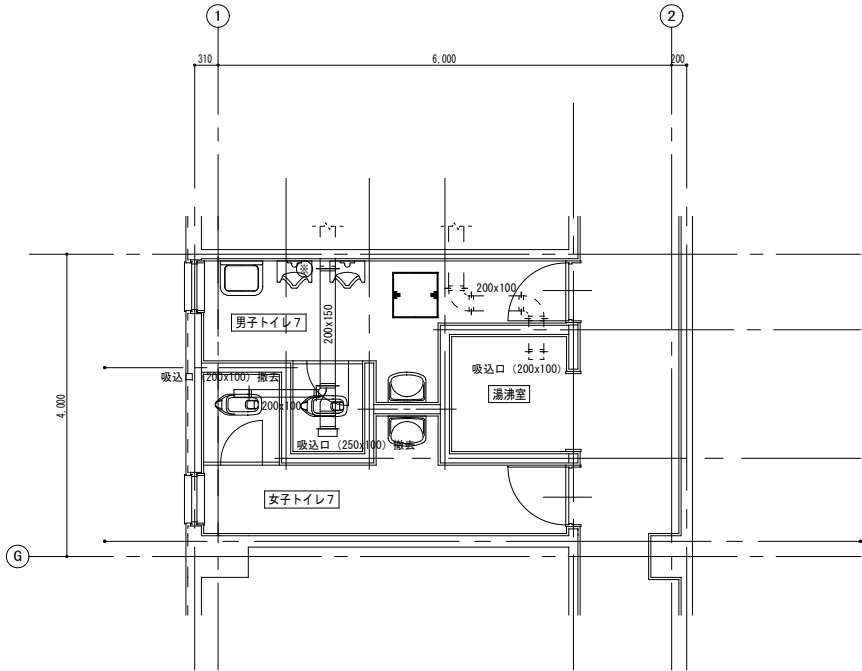
既存 トイレ5、6、多目的トイレ2 (2階 大ホール前)

凡 例	
 	(実線) 既存再取付設備を示す
 	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗	既存との分岐、接続部分を示す



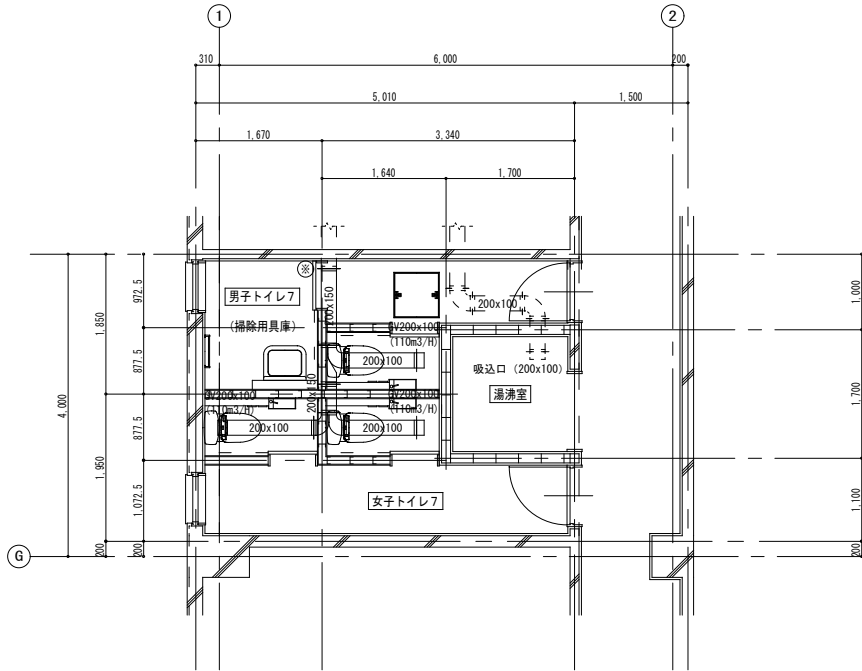
改修 トイレ5、6、多目的トイレ2 (2階 大ホール前)

凡 例	
 	(実線) 既存設備撤去を示す
 	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
※	既存との分岐、接続部分を示す
×	既存との切断部分を示す



既存 トイレ (1階 管理部門)

 	(実線) 新設設備を示す
 	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
※	既存との分岐、接続部分を示す



改修 トイレ (1階 管理部門)



一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号

鎌 高 橋 建 築 設 計 事 務 所

岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事		図面番号 M — 10
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信		図面名称 【既存・改修】 換気設備 トイレ7廻り詳細図	縮尺 A1=1/50 A3=1/100	

既存

衛生設備 撤去器具表

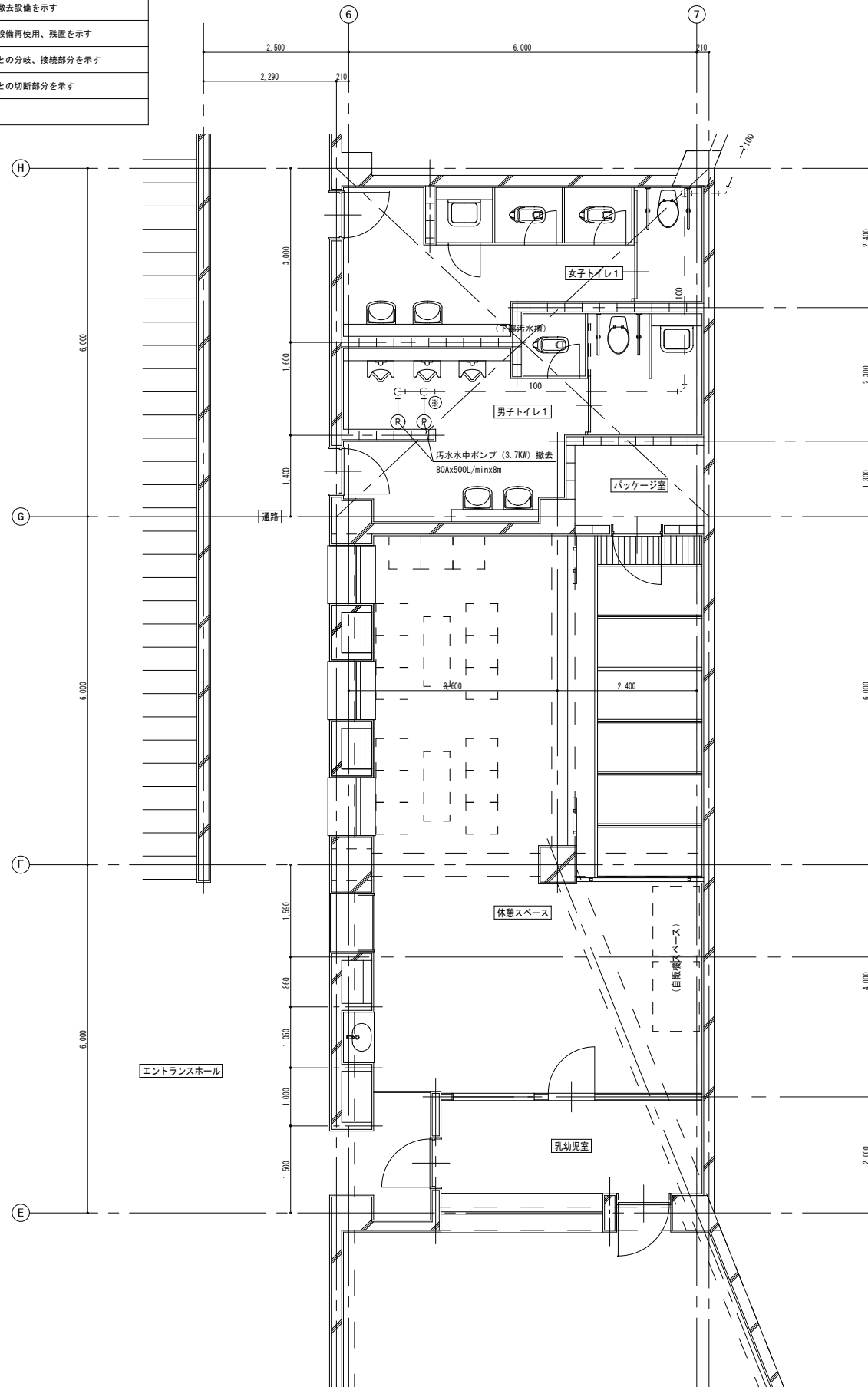
器 具 名 称	器 具 仕 様 (型番は参考型番)	【1階】										【2階】												計
		男子トイレ1	女子トイレ1	男子トイレ2	女子トイレ2	トイレ	男子トイレ7	女子トイレ7	楽屋男子トイレ	楽屋女子トイレ	男子トイレ3	女子トイレ3	男子トイレ4	女子トイレ4	多目的トイレ	男子トイレ5	女子トイレ5	男子トイレ6	女子トイレ6					
洋風便器	洗浄弁式（紙巻器共）	1	1	1	1					1	1	1	2	1		2	1	1				14		
和風便器	洗浄弁式（紙巻器共）	1	2	1	2	1	1	1	1	1	3	2	5		2	3	1	2				30		
小便器	洗浄弁式壁掛小便器	3		3			2			6		7			5		3					29		
小便器用ハイタンク		1		1						1		2			2		1					8		
洗面器	水栓1個	2	2	2	3		1	1		2	2	3	5	1	2	3	2	3				34		
掃除流し	バック付き掃除流し	1	1				1						1			1						5		
化粧鏡		2	2	2	3		1	1		2	2	3	5	1	2	3	2	3				34		
手すり		2	2											2								6		
ベビーシート														1								1		

改修

衛生設備 器具表

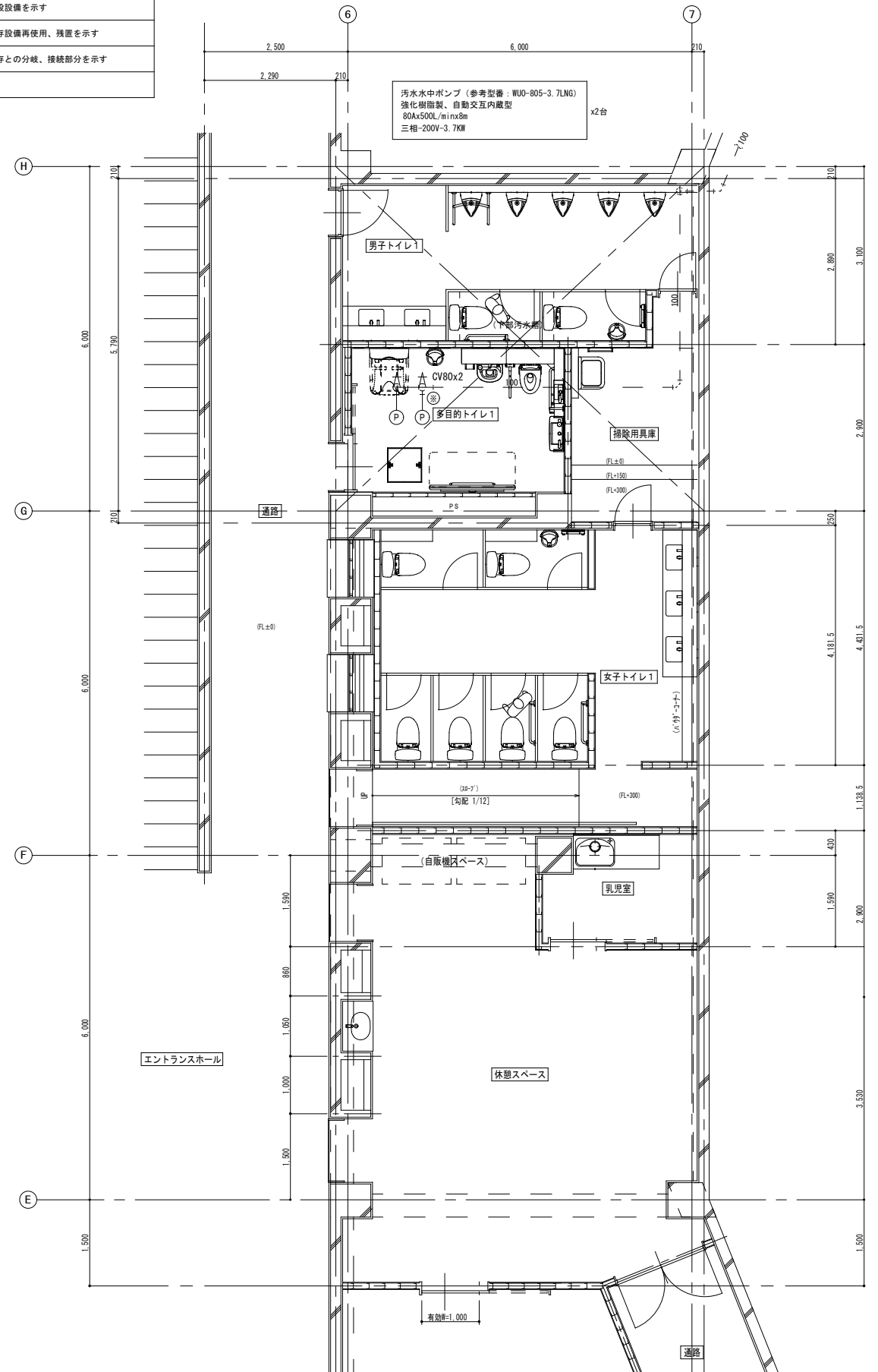
器 具 名 称	器 具 仕 様 （型番は参考型番）	【1階】												【2階】										計
		男子トイレ1	女子トイレ1	多目的トイレ1	掃除用具庫	乳児室	男子トイレ2	女子トイレ2	湯沸室	男子トイレ7	女子トイレ7	楽屋男子トイレ	楽屋女子トイレ	男子トイレ3	女子トイレ3	男子トイレ4	女子トイレ4	多目的トイレ2	男子トイレ5	女子トイレ5	男子トイレ6	女子トイレ6		
洋風便器	CFS498BCK（掃除口付）、TCF5534（洗浄便座：100V～311W）、YH702（棚付二連）	2	6				2	3		1	2	1	1	2	4	3	6		2	6	2	3	46	
バリアフリーストレパック	UADAK11R1A1ASN2W（汚物流し電気温水器：100V～600W）、TCF5554AUPR（洗浄便座：100V～409W）			1																		1		
バリアフリーストレパック	UADAK01L1A1ANN2W、TCF5554AUPR（洗浄便座：100V～409W）																1					1		
小便器	UFS900R（100V～0.5W）	5					2							5		7			3		2	24		
洗面器	L210C、TLE28SA1A、TLDP2201JA、TL250D						1	2						2	2	3			2	2	1	2	17	
カウンター式洗面器	LS351C、TLE28SA1A、TLDS2201JA、T6BR	2	3														3					8		
カウンター	MLUB（1800L）、固定金具	1																				1		
カウンター	MLUB（2160L）、固定金具															1						1		
カウンター	MLUB（2560L）、固定金具		1																			1		
レストルームドレッサー	ULD22R1WWG2NNNNA									2												2		
レストルームドレッサー	ULD22L1WWG2NNNNA									1												1		
掃除流し	SK22A、T23AEQ20C、T37SGEP、TK22、TN114、T9R、HH04060x2、TH403G				1					1							1			1		4		
化粧鏡	YM3545A									1	2											3		
化粧鏡	YM3580AC						1	3						2	2	3			2	3	1	3	20	
化粧鏡	YMK52K	2	5														5					12		
化粧鏡	YM6090A			1														1				2		
L型手すり	T112CL9、固定金具	1	2				1	1						1	1	1	2		2	2	1	1	16	
小便器用手すり	T112CU22、固定金具	1					1							1		1			1		1	6		
ベビーチェア	YKA15S、固定金具	1	1	1																		3		
ベビーチェア	YKA16S、固定金具															1						1		
ベビーシート	YKA24S、固定金具			1													1					2		
多目的シート	EWC520ARS、固定金具			1																		1		
フィッティングボード	YKA41R、固定金具	1	1																			2		
キッチン水栓	TKS05301J						1			1												2		
電気温水器	REKB12A12（100V～1.1kW）、RHE708R、RHE22H-50N、TL348CU、TH651						1			1												2		
流し台は別途建築工事。配管接続は本工事。																								
電気温水器の能力及び消費電力は（JISC 9219）に規定された定格条件による。																								

凡 例	
———— (実線)	既存撤去設備を示す
— — (破線)	既存設備再使用、残置を示す
⊗	既存との分岐、接続部分を示す
⊗	既存との切断部分を示す



既存 トイレ1、多目的トイレ1廻り（1階 エントランスホール前）

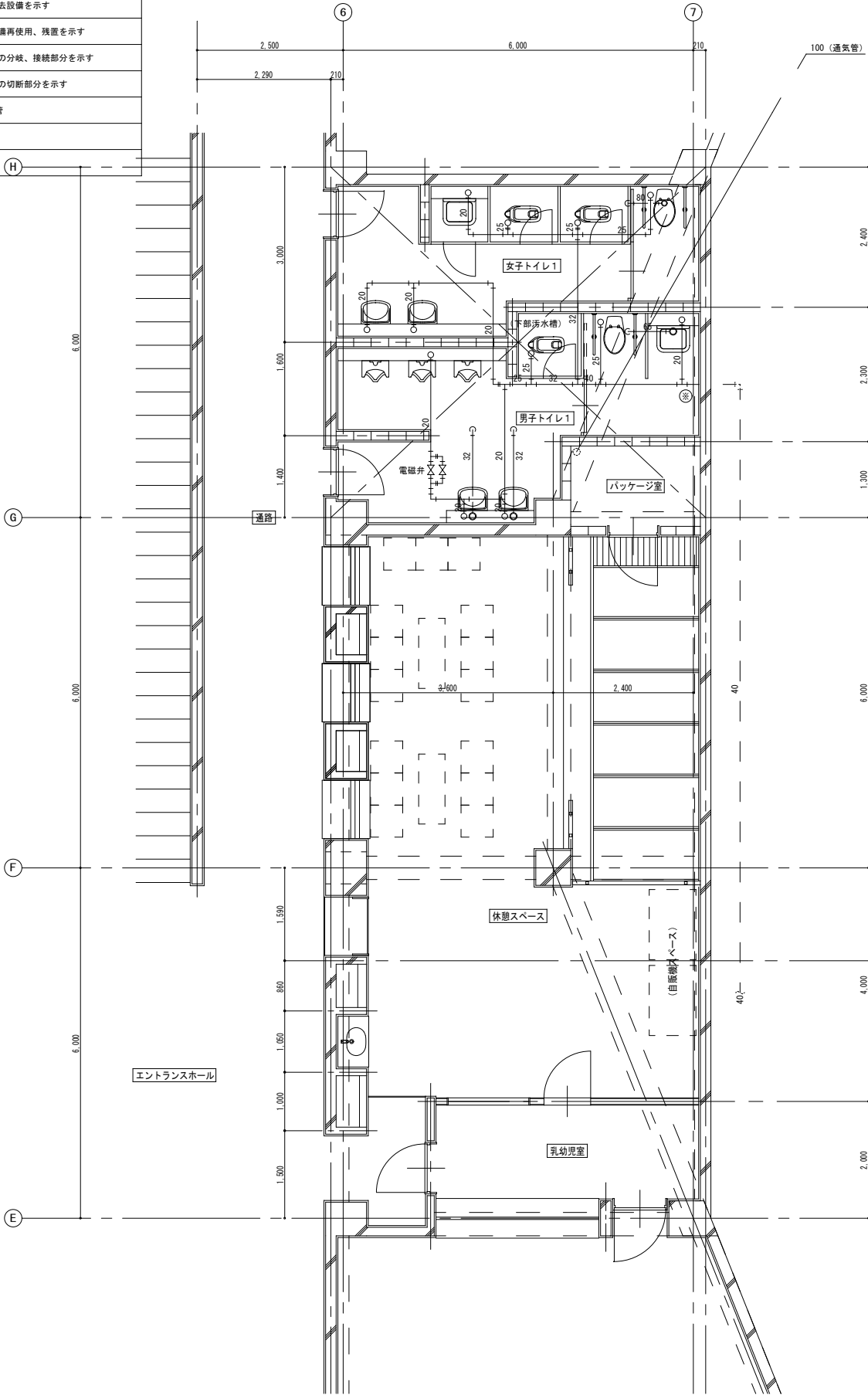
凡 例	
———— (実線)	新設設備を示す
— — (破線)	既存設備再使用、残置を示す
⊗	既存との分岐、接続部分を示す



改修 トイレ1、多目的トイレ1廻り（1階 エントランスホール前）

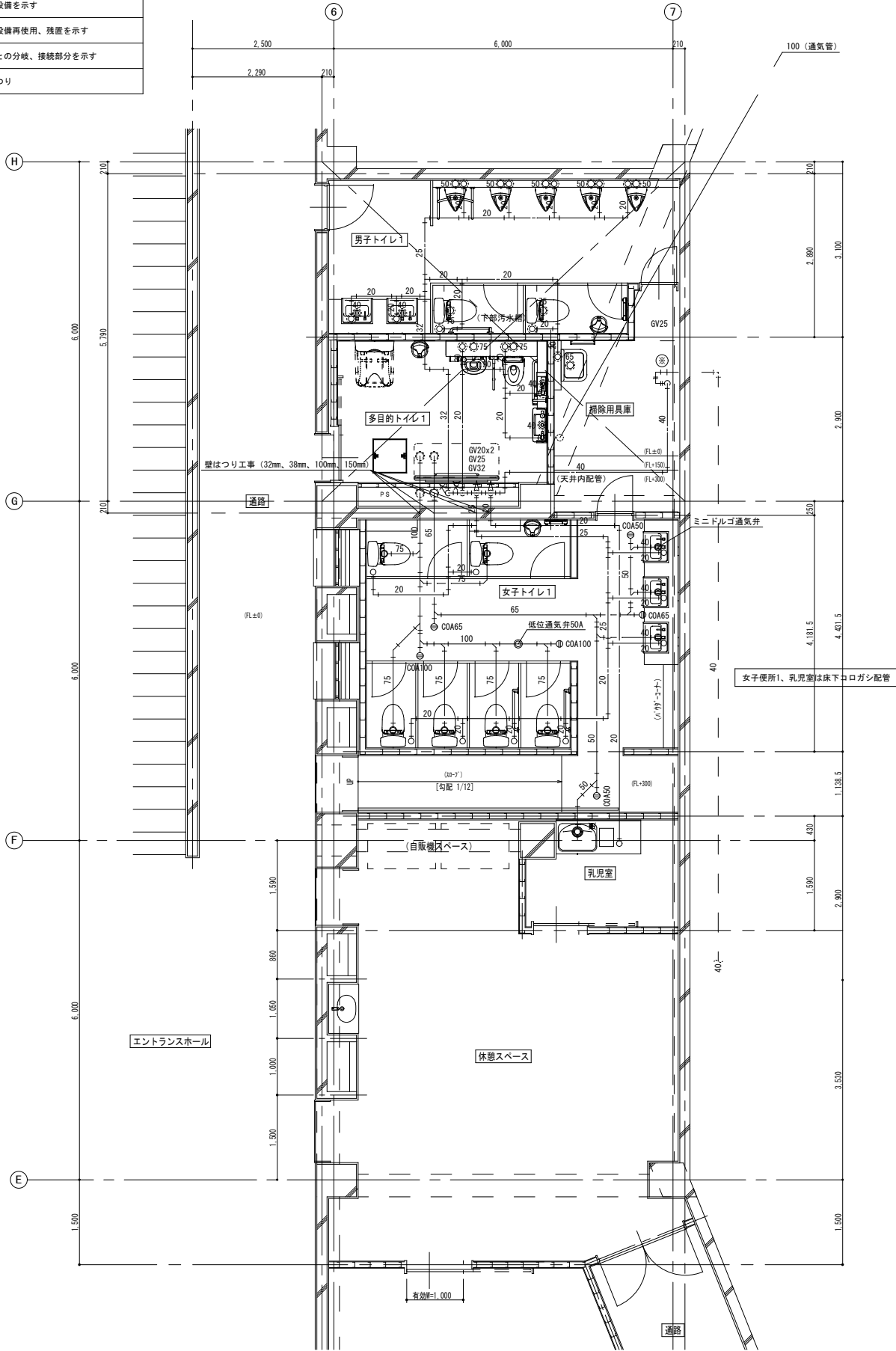
 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第2811-441号 髙橋建築設計事務所 岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055		検図 管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保 設計年月 2024. 10 担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信	工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事 図面名称 【既存・改修】 衛生設備 トイレ1廻り詳細図（1） 縮尺 A1=1/50 A3=1/100	図面番号 M — 12
--	--	--	---	----------------

凡 例	
	(実線) 既存撤去設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛鋼管	
排水管材料：塩ビ被覆鋼管	
通気管材料：亜鉛鋼管	



既存 トイレ1、多目的トイレ1廻り（1階 エントランスホール前）

凡 例	
	(実線) 新設設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	床はつり



改修 トイレ1、多目的トイレ1廻り（1階 エントランスホール前）



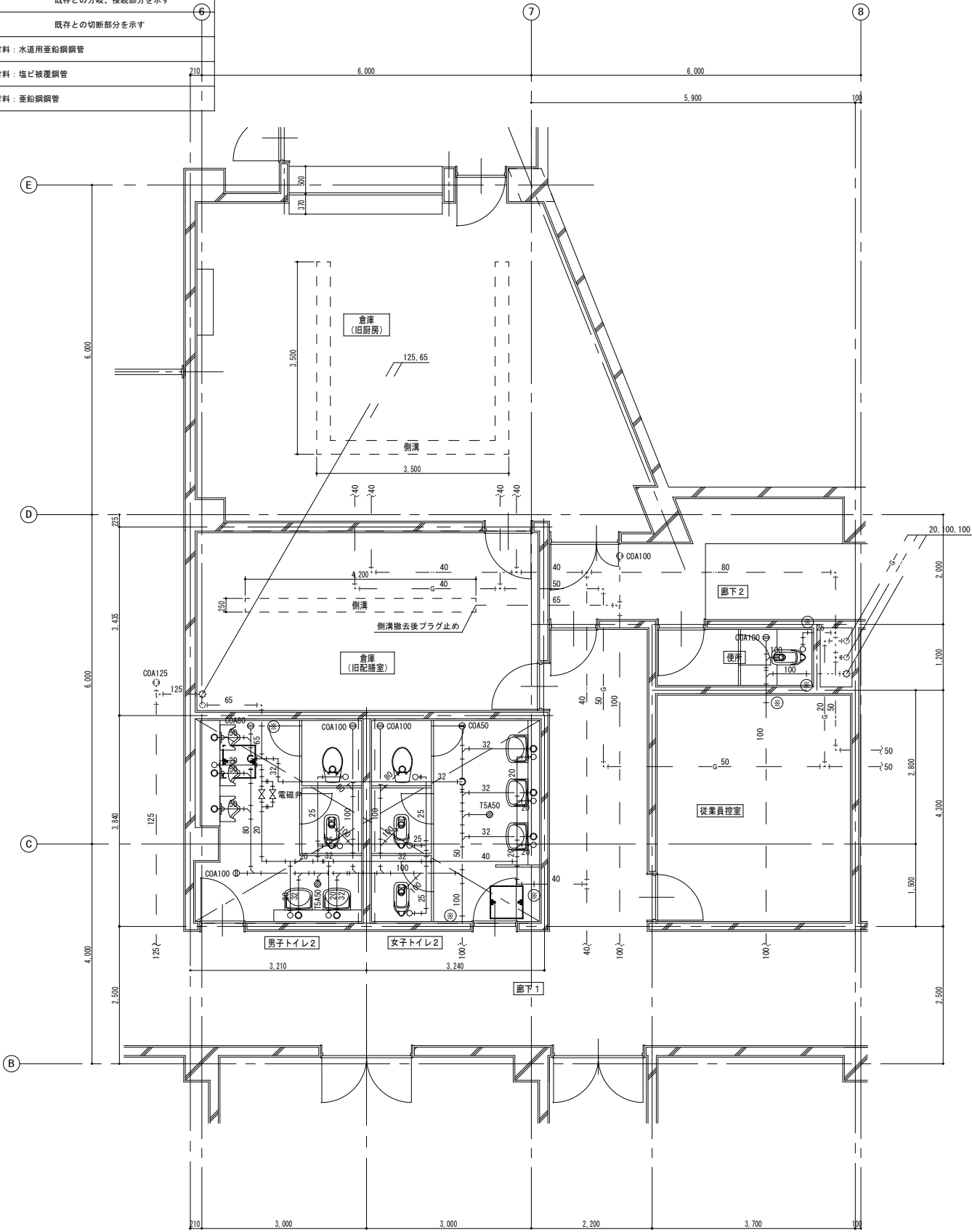
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け（2811）441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 T E L (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称 【既存・改修】 衛生設備 トイレ1廻り詳細図（2）

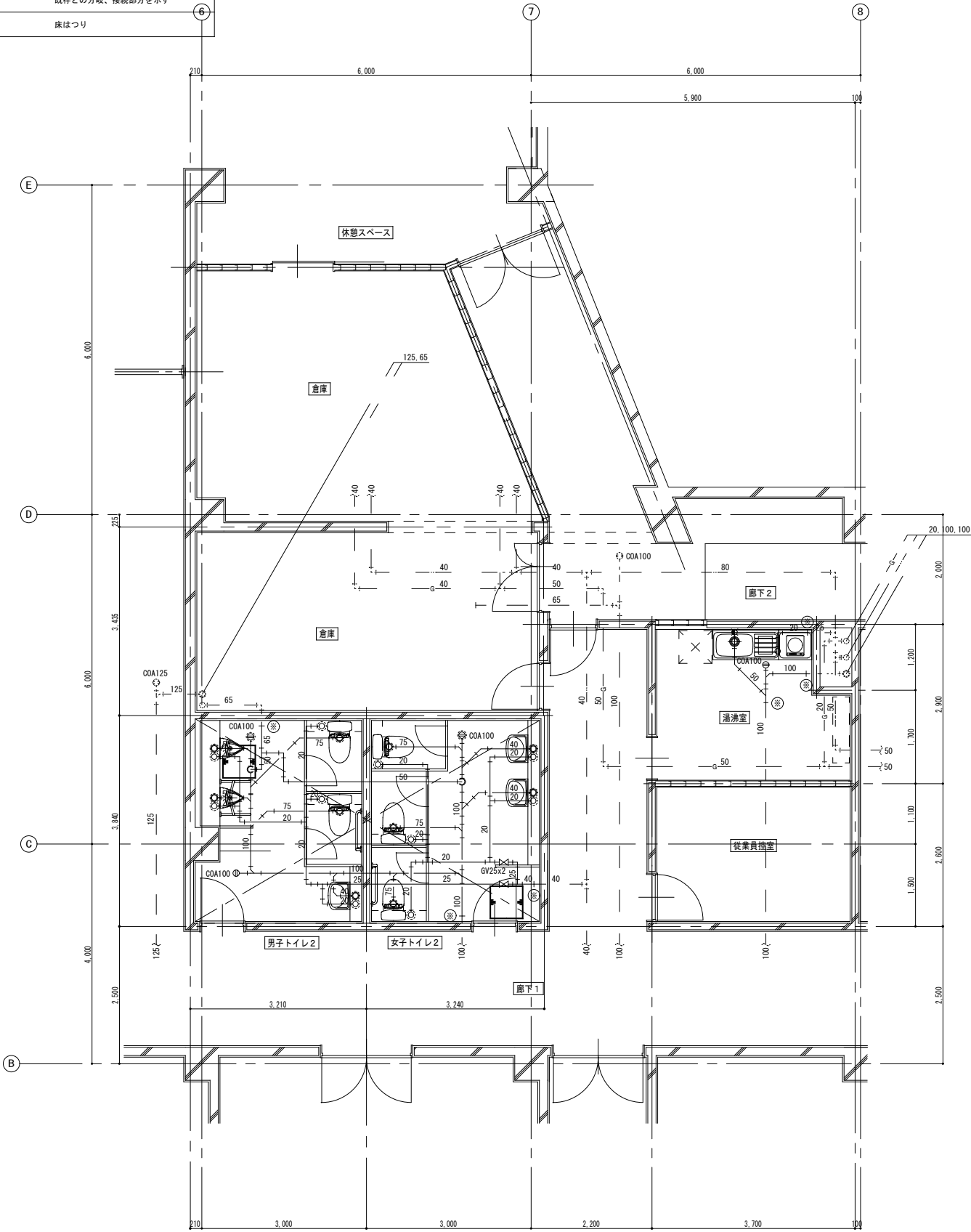
縮尺 A1=1/50 A3=1/100	図面番号 M — 13
---------------------------	----------------

凡 例	
	(実線) 既存撤去設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛鋼鋼管	
排水管材料：塩ビ被覆鋼管	
通気管材料：亜鉛鋼鋼管	



既存 トイレ2廻り (1階 会議室前)

凡 例	
	(実線) 新設設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	床はつり



改修 トイレ2廻り (1階 会議室前)



一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

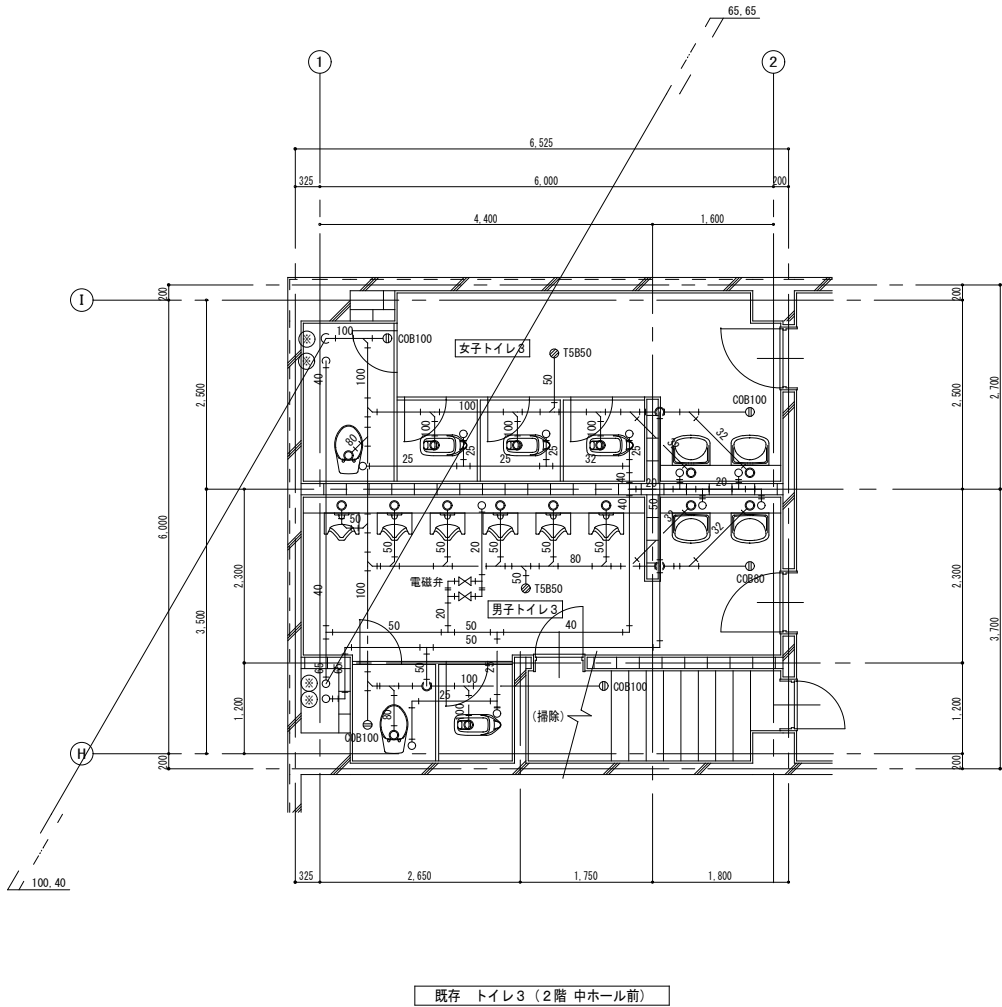
検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信
2024.10	

工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称	【既存・改修】 衛生設備 トイレ2廻り詳細図

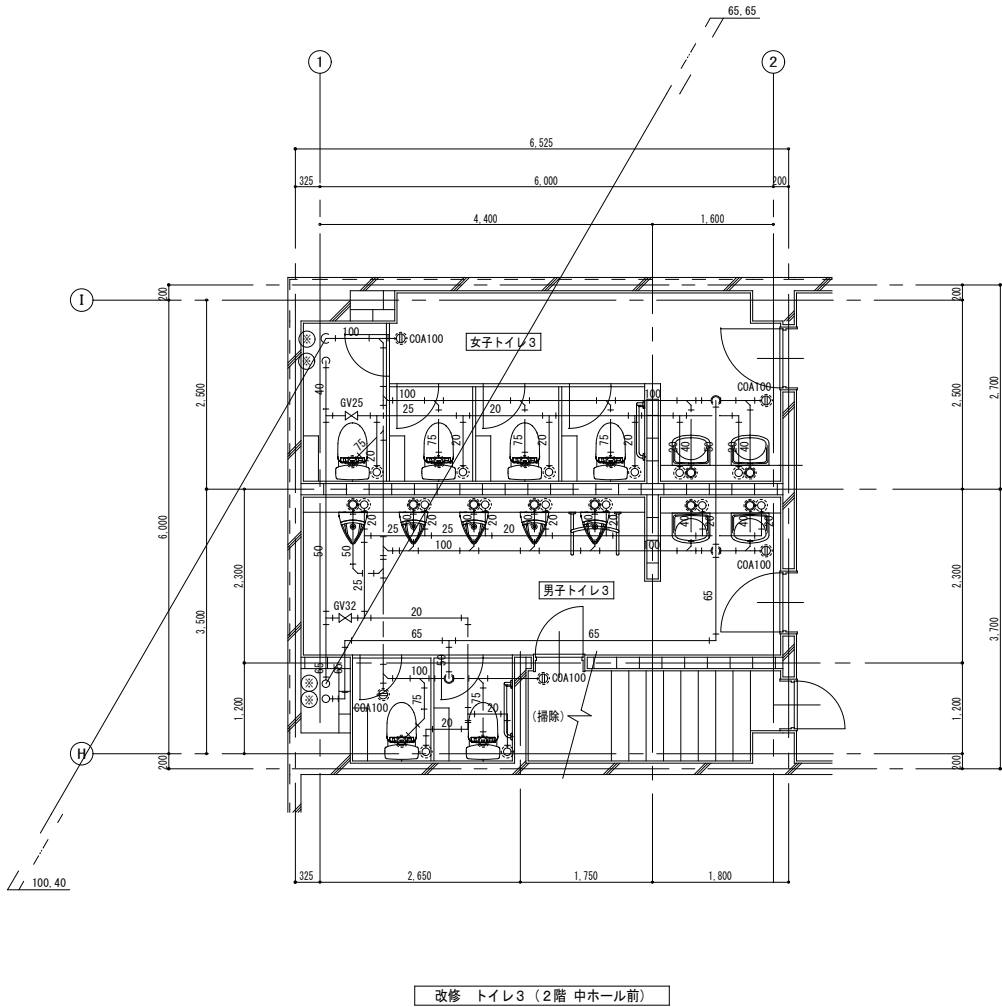
縮尺	A1=1/50 A3=1/100
----	---------------------

図面番号	M — 14
------	--------

凡 例	
 	(実線) 既存撤去設備を示す
 	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗	既存との分岐、接続部分を示す
⊗	既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛鋼管	
排水管材料：塩ビ被覆鋼管	
通気管材料：亜鉛鋼管	



 	(実線) 新設設備を示す
 	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗	既存との分岐、接続部分を示す
⊗	床はつり



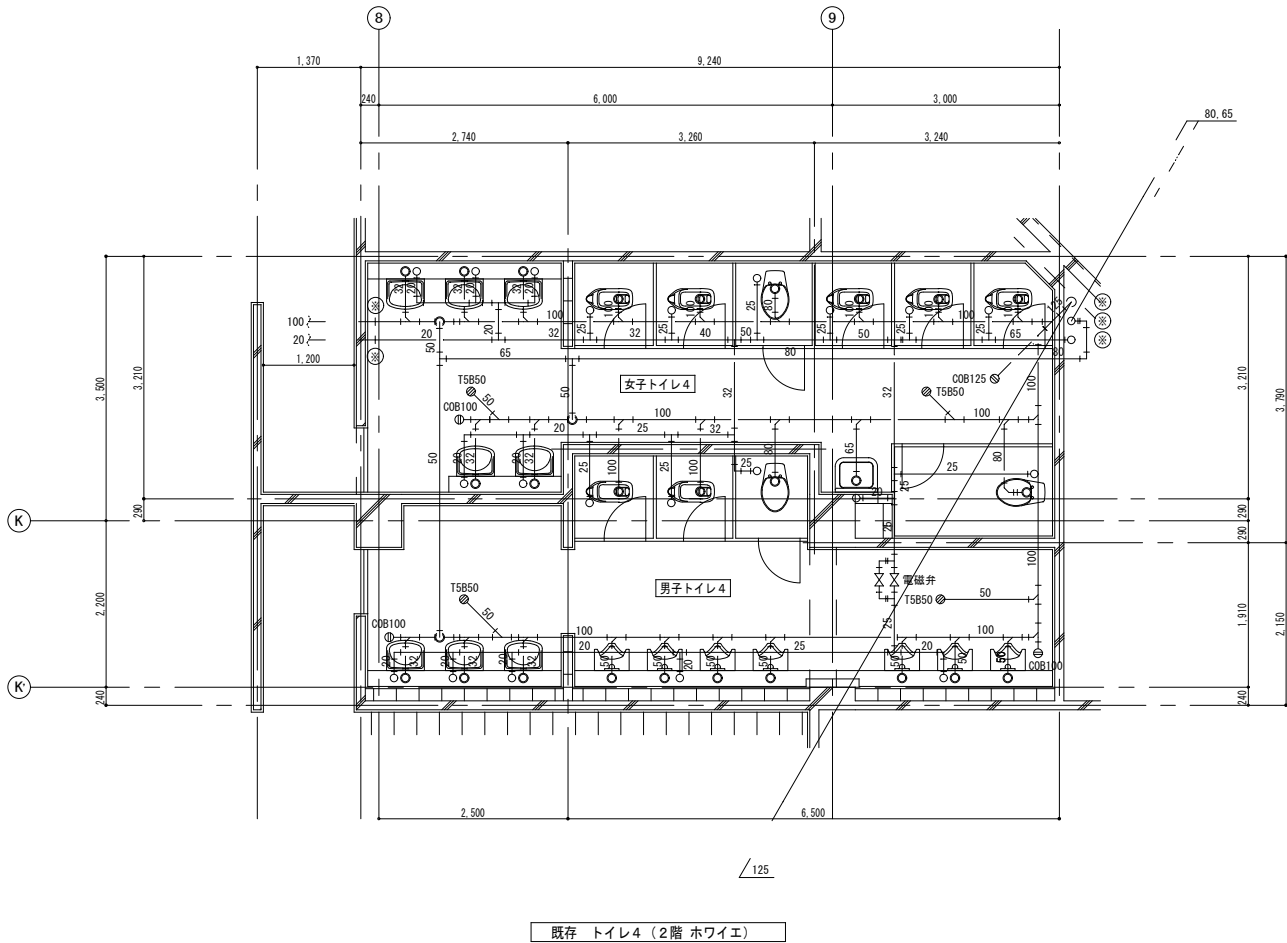
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号

髙橋建築設計事務所

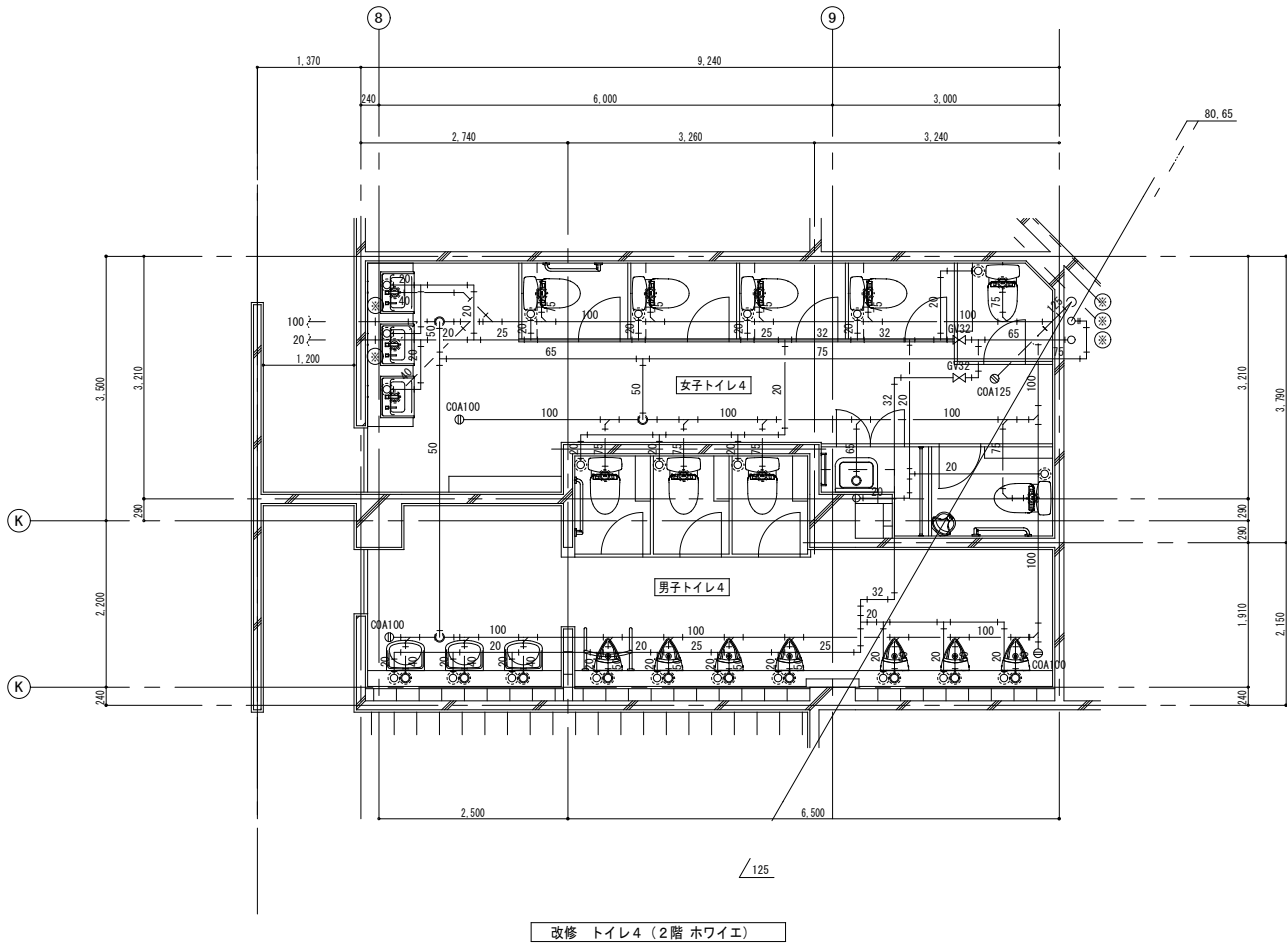
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保		工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号 M — 15
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信			
			図面名称 【既存・改修】 衛生設備 トイレ3廻り詳細図	縮尺 A1=1/50 A3=1/100

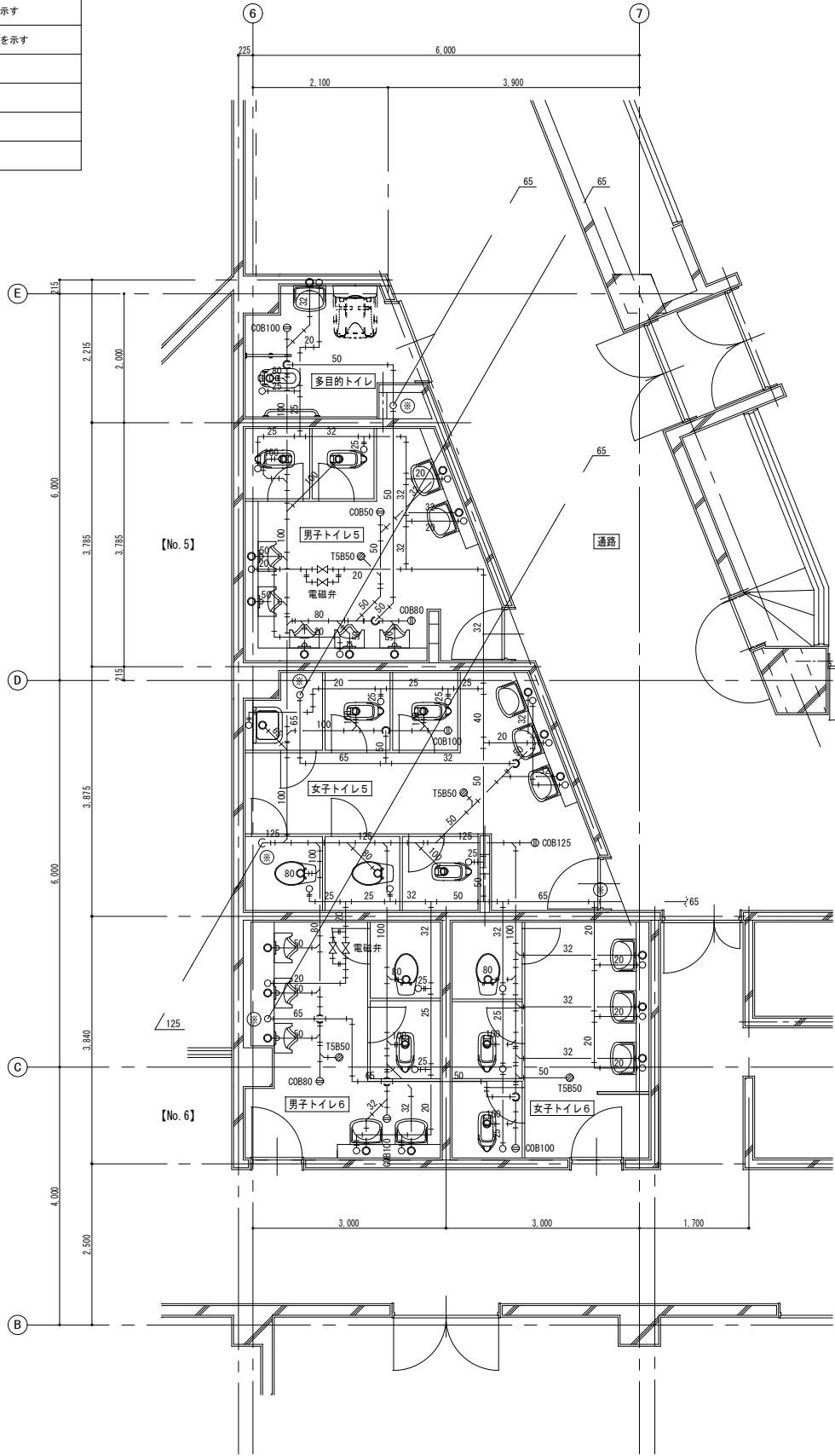
凡 例	
	(実線) 既存撤去設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛鋼銅管	
排水管材料：塩ビ被覆銅管	
通気管材料：亜鉛銅銅管	



	(実線) 新設設備を示す
	(破線) 既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	床はつり

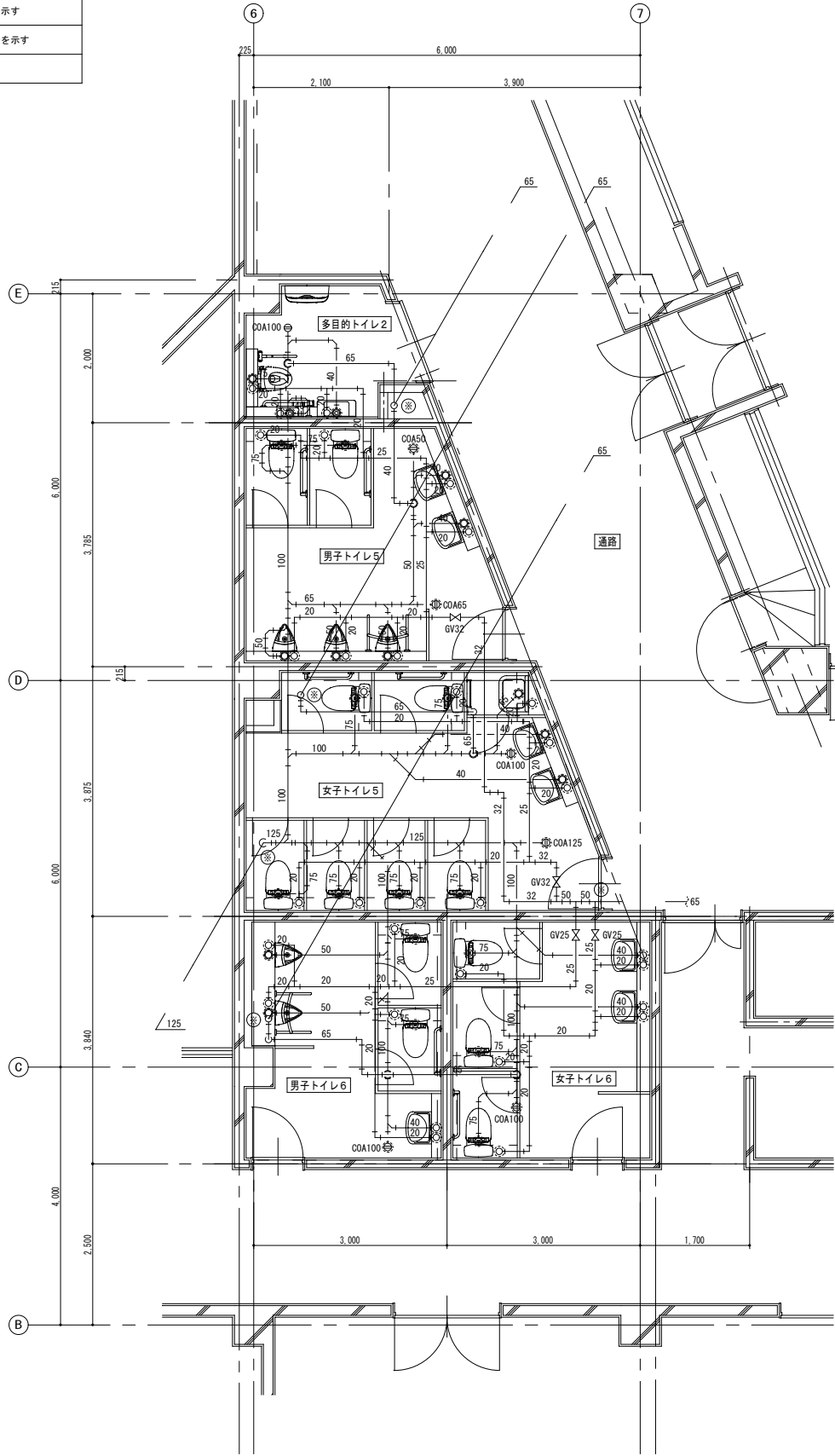


凡 例	
 (実線)	既存撤去設備を示す
 (破線)	既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛鋼管	
排水管材料：塩ビ被覆銅管	
通気管材料：亜鉛鋼管	



既存 トイレ5、6、多目的トイレ2 (2階 大ホール前)

 (実線)	新設設備を示す
 (破線)	既存設備再使用、残置を示す
	既存との分岐、接続部分を示す
	床はつり



改修 No. 5トイレ, No. 6トイレ, 多目的トイレ (2階 大ホール前)

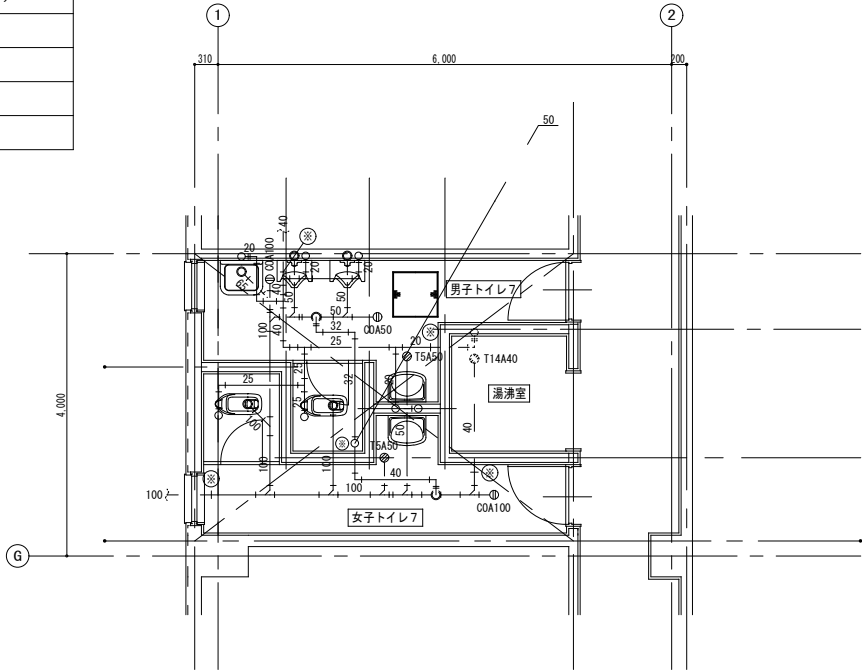


一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月 2024.10	担当建築士 1級建築士 第331042号 照井 善信

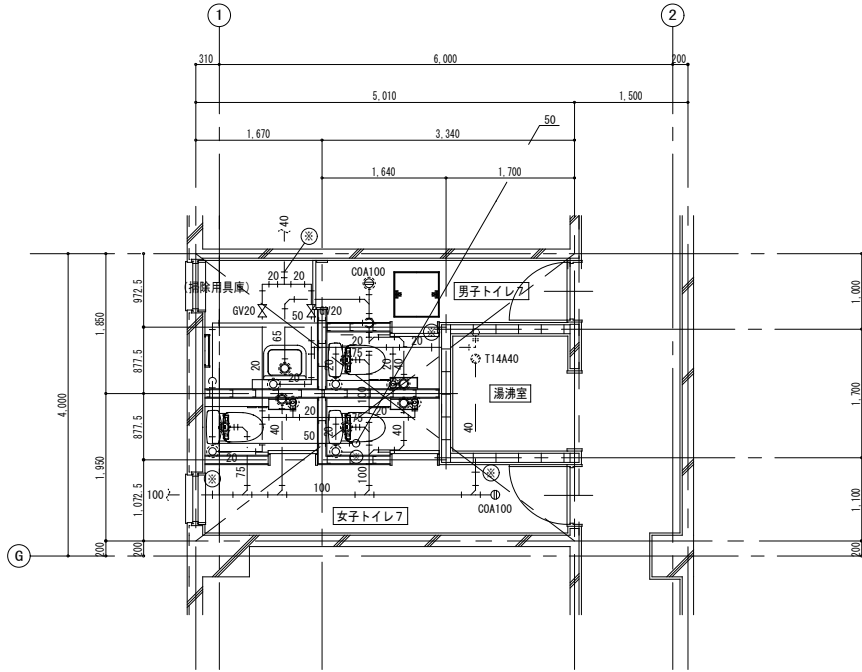
工事名称 花巻市文化会館トイレ等改修工事	図面番号 M — 17
図面名称 【既存・改修】 衛生設備 トイレ5、6廻り詳細図	縮尺 A1=1/50 A3=1/100

凡 例
—— (実線) 既存撤去設備を示す
— (破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗ 既存との分岐、接続部分を示す
⊗ 既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛銅鋼管
排水管材料：塩ビ被覆銅管
通気管材料：亜鉛銅鋼管



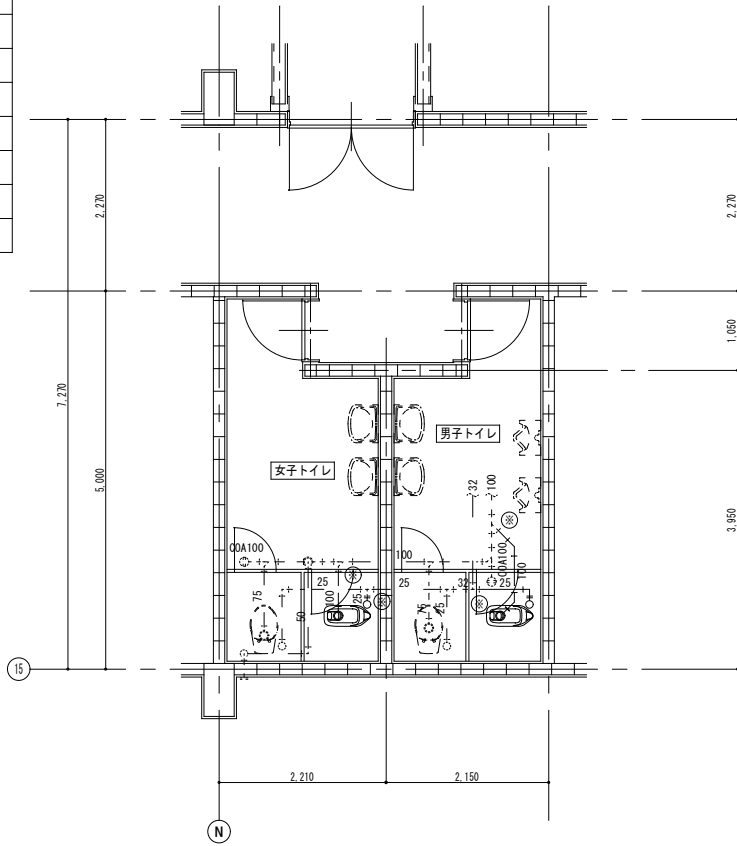
既存 トイレ7 (1階 管理部門)

凡 例
—— (実線) 新設設備を示す
— (破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗ 既存との分岐、接続部分を示す
⊗ 床はつり



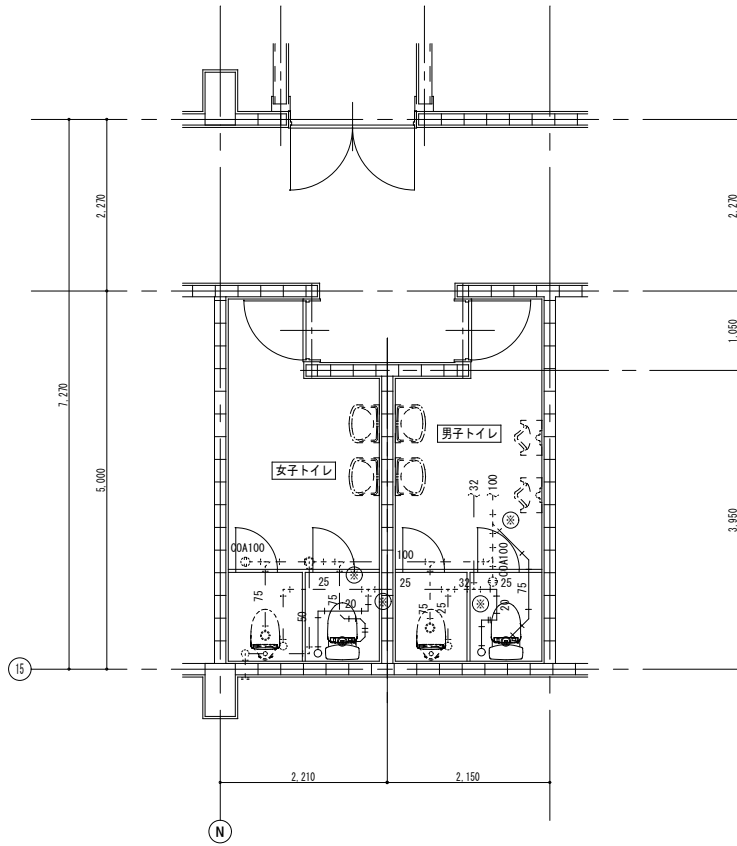
改修 トイレ7 (1階 管理部門)

凡 例
—— (実線) 既存撤去設備を示す
— (破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗ 既存との分岐、接続部分を示す
⊗ 既存との切断部分を示す
給水管材料：水道用亜鉛銅鋼管
排水管材料：塩ビ被覆銅管
通気管材料：亜鉛銅鋼管



既存 楽屋トイレ

凡 例
—— (実線) 新設設備を示す
— (破線) 既存設備再使用、残置を示す
⊗ 既存との分岐、接続部分を示す
⊗ 床はつり



改修 楽屋トイレ



一級建築士事務所 岩手県知事登録 第け(2811)441号
髙橋建築設計事務所
岩手県花巻市西大通り2丁目8番19号 TEL (0198) 22-4055

検図	管理建築士 1級建築士 第219344号 佐野 保
設計年月	2024.10
担当建築士	1級建築士 第331042号 照井 善信

工事名称	花巻市文化会館トイレ等改修工事
図面名称	【既存・改修】 衛生設備 トイレ7、楽屋トイレ廻り詳細図

図面番号	M — 18
縮尺	A1=1/50 A3=1/100